

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2020年7月20日～2025年7月18日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	資産成長型	Society 5.0関連株マザーファンドの受益証券
	予想分配金提示型	Society 5.0関連株マザーファンド
組入制限	ベビーファンドの マザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの 投資信託証券組入上限比率	
分配方針	資産成長型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
	予想分配金提示型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、下記イ、およびロ、に基づき分配します。 イ. 計算期末の前営業日の基準価額（1万口当り。既払分配金を加算しません。以下同じ。）が10,000円未満の場合、原則として、分配は行ないません。 ロ. 計算期末の前営業日の基準価額が10,000円以上の場合、原則として、分配対象額の範囲内で、当該基準価額に応じ、下記の金額（1万口当り）を分配することをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 (a)10,000円以上11,000円未満の場合・・・100円 (b)11,000円以上12,000円未満の場合・・・200円 (c)12,000円以上13,000円未満の場合・・・300円 (d)13,000円以上14,000円未満の場合・・・400円 (e)14,000円以上の場合・・・500円 なお、当該計算期末に向けて基準価額が急激に変動した場合等には、上記の分配を行わないことがあります。

ダイワSociety 5.0関連株ファンド  
(資産成長型)  
(予想分配金提示型)  
(愛称：スマートテクノロジー)

運用報告書（全体版）

資産成長型 第5期（決算日 2023年1月19日）

（第25期（決算日 2022年8月19日）  
第26期（決算日 2022年9月20日）  
第27期（決算日 2022年10月19日）  
第28期（決算日 2022年11月21日）  
第29期（決算日 2022年12月19日）  
第30期（決算日 2023年1月19日）

予想分配金提示型  
(作成対象期間 2022年7月20日～2023年1月19日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<2744>  
<2745>

## 投資ユニバースの概要

Society 5.0 (※) に合致する投資信託証券を選定し、投資ユニバースとします。

※Society 5.0とは、Society 1.0 (狩猟社会)、Society 2.0 (農耕社会)、Society 3.0 (工業社会)、Society 4.0 (情報社会) に続く、未来社会のモデルを意味する言葉です。科学技術の高度な発展を基盤として様々な困難や課題を解決し、利便性の高い社会を実現することが期待されています。

コ ン セ プ ト	投 資 信 託 証 券	実 質 的 な 投 資 対 象
支える技術 (デジタル基盤技術等)	グローバルIoT関連株ファンド (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) (以下、「グローバルIoT関連株ファンド (為替ヘッジなし)」という場合があります。)	世界の株式
	テクノロジー株式ファンド (適格機関投資家専用) (以下、「テクノロジー株式ファンド」という場合があります。)	米国の株式
	三菱UFJ国際サイバーセキュリティ株式オープン (為替ヘッジなし) (FOFs用) (適格機関投資家限定) (以下、「三菱UFJ国際サイバーセキュリティ株式オープン (為替ヘッジなし)」という場合があります。)	世界の株式
	グローバルX AI&ビッグデータETF (米国籍、米ドル建) (以下、「グローバルX AI&ビッグデータETF」という場合があります。)	世界の株式
健康的な暮らし (医療等)	フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) (以下、「フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト (為替ヘッジなし)」という場合があります。)	世界の株式
	Nikkoam FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド (適格機関投資家向け) (以下、「Nikkoam グローバル全生物ゲノム株式ファンド」という場合があります。)	世界の株式
	グローバルX長寿・高齢社会ETF (米国籍、米ドル建) (以下、「グローバルX長寿・高齢社会ETF」という場合があります。)	世界の株式
	グローバルX eドック (遠隔医療&デジタルヘルス)ETF (米国籍、米ドル建) (以下、「グローバルX eドック (遠隔医療&デジタルヘルス)ETF」という場合があります。)	世界の株式
便利な暮らし (省力化等)	アクサIM・グローバル・フィンテック関連株株式ファンド (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) (以下、「アクサIM・グローバル・フィンテック関連株株式ファンド (為替ヘッジなし)」という場合があります。)	世界の株式
	アクサIM・グローバル・ロボット関連株株式ファンド (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) (以下、「アクサIM・グローバル・ロボット関連株株式ファンド (為替ヘッジなし)」という場合があります。)	世界の株式
	SMDAM・グローバルEV関連株ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用) (以下、「SMDAM・グローバルEV関連株ファンド」という場合があります。)	世界の株式
豊かな暮らし (消費・サービス等)	SMDAM・フード・テクノロジー株式ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用) (以下、「SMDAM・フード・テクノロジー株式ファンド」という場合があります。)	世界の株式
	Nikkoam FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド (適格機関投資家向け) (以下、「Nikkoam グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド」という場合があります。)	世界の株式
	グローバルX eコマースETF (米国籍、米ドル建) (以下、「グローバルX eコマースETF」という場合があります。)	世界の株式
	グローバルX ヒーローズ (ゲーム&eスポーツ)ETF (米国籍、米ドル建) (以下、「グローバルX ヒーローズ (ゲーム&eスポーツ)ETF」という場合があります。)	世界の株式
	グローバルX クラウド・コンピューティングETF (米国籍、米ドル建) (以下、「グローバルX クラウド・コンピューティングETF」という場合があります。)	世界の株式
	グローバルX ソーシャルメディアETF (米国籍、米ドル建) (以下、「グローバルX ソーシャルメディアETF」という場合があります。)	世界の株式

資産成長型

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 分 込 配 金		期 騰 落 中 率		投 資 組 入 信 証 比	投 資 組 入 証 比	純 資 産 額
		税 分	込 配 金	期 騰 落	中 率			
1 期末(2021年1月19日)	円 12,581		円 0		% 25.8	% 94.9	% -	百万円 67,410
2 期末(2021年7月19日)	13,143		0		4.5	96.4	-	105,009
3 期末(2022年1月19日)	12,154		0	△	7.5	97.7	-	80,145
4 期末(2022年7月19日)	10,626		0	△	12.6	97.7	-	60,701
5 期末(2023年1月19日)	10,133		0	△	4.6	97.2	-	49,429

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

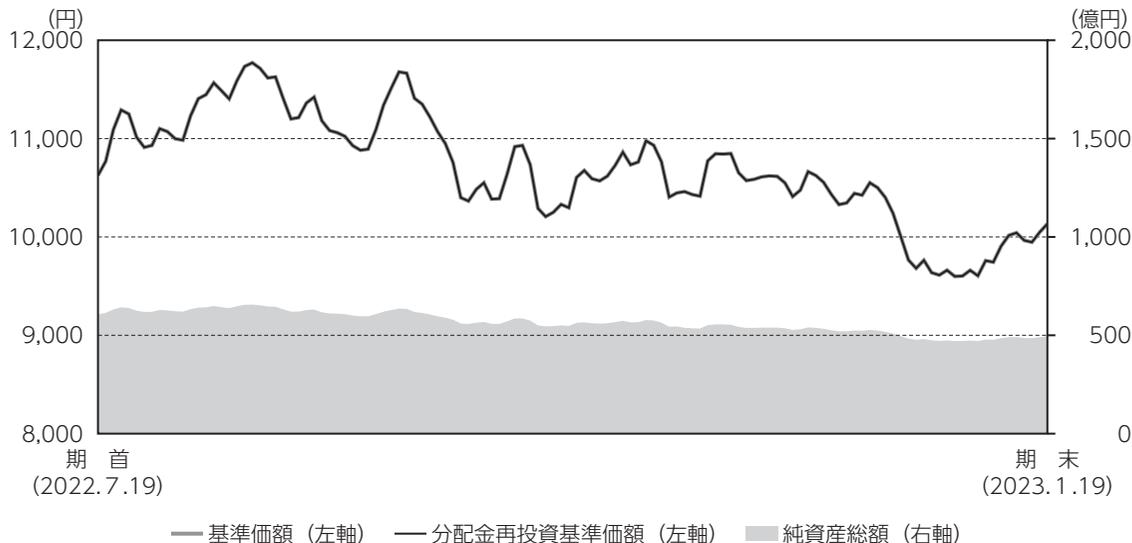
(注2) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- \*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- \*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■基準価額・騰落率

期首：10,626円

期末：10,133円（分配金0円）

騰落率：△4.6%（分配金込み）

#### ■基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を通じて、Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資した結果、組入ファンドの騰落率と組入状況から、Nikkoam グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド、Nikkoam グローバル全生物ゲノム株式ファンド、三菱UFJ国際サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）などの基準価額の下落がマイナス要因となり、当ファンドの基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		投 資 組 資 益 入	信 証 比	託 券 率	投 資 組 資 入 証 比	券 率
	騰 落 率	率					
(期首) 2022年 7月19日	円 10,626	% —		97.7	%		% —
7 月末	11,101	4.5		98.0			—
8 月末	11,082	4.3		96.5			—
9 月末	10,551	△0.7		97.0			—
10月末	10,762	1.3		97.2			—
11月末	10,411	△2.0		96.6			—
12月末	9,603	△9.6		96.8			—
(期末) 2023年 1月19日	10,133	△4.6		97.2			—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2022.7.20~2023.1.19)

### ■グローバル株式市況

グローバル株式市況は上昇しました。

欧米の株式市場は、当作成期首より、米国のインフレピークアウト期待が高まり上昇しました。2022年8月下旬以降は、欧州ではインフレ高進への警戒や天然ガス調達への不透明感から、米国ではFRB（米国連邦準備制度理事会）議長講演において利上げ継続姿勢が強調されたことへの懸念から、株式市場は下落しました。10月以降は、米国での今後の利上げペースが鈍化すると期待の高まりや、中国のゼロコロナ政策の緩和期待から、欧米の株式市場は上昇しました。12月には欧米景気への不透明感が意識され株式市場は下落しましたが、2023年初めから当作成期末にかけては米国の経済指標からインフレ鈍化が示されたことから、欧米の株式市場は上昇しました。

国内株式市場は、当作成期首より横ばいで推移した後、2022年10月以降は米国の利上げペースの鈍化への期待の高まりから上昇しました。12月には日銀による金融緩和の修正を受けた長期金利と円の上昇を背景に下落となりましたが、当作成期末にかけては底堅い推移となりました。

### ■為替相場

為替相場は、円安基調で推移した後、当作成期末にかけて円高基調となりました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より下落（円高）しましたが、2022年8月以降、米国金利が上昇すると日米金利差の拡大などから円安米ドル高基調となりました。また、米国や欧州などの中央銀行がインフレ抑制のために金融引き締めを継続する姿勢である一方、日銀は引き続き金融緩和政策を維持していたことから、ユーロ対円為替相場なども上昇（円安）しました。11月以降は、米国でのインフレ減速期待の高まりから長期を中心に米国金利が低下したこと、日銀による金融緩和の修正により日本の長期金利が大きく上昇し日米金利差の縮小が意識されたことから、当作成期末にかけて円高米ドル安が進行しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「Society 5.0関連株マザーファンド」の受益証券を通じて、Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

### ■Society 5.0関連株マザーファンド

投資信託証券の選定および組入比率の決定にあたっては、以下の方針を基本として運用を行います。

- イ. Society 5.0に合致する投資信託証券を選定し投資対象の投資信託証券とします。
- ロ. Society 5.0を「支える技術（デジタル基盤技術等）」「健康的な暮らし（医療等）」「便利な暮らし（省力化等）」「豊かな暮らし（消費・サービス等）」の4つのコンセプトに分け、それぞれの成長性を考慮して、各コンセプトへの投資配分を決定します。
- ハ. 投資対象の投資信託証券の中から、成長性を考慮して組入投資信託証券を選定し、各コンセプト内における投資配分を決定します。
- ニ. 投資対象の投資信託証券、各コンセプトおよび組入投資信託証券への投資配分については、適宜見直しを行います。

ポートフォリオについて

(2022.7.20~2023.1.19)

■当ファンド

「Society 5.0関連株マザーファンド」の受益証券を通じて、Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行いました。

■Society 5.0関連株マザーファンド

投資信託証券の選定および組入比率の決定にあたっては、以下の方針を基本として運用を行いました。

- イ. Society 5.0に合致する投資信託証券を選定し投資対象の投資信託証券としました。
  - ロ. Society 5.0を「支える技術（デジタル基盤技術等）」「健康的な暮らし（医療等）」「便利な暮らし（省力化等）」「豊かな暮らし（消費・サービス等）」の4つのコンセプトに分け、それぞれの成長性を考慮して、各コンセプトへの投資配分を決定しました。
  - ハ. 投資対象の投資信託証券の中から、成長性を考慮して組入投資信託証券を選定し、各コンセプト内における投資配分を決定しました。
- 二. 投資対象の投資信託証券、各コンセプトおよび組入投資信託証券への投資配分については、適宜見直しを行いました。

■マザーファンドにおける組入ファンドの当作成期中の騰落率および組入比率

組入ファンド名	騰落率	組入比率	
		当作成期首	当作成期末
グローバルIoT関連株ファンド（為替ヘッジなし）	% 10.2	% 3.5	% 4.9
テクノロジー株式ファンド	△6.0	7.9	8.0
三菱UFJ国際サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）	△14.2	8.1	7.2
グローバルX AI&ビッグデータETF	△4.4	6.0	3.4
フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト（為替ヘッジなし）	5.6	8.4	7.9
Nikkoam グローバル全生物ゲノム株式ファンド	△14.6	6.6	5.1
グローバルX長寿・高齢社会ETF <span style="float: right;">(追加)</span>	△1.8	—	1.5
グローバルX eドック（遠隔医療&デジタルヘルス）ETF	△4.5	6.1	7.7
アクサIM・グローバル・フィンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）	5.5	6.5	7.6
アクサIM・グローバル・ロボット関連株式ファンド（為替ヘッジなし）	4.7	7.5	7.2
SMDAM・グローバルEV関連株ファンド	0.6	9.9	10.0
SMDAM・フード・テクノロジー株式ファンド	1.3	2.6	8.2
Nikkoam グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド	△15.3	7.6	5.2
グローバルX eコマースETF	2.6	1.8	1.5
グローバルX ヒーローズ（ゲーム&eスポーツ）ETF	△13.1	1.8	2.8
グローバルX クラウド・コンピューティングETF	△3.5	7.4	7.2
グローバルX ソーシャルメディアETF	△2.7	6.1	1.8

(注1) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率。

(注2) 「グローバルX長寿・高齢社会ETF」の騰落率は、2023年1月10日から当作成期末までの期間で算出。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期は、信託財産の成長を考慮し、収益分配を見送らせていただきました。  
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2022年7月20日 ～2023年1月19日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（%）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	2,606

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「Society 5.0関連株マザーファンド」の受益証券を通じて、Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

### ■Society 5.0関連株マザーファンド

投資信託証券の選定および組入比率の決定にあたっては、以下の方針を基本として運用を行います。

- イ. Society 5.0に合致する投資信託証券を選定し投資対象の投資信託証券とします。
- ロ. Society 5.0を「支える技術（デジタル基盤技術等）」「健康的な暮らし（医療等）」「便利な暮らし（省力化等）」「豊かな暮らし（消費・サービス等）」の4つのコンセプトに分け、それぞれの成長性を考慮して、各コンセプトへの投資配分を決定します。
- ハ. 投資対象の投資信託証券の中から、成長性を考慮して組入投資信託証券を選定し、各コンセプト内における投資配分を決定します。
- ニ. 投資対象の投資信託証券、各コンセプトおよび組入投資信託証券への投資配分については、適宜見直しを行います。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2022.7.20~2023.1.19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	60円	0.565%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,699円です。
(投 信 会 社)	(18)	(0.166)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(42)	(0.388)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.011)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投 資 信 託 受 益 証 券)	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	0	0.002	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.000)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	61	0.568	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

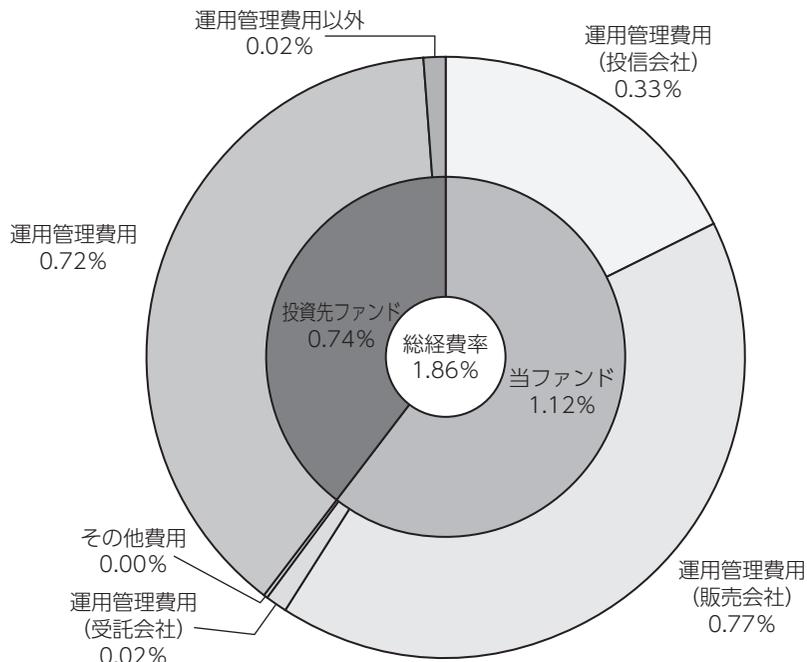
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.86%です。



総経費率 (①+②+③)	1.86%
①当ファンドの費用の比率	1.12%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.72%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.02%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2022年7月20日から2023年1月19日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
Society 5.0関連株マザーファンド	14,851	15,950	8,422,482	9,297,774

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表  
親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円	千口	千口	千円
Society 5.0関連株マザーファンド	55,823,505	47,415,874	49,397,858			

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年1月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
Society 5.0関連株マザーファンド	49,397,858	99.3
コール・ローン等、その他	353,244	0.7
投資信託財産総額	49,751,102	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝128.49円です。

(注3) Society 5.0関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(21,092,576千円)の投資信託財産総額(78,766,072千円)に対する比率は、26.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年1月19日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	49,751,102,800円
コール・ローン等	353,244,675
Society 5.0関連株マザーファンド(評価額)	49,397,858,125
(B) 負債	321,531,711
未払信託報酬	320,390,592
その他未払費用	1,141,119
(C) 純資産総額(A - B)	49,429,571,089
元本	48,778,742,177
次期繰越損益金	650,828,912
(D) 受益権総口数	48,778,742,177口
1万口当り基準価額(C / D)	10,133円

\*期首における元本額は57,123,803,826円、当作成期間中における追加設定元本額は569,843,817円、同解約元本額は8,914,905,466円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は10,133円です。

■損益の状況

当期 自2022年7月20日 至2023年1月19日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 55,240円
受取利息	3,198
支払利息	△ 58,438
(B) 有価証券売買損益	△ 2,078,084,004
売買益	387,193,064
売買損	△ 2,465,277,068
(C) 信託報酬等	△ 321,531,711
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 2,399,670,955
(E) 前期繰越損益金	△ 5,721,080,766
(F) 追加信託差損益金	8,771,580,633
(配当等相当額)	( 4,995,244,417)
(売買損益相当額)	( 3,776,336,216)
(G) 合計(D + E + F)	650,828,912
次期繰越損益金(G)	650,828,912
追加信託差損益金	8,771,580,633
(配当等相当額)	( 4,995,244,417)
(売買損益相当額)	( 3,776,336,216)
分配準備積立金	6,341,185,987
繰越損益金	△14,461,937,708

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	6,371,964,918
(d) 分配準備積立金	6,341,185,987
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	12,713,150,905
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	12,713,150,905
(h) 受益権総口数	48,778,742,177口

予想分配金提示型

設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		投資組 資産入 信証比 託券率	投資組 資産入 証比 券率	純資産額
		税分 込配 み金	期騰 落 中率			
	円	円	%	%	%	百万円
1 期末(2020年 8 月19日)	10,173	100	2.7	93.8	—	5,653
2 期末(2020年 9 月23日)	10,018	100	△ 0.5	92.8	—	7,245
3 期末(2020年10月19日)	10,617	100	7.0	93.9	—	8,781
4 期末(2020年11月19日)	10,487	100	△ 0.3	94.6	—	10,479
5 期末(2020年12月21日)	11,331	200	10.0	93.5	—	14,746
6 期末(2021年 1 月19日)	11,694	200	5.0	95.0	—	19,116
7 期末(2021年 2 月19日)	12,248	300	7.3	92.7	—	27,024
8 期末(2021年 3 月19日)	11,439	200	△ 5.0	94.4	—	32,275
9 期末(2021年 4 月19日)	11,570	200	2.9	95.3	—	39,271
10期末(2021年 5 月19日)	10,627	100	△ 7.3	96.3	—	40,506
11期末(2021年 6 月21日)	11,240	200	7.7	96.4	—	47,086
12期末(2021年 7 月19日)	11,028	200	△ 0.1	95.6	—	49,044
13期末(2021年 8 月19日)	10,758	100	△ 1.5	95.9	—	50,793
14期末(2021年 9 月21日)	10,892	200	3.1	96.4	—	52,375
15期末(2021年10月19日)	10,914	200	2.0	97.7	—	54,400
16期末(2021年11月19日)	11,064	200	3.2	96.7	—	55,508
17期末(2021年12月20日)	9,944	100	△ 9.2	97.0	—	50,915
18期末(2022年 1 月19日)	9,484	0	△ 4.6	96.7	—	48,412
19期末(2022年 2 月21日)	8,758	0	△ 7.7	98.0	—	44,184
20期末(2022年 3 月22日)	8,902	0	1.6	97.5	—	44,365
21期末(2022年 4 月19日)	9,132	0	2.6	97.7	—	44,614
22期末(2022年 5 月19日)	8,119	0	△11.1	97.1	—	38,521
23期末(2022年 6 月20日)	7,746	0	△ 4.6	97.0	—	35,562
24期末(2022年 7 月19日)	8,296	0	7.1	97.7	—	36,908
25期末(2022年 8 月19日)	9,070	0	9.3	98.4	—	38,793
26期末(2022年 9 月20日)	8,760	0	△ 3.4	98.1	—	35,980
27期末(2022年10月19日)	8,280	0	△ 5.5	98.2	—	33,148
28期末(2022年11月21日)	8,255	0	△ 0.3	97.7	—	31,981
29期末(2022年12月19日)	7,996	0	△ 3.1	97.8	—	30,066
30期末(2023年 1 月19日)	7,912	0	△ 1.1	97.2	—	29,037

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

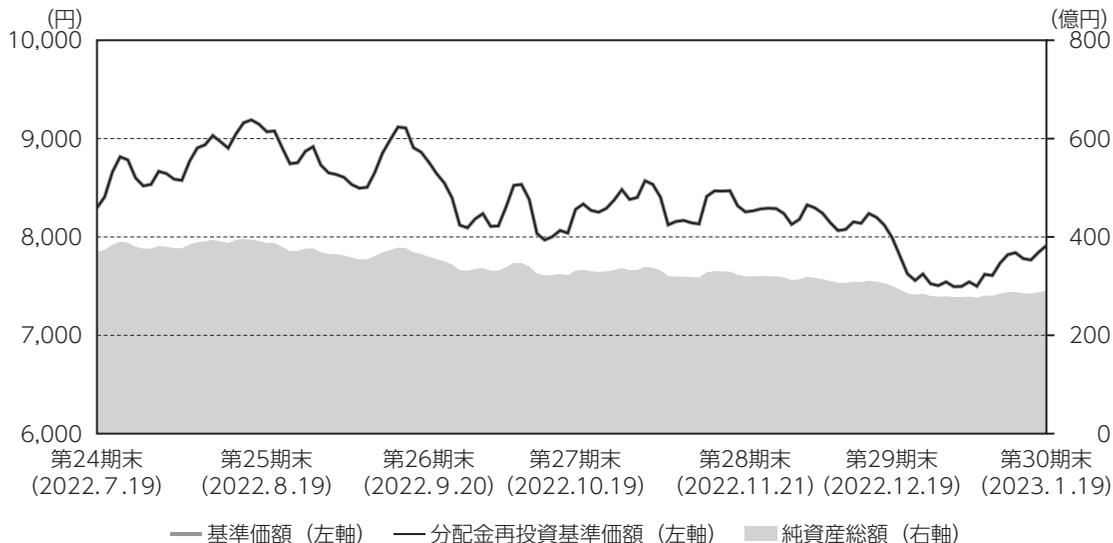
(注2) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### 基準価額・騰落率

第25期首：8,296円

第30期末：7,912円（既払分配金0円）

騰落率：△4.6%（分配金再投資ベース）

#### 基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を通じて、Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資した結果、組入ファンドの騰落率と組入状況から、Nikkoam グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド、Nikkoam グローバル全生物ゲノム株式ファンド、三菱UFJ国際サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）などの基準価額の下落がマイナス要因となり、当ファンドの基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

	年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 投 資 証 券 組 入 証 比 率	投 資 証 券 組 入 証 比 率
			騰 落 率	率		
第25期	(期首) 2022年 7 月19日	円	%	%	%	%
	7 月末	8,296	—	97.7	—	—
	(期末) 2022年 8 月19日	8,667	4.5	98.0	—	—
第26期	(期首) 2022年 8 月19日	9,070	—	98.4	—	—
	8 月末	9,070	—	98.4	—	—
	(期末) 2022年 9 月20日	8,652	△4.6	96.5	—	—
第27期	(期首) 2022年 9 月20日	8,760	—	98.1	—	—
	9 月末	8,760	—	98.1	—	—
	(期末) 2022年10月19日	8,237	△6.0	97.0	—	—
第28期	(期首) 2022年10月19日	8,280	—	98.2	—	—
	10月末	8,280	—	98.2	—	—
	(期末) 2022年11月21日	8,402	1.5	97.2	—	—
第29期	(期首) 2022年11月21日	8,255	△0.3	97.7	—	—
	11月末	8,255	—	97.7	—	—
	(期末) 2022年12月19日	8,128	△1.5	96.6	—	—
第30期	(期首) 2022年12月19日	7,996	△3.1	97.8	—	—
	12月末	7,996	—	97.8	—	—
	(期末) 2023年 1 月19日	7,497	△6.2	96.8	—	—
		7,912	△1.1	97.2	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2022.7.20~2023.1.19)

### ■グローバル株式市況

グローバル株式市況は上昇しました。

欧米の株式市場は、当作成期首より、米国のインフレピークアウト期待が高まり上昇しました。2022年8月下旬以降は、欧州ではインフレ高進への警戒や天然ガス調達への不透明感から、米国ではFRB（米国連邦準備制度理事会）議長講演において利上げ継続姿勢が強調されたことへの懸念から、株式市場は下落しました。10月以降は、米国での今後の利上げペースが鈍化すると期待の高まりや、中国のゼロコロナ政策の緩和期待から、欧米の株式市場は上昇しました。12月には欧米景気への不透明感が意識され株式市場は下落しましたが、2023年初めから当作成期末にかけては米国の経済指標からインフレ鈍化が示されたことから、欧米の株式市場は上昇しました。

国内株式市場は、当作成期首より横ばいで推移した後、2022年10月以降は米国の利上げペースの鈍化への期待の高まりから上昇しました。12月には日銀による金融緩和の修正を受けた長期金利と円の上昇を背景に下落となりましたが、当作成期末にかけては底堅い推移となりました。

### ■為替相場

為替相場は、円安基調で推移した後、当作成期末にかけて円高基調となりました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より下落（円高）しましたが、2022年8月以降、米国金利が上昇すると日米金利差の拡大などから円安米ドル高基調となりました。また、米国や欧州などの中央銀行がインフレ抑制のために金融引き締めを継続する姿勢である一方、日銀は引き続き金融緩和政策を維持していたことから、ユーロ対円為替相場なども上昇（円安）しました。11月以降は、米国でのインフレ減速期待の高まりから長期を中心に米国金利が低下したこと、日銀による金融緩和の修正により日本の長期金利が大きく上昇し日米金利差の縮小が意識されたことから、当作成期末にかけて円高米ドル安が進行しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「Society 5.0関連株マザーファンド」の受益証券を通じて、Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

### ■Society 5.0関連株マザーファンド

投資信託証券の選定および組入比率の決定にあたっては、以下の方針を基本として運用を行います。

- イ. Society 5.0に合致する投資信託証券を選定し投資対象の投資信託証券とします。
- ロ. Society 5.0を「支える技術（デジタル基盤技術等）」「健康的な暮らし（医療等）」「便利な暮らし（省力化等）」「豊かな暮らし（消費・サービス等）」の4つのコンセプトに分け、それぞれの成長性を考慮して、各コンセプトへの投資配分を決定します。
- ハ. 投資対象の投資信託証券の中から、成長性を考慮して組入投資信託証券を選定し、各コンセプト内における投資配分を決定します。
- ニ. 投資対象の投資信託証券、各コンセプトおよび組入投資信託証券への投資配分については、適宜見直しを行います。

ポートフォリオについて

(2022.7.20~2023.1.19)

■当ファンド

「Society 5.0関連株マザーファンド」の受益証券を通じて、Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行いました。

■Society 5.0関連株マザーファンド

投資信託証券の選定および組入比率の決定にあたっては、以下の方針を基本として運用を行いました。

- イ. Society 5.0に合致する投資信託証券を選定し投資対象の投資信託証券としました。
  - ロ. Society 5.0を「支える技術（デジタル基盤技術等）」「健康的な暮らし（医療等）」「便利な暮らし（省力化等）」「豊かな暮らし（消費・サービス等）」の4つのコンセプトに分け、それぞれの成長性を考慮して、各コンセプトへの投資配分を決定しました。
  - ハ. 投資対象の投資信託証券の中から、成長性を考慮して組入投資信託証券を選定し、各コンセプト内における投資配分を決定しました。
- 二. 投資対象の投資信託証券、各コンセプトおよび組入投資信託証券への投資配分については、適宜見直しを行いました。

■マザーファンドにおける組入ファンドの当作成期中の騰落率および組入比率

組 入 フ ァ ン ド 名	騰 落 率	組 入 比 率	
		当 作 成 期 首	当 作 成 期 末
	%	%	%
グローバルIoT関連株ファンド（為替ヘッジなし）	10.2	3.5	4.9
テクノロジー株式ファンド	△6.0	7.9	8.0
三菱UFJ国際サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）	△14.2	8.1	7.2
グローバルX AI&ビッグデータETF	△4.4	6.0	3.4
フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト（為替ヘッジなし）	5.6	8.4	7.9
Nikkoam グローバル全生物ゲノム株式ファンド	△14.6	6.6	5.1
グローバルX長寿・高齢社会ETF (追加)	△1.8	-	1.5
グローバルX eドック（遠隔医療&デジタルヘルス）ETF	△4.5	6.1	7.7
アクサIM・グローバル・フィンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）	5.5	6.5	7.6
アクサIM・グローバル・ロボット関連株式ファンド（為替ヘッジなし）	4.7	7.5	7.2
SMDAM・グローバルEV関連株ファンド	0.6	9.9	10.0
SMDAM・フード・テクノロジー株式ファンド	1.3	2.6	8.2
Nikkoam グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド	△15.3	7.6	5.2
グローバルX eコマースETF	2.6	1.8	1.5
グローバルX ヒーローズ（ゲーム&eスポーツ）ETF	△13.1	1.8	2.8
グローバルX クラウド・コンピューティングETF	△3.5	7.4	7.2
グローバルX ソーシャルメディアETF	△2.7	6.1	1.8

(注1) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率。

(注2) 「グローバルX長寿・高齢社会ETF」の騰落率は、2023年1月10日から当作成期末までの期間で算出。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期は、分配方針に基づき、収益分配を見送らせていただきました。  
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
	2022年7月20日 ～2022年8月19日	2022年8月20日 ～2022年9月20日	2022年9月21日 ～2022年10月19日	2022年10月20日 ～2022年11月21日	2022年11月22日 ～2022年12月19日	2022年12月20日 ～2023年1月19日
当期分配金（税込み）（円）	－	－	－	－	－	－
対基準価額比率（％）	－	－	－	－	－	－
当期の収益（円）	－	－	－	－	－	－
当期の収益以外（円）	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額（円）	958	958	958	958	958	958

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「Society 5.0関連株マザーファンド」の受益証券を通じて、Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

### ■Society 5.0関連株マザーファンド

投資信託証券の選定および組入比率の決定にあたっては、以下の方針を基本として運用を行います。

- イ. Society 5.0に合致する投資信託証券を選定し投資対象の投資信託証券とします。
- ロ. Society 5.0を「支える技術（デジタル基盤技術等）」「健康的な暮らし（医療等）」「便利な暮らし（省力化等）」「豊かな暮らし（消費・サービス等）」の4つのコンセプトに分け、それぞれの成長性を考慮して、各コンセプトへの投資配分を決定します。
- ハ. 投資対象の投資信託証券の中から、成長性を考慮して組入投資信託証券を選定し、各コンセプト内における投資配分を決定します。
- ニ. 投資対象の投資信託証券、各コンセプトおよび組入投資信託証券への投資配分については、適宜見直しを行います。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第25期～第30期 (2022.7.20～2023.1.19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	47円	0.565%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8,340円です。
（投 信 会 社）	(14)	(0.166)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(32)	(0.388)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.011)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	－	－	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投 資 信 託 受 益 証 券）	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(0)	(0.000)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	47	0.568	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

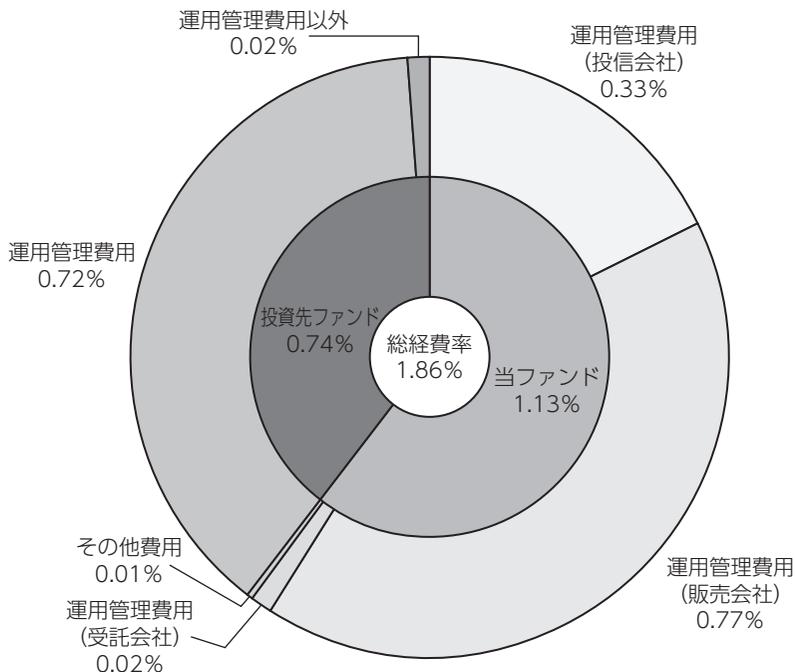
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.86%です。



総経費率 (①+②+③)	1.86%
①当ファンドの費用の比率	1.13%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.72%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.02%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2022年7月20日から2023年1月19日まで)

決算期	第25期～第30期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
Society 5.0関連株マザーファンド	5,626	6,011	6,099,035	6,753,397

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第24期末	第30期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
Society 5.0関連株マザーファンド	33,947,037	27,853,629	29,017,911

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年8月19日)、(2022年9月20日)、(2022年10月19日)、(2022年11月21日)、(2022年12月19日)、(2023年1月19日)現在

項目	第25期末	第26期末	第27期末	第28期末	第29期末	第30期末
<b>(A) 資産</b>	<b>38,996,493,063円</b>	<b>36,281,708,520円</b>	<b>33,378,601,389円</b>	<b>32,135,227,645円</b>	<b>30,200,311,114円</b>	<b>29,065,868,545円</b>
コール・ローン等	74,428,054	55,269,671	69,940,897	51,408,490	77,472,149	47,957,452
Society 5.0関連株マザーファンド(評価額)	38,768,995,009	35,948,142,849	33,121,960,492	31,957,665,155	30,042,741,965	29,017,911,093
未収入金	153,070,000	278,296,000	186,700,000	126,154,000	80,097,000	-
<b>(B) 負債</b>	<b>202,856,759</b>	<b>300,807,142</b>	<b>230,029,392</b>	<b>153,734,172</b>	<b>133,856,679</b>	<b>28,098,008</b>
未払解約金	165,901,751	263,969,663	199,309,220	119,638,520	105,916,833	-
未払信託報酬	36,762,850	36,451,522	30,160,114	33,334,194	27,005,351	26,972,746
その他未払費用	192,158	385,957	560,058	761,458	934,495	1,125,262
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>38,793,636,304</b>	<b>35,980,901,378</b>	<b>33,148,571,997</b>	<b>31,981,493,473</b>	<b>30,066,454,435</b>	<b>29,037,770,537</b>
元本	42,771,845,906	41,073,592,206	40,036,340,813	38,741,127,062	37,602,649,405	36,702,553,944
次期繰越損益金	△ 3,978,209,602	△ 5,092,690,828	△ 6,887,768,816	△ 6,759,633,589	△ 7,536,194,970	△ 7,664,783,407
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>42,771,845,906□</b>	<b>41,073,592,206□</b>	<b>40,036,340,813□</b>	<b>38,741,127,062□</b>	<b>37,602,649,405□</b>	<b>36,702,553,944□</b>
1万口当り基準価額(C/D)	9,070円	8,760円	8,280円	8,255円	7,996円	7,912円

\* 当作成期首における元本額は44,486,475,536円、当作成期間(第25期～第30期)中における追加設定元本額は282,118,383円、同解約元本額は8,066,039,975円です。

\* 第30期末の計算口数当りの純資産額は7,912円です。

\* 第30期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は7,664,783,407円です。

■投資信託財産の構成

2023年1月19日現在

項目	第30期末	
	評価額	比率
	千円	%
Society 5.0関連株マザーファンド	29,017,911	99.8
コール・ローン等、その他	47,957	0.2
投資信託財産総額	29,065,868	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=128.49円です。

(注3) Society 5.0関連株マザーファンドにおいて、第30期末における外貨建純資産(21,092,576千円)の投資信託財産総額(78,766,072千円)に対する比率は、26.8%です。

# ダイワSociety 5.0関連株ファンド（予想分配金提示型）

## ■損益の状況

第25期 自2022年7月20日 至2022年8月19日 第28期 自2022年10月20日 至2022年11月21日  
 第26期 自2022年8月20日 至2022年9月20日 第29期 自2022年11月22日 至2022年12月19日  
 第27期 自2022年9月21日 至2022年10月19日 第30期 自2022年12月20日 至2023年1月19日

項目	第 25 期	第 26 期	第 27 期	第 28 期	第 29 期	第 30 期
(A) 配当等収益	△ 486円	△ 1,787円	△ 1,748円	△ 2,643円	△ 2,465円	△ 1,538円
受取利息	10	31	28	36	32	18
支払利息	△ 496	△ 1,818	△ 1,776	△ 2,679	△ 2,497	△ 1,556
(B) 有価証券売買損益	3,342,416,386	△1,234,939,506	△ 1,892,699,227	△ 61,191,869	△ 947,478,963	△ 278,752,025
売買益	3,444,787,170	46,584,596	56,220,512	14,852,025	8,542,505	32,666,500
売買損	△ 102,370,784	△1,281,524,102	△ 1,948,919,739	△ 76,043,894	△ 956,021,468	△ 311,418,525
(C) 信託報酬等	△ 36,955,008	△ 36,645,321	△ 30,334,215	△ 33,535,594	△ 27,178,388	△ 27,163,513
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,305,460,892	△1,271,586,614	△ 1,923,035,190	△ 94,730,106	△ 974,659,816	△ 305,917,076
(E) 前期繰越損益金	△10,787,301,942	△7,177,502,441	△ 8,233,323,653	△ 9,822,989,065	△ 9,605,401,242	△10,303,052,821
(F) 追加信託差損益金	3,503,631,448	3,356,398,227	3,268,590,027	3,158,085,582	3,043,866,088	2,944,186,490
(配当等相当額)	( 3,853,979,840)	( 3,701,195,972)	( 3,607,796,077)	( 3,491,189,562)	( 3,389,065,139)	( 3,308,426,099)
(売買損益相当額)	(△ 350,348,392)	(△ 344,797,745)	(△ 339,206,050)	(△ 333,103,980)	(△ 345,199,051)	(△ 364,239,609)
(G) 合計(D+E+F)	△ 3,978,209,602	△5,092,690,828	△ 6,887,768,816	△ 6,759,633,589	△ 7,536,194,970	△ 7,664,783,407
次期繰越損益金(G)	△ 3,978,209,602	△5,092,690,828	△ 6,887,768,816	△ 6,759,633,589	△ 7,536,194,970	△ 7,664,783,407
追加信託差損益金	3,503,631,448	3,356,398,227	3,268,590,027	3,158,085,582	3,043,866,088	2,944,186,490
(配当等相当額)	( 3,853,979,840)	( 3,701,195,972)	( 3,607,796,077)	( 3,491,189,562)	( 3,389,065,139)	( 3,308,426,099)
(売買損益相当額)	(△ 350,348,392)	(△ 344,797,745)	(△ 339,206,050)	(△ 333,103,980)	(△ 345,199,051)	(△ 364,239,609)
分配準備積立金	246,886,313	236,843,728	230,795,420	223,219,848	216,190,454	210,530,135
繰越損益金	△ 7,728,727,363	△8,685,932,783	△10,387,154,263	△10,140,939,019	△10,796,251,512	△10,819,500,032

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第 25 期	第 26 期	第 27 期	第 28 期	第 29 期	第 30 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	3,853,979,840	3,701,195,972	3,607,796,077	3,491,189,562	3,389,065,139	3,308,426,099
(d) 分配準備積立金	246,886,313	236,843,728	230,795,420	223,219,848	216,190,454	210,530,135
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	4,100,866,153	3,938,039,700	3,838,591,497	3,714,409,410	3,605,255,593	3,518,956,234
(f) 分配金	0	0	0	0	0	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	4,100,866,153	3,938,039,700	3,838,591,497	3,714,409,410	3,605,255,593	3,518,956,234
(h) 受益権総口数	42,771,845,906□	41,073,592,206□	40,036,340,813□	38,741,127,062□	37,602,649,405□	36,702,553,944□

## &lt;補足情報&gt;

当ファンド（ダイワSociety 5.0関連株ファンド（資産成長型）／（予想分配金提示型））が投資対象としている「Society 5.0関連株マザーファンド」の決算日（2022年7月19日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、2023年1月19日現在におけるSociety 5.0関連株マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

### ■Society 5.0関連株マザーファンドの主要な売買銘柄 投資信託受益証券

(2022年7月20日から2023年1月19日まで)

買		付			売		付		
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価		
	千口	千円	円		千口	千円	円		
SMDAM・フード・テクノロジー株式ファンド（FOF s用）（適格機関投資家専用）	2,677,602.416	4,000,000	14,938	GLOBAL X SOCIAL MEDIA ETF（アメリカ）	1,000	4,206,153	4,206		
GLOBAL X AGING POPULATION ETF（アメリカ）	350	1,210,986	3,459	GLOBAL X ART INTEL & TECH（アメリカ）	1,050	2,993,578	2,851		
GLOBAL X VIDEO GAMES& ESPORT（アメリカ）	400	1,016,282	2,540	Nikkoam FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド（適格機関投資家向け）	2,409,176.599	2,700,000	11,207		
グローバルIoT関連株ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	390,622.324	900,000	23,040	フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	1,876,354.148	2,700,000	14,389		
Nikkoam FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド（適格機関投資家向け）	823,460.908	700,000	8,500	Nikkoam FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド（適格機関投資家向け）	2,947,312.066	2,100,000	7,125		
Nikkoam FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド（適格機関投資家向け）	374,728.322	500,000	13,342	アクサIM・グローバル・ロボット関連株株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	805,648.118	2,000,000	24,824		
GLX TELEMEDICINE DIG HEALTH（アメリカ）	200	327,949	1,639	SMDAM・グローバルEV関連株ファンド（FOF s用）（適格機関投資家専用）	1,101,724.374	1,900,000	17,245		
フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	137,797.989	200,000	14,513	GLOBAL X CLOUD COMPUTING ETF（アメリカ）	600	1,429,347	2,382		
アクサIM・グローバル・フィンテック関連株株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	149,913.8	200,000	13,340	三菱UFJ国際サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）（FOF s用）（適格機関投資家限定）	1,003,508.174	1,250,000	12,456		
				テクノロジー株式ファンド（適格機関投資家専用）	858,118.066	1,150,000	13,401		

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

下記は、2023年1月19日現在におけるSociety 5.0関連株マザーファンド（75,269,503千口）の内容です。

## (1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	2023年1月19日現在		
	口数	評価額	比率
<b>国内投資信託受益証券</b>	千口	千円	%
Nikkoam FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド（適格機関投資家向け）	3,827,106.327	4,073,189	5.2
Nikkoam FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド（適格機関投資家向け）	5,543,829.041	3,994,883	5.1
SMDAM・グローバルEV関連株ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	4,696,639.627	7,874,855	10.0
SMDAM・フード・テクノロジー株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	4,457,960.994	6,407,427	8.2
テクノロジー株式ファンド（適格機関投資家専用）	5,383,264.816	6,240,818	8.0
フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	4,425,643.038	6,233,518	7.9
三菱UFJ国際サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）（FOFs用）（適格機関投資家限定）	5,219,264.224	5,666,033	7.2
アクサIM・グローバル・フィンテック関連株ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	4,604,475.609	5,940,694	7.6
グローバルIoT関連株ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	1,702,777.748	3,808,773	4.9
アクサIM・グローバル・ロボット関連株ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	2,337,945.919	5,665,076	7.2
<b>合計</b>	<b>口数、金額 銘柄数&lt;比率&gt;</b>	<b>42,198,907.343 10銘柄</b>	<b>&lt;71.3%&gt;</b>

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

## (2) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	2023年1月19日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
<b>外国投資信託受益証券 （アメリカ）</b>	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
GLOBAL X ART INTEL & TECH	963.079	20,918	2,687,763	3.4
GLOBAL X AGING POPULATION ETF	350	9,394	1,207,035	1.5
GLOBAL X SOCIAL MEDIA ETF	315	10,826	1,391,103	1.8
GLOBAL X E-COMMERCE ETF	502.587	9,307	1,195,973	1.5
GLOBAL X CLOUD COMPUTING ETF	2,600	43,940	5,645,850	7.2
GLOBAL X VIDEO GAMES& ESPORT	878.909	17,191	2,208,930	2.8
GL X TELEMEDICINE DIG HEALTH	3,805	46,839	6,018,413	7.7
<b>合計</b>	<b>口数、金額 銘柄数&lt;比率&gt;</b>	<b>9,414,575 7銘柄</b>	<b>20,355,070</b>	<b>&lt;26.0%&gt;</b>

(注1) 邦貨換算金額は、2023年1月19日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

# Society 5.0関連株マザーファンド

運用報告書 第2期 (決算日 2022年7月19日)

(作成対象期間 2021年7月20日～2022年7月19日)

Society 5.0関連株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

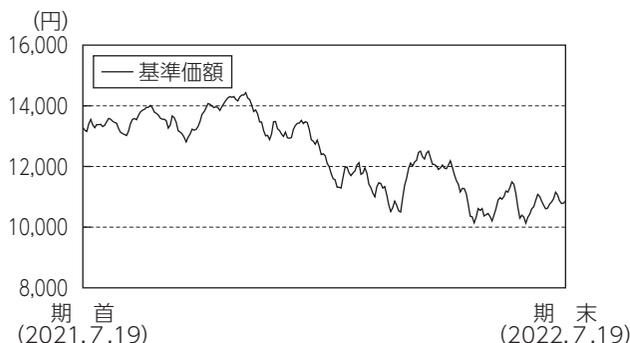
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	別に定める投資信託証券
投資信託証券組入制限	無制限

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## ■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額	騰 落 率	投資信託証券 組入比率	投資信託証券 組入比率
	円	%	%	%
(期首) 2021年 7月19日	13,288	-	96.5	-
7月末	13,383	0.7	97.0	-
8月末	13,685	3.0	97.4	-
9月末	13,177	△ 0.8	95.8	-
10月末	13,849	4.2	98.1	-
11月末	13,467	1.3	96.5	-
12月末	13,413	0.9	97.5	-
2022年 1月末	11,288	△15.1	98.3	-
2月末	11,330	△14.7	98.3	-
3月末	12,505	△ 5.9	97.6	-
4月末	11,162	△16.0	96.9	-
5月末	10,886	△18.1	97.2	-
6月末	10,853	△18.3	97.1	-
(期末) 2022年 7月19日	10,863	△18.2	97.8	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

## 《運用経過》

## ◆ 基準価額等の推移について

## 【基準価額・騰落率】

期首：13,288円 期末：10,863円 騰落率：△18.2%

## 【基準価額の主な変動要因】

Society 5.0 (※) をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資した結果、組入ファンドの騰落率と組入状況から、Nikkoam グローバル全生物ゲノム株式ファンドやグローバルX ソーシャルメディア ETFなど多くの投資対象の投資信託証券の基準価額が下落したことがマイナス要因となり、当ファンドの基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※ Society 5.0とは、Society 1.0 (狩猟社会)、Society 2.0 (農耕社会)、Society 3.0 (工業社会)、Society 4.0 (情報社会) に続く、未来社会のモデルを意味する言葉です。科学技術の高度な発展を基盤として様々な困難や課題を解決し、利便性の高い社会を実現することが期待されています。

## ◆ 投資環境について

## ○ グローバル株式市況

グローバル株式市況は、当作成期前半は上昇しましたが、後半は下落しました。

当作成期首より、良好な経済指標および企業決算の発表が続いた

ことなどにより欧米の株式市場は上昇しました。一方で、中国当局による規制強化が嫌気されたことから中国の株式市場は軟調な展開となりました。また、日本の株式市場は2021年9月半ばにかけて新政権への期待感から上昇しました。9月末にかけては、米国の量的金融緩和の早期縮小観測や連邦政府の債務上限問題、増税への不透明感などから米国を中心に株価は下落しました。10月に入ると、債務上限問題の一時棚上げや良好な企業決算の発表を受け、株式市場は米国を中心に再び上昇しました。その後も、CPI (消費者物価指数) の上昇加速を受けて早期利上げ観測が強まったことや、新型コロナウイルスの新変異株への警戒感が広がったことなどから一時的に下落する局面はあったものの、良好な経済指標の発表が相次いだことなどから、年末にかけて株価は高値圏で推移しました。2022年に入ると、FRB (米国連邦準備制度理事会) による金融引き締め懸念で金利が上昇したことや、ロシアによるウクライナ侵攻で地政学リスクが顕在化したことなどが懸念され、欧米や中国、日本といった株式市場で2022年3月半ばにかけて下落しました。3月後半は、FRBの利上げ決定で悪材料出尽くし観測が強まったことや、中国当局が金融市場を下支えすることへの期待を受け一時反発しました。4月以降は、インフレ率の高止まりやFRBによる利上げ加速で金利が上昇したこと、また住宅関連などの経済統計が悪化して景気の先行きに対する懸念が高まったことなどから、米国を中心に株価は下落しました。中国や日本では中国政府による景気対策への期待が支援材料となったこと、中国・上海市のロックダウン (都市封鎖) が解除されたことなどを受けて当作成期末にかけて底堅い推移となりました。

## ○ 為替相場

米ドル為替相場は対円で上昇 (円安) しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首よりおおむねレンジ内での推移が続きましたが、米国の利上げ回数の増加観測などを受けて上昇しました。2022年に入ってからは、レンジ内での推移が続いた後、3月にFRB (米国連邦準備制度理事会) が政策金利見直しを大幅に引き上げたのに対し、日銀は指値オペを行い長期金利上昇の抑制を図るなど、日米の金融政策の相違がより明確となっており、円安米ドル高が大きく進行しました。ユーロ対円為替相場は、当作成期首よりおおむねレンジ内での推移となりましたが、2022年3月に一時下落 (円高) した後、急速に円安ユーロ高が進行しました。米ドルは、4月に入ってから米国金利が上昇したことなどから米ドル円はさらに上昇となりました。5月には、米ドルは米国景気への懸念などからリスク回避姿勢が強まり米ドル円は下落しましたが、ユーロは欧州で金融政策正常化の方針が明確にされたことなどから、ユーロ円は上昇しました。その後、当作成期末にかけては米国で大幅な利上げが行われたことなどから米ドル円は再度上昇となりました。一方ユーロ円は、ガス価格の高騰による景気後退懸念などから上昇幅を縮小しました。

## ◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

投資信託証券の選定および組入比率の決定にあたっては、以下の方針を基本として運用を行います。

イ、Society 5.0に合致する投資信託証券を選定し投資対象の投資信託証券とします。

ロ、Society 5.0に「支える技術 (デジタル基盤技術等)」「健康的な暮らし (医療等)」「便利な暮らし (省力化等)」「豊かな暮らし (消費・サービス等)」の4つのコンセプトに分け、それ

それぞれの成長性を考慮して、各コンセプトへの投資配分を決定します。

八、投資対象の投資信託証券の中から、成長性を考慮して組入投資信託証券を選定し、各コンセプト内における投資配分を決定します。

二、投資対象の投資信託証券、各コンセプトおよび組入投資信託証券への投資配分については、適宜見直しを行います。

#### ◆ポートフォリオについて

Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

投資信託証券の選定および組入比率の決定にあたっては、以下の方針を基本として運用を行いました。

イ、Society 5.0に合致する投資信託証券を選定し投資対象の投資信託証券としました。

ロ、Society 5.0を「支える技術（デジタル基盤技術等）」「健康的な暮らし（医療等）」「便利な暮らし（省力化等）」「豊かな暮らし（消費・サービス等）」の4つのコンセプトに分け、それぞれの成長性を考慮して、各コンセプトへの投資配分を決定しました。

八、投資対象の投資信託証券の中から、成長性を考慮して組入投資信託証券を選定し、各コンセプト内における投資配分を決定しました。

二、投資対象の投資信託証券、各コンセプトおよび組入投資信託証券への投資配分については、適宜見直しを行いました。

#### ◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

#### 《今後の運用方針》

Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。投資信託証券の選定および組入比率の決定にあたっては、以下の方針を基本として運用を行います。

イ、Society 5.0に合致する投資信託証券を選定し投資対象の投資信託証券とします。

ロ、Society 5.0を「支える技術（デジタル基盤技術等）」「健康的な暮らし（医療等）」「便利な暮らし（省力化等）」「豊かな暮らし（消費・サービス等）」の4つのコンセプトに分け、それぞれの成長性を考慮して、各コンセプトへの投資配分を決定します。

八、投資対象の投資信託証券の中から、成長性を考慮して組入投資信託証券を選定し、各コンセプト内における投資配分を決定します。

二、投資対象の投資信託証券、各コンセプトおよび組入投資信託証券への投資配分については、適宜見直しを行います。

#### ■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買取手手数料 (投資信託受益証券)	1円 (1)
有価証券取引税 (投資信託受益証券)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	0 (0) (0)
合計	1

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

#### ■売買および取引の状況

##### 投資信託受益証券

(2021年7月20日から2022年7月19日まで)

		買		付		売		付	
		口数	金額	口数	金額	口数	金額	口数	金額
		千口	千円	千口	千円	千口	千円	千口	千円
国	Nikkoam グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド	4,823,011.684	7,200,000	4,683,003.136	7,550,000				
	Nikkoam グローバル全生物ゲノム株式ファンド	-	-	3,643,962.8	4,300,000				
	SMDAM・グローバルEV関連株ファンド	1,618,905.357	2,500,000	3,711,429.93	6,550,000				
	SMDAM・フード・テクノロジー株式ファンド	374,700.24	500,000	887,939.023	1,250,000				
	テクノロジー株式ファンド	325,165.651	400,000	2,593,568.809	3,700,000				
	フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト(為替ヘッジなし)	1,015,534.395	1,500,000	2,737,348.101	3,900,000				
	三菱UFJ国際サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジなし)	696,585.826	1,000,000	3,440,372.47	5,300,000				
	アクサIM・グローバル・フィンテック関連株ファンド(ヘッジなし)	157,591.995	200,000	2,437,321.694	3,450,000				
	グローバルIoT関連株ファンド(為替ヘッジなし)	1,108,034.28	2,800,000	2,845,461.484	6,600,000				
	アクサIM・グローバル・ロボット関連株ファンド(為替ヘッジなし)	532,462.925	1,500,000	1,202,010.351	3,150,000				
外	アメリカグローバルAI&ビッグデータETF	1,600	42,249	1,050	28,608				
	グローバルXソーシャルメディアETF	-	-	420	17,474				
	グローバルXeコマースETF	1,000	21,302	3,100	65,813				
	グローバルXクラウド・コンピューティングETF	3,600	97,778	400	7,090				
国	グローバルXヒーローズ(ゲーム&eスポーツ)ETF	-	-	1,300	35,456				
	グローバルXeドック(遠隔医療&デジタルヘルス)ETF	700	9,408	750	13,081				

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
<b>国内投資信託受益証券</b>	千口	千円	%
Nikkoam グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド	5,861,554.604	7,362,698	7.6
Nikkoam グローバル全生物ゲノム株式ファンド	7,667,680.199	6,466,921	6.6
SMDAM・グローバルEV関連株ファンド	5,798,364.001	9,665,872	9.9
SMDAM・フード・テクノロジー株式ファンド	1,780,358.578	2,526,328	2.6
テクノロジー株式ファンド	6,241,382.882	7,698,745	7.9
フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト (為替ヘッジなし)	6,164,199.197	8,218,726	8.4
三菱UFJ国際サイバーセキュリティ株式オープン (為替ヘッジなし)	6,222,772.398	7,871,184	8.1
アクサIM・グローバル・フィンテック関連株ファンド (ヘッジなし)	5,207,172.211	6,368,371	6.5
グローバルIoT関連株ファンド (為替ヘッジなし)	1,663,240.241	3,375,213	3.5
アクサIM・グローバル・ロボット関連株ファンド (為替ヘッジなし)	3,143,594.037	7,278,048	7.5
合 計	□ 数、金額 銘柄数<比率>	49,750,318.348 10銘柄	66,832,113 <68.5%>

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	□ 数	当 期 末		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
<b>外国投資信託受益証券 (アメリカ)</b>	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
グローバルX AI&ビッグデータETF	2,013,079	42,616	5,891,783	6.0
グローバルX ソーシャルメディアETF	1,315	43,184	5,970,270	6.1
グローバルX eコマースETF	752,587	12,643	1,747,958	1.8
グローバルX クラウド・コンピューティングETF	3,200	52,096	7,202,272	7.4
グローバルX ヒーローズ (ゲーム&eスポーツ)ETF	598,909	12,529	1,732,158	1.8
グローバルX eドック (遠隔医療&デジタルヘルス)ETF	3,605	43,178	5,969,381	6.1
合 計	□ 数、金額 銘柄数<比率>	11,484,575 6銘柄	28,513,825 <29.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年7月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	95,345,938	97.3
コール・ローン等、その他	2,616,883	2.7
投資信託財産総額	97,962,822	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=138.25円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産 (28,838,518千円) の投資信託財産総額 (97,962,822千円) に対する比率は、29.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年7月19日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>97,962,822,647円</b>
コール・ローン等	2,116,883,840
投資信託受益証券 (評価額)	95,345,938,807
未収入金	500,000,000
<b>(B) 負債</b>	<b>444,393,000</b>
未払解約金	444,393,000
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>97,518,429,647</b>
元本	89,770,543,634
次期繰越損益金	7,747,886,013
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>89,770,543,634口</b>
<b>1万口当り基準価額(C/D)</b>	<b>10,863円</b>

\* 期首における元本額は115,513,740,793円、当作成期間中における追加設定元本額は9,190,278,365円、同解約元本額は34,933,475,524円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

ダイワSociety 5.0関連株ファンド (資産成長型) 55,823,505,898円  
ダイワSociety 5.0関連株ファンド (予想分配金提示型) 33,947,037,736円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,863円です。

■損益の状況

当期 自2021年7月20日 至2022年7月19日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>290,183,201円</b>
受取配当金	77,125,746
受取利息	16,286
その他収益金	213,786,218
支払利息	△ 745,049
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△24,353,015,557</b>
売買益	13,970,301,161
売買損	△38,323,316,718
<b>(C) その他費用</b>	<b>△ 2,225,886</b>
<b>(D) 当期損益金(A+B+C)</b>	<b>△24,065,058,242</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>37,984,045,096</b>
<b>(F) 解約差損益金</b>	<b>△ 9,221,110,476</b>
<b>(G) 追加信託差損益金</b>	<b>3,050,009,635</b>
<b>(H) 合計(D+E+F+G)</b>	<b>7,747,886,013</b>
<b>次期繰越損益金(H)</b>	<b>7,747,886,013</b>

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。



# BNY MELLON

## INVESTMENT MANAGEMENT

### グローバル I o T 関連株ファンド (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限
運用方針	グローバル I o T 関連株マザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）の受益証券を通じて、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	マザーファンドの受益証券
運用方法	①マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として、日本を含む世界の金融商品取引所等に上場している I o T 関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資することで、信託財産の成長をめざします。 ②マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位に維持します。 ③原則として実質組入外貨建資産について、対円で為替ヘッジを行ないません。
マザーファンドの運用方法	①主として、日本を含む世界の金融商品取引所等に上場している I o T 関連企業の株式に投資することで、信託財産の成長をめざします。 ②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。 イ．日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式から、I o T 関連企業に該当する銘柄を特定します。 ロ．個別銘柄調査においては、バリュエーション水準、ファンダメンタルズ分析、モメンタムを重視し、組入候補銘柄の選定を行ないます。 ハ．独自のクオンツモデルを活用し、流動性、ボラティリティなどを考慮してポートフォリオの構築を行ないます。 ③株式の組入比率は、原則として高位に維持します。 ④運用にあたっては、ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに運用の指図に関する権限を委託します。 ⑤外貨建資産について、対円で為替ヘッジを行ないません。
組入制限	マザーファンドの受益証券への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時に原則として、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。基準価額水準、市況動向等によっては分配を行なわないこともあります。

追加型投信／内外／株式

## 運用報告書（全体版）

第 5 期（決算日：2022年 3 月 14 日）

### 受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「グローバル I o T 関連株ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」は、2022年 3 月 14 日に第 5 期決算を迎えました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

BNY Mellon・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内 1 丁目 8 番 3 号

丸の内トラストタワー本館

< 運用報告書に関するお問い合わせ先 >

運用商品開発部

電話番号：03-6756-4600（代表）

受付時間：営業日の 9：00～17：00

ホームページ <https://www.bnymellonam.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			株組比	式入率	株先比	式物率	純資産額
	税込み	分配金	期騰落率					
(設定日) 2017年4月24日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	% —	% —	百万円 20,000
1期(2018年3月13日)	12,229	0	22.3	98.8	—	—	—	126,503
2期(2019年3月13日)	13,021	0	6.5	98.3	—	—	—	92,353
3期(2020年3月13日)	10,984	0	△15.6	97.8	—	—	—	56,488
4期(2021年3月15日)	20,915	0	90.4	99.0	—	—	—	78,881
5期(2022年3月14日)	20,766	0	△0.7	96.2	—	—	—	60,499

(注) 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

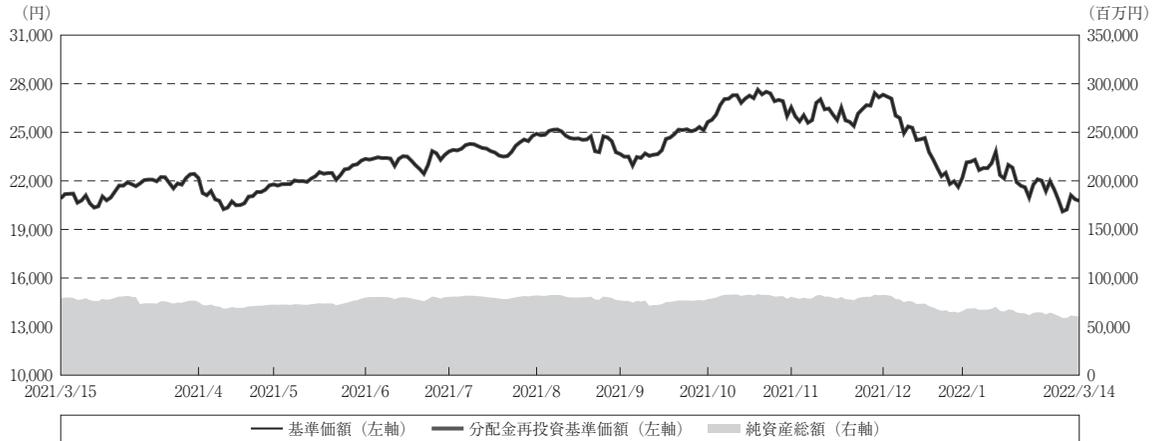
年月日	基準	価額		株組比	式入率	株先比	式物率
		騰落率	騰落率				
(期首) 2021年3月15日	円 20,915	% —	% —	% 99.0	% 99.0	% —	% —
3月末	20,972	0.3	—	98.7	—	—	—
4月末	22,177	6.0	—	98.2	—	—	—
5月末	21,782	4.1	—	98.0	—	—	—
6月末	23,356	11.7	—	96.2	—	—	—
7月末	23,810	13.8	—	98.9	—	—	—
8月末	24,908	19.1	—	99.9	—	—	—
9月末	23,661	13.1	—	99.0	—	—	—
10月末	25,633	22.6	—	98.8	—	—	—
11月末	26,535	26.9	—	97.6	—	—	—
12月末	27,321	30.6	—	98.2	—	—	—
2022年1月末	22,200	6.1	—	98.6	—	—	—
2月末	22,096	5.6	—	96.0	—	—	—
(期末) 2022年3月14日	20,766	△0.7	—	96.2	—	—	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

## ■ 基準価額等の推移について



### 【基準価額・騰落率】

期首：20,915円 期末：20,766円 騰落率：△0.7%

### 【基準価額の主な変動要因】

当期は、米ドルが対円で上昇し基準価額の上昇要因になったものの、保有銘柄の株価が下落したことが基準価額の下落要因となりました。

#### 上昇要因

- ・ 期初から2021年末にかけて、良好な企業業績や新型コロナ回復からの経済正常化が継続する中でグローバル株式市場が上昇基調で推移したことや、金融政策の方向性の違いから米ドルが対円で上昇したこと

#### 下落要因

- ・ 2022年以降、長期金利の上昇や地政学リスクの高まりを背景にグローバル株式市場が下落したこと

## ■投資環境について

### 株式市場

米連邦準備理事会（F R B）議長がインフレは一時的だとして金融緩和の継続を示す中、世界の株式市場は2021年9月上旬にかけて上昇基調で推移しました。その後は中国大手不動産会社の経営不安が嫌気されましたが、米国企業の良い決算発表を受けて市場は上昇に転じ、11月以降は米国金融政策の早期正常化姿勢が市場の重石となったものの、世界で感染が拡大するオミクロン株に関して重症化しにくいとの見方が広がるなど過度な懸念が後退する中で株式市場は年末にかけて上昇しました。

年明け後は、F R Bの金融引き締めを急ぐ姿勢が鮮明になり、長期金利が上昇する中で、成長期待の高い銘柄を中心に下押し圧力が強まりました。また、2022年2月後半以降、ウクライナ情勢が悪化する中で株式市場は下落しました。

### 為替市場

アフガニスタン情勢の悪化や中国大手不動産会社の経営不安、またオミクロン株に対する懸念などでリスク回避的に円高が一時的に進行する場面がみられました。一方で、原油価格が高止まりするなど高水準のインフレが継続する状況下、F R Bがテーパリング（量的金融緩和の縮小）の加速を決定し、早期利上げに前向きな姿勢を示すなど、金融引き締め姿勢が鮮明になる中で米ドルは円に対して上昇基調で推移しました。

## ■ポートフォリオについて

（当ファンド）

グローバル I o T 関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

（グローバル I o T 関連株マザーファンド）

### 業種別配分

期末の業種別配分については情報技術セクター、資本財・サービスセクター、ヘルスケアセクターなどへの配分が多くなりました。

### 国別配分

期末の国別配分では米国、日本、フランスへの配分が多くなりました。

## ■ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

## ■分配金について

当期の収益分配については、基準価額水準等を勘案して、見送りとさせて頂きました。分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用致します。

## ■今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、グローバル I o T 関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れます。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いません。

（グローバル I o T 関連株マザーファンド）

幅広い I o T 関連ビジネスの中から、①情報を「集める」分野、②さまざまな情報をネットワークで「つなげる」分野、③情報を分析し製品やサービスへ「活かす」分野の3つに着目し、これらの中でも特に投資妙味が高いと考える企業に投資を行います。

引き続き、高い成長が期待される I o T 関連企業に投資を行うことで、信託財産の成長を目指します。

○1万口当たりの費用明細

（2021年3月16日～2022年3月14日）

項 目	当期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	135 (130) ( 1) ( 4)	0.572 (0.548) (0.005) (0.018)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 信託財産の運用指図、法定開示書類の作成、基準価額の算出等の対価 口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価 信託財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料  (株 式)	11  ( 11)	0.048  (0.048)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税  (株 式)	0  ( 0)	0.000  (0.000)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)  (監 査 費 用) (そ の 他)	6 ( 2)  ( 0) ( 2)	0.023 (0.010)  (0.002) (0.011)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 金融商品取引に要する諸費用
合 計	152	0.643	
期中の平均基準価額は、23,704円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況（2021年3月16日～2022年3月14日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
グローバルIOT関連株マザーファンド	4,156,243	10,053,072	12,738,971	30,006,049

（注）単位未満は切り捨て。

○株式売買比率（2021年3月16日～2022年3月14日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	グローバルIOT関連株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	102,993,791千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	93,424,135千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.10

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等（2021年3月16日～2022年3月14日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細（2022年3月14日現在）

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバルIOT関連株マザーファンド	36,909,525	28,326,797	60,477,711

（注）口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成（2022年3月14日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバルIOT関連株マザーファンド	60,477,711	99.6
コール・ローン等、その他	234,500	0.4
投資信託財産総額	60,712,211	100.0

（注）評価額の単位未満は切り捨てです。

（注）グローバルIOT関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（73,696,022千円）の投資信託財産総額（74,260,416千円）に対する比率は99.2%です。

（注）外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=117.61円、1ユーロ=128.48円、1ノルウェークローネ=13.07円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2022年3月14日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	60,712,211,940円
グローバルIOT関連株マザーファンド(評価額)	60,477,711,940
未 収 入 金	234,500,000
(B) 負 債	212,580,460
未 払 信 託 報 酬	211,920,460
そ の 他 未 払 費 用	660,000
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	60,499,631,480
元 本	29,133,974,735
次 期 繰 越 損 益 金	31,365,656,745
(D) 受 益 権 総 口 数	29,133,974,735口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	20,766円

（注）当ファンドの期首元本額は37,714,755,838円、期中追加設定元本額は4,259,836,927円、期中一部解約元本額は12,840,618,030円です。

（注）期末の1口当たり純資産額は2.0766円です。

## ○損益の状況（2021年3月16日～2022年3月14日）

項目	当期
(A) 有価証券売買損益	△ 942,766,299円
売	2,431,605,510
買	△ 3,374,371,809
(B) 信託報酬等	△ 435,455,086
(C) 当期損益金(A+B)	△ 1,378,221,385
(D) 前期繰越損益金	25,670,536,958
(E) 追加信託差損益金	7,073,341,172
(配当等相当額)	( 4,291,381,515)
(売買損益相当額)	( 2,781,959,657)
(F) 計(C+D+E)	31,365,656,745
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	31,365,656,745
追加信託差損益金	7,073,341,172
(配当等相当額)	( 4,297,099,690)
(売買損益相当額)	( 2,776,241,482)
分配準備積立金	25,670,536,958
繰越損益金	△ 1,378,221,385

- (注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,695,119,787円)および分配準備積立金(25,670,536,958円)より分配対象収益は31,365,656,745円(10,000口当たり10,765円)ですが、当期に分配した金額はありません。
- (注) 運用の指図にかかる権限を委託するために要する費用：信託財産に属する親投資信託の受益証券の時価総額に年0.34%を乗じて得た額

## ○分配金のお知らせ

当期の分配金はありません。

## ○お知らせ

## マザーファンドの約款変更のお知らせ

運用委託先の株式およびマルチアセット運用に関する事業承継により、新会社（ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシー）がマザーファンドの運用を行うことになりましたので、マザーファンドの信託約款に所要の変更を行いました。（2021年9月1日付）

本変更により、実質的な運用に関する運用哲学、運用プロセスに変更はありません。

## グローバル I o T 関連株マザーファンド

第5期（2022年3月14日決算）〔計算期間：2021年3月16日～2022年3月14日〕

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要運用対象	世界の金融商品取引所等に上場している株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産の投資割合には、制限を設けません。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		株式比率	先比率	式物率	純資産
		期	中				
(設定日) 2017年4月24日	円 10,000	% —	% —	% —	% —	% —	百万円 32,300
1期(2018年3月13日)	12,288	22.9	98.9	—	—	—	168,216
2期(2019年3月13日)	13,147	7.0	98.3	—	—	—	119,286
3期(2020年3月13日)	11,158	△15.1	97.8	—	—	—	71,387
4期(2021年3月15日)	21,365	91.5	99.0	—	—	—	99,573
5期(2022年3月14日)	21,350	△0.1	96.3	—	—	—	73,970

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定していません。

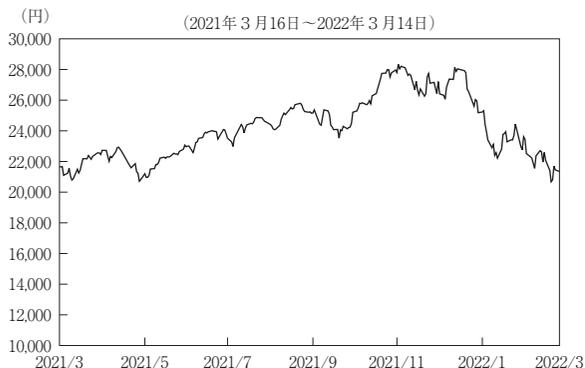
## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		株式比率	先比率	式物率
		期	中			
(期首) 2021年3月15日	円 21,365	% —	% 99.0	% —	% —	% —
3月末	21,428	0.3	98.7	—	—	—
4月末	22,676	6.1	98.1	—	—	—
5月末	22,283	4.3	97.9	—	—	—
6月末	23,909	11.9	96.1	—	—	—
7月末	24,385	14.1	98.7	—	—	—
8月末	25,520	19.4	99.7	—	—	—
9月末	24,254	13.5	99.0	—	—	—
10月末	26,287	23.0	98.8	—	—	—
11月末	27,228	27.4	97.5	—	—	—
12月末	28,041	31.2	98.0	—	—	—
2022年1月末	22,806	6.7	98.4	—	—	—
2月末	22,709	6.3	95.7	—	—	—
(期末) 2022年3月14日	21,350	△0.1	96.3	—	—	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定していません。

## ■基準価額等の推移について



## 【基準価額・騰落率】

期首：21,365円 期末：21,350円 騰落率：△0.1%

## 【基準価額の主な変動要因】

当期は、米ドルが対円で上昇し基準価額の上昇要因になったものの、保有銘柄の株価が下落したことが基準価額の下落要因となりました。

上昇要因

- ・期初から2021年末にかけて、良好な企業業績や新型コロナウイルス回復からの経済正常化が継続する中でグローバル株式市場が上昇基調で推移したことや、金融政策の方向性の違いから米ドルが対円で上昇したこと

下落要因

- ・2022年以降、長期金利の上昇や地政学リスクの高まりを背景にグローバル株式市場が下落したこと

## ■投資環境について

### 株式市場

米連邦準備理事会（FRB）議長がインフレは一時的だとして金融緩和の継続を示す中、世界の株式市場は2021年9月上旬にかけて上昇基調で推移しました。その後は中国大手不動産会社の経営不安が嫌気されましたが、米国企業の良好な決算発表を受けて市場は上昇に転じ、11月以降は米国金融政策の早期正常化姿勢が市場の重石となったものの、世界で感染が拡大するオミクロン株に関して重症化しにくいとの見方が広がるなど過度な懸念が後退する中で株式市場は年末にかけて上昇しました。

年明け後は、FRBの金融引き締めを急ぐ姿勢が鮮明になり、長期金利が上昇する中で、成長期待の高い銘柄を中心に下押し圧力が強まりました。また、2022年2月後半以降、ウクライナ情勢が悪化する中で株式市場は下落しました。

## 為替市場

アフガニスタン情勢の悪化や中国大手不動産会社の経営不安、またオミクロン株に対する懸念などでリスク回避的に円高が一時的に進行する場面がみられました。一方で、原油価格が高止まりするなど高水準のインフレが継続する状況下、F R B がテーパリング（量的金融緩和の縮小）の加速を決定し、早期利上げに前向きな姿勢を示すなど、金融引き締め姿勢が鮮明になる中で米ドルは円に対して上昇基調で推移しました。

## ■ポートフォリオについて

### 業種別配分

期末の業種別配分については情報技術セクター、資本財・サービスセクター、ヘルスケアセクターなどへの配分が多くなりました。

### 国別配分

期末の国別配分では米国、日本、フランスへの配分が多くなりました。

## ■ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

## ■今後の運用方針

幅広い I o T 関連ビジネスの中から、①情報を「集める」分野、②さまざまな情報をネットワークで「つなげる」分野、③情報を分析し製品やサービスへ「活かす」分野の3つに着目し、これらの中でも特に投資妙味が高いと考える企業に投資を行います。引き続き、高い成長が期待される I o T 関連企業に投資を行うことで、信託財産の成長を目指します。

○1万口当たりの費用明細

（2021年3月16日～2022年3月14日）

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料  (株式)	12 (12)	0.048 (0.048)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税  (株式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用)  (その他)	5 (2) (3)	0.021 (0.010) (0.011)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 金融商品取引に要する諸費用
合計	17	0.069	
期中の平均基準価額は、24,293円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況（2021年3月16日～2022年3月14日）

株式					
		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外	アメリカ	百株	千米ドル	百株	千米ドル
		98,871 (1,997)	322,230 (-)	77,774 (-)	578,458 (313)
国	フランス	—	千ユーロ	932	千ユーロ
		—	—	—	13,054
	ノルウェー	4,234	千ノルウェー クローネ	—	千ノルウェー クローネ
			84,864	—	—

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率（2021年3月16日～2022年3月14日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合	
項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	102,993,791千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	93,424,135千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.10

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等（2021年3月16日～2022年3月14日）

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

（2022年3月14日現在）

外国株式					
銘柄	期首(前期末) 株数	当 期 株数	期 末 評 価 額		業 種 等
			外貨建金額	邦貨換算金額	
			千ドル	千円	
(アメリカ)	百株	百株			
ANSYS, INC.	854	641	18,848	2,216,754	ソフトウェア・サービス
APPLIED MATERIALS INC	—	1,557	19,261	2,265,316	半導体・半導体製造装置
AMETEK, INC.	734	1,869	23,622	2,778,188	資本財
POWER INTEGRATIONS, INC.	3,921	—	—	—	半導体・半導体製造装置
COGNEX CORPORATION	4,964	815	5,373	632,027	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
DIODES INC	3,785	2,246	18,466	2,171,803	半導体・半導体製造装置
NVIDIA CORPORATION	538	1,077	23,805	2,799,759	半導体・半導体製造装置
NUANCE COMMUNICATIONS, INC.	8,176	—	—	—	ソフトウェア・サービス
HITACHI LTD -ADR	1,679	1,935	16,908	1,988,641	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
STMICROELECTRONICS NV-NY SHS	6,328	6,705	25,287	2,974,058	半導体・半導体製造装置
ITRON INC	2,210	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SILICON LABORATORIES INC	1,698	612	8,435	992,117	半導体・半導体製造装置
NOKIA CORP-SPON ADR	—	51,559	24,800	2,916,756	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
QUALCOMM INC	—	1,439	21,931	2,579,307	半導体・半導体製造装置
RESMED INC	1,030	460	10,957	1,288,728	ヘルスケア機器・サービス
ROCKWELL AUTOMATION INC	1,090	593	15,255	1,794,150	資本財
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	1,169	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
OMNICELL INC	1,210	514	6,933	815,425	ヘルスケア機器・サービス
SEMTECH CORPORATION	4,432	2,955	18,344	2,157,523	半導体・半導体製造装置
SONY GROUP CORP - SP ADR	2,794	2,245	21,848	2,569,605	耐久消費財・アパレル
SYNAPTICS INC	—	955	19,636	2,309,450	半導体・半導体製造装置
INTUITIVE SURGICAL INC	479	733	20,081	2,361,780	ヘルスケア機器・サービス
SKYWORKS SOLUTIONS INC	1,673	—	—	—	半導体・半導体製造装置
ZEBRA TECHNOLOGIES CORP-CL A	1,043	666	25,726	3,025,744	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BELDEN INC.	—	1,090	6,119	719,745	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
DEXCOM INC	412	418	16,342	1,921,998	ヘルスケア機器・サービス
ADVANTEST CORP- SPON ADR	3,098	—	—	—	半導体・半導体製造装置
MASIMO CORPORATION	1,022	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
MAXLINEAR, INC.	—	3,431	18,684	2,197,511	半導体・半導体製造装置
CALIX INC	—	2,882	12,537	1,474,572	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
GARMIN LTD.	1,744	1,492	16,389	1,927,545	耐久消費財・アパレル
SPLUNK INC	1,562	—	—	—	ソフトウェア・サービス
PROOFPOINT, INC.	500	—	—	—	ソフトウェア・サービス
AMERICAN TOWER CORPORATION	785	516	12,133	1,427,018	不動産
AMBARELLA, INC.	—	813	6,948	817,217	半導体・半導体製造装置
SERVICENOW INC	—	294	15,107	1,776,781	ソフトウェア・サービス
YASKAWA ELECTRIC CORP-ADR	2,337	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
PTC INC	—	1,560	16,221	1,907,786	ソフトウェア・サービス
TWILIO INC.	—	580	7,684	903,821	ソフトウェア・サービス
HUBBELL INCORPORATED	—	398	7,105	835,682	資本財

グローバルIoT関連株ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ADT INC	17,617	22,428	17,135	2,015,273	商業・専門サービス	
Daifuku Co Ltd - UNSP ADR	10,288	—	—	—	資本財	
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	—	1,138	21,696	2,551,692	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
TRANE TECHNOLOGIES PLC	839	1,686	25,099	2,951,927	資本財	
GLOBANT SA	990	662	14,983	1,762,188	ソフトウェア・サービス	
TELADOC HEALTH INC	977	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
IRHYTHM TECHNOLOGIES INC	675	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
EVERBRIDGE INC	1,297	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
ROKU INC	761	—	—	—	メディア・娯楽	
RAPID7 INC	1,154	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	95,886	118,981	559,713	65,827,902	
	銘柄 数 < 比 率 >	37	34	—	<89.0%>	
(ユーロ・・・フランス)			千ユーロ			
SCHNEIDER ELECTRIC SE	2,821	1,888	26,705	3,431,155	資本財	
ユーロ計	株 数 ・ 金 額	2,821	1,888	26,705	3,431,155	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<4.6%>	
(ノルウェー)			千ノルウェークローネ			
NORDIC SEMICONDUCTOR ASA	2,552	6,786	148,357	1,939,032	半導体・半導体製造装置	
小 計	株 数 ・ 金 額	2,552	6,786	148,357	1,939,032	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<2.6%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	101,259	127,656	—	71,198,089	
	銘柄 数 < 比 率 >	39	36	—	<96.3%>	

(注) 邦貨換算金額は、期首、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) ー印は組み入れなし。

○投資信託財産の構成（2022年3月14日現在）

項目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	71,198,089	95.9
コール・ローン等、その他	3,062,327	4.1
投資信託財産総額	74,260,416	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建て純資産（73,696,022千円）の投資信託財産総額（74,260,416千円）に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=117.61円、1ユーロ=128.48円、1ノルウェークローネ=13.07円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2022年3月14日現在）

項目	当 期 末
(A) 資 産	74,848,418,618円
コール・ローン等	3,022,293,857
株 式(評価額)	71,198,089,672
未 収 入 金	588,002,000
未 収 配 当 金	40,033,089
(B) 負 債	877,486,354
未 払 金	588,037,000
未 払 解 約 金	289,400,000
そ の 他 未 払 費 用	49,354
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	73,970,932,264
元 本	34,646,358,981
次 期 繰 越 損 益 金	39,324,573,283
(D) 受 益 権 総 口 数	34,646,358,981口
1万口当たり基準価額(C/D)	21,350円

(注) 当親ファンドの期首元本額は46,605,797,609円、期中追加設定元本額は4,881,603,800円、期中一部解約元本額は16,841,042,428円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、グローバルI o T関連株ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）28,326,797,162円  
グローバルI o T関連株ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）6,319,561,819円

です。

(注) 期末の1口当たり純資産額は2,1350円です。

○お知らせ

約款変更のお知らせ

運用委託先の株式およびマルチアセット運用に関する事業承継により、新会社（ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシー）が運用を行うことになりましたので、信託約款に所要の変更を行いました。（2021年9月1日付）

本変更により、運用に関する運用哲学、運用プロセスに変更はありません。

○損益の状況（2021年3月16日～2022年3月14日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	507,742,505円
受 取 配 当 金	507,742,487
受 取 利 息	18
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,859,937,155
売 買 益	13,809,515,072
売 買 損	△11,949,577,917
(C) 保 管 費 用 等	△ 21,021,946
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	2,346,657,714
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	52,967,954,373
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	6,838,629,544
(G) 解 約 差 損 益 金	△22,828,668,348
(H) 計 (D+E+F+G)	39,324,573,283
次 期 繰 越 損 益 金(H)	39,324,573,283

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

# テクノロジー株式ファンド (適格機関投資家専用)

第2期末(2022年5月30日)		第2期	
基準価額	12,390円	騰落率	-4.38%
純資産総額	8,226百万円	分配金合計	0円

(注)騰落率は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

## ■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	原則として無期限
運用方針	テクノロジー(インターネットを含みます。)の発展により恩恵を受ける米国企業の株式への投資を通じ、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	
本ファンド	netWINテクノロジー株式マザーファンドの受益証券
netWINテクノロジー株式マザーファンド	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式
運用方法・組入制限	①主としてマザーファンドの受益証券に投資し、原則として、その組入比率は高位に保ちます。 ②本ファンド及びマザーファンドにおける株式及び外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ③実質外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いません。
分配方針	原則として毎計算期末(毎年5月30日。休業日の場合は翌営業日。)に収益の分配を行います。投信会社が経費控除後の利子・配当等収益および売買損益(評価損益を含みます。)等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定しますが、長期的な信託財産の成長に資するため、収益分配金は少額に抑えることを基本方針とします。

## 追加型投信／海外／株式

第2期(決算日2022年5月30日)

作成対象期間:2021年6月1日～2022年5月30日

## 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「テクノロジー株式ファンド(適格機関投資家専用)」は、このたび、第2期の決算を行いました。今期の運用経過等について、以下のとおりご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6147 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー  
お問合せ先: 03-6437-6000(代表)  
受付時間: 営業日の午前9時～午後5時 | [www.gsam.co.jp](http://www.gsam.co.jp)

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配前)	税引前 分配金	期中 騰落率	参考指数1		参考指数2		株式 組入 比率	純資産 総額
				騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(設定日) 2020年7月15日	円 10,000	円 -	% -	10,000	% -	10,000	% -	% -	百万円 1
1期(2021年5月31日)	12,957	0	29.6	13,510	35.1	13,469	34.7	97.5	11,026
2期(2022年5月30日)	12,390	0	△ 4.4	15,470	14.5	13,759	2.2	98.1	8,226

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円換算ベース））は、2020年7月15日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額	騰落率	参考指数1		参考指数2		株式 組入 比率
			騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	
(期首) 2021年5月31日	円 12,957	% -	13,510	% -	13,469	% -	% 97.5
6月末	13,987	7.9	13,837	2.4	14,280	6.0	98.0
7月末	14,104	8.9	14,104	4.4	14,379	6.8	98.6
8月末	14,811	14.3	14,572	7.9	14,974	11.2	96.6
9月末	14,300	10.4	14,286	5.7	14,498	7.6	97.6
10月末	15,263	17.8	15,298	13.2	15,674	16.4	96.9
11月末	15,328	18.3	15,512	14.8	16,032	19.0	97.8
12月末	15,505	19.7	16,094	19.1	16,162	20.0	96.5
2022年1月末	13,344	3.0	14,981	10.9	14,191	5.4	96.7
2月末	13,194	1.8	14,776	9.4	14,069	4.5	95.6
3月末	14,404	11.2	16,493	22.1	15,778	17.1	98.1
4月末	12,994	0.3	16,173	19.7	14,802	9.9	94.7
(期末) 2022年5月30日	円 12,390	△ 4.4	15,470	14.5	13,759	2.2	98.1

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

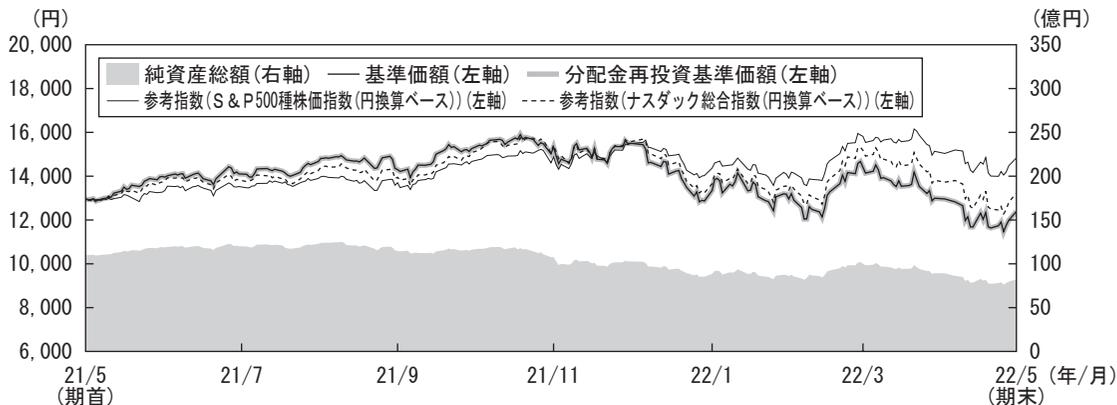
(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円換算ベース））は、2020年7月15日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

## ■運用経過

## ◆基準価額等の推移について（2021年6月1日～2022年5月30日）



第2期首：12,957円

第2期末：12,390円

（当期中にお支払いした分配金：0円）

騰落率：-4.38%（分配金再投資ベース）

（注1）参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

（注2）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注3）実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

（注4）分配金再投資基準価額、参考指数は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

## ◆基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、期首の12,957円から567円下落し、期末には12,390円となりました。

上昇要因

投資銘柄のうち、マーベル・テクノロジー、マイクロソフトなどの株価が保有期間中に上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

米国株式市場が下落したことや、投資銘柄のうち、アマゾン・ドット・コム、ペイパル・ホールディングスなどの株価が保有期間中に下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

◆投資環境について

<米国株式市場>

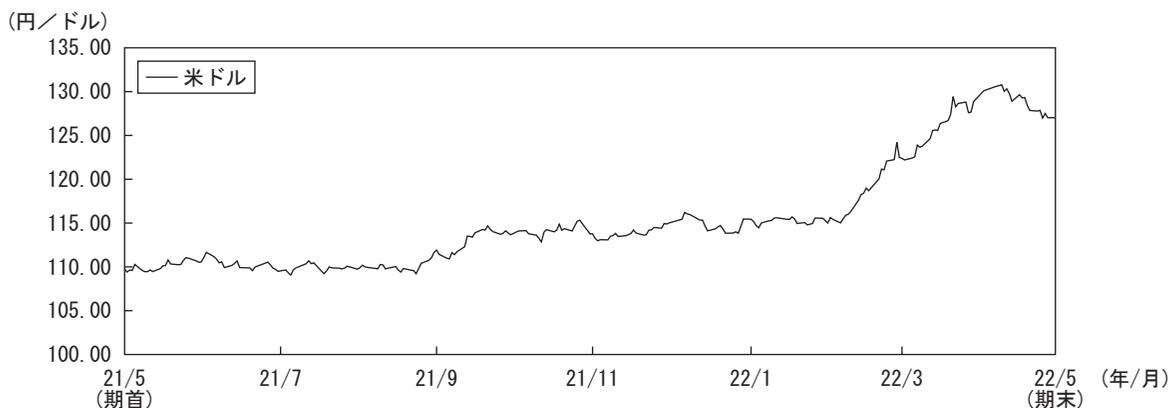
当期の米国株式市場は下落しました。

期初は、バイデン政権のインフラ政策や新型コロナウイルス感染防止対策の緩和により一段と経済再開が加速し、堅調な企業業績とファンダメンタルズが投資家心理を支え、米国株式市場は堅調に推移しました。その後、新型コロナウイルスの新たな変異株の出現によって景気回復の遅れを懸念する投資家のリスク回避姿勢が強まったこと、中国大手不動産企業の債務問題、インフレ懸念および米国金利上昇などが嫌気される場面も見られましたが、2021年の年末にかけては、懸念された新型コロナウイルスの新たな変異株を巡る懸念が後退したことや新型コロナウイルスの治療薬が承認されたことに加え、一部企業の良好な決算発表が追い風となり、米国株式市場は上昇しました。しかしながら、その後は、インフレ懸念が加速し、米国で金融引き締め加速への警戒感や、ロシア・ウクライナ情勢の緊迫化を受けてリスク回避の動きが広がり、米国株式市場は下落しました。その後、FOMC（米連邦公開市場委員会）会合で利上げが決定されると、不透明感の後退により、買戻しで反発する局面もあったものの、インフレ懸念の強まりと米国の金融引き締めへの警戒感は根強く、米長短金利の上昇が続き、米国株式市場は軟調に推移しました。

<外国為替市場>

当期の外国為替市場では、米ドルは円に対して上昇しました。

○為替レート（対円）の推移



出所：一般社団法人投資信託協会

◆ポートフォリオについて

＜本ファンド＞

本ファンドはnetWINテクノロジー株式マザーファンドを概ね高位に組入れ、テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式を主要な投資対象とし、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行いました。

＜本マザーファンド＞

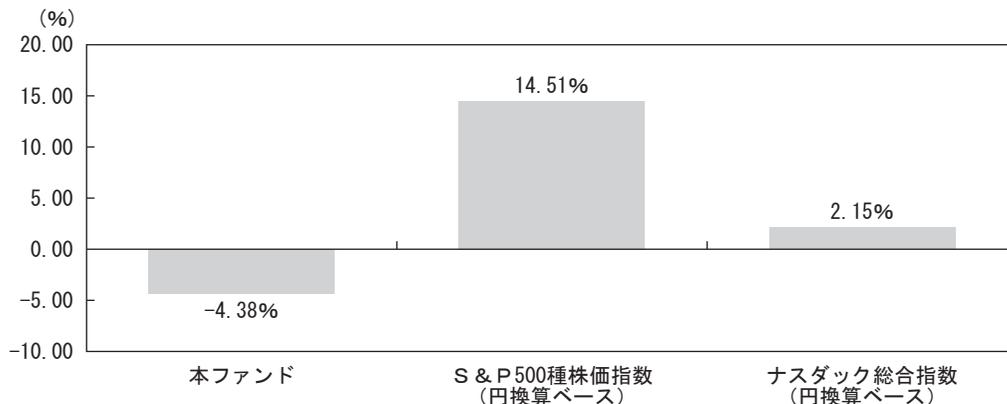
「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資しました。

引き続き、競合企業より商品やサービス面において明確に差別化ができ、そして、強固な財務体質や優秀な経営陣を有している一部の企業が、市場において明確な優位性を確立して成功できる環境であると運用チームでは考えています。長期的な観点に立って運用を行う本マザーファンドにおいては、厳しい事業環境を乗り越えて、競争力と戦略的なポジションを改善しつつ、有利に事業を展開できる質の高い成長企業への投資をめざしました。テクノロジー、インターネット、メディアなどのセクターは依然として、長期にわたって潜在的成長性を有しているとみており、本マザーファンドでは運用開始当初からこの投資戦略を継続しています。

◆ベンチマークとの差異について

本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは本ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

<当期の基準価額と参考指数の対比（騰落率）>



(注) 基準価額の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当期のパフォーマンス（分配金再投資ベース）は-4.38%となりました。

ポートフォリオ・レビュー

当期は、投資銘柄のうち、マーベル・テクノロジー、マイクロソフトなどが、本ファンドのパフォーマンスにプラス寄与となった一方で、アマゾン・ドット・コム、ペイパル・ホールディングスなどがマイナス寄与となりました。

マイクロソフトは、当期の本ファンドのパフォーマンスにプラス寄与となりました。クラウド事業の堅調な成長が確認される良好な決算を発表したことなどを背景に同社の株価は上昇しました。引き続き、同社はソフトウェア業界の中で有望な企業であり、クラウドやソフトウェア、Windows OSに牽引され、力強い成長が続くと考えています。

Eコマース大手のアマゾン・ドット・コムは、当期の本ファンドのパフォーマンスにマイナス寄与となりました。同社は、金利上昇を受けてコロナ禍での相場上昇をけん引してきた大型テクノロジー関連株が大きく調整するなかで、同様に軟調な値動きとなりました。同社はプライム会員向けサービスを拡充するほか、インフレ環境でも競争力を維持し、長期的な成長が期待されることから、引き続き同社を強気にみています。

◆分配金について

収益分配金（1万口当たり、税引前）については、分配方針および基準価額の水準などを勘案し、当期の分配は行わないこととしました。収益分配金に充てなかった収益については、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

今後の運用方針について

<本ファンド>

引き続き本マザーファンドを高位に組入れ、テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式を主要な投資対象とし、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。

<本マザーファンド>

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資します。

運用チームでは引き続き、強いブランドと価格交渉力を備えた企業は、独自製品の市場成長やシェア拡大によって安定した製品価格と利益率を維持できると見ています。株式市場には、売上成長率と利益率を維持できる質の高い成長銘柄と、株式市場の上昇基調に合わせて一時的に株価が上昇するものの、長期的に成長を維持できない銘柄が混在しているとみており、長期的な視点に立って銘柄選別を行うことは重要であると考えています。

（上記見通しは2022年5月30日現在のものであり、今後見通しは変更されることもあります。）

■本ファンドのデータ

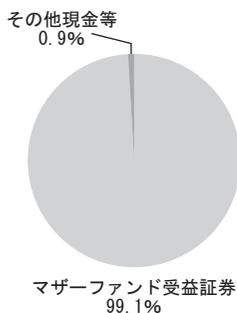
◆本ファンドの組入資産の内容（2022年5月30日現在）

○組入れファンド

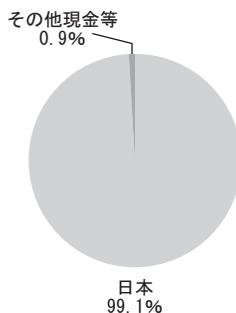
（組入銘柄数：1銘柄）

ファンド名	比率
netWINテクノロジー株式マザーファンド	99.1%

○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注）上記の比率は全て本ファンドの純資産総額に対する割合です。

◆組入上位ファンドの概要

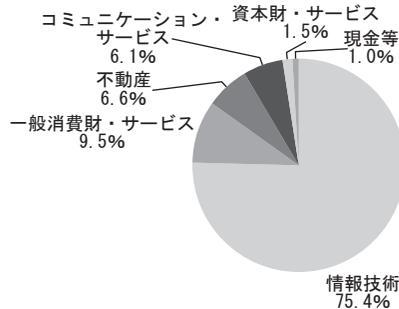
netWINテクノロジー株式マザーファンド（2022年5月30日現在）

○組入上位10銘柄

（組入銘柄数：35銘柄）

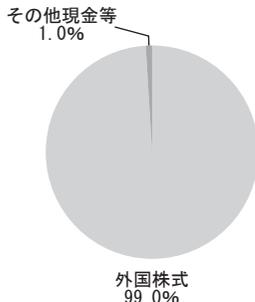
	銘柄	業種*	市場	比率
1	マイクロソフト	情報技術	NASDAQ	9.2%
2	アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	NASDAQ	8.3%
3	アドビ	情報技術	NASDAQ	5.7%
4	アップル	情報技術	NASDAQ	5.2%
5	アルファベット（クラスC）	コミュニケーション・サービス	NASDAQ	5.0%
6	アメリカン・タワー	不動産	NYSE	3.6%
7	アクセンチュア	情報技術	NYSE	3.6%
8	K L A	情報技術	NASDAQ	3.6%
9	アナログ・デバイセス	情報技術	NASDAQ	3.3%
10	マーベル・テクノロジー	情報技術	NASDAQ	3.2%

○業種\*別配分

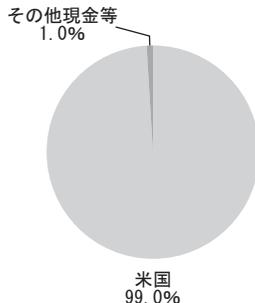


\*業種は、Global Industry Classification Standard（G I C S\*）（世界産業分類基準）のセクター分類を使用しています。

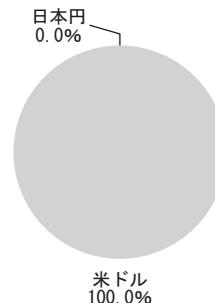
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注1）組入上位10銘柄、業種別配分、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは組入れファンドの直近の決算日時点のものです。

（注2）上記の比率は全て組入れファンドの純資産総額に対する割合です。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2021年6月1日～2022年5月30日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	120円 (117)	0.846% (0.823)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	( 0)	(0.001)	
(受託会社)	( 3)	(0.022)	
売買委託手数料 (株式)	3 ( 3)	0.019 (0.019)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
有価証券取引税 (株式)	0 ( 0)	0.003 (0.003)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
その他費用 (保管費用)	2 ( 0)	0.012 (0.002)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等に要するその他の諸費用
(監査費用)	( 1)	(0.008)	
(その他)	( 0)	(0.002)	
合計	125	0.880	

期中の平均基準価額は14,182円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、本ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 株式には投資信託証券を含みます。

■ 売買及び取引の状況（2021年6月1日から2022年5月30日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 69,757	千円 391,818	千口 488,665	千円 3,252,248

## ■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	netWINテクノロジー株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,035,823,246千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	950,093,035千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.09

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

(注3) マザーファンドの金額および割合は、当該子ファンドの計算期間で算出。

## ■利害関係人との取引状況等（2021年6月1日から2022年5月30日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2022年5月30日現在）

## 親投資信託残高

種 類	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 1,856,428	千口 1,437,520	千円 8,150,024

## ■投資信託財産の構成

2022年5月30日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千円 8,150,024	% 98.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	115,673	1.4
投 資 信 託 財 産 総 額	8,265,697	100.0

(注1) netWINテクノロジー株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（851,426,386千円）の投資信託財産総額（859,944,752千円）に対する比率は99.0%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=127.02円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末	
	2022年5月30日	
(A) 資 産	8,265,697,443円	
コール・ローン等	115,673,296	
netWINテクノロジー株式 マザーファンド(評価額)	8,150,024,147	
(B) 負 債	39,279,252	
未払信託報酬	38,718,974	
未払利息	256	
その他未払費用	560,022	
(C) 純資産総額(A-B)	8,226,418,191	
元 本	6,639,807,213	
次期繰越損益金	1,586,610,978	
(D) 受益権総口数	6,639,807,213口	
1万口当たり基準価額(C/D)	12,390円	

■損益の状況

項 目	当 期	
	自 2021年6月1日 至 2022年5月30日	
(A) 配 当 等 収 益	△	89,802円
受 取 利 息		839
支 払 利 息	△	90,641
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△	266,550,987
売 買 損 益		349,462,809
売 買 損 益	△	616,013,796
(C) 信 託 報 酬 等	△	89,709,378
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△	356,350,167
(E) 前 期 繰 越 損 益 金		1,035,704,323
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金		907,256,822
(配 当 等 相 当 額)	(	53,691,766)
(売 買 損 益 相 当 額)	(	853,565,056)
(G) 計 (D+E+F)		1,586,610,978
(H) 収 益 分 配 金		0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)		1,586,610,978
追 加 信 託 差 損 益 金		907,256,822
(配 当 等 相 当 額)	(	54,165,703)
(売 買 損 益 相 当 額)	(	853,091,119)
分 配 準 備 積 立 金		1,035,704,323
繰 越 損 益 金	△	356,350,167

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 収益分配金の計算過程において、マザーファンドの配当等収益を繰入れております。

(注5) 期首元本額は8,509,786,040円、当作成期間中において、追加設定元本額は325,165,651円、同解約元本額は2,195,144,478円です。

■分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項 目	第 2 期	
	2021年6月1日～2022年5月30日	
当期分配金	—	
(対基準価額比率)	—	
当期の収益	—	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	2,389	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

# netWIN テクノロジー株式 マザーファンド

## 親投資信託

第45期（決算日2022年5月30日）

作成対象期間：2021年12月1日～2022年5月30日

### ■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	親投資信託
信託期間	原則として無期限
運用方針	テクノロジー（インターネットを含みます。）の発展により恩恵を受ける米国企業の株式への投資を通じ、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。株式への投資割合は、原則として高位に保ちます。
主要投資対象	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式
組入制限	株式及び外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。法令・諸規則に基づき、親投資信託（マザーファンド）の期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6147 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー  
お問合せ先：03-6437-6000（代表）  
受付時間：営業日の午前9時～午後5時 | [www.gsam.co.jp](http://www.gsam.co.jp)

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数1		参考指数2		株組比	式入率	純資産額
	円	騰落率	円	騰落率	円	騰落率			
41期（2020年6月1日）	41,589	14.8	22,065	△5.2	28,496	7.1	97.8	567,049	
42期（2020年11月30日）	50,375	21.1	25,537	15.7	35,493	24.6	98.4	834,850	
43期（2021年5月31日）	58,824	16.8	31,173	22.1	42,235	19.0	98.4	891,472	
44期（2021年11月30日）	69,979	19.0	35,792	14.8	50,272	19.0	99.5	1,018,771	
45期（2022年5月30日）	56,695	△19.0	35,696	△0.3	43,143	△14.2	99.0	829,713	

（注1）参考指数1（S&P500種株価指数（円換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

（注2）株式組入比率には投資信託証券を含みます。

■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額		参考指数1		参考指数2		株式組入比率
	円	騰落率	円	騰落率	円	騰落率	
（期首） 2021年11月30日	69,979	—	35,792	—	50,272	—	99.5
12月末	70,843	1.2	37,135	3.8	50,678	0.8	97.4
2022年1月末	60,928	△12.9	34,568	△3.4	44,499	△11.5	97.6
2月末	60,276	△13.9	34,093	△4.7	44,115	△12.2	96.5
3月末	65,905	△5.8	38,057	6.3	49,475	△1.6	98.9
4月末	59,440	△15.1	37,318	4.3	46,414	△7.7	95.6
（期末） 2022年5月30日	56,695	△19.0	35,696	△0.3	43,143	△14.2	99.0

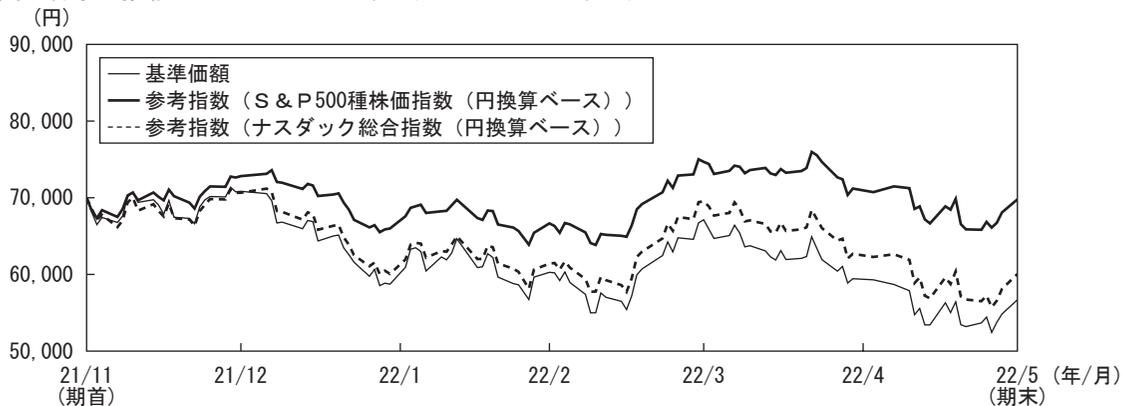
（注1）騰落率は期首比です。

（注2）参考指数1（S&P500種株価指数（円換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

（注3）株式組入比率には投資信託証券を含みます。

## ■運用経過

### ◆基準価額等の推移について（2021年12月1日～2022年5月30日）



(注1) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

(注2) 参考指数は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

### ◆基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、期首の69,979円から13,284円下落し、期末には56,695円となりました。

#### 上昇要因

投資銘柄のうち、マスターカードなどの株価が保有期間中に上昇したことが、基準価額の主な上昇要因となりました。また、米ドルが円に対して上昇したことも、基準価額の上昇要因となりました。

#### 下落要因

投資銘柄のうち、アマゾン・ドット・コムやスノーフレックなどの株価が保有期間中に下落したことが、基準価額の主な下落要因となりました。

◆投資環境について

<米国株式市場>

当期の米国株式市場は下落しました。

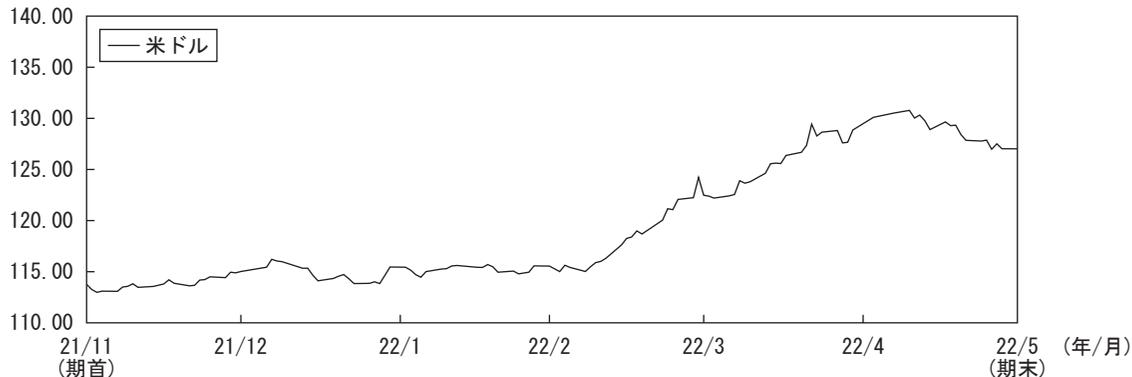
期初は、新型コロナウイルスの新たな変異株を巡る懸念が後退したことや新型コロナウイルスの治療薬が承認されたことに加え、一部企業の良好な決算発表が追い風となり、米国株式市場は上昇しましたが、金融引き締め加速への警戒感や、ロシア・ウクライナ情勢の緊迫化を受けてリスク回避の動きが広がり、米国株式市場は下落しました。その後、FOMC（米連邦公開市場委員会）会合で利上げが決定されると、不透明感の後退により、買戻しで反発する局面もあったものの、インフレ懸念の強まりと米国の金融引き締めへの警戒感は根強く、米長短金利の上昇が続き、米国株式市場は軟調に推移しました。

<外国為替市場>

当期の外国為替市場では、米ドルは円に対して上昇しました。

○為替レート（対円）の推移

（円／ドル）



出所：一般社団法人投資信託協会

## ◆ポートフォリオについて

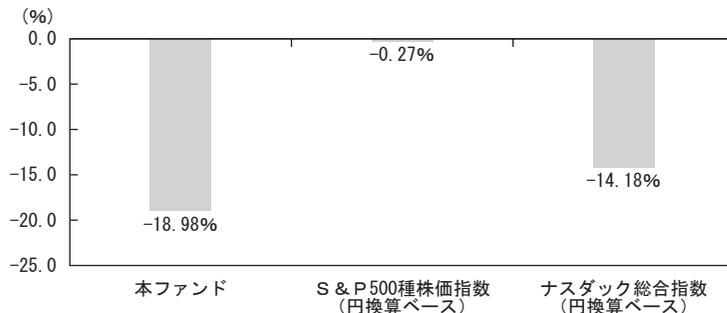
「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資しました。

引き続き、競合企業より商品やサービス面において明確に差別化ができ、そして、強固な財務体質や優秀な経営陣を有している一部の企業が、市場において明確な優位性を確立して成功できる環境であると運用チームでは考えています。長期的な観点に立って運用を行う本マザーファンドにおいては、厳しい事業環境を乗り越えて、競争力と戦略的なポジションを改善しつつ、有利に事業を展開できる質の高い成長企業への投資をめざしました。テクノロジー、インターネット、メディアなどのセクターは依然として、長期にわたって潜在的成長性を有しているとみており、本マザーファンドでは運用開始当初からこの投資戦略を継続しています。

## ◆ベンチマークとの差異について

本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは本ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

## &lt;当期の基準価額と参考指数の対比（騰落率）&gt;



当期の本ファンドのパフォーマンスは-18.98%となりました。

ポートフォリオ・レビュー

当期は、投資銘柄のうち、マスターカードなどが本ファンドのパフォーマンスにプラス寄与となった一方で、アマゾン・ドット・コムやスノーフレークなどがマイナス寄与となりました。

クレジットカード大手のマスターカードは、当期の本ファンドのパフォーマンスにプラス寄与となりました。同社が発表した決算において、堅調なカード利用が確認されたことなどが好感されました。今後も個人消費の回復とデジタル決済への移行トレンドが同社に追い風になると見込んでいます。

Eコマース大手のアマゾン・ドット・コムは、当期の本ファンドのパフォーマンスにマイナス寄与と

なりました。同社は、金利上昇を受けてコロナ禍での相場上昇をけん引してきた大型テクノロジー関連株が大きく調整するなかで、同様に軟調な値動きとなりました。同社はプライム会員向けサービスを拡充するほか、インフレ環境でも競争力を維持し、長期的な成長が期待されることから、引き続き同社を強気にみています。

### 今後の運用方針について

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資します。

運用チームでは引き続き、強いブランドと価格交渉力を備えた企業は、独自製品の市場成長やシェア拡大によって安定した製品価格と利益率を維持できるとみています。株式市場には、売上成長率と利益率を維持できる質の高い成長銘柄と、株式市場の上昇基調に合わせて一時的に株価が上昇するものの、長期的に成長を維持できない銘柄が混在しているとみており、長期的な視点に立って銘柄選別を行うことは重要であると考えています。

（上記見通しは2022年5月30日現在のものであり、今後見通しは変更されることもあります。）

■本ファンドのデータ

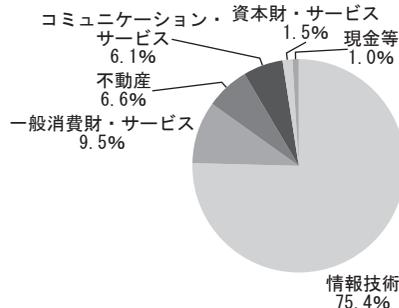
◆本ファンドの組入資産の内容（2022年5月30日現在）

○組入上位10銘柄

（組入銘柄数：35銘柄）

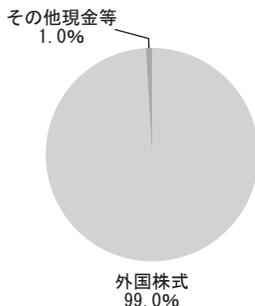
	銘柄	業種*	市場	比率
1	マイクロソフト	情報技術	NASDAQ	9.2%
2	アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	NASDAQ	8.3%
3	アドビ	情報技術	NASDAQ	5.7%
4	アップル	情報技術	NASDAQ	5.2%
5	アルファベット（クラスC）	コミュニケーション・サービス	NASDAQ	5.0%
6	アメリカン・タワー	不動産	NYSE	3.6%
7	アクセンチュア	情報技術	NYSE	3.6%
8	KL A	情報技術	NASDAQ	3.6%
9	アナログ・デバイセス	情報技術	NASDAQ	3.3%
10	マーベル・テクノロジー	情報技術	NASDAQ	3.2%

○業種\*別配分

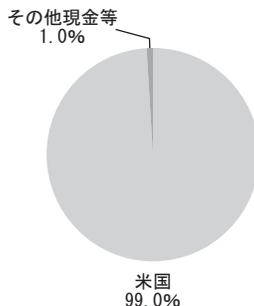


\*業種は、Global Industry Classification Standard (GICS®)（世界産業分類基準）のセクター分類を使用しています。

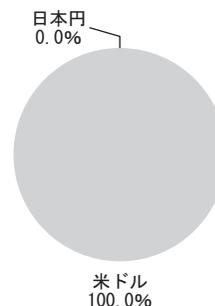
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注）上記の比率は全て本ファンドの純資産総額に対する割合です。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2021年12月1日～2022年5月30日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	8円 ( 8 )	0.013% (0.013)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
有価証券取引税 (株式)	1 ( 1 )	0.002 (0.002)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
その他費用 (保管費用) (その他)	1 ( 1 ) ( 0 )	0.001 (0.001) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 信託事務処理等に要するその他の諸費用
合計	10	0.016	

期中の平均基準価額は64,561円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 株式には投資信託証券を含みます。

■ 売買及び取引の状況（2021年12月1日から2022年5月30日まで）

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 174,308	千米ドル 2,482,722	百株 123,217	千米ドル 2,324,236
	香 港	11,401	千香港ドル 278,191	36,825	千香港ドル 673,183

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	597,182,196千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	920,009,863千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.64

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

## ■主要な売買銘柄（2021年12月1日から2022年5月30日まで）

## 株 式

当				期					
買		付		売		付			
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
ADOBE INC		527	30,317,818	57,436	META PLATFORMS INC		1,071	40,202,498	37,534
NVIDIA CORP		1,105	28,098,550	25,428	ALPHABET INC-CL A		115	38,728,084	334,531
AMAZON.COM INC		71	26,676,888	373,924	MICROSOFT CORP		533	18,948,099	35,508
ZSCALER INC		602	19,843,635	32,935	ALPHABET INC-CL C		58	18,939,548	323,410
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A		1,345	14,611,683	10,862	NVIDIA CORP		602	16,083,818	26,709
UIPATH INC - CLASS A		2,925	12,187,045	4,165	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR		1,257	16,034,397	12,754
ACCENTURE PLC-CL A		313	12,097,403	38,612	MARVELL TECHNOLOGY INC		1,735	15,938,851	9,181
SNOWFLAKE INC-CLASS A		268	10,231,888	38,080	TEXAS INSTRUMENTS INC		669	14,133,848	21,106
BLOCK INC		596	9,873,833	16,540	APPLE INC		566	11,795,799	20,835
SNAP INC - A		2,826	9,273,445	3,280	MEITUAN-CLASS B		3,682	9,956,386	2,703

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

## ■利害関係人との取引状況等（2021年12月1日から2022年5月30日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2022年5月30日現在）

## (1) 外国株式

銘柄	前期末		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
FIDELITY NATIONAL INFORMATION SERVICES	10,614	16,008	168,348	21,383,578	ソフトウェア・サービス
HUBSPOT INC	1,733	2,581	90,992	11,557,925	ソフトウェア・サービス
MASTERCARD INC-CLASS A	3,908	3,824	136,826	17,379,750	ソフトウェア・サービス
PAYCOM SOFTWARE INC	3,112	3,490	102,726	13,048,379	ソフトウェア・サービス
SALESFORCE INC	7,629	10,377	171,329	21,762,279	ソフトウェア・サービス
SERVICENOW INC	3,050	3,380	161,026	20,453,647	ソフトウェア・サービス
SHOPIFY INC - CLASS A	936	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SNAP INC - A	18,677	46,343	72,202	9,171,154	メディア・娯楽
SNOWFLAKE INC-CLASS A	4,365	6,043	78,515	9,972,976	ソフトウェア・サービス
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	11,660	—	—	—	半導体・半導体製造装置
UBER TECHNOLOGIES INC	40,559	41,245	97,627	12,400,666	運輸
UIPATH INC - CLASS A	18,146	46,797	83,019	10,545,102	ソフトウェア・サービス
ACCENTURE PLC-CL A	4,662	7,696	234,081	29,733,024	ソフトウェア・サービス
(アメリカ・・・米国店頭市場)					
NXP SEMICONDUCTORS NV	7,305	8,194	160,547	20,392,704	半導体・半導体製造装置
ADOBE INC	3,478	8,644	370,184	47,020,797	ソフトウェア・サービス
ALPHABET INC-CL C	1,878	1,436	324,024	41,157,547	メディア・娯楽
ALPHABET INC-CL A	1,028	—	—	—	メディア・娯楽
AMAZON.COM INC	1,737	2,343	539,730	68,556,605	小売
ANALOG DEVICES INC	11,483	12,879	215,801	27,411,113	半導体・半導体製造装置
APPLE INC	25,249	22,659	339,080	43,069,947	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CISCO SYSTEMS INC	39,301	38,776	176,900	22,469,888	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A	—	13,279	99,240	12,605,543	ソフトウェア・サービス
META PLATFORMS INC	10,710	—	—	—	メディア・娯楽
KLA CORP	4,745	6,298	233,844	29,702,916	半導体・半導体製造装置
LAM RESEARCH CORP	3,169	3,182	168,980	21,463,922	半導体・半導体製造装置
MARVELL TECHNOLOGY INC	46,981	33,854	205,901	26,153,614	半導体・半導体製造装置
MERCADOLIBRE INC	895	959	77,882	9,892,676	小売
MICROSOFT CORP	25,684	22,106	604,033	76,724,317	ソフトウェア・サービス
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	15,895	14,250	103,729	13,175,725	半導体・半導体製造装置
NETFLIX INC	2,131	—	—	—	メディア・娯楽
NVIDIA CORP	2,277	7,305	137,420	17,455,159	半導体・半導体製造装置
PALO ALTO NETWORKS INC	3,373	3,783	191,738	24,354,644	ソフトウェア・サービス
PAYPAL HOLDINGS INC	13,266	14,018	119,454	15,173,082	ソフトウェア・サービス
SPLUNK INC	13,277	12,932	140,322	17,823,751	ソフトウェア・サービス

テクノロジー株式ファンド（適格機関投資家専用）

銘柄	株数	株数	期末		業種等		
			株数	株数		評価額	
						外貨建金額	邦貨換算金額
TEXAS INSTRUMENTS INC	百株 12,015	百株 6,522	千米ドル 116,076	千円 14,744,034	半導体・半導体製造装置		
WORKDAY INC-CLASS A	9,250	7,810	124,022	15,753,311	ソフトウェア・サービス		
ZSCALER INC	—	5,037	80,604	10,238,320	ソフトウェア・サービス		
ATLASSIAN CORP PLC-CLASS A	6,356	5,995	110,792	14,072,877	ソフトウェア・サービス		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	390,550 36	440,063 33	6,037,009 —	766,820,988 <92.4%>		
(香港・・・香港市場) MEITUAN-CLASS B	25,424	—	千香港ドル —	—	小売		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	25,424 1	— —	— —	— <—%>		
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	415,974 37	440,063 33	— —	766,820,988 <92.4%>		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) —印は組入れなし。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	口数	口数	期末			
			口数	口数	評価額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ・・・ニューヨーク市場) AMERICAN TOWER CORP	百口 7,825	百口 8,988	千米ドル 234,554	千円 29,793,112		
(アメリカ・・・米国店頭市場) EQUINIX INC	2,441	2,857	198,199	25,175,317		
合計	金額 銘柄数<比率>	10,267 2	11,845 2	432,754 —	54,968,430 <6.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

■投資信託財産の構成

2022年5月30日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	766,820,988	89.2
投 資 証 券	54,968,430	6.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	38,155,333	4.4
投 資 信 託 財 産 総 額	859,944,752	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産（851,426,386千円）の投資信託財産総額（859,944,752千円）に対する比率は99.0%です。  
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=127.02円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末
	2022年5月30日
(A) 資 産	881,668,848,803円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	17,652,427,554
株 式(評価額)	766,820,988,571
投 資 証 券(評価額)	54,968,430,659
未 収 入 金	41,692,475,549
未 収 配 当 金	534,526,470
(B) 負 債	51,955,177,365
未 払 金	30,145,208,050
未 払 解 約 金	21,809,969,280
未 払 利 息	35
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	829,713,671,438
元 本	146,347,963,555
次 期 繰 越 損 益 金	683,365,707,883
(D) 受 益 権 総 口 数	146,347,963,555口
1万口当たり基準価額(C/D)	56,695円

■損益の状況

項 目	当 期
	自 2021年12月1日 至 2022年5月30日
(A) 配 当 等 収 益	2,704,935,634円
受 取 配 当 金	2,704,687,887
受 取 利 息	21
そ の 他 収 益 金	276,857
支 払 利 息	△ 29,131
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△201,115,895,111
売 買 益	127,855,422,888
売 買 損	△328,971,317,999
(C) 信 託 報 酬 等	△ 11,448,184
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△198,422,407,661
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	873,188,674,195
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	49,067,084,829
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 40,467,643,480
(H) 計 (D+E+F+G)	683,365,707,883
次 期 繰 越 損 益 金(H)	683,365,707,883

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。  
 (注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。  
 (注4) 期首元本額は145,582,771,315円、当作成期間中において、追加設定元本額は9,259,904,296円、同解約元本額は8,494,712,056円です。  
 (注5) 元本の内訳

netWIN G Sテクノロジー株式ファンド Bコース（為替ヘッジなし）	118,333,304,257円
netWIN G Sテクノロジー株式ファンド Aコース（為替ヘッジあり）	26,559,472,050円
テクノロジー株式ファンド（適格機関投資家専用）	1,437,520,795円
netWINテクノロジー株式ファンド（適格機関投資家専用）	17,666,453円

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限（2020年7月13日設定）	
運用方針	サイバーセキュリティ株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を含む世界の金融商品取引所に上場しているサイバーセキュリティ関連企業の株式に投資を行います。なお、当ファンドにおいて、サイバーセキュリティ関連企業とは、サイバー攻撃に対するセキュリティ技術を有し、これを活用した製品・サービスを提供するテクノロジー関連の企業等をいいます。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。マザーファンドの株式等の運用にあたっては、リアンツ・グローバル・インベスターズ・ユーエス・エルエルシーに運用指図に関する権限を委託します。	
主要運用対象	ベビード ファンド	サイバーセキュリティ株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザー ファンド	日本を含む世界のサイバーセキュリティ関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビード ファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザー ファンド	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

## 運用報告に係わる情報

## 三菱UFJ国際 サイバーセキュリティ株式オープン （為替ヘッジなし）（FOFs用） （適格機関投資家限定）

第2期（決算日：2022年6月6日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「三菱UFJ国際サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）（FOFs用）（適格機関投資家限定）」は、去る6月6日に第2期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
フリーダイヤル **0120-151034**  
（受付時間：営業日の9:00～17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

**本資料の表記にあたって**

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

**○設定以来の運用実績**

決算期	基準 (分配落)	価額			株組入比率	株式先物比率	純資産総額
		税金 分配	み 騰 落	中 率			
(設定日)	円	円		%	%	百万円	
2020年7月13日	10,000	—	—	—	—	1	
1期(2021年6月7日)	12,910	0	29.1	96.4	—	12,019	
2期(2022年6月6日)	12,943	0	0.3	94.8	—	8,970	

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

**○当期中の基準価額と市況等の推移**

年月日	基準	価額		株組入比率	株式先物比率
		騰落	率		
(期首)	円		%	%	%
2021年6月7日	12,910	—	—	96.4	—
6月末	14,275		10.6	95.0	—
7月末	14,656		13.5	94.6	—
8月末	15,754		22.0	97.1	—
9月末	15,076		16.8	94.6	—
10月末	17,122		32.6	94.7	—
11月末	17,123		32.6	94.6	—
12月末	16,739		29.7	95.2	—
2022年1月末	13,879		7.5	95.7	—
2月末	14,161		9.7	96.1	—
3月末	15,405		19.3	96.4	—
4月末	14,130		9.5	95.4	—
5月末	12,772		△ 1.1	94.4	—
(期末)					
2022年6月6日	12,943		0.3	94.8	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

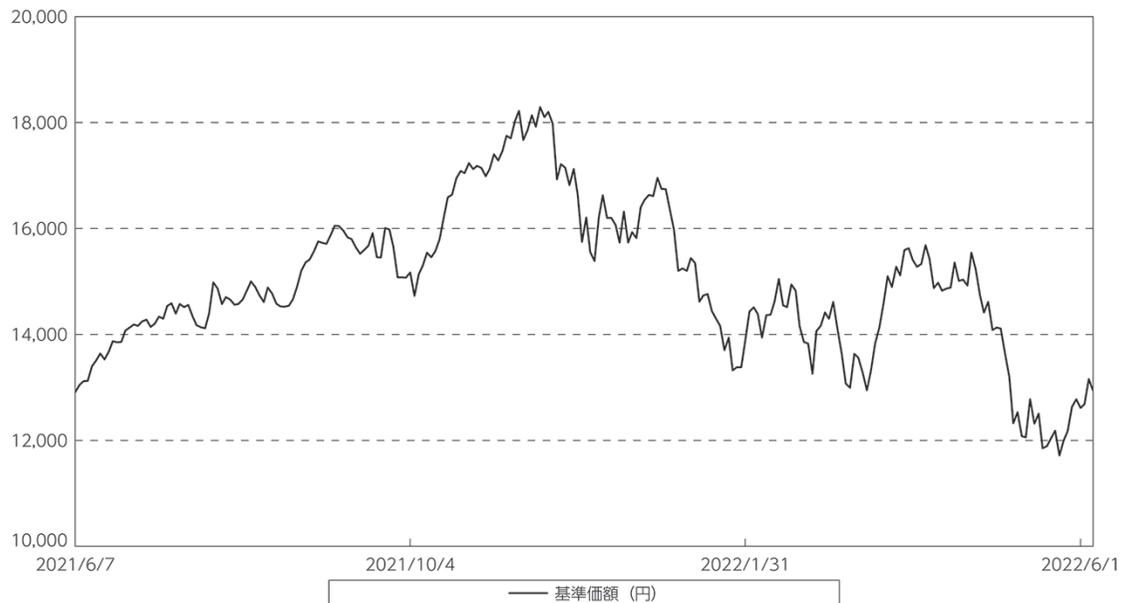
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.3%の上昇となりました。

基準価額等の推移



## ● 基準価額の主な変動要因

### （上昇要因）

- ・米ドルが円に対して上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

### （下落要因）

- ・個別銘柄（OKTA INCやSNOWFLAKE INC-CLASS Aなど）の株価下落などが、基準価額の下落要因となりました。

## ● 投資環境について

### ◎ 株式市況

- ・当期のテクノロジーセクターの株価は、下落しました。
- ・期首から2021年12月にかけては、新型コロナウイルスワクチン接種の進展に伴う経済正常化や良好な企業業績などを背景に上昇しました。その後、インフレ長期化を背景とした米国での金融引き締め加速への警戒感やロシア・ウクライナ情勢に対する警戒感が高まったこと、都市封鎖に起因する中国景気減速懸念などを受け、下落しました。

### ◎ 為替市況

- ・当ファンドの主要投資先通貨である米ドルは対円で上昇しました。
- ・米国での金融引き締め観測などを背景とした米国金利上昇による日米金利差拡大などから米ドルは円に対して上昇しました。

## ● 当該投資信託のポートフォリオについて

<三菱UFJ国際 サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）（FOFs用）（適格機関投資家限定）>

- ・サイバーセキュリティ株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行いました。実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

## <サイバーセキュリティ株式マザーファンド>

- ・日本を含む世界のサイバーセキュリティ関連企業の株式に投資を行いました。なお、当ファンドにおいて、サイバーセキュリティ関連企業とは、サイバー攻撃に対するセキュリティ技術を有し、これを活用した製品・サービスを提供するテクノロジー関連の企業等をいいます。
- ・株式等への投資にあたっては、サイバーセキュリティの需要拡大および技術向上の恩恵を享受すると考えられる企業の株式の中から、持続的な利益成長性、市場優位性、財務健全性、株価水準等を考慮して組入銘柄を選定しました。
- ・銘柄選定に当たっては、セキュリティが脆弱な企業からの需要増加の恩恵を受ける企業をはじめ、IoT（モノのインターネット）やクラウド・コンピューティングなどの分野でのセキュリティ関連企業、サイバーセキュリティに関するコンサルティングサービスを提供する企業などに注目しました。なお、株式等の運用にあたっては、アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ユーエス・エルエルシーに運用指図に関する権限を委託しています。
- ・銘柄入替のポイントは、クラウド・サービス分野で堅調に業績を伸ばしていることなどを評価し、ORACLE CORPを新規購入しました。業績成長の実現可能性が低下していると判断し、SHOPIFY INC - CLASS Aを全売却しました。

## ●分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## 【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第2期	
	2021年6月8日～ 2022年6月6日	
当期分配金 (対基準価額比率)	—	—%
当期の収益	—	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	2,943	

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

<三菱UFJ国際 サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）（FOFs用）（適格機関投資家限定）>

- ・引き続き、サイバーセキュリティ株式マザーファンドを主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

<サイバーセキュリティ株式マザーファンド>

- ・サイバーセキュリティ関連銘柄は、短期的に値動きが大きくなることがあるものの、個人・企業・国のサイバーセキュリティへの関心やテクノロジーの発展に伴う長期的な需要が見込まれ、同ビジネスを営む企業への投資妙味は大きいと見ています。当ファンドの運用については、引き続き、サイバー攻撃に対するセキュリティ技術を有し、これを活用した製品・サービスを提供するテクノロジー関連の企業への投資を行います。銘柄選定に当たっては、セキュリティが脆弱な企業からの需要増加の恩恵を受ける企業をはじめ、IoTやクラウド・コンピューティングなどの分野でのセキュリティ関連企業、サイバーセキュリティに関するコンサルティングサービスを提供する企業などに注目しています。
- ・株式等の運用にあたっては、アライアンス・グローバル・インベスターズ・ユーエス・エルエルシーに運用指図に関する権限を委託します。

## ○1万口当たりの費用明細

（2021年6月8日～2022年6月6日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 127	% 0.846	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× （期中の日数÷年間日数）
（ 投 信 会 社 ）	(123)	(0.823)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 0 )	(0.001)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 3 )	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	6	0.040	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（ 株 式 ）	( 6 )	(0.040)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	( 0 )	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	3	0.021	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 3 )	(0.021)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	( 0 )	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	3	0.019	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 2 )	(0.015)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	( 1 )	(0.003)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	139	0.926	
期中の平均基準価額は、14,965円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2021年6月8日～2022年6月6日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
サイバーセキュリティ株式マザーファンド	千口 328,839	千円 975,000	千口 1,496,984	千円 4,981,000

## ○株式売買比率

(2021年6月8日～2022年6月6日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	サイバーセキュリティ株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	862,248,629千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	513,622,494千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.67

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2021年6月8日～2022年6月6日)

## 利害関係人との取引状況

<三菱UFJ国際 サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）（FOFs用）（適格機関投資家限定）>  
該当事項はございません。

## &lt;サイバーセキュリティ株式マザーファンド&gt;

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 177,056	百万円 51,107	% 28.9	百万円 102,593	百万円 8,778	% 8.6

平均保有割合 2.2%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2022年6月6日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
サイバーセキュリティ株式マザーファンド	千口 4,469,396	千口 3,301,251	千円 8,951,342

## ○投資信託財産の構成

(2022年6月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
サイバーセキュリティ株式マザーファンド	千円 8,951,342	% 99.3
コール・ローン等、その他	64,518	0.7
投資信託財産総額	9,015,860	100.0

(注) サイバーセキュリティ株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(479,967,319千円)の投資信託財産総額(491,902,258千円)に対する比率は97.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=130.84円	1イギリスポンド=163.30円	100韓国ウォン=10.46円	
-----------------	------------------	-----------------	--

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2022年6月6日現在）

項目	当期末
	円
(A) 資産	9,015,860,849
コール・ローン等	64,518,538
サイバーセキュリティ株式マザーファンド(評価額)	8,951,342,311
(B) 負債	45,062,534
未払信託報酬	44,882,049
未払利息	85
その他未払費用	180,400
(C) 純資産総額(A-B)	8,970,798,315
元本	6,930,955,949
次期繰越損益金	2,039,842,366
(D) 受益権総口数	6,930,955,949口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,943円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 9,310,036,407円  
期中追加設定元本額 696,585,826円  
期中一部解約元本額 3,075,666,284円  
また、1口当たり純資産額は、期末1.2943円です。

## ②分配金の計算過程

項目	2021年6月8日～ 2022年6月6日
費用控除後の配当等収益額	-円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	952,338,341円
分配準備積立金額	1,087,504,025円
当ファンドの分配対象収益額	2,039,842,366円
1万口当たり収益分配対象額	2,943円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

- ③「サイバーセキュリティ株式マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の60以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

## 【お知らせ】

- ①信託金限度額の引き上げを行うため、信託約款に所要の変更を行いました。  
(2022年3月5日)
- ②当該ファンドが投資対象とする「サイバーセキュリティ株式マザーファンド」について、運用委託先の運用チーム移管に係わる所要の約款変更を予定しています。

## ○損益の状況（2021年6月8日～2022年6月6日）

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	△ 9,171
受取利息	104
支払利息	△ 9,275
(B) 有価証券売買損益	49,620,964
売買益	803,660,757
売買損	△ 754,039,793
(C) 信託報酬等	△ 103,824,056
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 54,212,263
(E) 前期繰越損益金	1,087,504,025
(F) 追加信託差損益金	1,006,550,604
(配当等相当額)	( 102,186,607)
(売買損益相当額)	( 904,363,997)
(G) 計(D+E+F)	2,039,842,366
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	2,039,842,366
追加信託差損益金	1,006,550,604
(配当等相当額)	( 102,294,893)
(売買損益相当額)	( 904,255,711)
分配準備積立金	1,087,504,025
繰越損益金	△ 54,212,263

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## サイバーセキュリティ株式マザーファンド

### 《第10期》決算日2022年6月6日

[計算期間：2021年12月7日～2022年6月6日]

「サイバーセキュリティ株式マザーファンド」は、6月6日に第10期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第10期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主として日本を含む世界の金融商品取引所に上場しているサイバーセキュリティ関連企業の株式に投資を行います。なお、当ファンドにおいて、サイバーセキュリティ関連企業とは、サイバー攻撃に対するセキュリティ技術を有し、これを活用した製品・サービスを提供するテクノロジー関連の企業等をいいます。 株式等への投資にあたっては、サイバーセキュリティの需要拡大および技術向上の恩恵を享受すると考えられる企業の株式の中から、持続的な利益成長性、市場優位性、財務健全性、株価水準等を考慮して組入銘柄を選定します。 株式等の運用にあたっては、アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ユーエス・エルエルシーに運用指図に関する権限を委託します。 株式等の組入比率は高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	日本を含む世界のサイバーセキュリティ関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		株組入比率	株先物比率	純総資産額
		期騰落	中率			
	円		%	%	%	百万円
6期(2020年6月8日)	19,123		24.2	94.3	—	213,916
7期(2020年12月7日)	23,083		20.7	95.6	—	365,279
8期(2021年6月7日)	26,854		16.3	96.6	—	431,374
9期(2021年12月6日)	32,516		21.1	96.2	—	566,113
10期(2022年6月6日)	27,115		△16.6	95.0	—	491,154

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額 騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
(期 首) 2021年12月6日	円 32,516	% —	% —
12月末	35,012	7.7	95.4
2022年1月末	29,040	△10.7	95.8
2月末	29,647	△8.8	96.3
3月末	32,237	△0.9	96.6
4月末	29,582	△9.0	95.7
5月末	26,751	△17.7	94.6
(期 末) 2022年6月6日	27,115	△16.6	95.0

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

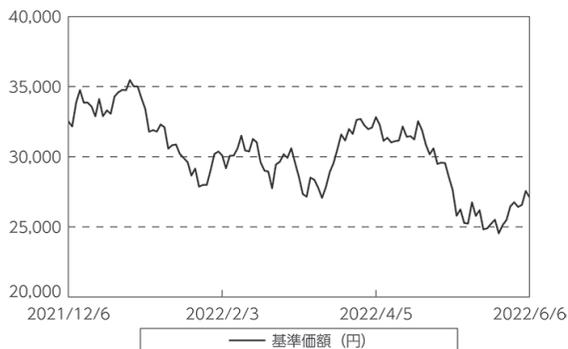
## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ16.6%の下落となりました。

基準価額等の推移



## ●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

個別銘柄（OKTA INCやZSCALER INCなど）の株価下落などが、基準価額の下落要因となりました。

## ●投資環境について

## ◎株式市況

- ・当期のテクノロジーセクターの株価は、下落しました。
- ・インフレ長期化を背景とした米国での金融引き締め加速への警戒感やロシア・ウクライナ情勢に対する警戒感が高まったこと、都市封鎖に起因する中国景気減速懸念などを受け、下落しました。

## ◎為替市況

- ・当ファンドの主要投資先通貨である米ドルは対円で上昇しました。
- ・米国での金融引き締め観測などを背景とした米国金利上昇による日米金利差拡大などから米ドルは円に対して上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・日本を含む世界のサイバーセキュリティ関連企業の株式に投資を行いました。なお、当ファンドにおいて、サイバーセキュリティ関連企業とは、サイバー攻撃に対するセキュリティ技術を有し、これを活用した製品・サービスを提供するテクノロジー関連の企業等をいいます。
- ・株式等への投資にあたっては、サイバーセキュリティの需要拡大および技術向上の恩恵を享受すると考えられる企業の株式の中から、持続的な利益成長性、市場優位性、財務健全性、株価水準等を考慮して組入銘柄を選定しました。
- ・銘柄選定にあたっては、セキュリティが脆弱な企業からの需要増加の恩恵を受ける企業をはじめ、IoTやクラウド・コンピューティングなどの分野でのセキュリティ関連企業、サイバーセキュリティに関するコンサルティングサービスを提供する企業などに注目しました。なお、株式等の運用にあたっては、アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ユーエス・エルエルシーに運用指図に関する権限を委託しています。
- ・銘柄入替のポイントは、クラウド・サービス分野で堅調に業績を伸ばしていることなどを評価し、ORACLE CORPを新規購入しました。業績成長の実現可能性が低下していると判断し、SHOPIFY INC - CLASS Aを全売却しました。

○今後の運用方針

- ・サイバーセキュリティ関連銘柄は、短期的に値動きが大きくなることがあるものの、個人・企業・国のサイバーセキュリティへの関心やテクノロジーの発展に伴う長期的な需要が見込まれ、同ビジネスを営む企業への投資妙味は大きいと見ています。当ファンドの運用については、引き続き、サイバー攻撃に対するセキュリティ技術を有し、これを活用した製品・サービスを提供するテクノロジー関連の企業への投資を行います。銘柄選定にあたっては、セキュリティが脆弱な企業からの需要増加の恩恵を受ける企業をはじめ、IoTやクラウド・コンピューティングなどの分野でのセキュリティ関連企業、サイバーセキュリティに関するコンサルティングサービスを提供する企業などに注目しています。
- ・株式等の運用にあたっては、アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ユーエス・エルエルシーに運用指図に関する権限を委託します。

## ○1万口当たりの費用明細

（2021年12月7日～2022年6月6日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 7 (7) (0)	% 0.022 (0.022) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.003 (0.003)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	2 (2)	0.008 (0.008)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	10	0.033	
期中の平均基準価額は、30,147円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2021年12月7日～2022年6月6日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 —	千円 —	千株 288	千円 1,947,695
外国	アメリカ	百株 166,149	千アメリカドル 1,743,553	百株 170,685	千アメリカドル 1,837,867
	イギリス	38,163	千イギリスポンド 16,415	—	千イギリスポンド —
	韓国	35,530	千韓国ウォン 346,221,504	—	千韓国ウォン —

(注) 金額は受渡代金。

## 投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アメリカ EQUINIX INC	千口 24	千アメリカドル 15,828	—	—

(注) 金額は受渡代金。

## ○株式売買比率

(2021年12月7日～2022年6月6日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	462,870,339千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	522,720,693千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.88

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2021年12月7日～2022年6月6日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$ %
為替直物取引	百万円 82,350	百万円 19,243	23.4	百万円 53,421	百万円 5,620	10.5

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFG証券です。

## ○組入資産の明細

(2022年6月6日現在)

## 国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	金 額	株 数	評 価 額
情報・通信業 (100.0%)	千株	千円	千株	千円
トレンドマイクロ	1,145.1		856.7	6,356,714
合 計	1,145		856	6,356,714
株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	1		1	< 1.3% >

(注) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

## 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
MICRON TECHNOLOGY INC	—	22,729	158,972	20,799,925	半導体・半導体製造装置
CISCO SYSTEMS INC	5,821	6,163	27,890	3,649,224	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NORTONLIFELOCK INC	39,176	70,477	173,938	22,758,109	ソフトウェア・サービス
MICROSOFT CORP	10,632	10,878	293,732	38,431,904	ソフトウェア・サービス
ORACLE CORP	—	10,849	77,890	10,191,221	ソフトウェア・サービス
CHECK POINT SOFTWARE TECH	1,491	1,579	20,496	2,681,796	ソフトウェア・サービス
AMAZON.COM INC	364	—	—	—	小売
VERISIGN INC	1,575	1,667	29,638	3,877,865	ソフトウェア・サービス
NVIDIA CORP	4,920	4,599	86,101	11,265,546	半導体・半導体製造装置
F5 INC	3,742	3,963	65,990	8,634,185	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AKAMAI TECHNOLOGIES INC	4,003	4,239	42,752	5,593,675	ソフトウェア・サービス
APPLE INC	5,793	9,349	135,929	17,785,025	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
FORTINET INC	5,783	6,143	182,249	23,845,548	ソフトウェア・サービス
META PLATFORMS INC-CLASS A	1,047	—	—	—	メディア・娯楽
SPLUNK INC	803	850	8,976	1,174,496	ソフトウェア・サービス
SERVICENOW INC	1,582	1,675	82,521	10,797,167	ソフトウェア・サービス
ALPHABET INC-CL C	497	674	154,434	20,206,218	メディア・娯楽
MANDIANT INC	47,596	—	—	—	ソフトウェア・サービス
PALO ALTO NETWORKS INC	2,241	4,305	220,672	28,872,837	ソフトウェア・サービス
CYBERARK SOFTWARE LTD/ISRAEL	5,645	5,977	85,871	11,235,460	ソフトウェア・サービス
EPAM SYSTEMS INC	4,417	—	—	—	ソフトウェア・サービス
CDW CORP/DE	2,603	2,757	48,411	6,334,146	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ARISTA NETWORKS INC	10,995	8,248	85,097	11,134,117	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ATLASSIAN CORP PLC-CLASS A	1,763	1,567	29,875	3,908,931	ソフトウェア・サービス
TWILIO INC - A	962	1,019	10,371	1,357,057	ソフトウェア・サービス
MIMECAST LTD	13,955	—	—	—	ソフトウェア・サービス
QUALYS INC	1,905	3,430	45,383	5,937,929	ソフトウェア・サービス
RAPID7 INC	2,987	5,423	39,030	5,106,763	ソフトウェア・サービス
VARONIS SYSTEMS INC	14,784	13,529	46,472	6,080,447	ソフトウェア・サービス
OKTA INC	16,868	4,353	42,827	5,603,584	ソフトウェア・サービス
SHOPIFY INC - CLASS A	171	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SAILPOINT TECHNOLOGIES HOLDI	5,521	2,849	18,319	2,396,892	ソフトウェア・サービス
ZSCALER INC	13,166	8,136	127,688	16,706,818	ソフトウェア・サービス
BROADCOM INC	—	2,451	138,103	18,069,466	半導体・半導体製造装置
MONGODB INC	—	1,146	31,322	4,098,242	ソフトウェア・サービス
TENABLE HOLDINGS INC	5,185	6,793	35,462	4,639,857	ソフトウェア・サービス
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	15,308	12,392	200,877	26,282,820	ソフトウェア・サービス
DATADOG INC - CLASS A	11,116	14,788	155,929	20,401,873	ソフトウェア・サービス
DYNATRACE INC	7,542	—	—	—	ソフトウェア・サービス
CLOUDFLARE INC - CLASS A	10,384	3,487	19,021	2,488,756	ソフトウェア・サービス
SMARTSHEET INC-CLASS A	6,471	11,930	45,417	5,942,427	ソフトウェア・サービス
SNOWFLAKE INC-CLASS A	6,554	—	—	—	ソフトウェア・サービス
ASANA INC - CL A	16,528	8,715	19,618	2,566,881	ソフトウェア・サービス
BOX INC - CLASS A	9,590	23,465	63,920	8,363,313	ソフトウェア・サービス
MARVELL TECHNOLOGY INC	—	3,904	23,020	3,011,943	半導体・半導体製造装置
MONDAY.COM LTD	3,126	—	—	—	ソフトウェア・サービス

銘柄	柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル	千円	
KNOWBE4 INC-A		36,014	38,360	72,079	9,430,910	ソフトウェア・サービス
SENTINELONE INC -CLASS A		4,153	15,392	36,803	4,815,334	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	364,804	360,268	3,183,114	416,478,723	
	銘柄 数 < 比 率 >	43	39	—	<84.8%>	
(イギリス)				千イギリスポンド		
COMPUTACENTER PLC		17,251	17,251	43,198	7,054,271	ソフトウェア・サービス
DARKTRACE PLC		38,049	76,213	27,711	4,525,227	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	55,301	93,464	70,909	11,579,498	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<2.4%>	
(韓国)				千韓国ウォン		
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD		1,763	22,244	148,590,387	15,542,554	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SK HYNIX INC		—	15,049	161,030,185	16,843,757	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額	1,763	37,293	309,620,572	32,386,311	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	2	—	<6.6%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	421,869	491,027	—	460,444,534	
	銘柄 数 < 比 率 >	46	43	—	<93.7%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

## 外国投資信託証券

銘柄	柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率
		口 数	口 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		千口	千口	千アメリカドル	千円	%
EQUINIX INC		29	54	36,785	4,812,951	1.0
合 計	口 数 ・ 金 額	29	54	36,785	4,812,951	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<1.0%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2022年6月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
	466,801,248	94.9
投資証券	4,812,951	1.0
コール・ローン等、その他	20,288,059	4.1
投資信託財産総額	491,902,258	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（479,967,319千円）の投資信託財産総額（491,902,258千円）に対する比率は97.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=130.84円	1イギリスポンド=163.30円	100韓国ウォン=10.46円
-----------------	------------------	-----------------

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2022年6月6日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	491,902,258,268
コール・ローン等	20,180,895,592
株式(評価額)	466,801,248,124
投資証券(評価額)	4,812,951,598
未収配当金	107,162,954
(B) 負債	748,007,354
未払解約金	748,000,000
未払利息	7,354
(C) 純資産総額(A-B)	491,154,250,914
元本	181,136,473,262
次期繰越損益金	310,017,777,652
(D) 受益権総口数	181,136,473,262口
1万口当たり基準価額(C/D)	27,115円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 174,103,319,076円  
 期中追加設定元本額 24,331,979,653円  
 期中一部解約元本額 17,298,825,467円  
 また、1口当たり純資産額は、期末2.7115円です。

## ②期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）

サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）	119,483,411,328円
サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジあり）	31,380,315,060円
サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）予想分配金提示型	23,082,864,332円
サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジあり）予想分配金提示型	3,888,631,459円
三菱UFJ国際サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）（FOFs用）（適格機関投資家限定）	3,301,251,083円
合計	181,136,473,262円

## ○損益の状況（2021年12月7日～2022年6月6日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	951,130,665
受取配当金	951,579,983
受取利息	8,778
支払利息	△ 458,096
(B) 有価証券売買損益	△ 98,956,746,318
売買益	92,624,842,416
売買損	△ 191,581,588,734
(C) 保管費用等	△ 44,522,994
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 98,050,138,647
(E) 前期繰越損益金	392,010,070,485
(F) 追加信託差損益金	51,206,020,347
(G) 解約差損益金	△ 35,148,174,533
(H) 計(D+E+F+G)	310,017,777,652
次期繰越損益金(H)	310,017,777,652

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## [お 知 ら せ]

運用委託先の運用チーム移管に係わる所要の約款変更を予定しています。

## グローバルX AI&amp;ビッグデータ ETF

「Society 5.0関連株マザーファンド」は「グローバルX AI&ビッグデータ ETF（米国籍、米ドル建）」に投資しております。以下の内容は、直近で入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

## 貸借対照表

2021年11月30日

<b>資 産</b>	
投資（取得費）	\$ 171,177,041
現先取引（取得費）	573,597
外国通貨（取得費）	(716)
投資（評価額）	\$ 186,708,628*
現先取引（評価額）	573,597
現金	78,423
売却されたキャピタル・シェアの受取勘定	231,493
未収配当金、未収利息および未収証券貸付収入	134,960
還付請求額の受取勘定	5,814
<b>資産合計</b>	<b>187,732,915</b>
<b>負 債</b>	
返還義務のある有価証券担保借入金	1,061,624
投資顧問に対する支払勘定	104,606
外国通貨の当座借越	705
カストディアンに対する負債	20
ブローカーに対する負債	231,493
<b>負債合計</b>	<b>1,398,448</b>
<b>純 資 産</b>	<b>\$ 186,334,467</b>
<b>純 資 産</b>	
払込資本	\$ 172,172,924
分配可能収益合計	14,161,543
<b>純 資 産</b>	<b>\$ 186,334,467</b>
発行済受益権シェア（授權数の制限なし－無額面）	5,900,002
シェア1口当たり純資産価額、売価および償還価格	\$ 31.58

\* 貸付証券の市場価格1,024,376ドルを含む。

損益計算書

2021年11月30日終了の計算期間

<b>投資利益</b>	
受取配当金	\$ 1,635,765
証券貸付収入	12,077
外国源泉徴収税の控除額	(109,789)
<b>投資利益合計</b>	<b>1,538,053</b>
監督および管理報酬 <sup>(1)</sup>	1,234,864
保管報酬	380
<b>費用合計</b>	<b>1,235,244</b>
<b>正味投資利益</b>	<b>302,809</b>
<b>正味実現利益（損失）の内訳</b>	
投資 <sup>(2)</sup>	40,301,277
外国通貨取引	(13,843)
<b>投資および外国通貨取引に関する正味実現利益</b>	<b>40,287,434</b>
<b>未実現増価（減価）の正味変動額の内訳</b>	
投資	(8,748,842)
外国通貨換算	(451)
<b>投資および外国通貨換算に関する未実現増価（減価）の正味変動額</b>	<b>(8,749,293)</b>
<b>投資および外国通貨取引・換算に関する実現および未実現の正味利益</b>	<b>31,538,141</b>
<b>運用による純資産の正味増加</b>	<b>\$ 31,840,950</b>

(1) 監督および管理報酬は、アドバイザーにより提供される投資顧問サービスに対して本ファンドが支払う報酬を含む、監督および管理費用を反映したものである。

(2) 現物償還から生じた実現利益（損失）を含む。

## 投資一覧

銘柄	株式数/額面金額	価額
普通株式 - 99.9%		
ブラジル - 0.3%		
一般消費財 - 0.2%		
Alya, Cl A*	22,363	316,436
情報技術 - 0.1%		
StoneCo, Cl A*	9,280	144,768
ブラジル合計		461,204
カナダ - 3.9%		
資本財 - 1.1%		
Thomson Reuters	17,325	2,071,377
情報技術 - 2.8%		
Shopify, Cl A*	3,452	5,253,219
カナダ合計		7,324,596
中国 - 9.4%		
電気通信サービス - 3.2%		
Baidu ADR*	9,911	1,485,064
Tencent Holdings	77,443	4,563,622
電気通信サービス合計		6,048,686
一般消費財 - 4.3%		
Alibaba Group Holding ADR*	25,866	3,298,691
Meituan, Cl B*	155,341	4,742,415
一般消費財合計		8,041,106
情報技術 - 1.9%		
Canaan ADR* (A)	88,015	773,652
NXP Semiconductors	9,628	2,150,510
Vnet Group ADR*	29,605	287,761
ZTE, Cl H	156,600	424,853
情報技術合計		3,636,776
中国合計		17,726,568
フィンランド - 0.2%		
情報技術 - 0.2%		
TietoEVRY	15,989	463,246
フランス - 0.2%		
電気通信サービス - 0.2%		
Ubisoft Entertainment*	8,123	414,278
ドイツ - 4.1%		
資本財 - 3.0%		
Siemens	34,788	5,532,123
情報技術 - 1.1%		
Infineon Technologies	45,631	2,050,883
ドイツ合計		7,583,006
イスラエル - 0.5%		
情報技術 - 0.5%		
Tower Semiconductor*	20,252	718,541
Wix.com*	1,945	297,196
イスラエル合計		1,015,737
イタリア - 0.3%		
ヘルスケア - 0.3%		
Amplifon	11,218	544,472
日本 - 1.5%		
資本財 - 1.4%		
FANUC	7,044	1,380,015
Fujikura*	114,468	577,658
Toshiba	15,792	629,621
資本財合計		2,587,294
情報技術 - 0.1%		
AI inside* (A)	5,198	271,929
日本合計		2,859,223

銘柄	株式数/額面金額	価額
オランダ - 0.6%		
資本財 - 0.6%		
Wolters Kluwer	9,339	1,043,413
シンガポール - 0.8%		
情報技術 - 0.8%		
STMicroelectronics	31,791	1,542,280
韓国 - 3.9%		
情報技術 - 3.9%		
Samsung Electronics	79,810	4,790,347
SK Hynix	25,442	2,441,609
韓国合計		7,231,956
スウェーデン - 0.6%		
情報技術 - 0.6%		
Telefonaktiebolaget LM Ericsson ADR	107,310	1,073,100
台湾 - 1.4%		
資本財 - 0.3%		
Bizlink Holding	62,100	577,347
情報技術 - 1.1%		
Acer	568,600	566,463
Alchip Technologies	20,690	759,007
Global Unichip	35,800	758,374
情報技術合計		2,083,844
台湾合計		2,661,191
英国 - 0.8%		
資本財 - 0.8%		
Experian	32,201	1,439,941
米国 - 71.4%		
電気通信サービス - 11.6%		
Alphabet, Cl A*	2,167	6,149,838
Meta Platforms, Cl A*	15,758	5,112,841
Netflix*	10,737	6,892,080
Snap, Cl A*	46,699	2,223,339
Twitter*	27,898	1,225,836
電気通信サービス合計		21,603,936
一般消費財 - 3.8%		
Amazon.com*	1,539	5,397,381
eBay	24,092	1,625,246
一般消費財合計		7,022,627
金融 - 0.5%		
Upstart Holdings*	4,648	952,329
ヘルスケア - 0.3%		
ABIOMED*	1,681	529,145
資本財 - 3.6%		
Booz Allen Hamilton Holding, Cl A	6,159	516,987
Hubbell, Cl B	2,781	544,242
Nielsen Holdings	22,595	432,920
Rockwell Automation	4,052	1,362,282
Uber Technologies*	65,658	2,495,004
Verisk Analytics, Cl A	5,663	1,273,439
資本財合計		6,624,874
情報技術 - 51.6%		
Accenture, Cl A	17,497	6,253,428
Adobe*	8,815	5,904,728
Apple	37,487	6,196,601
C3.ai, Cl A*(A)	10,241	378,507
Cadence Design Systems*	9,724	1,725,621
Cisco Systems	100,812	5,528,530

# グローバルX AI&ビッグデータ ETF

銘柄	株式数/額面金額	価額
Datadog, Cl A*	8,162	1,455,203
DXC Technology*	14,039	421,030
Genpact	11,158	538,597
Hewlett Packard Enterprise	45,504	652,982
Intel	98,771	4,859,533
International Business Machines	31,641	3,705,161
Kyndryl Holdings*	6,335	100,093
Mandiant*	26,458	448,992
Microsoft	19,247	6,362,866
NVIDIA	28,084	9,176,728
Okta, Cl A*	4,358	937,972
Oracle	60,921	5,527,972
Pegasystems	3,995	458,706
PROS Holdings*	12,904	468,673
QUALCOMM	38,788	7,003,561
salesforce.com*	22,175	6,318,988
Seagate Technology Holdings	7,983	819,615
ServiceNow*	7,004	4,536,491
Smartsheet, Cl A*	7,703	492,992
Splunk*	5,719	691,999
Super Micro Computer*	16,079	665,671
Synopsys*	5,326	1,816,166
Teradata*	11,082	481,180
Trade Desk, Cl A*	15,187	1,570,640
Twilio, Cl A*	5,680	1,625,332
Ubiquiti	2,191	655,744
UiPath, Cl A*	14,866	717,284
Verint Systems*	12,803	609,295
Viasat*	10,880	481,875
Workday, Cl A*	6,596	1,808,821
Xilinx	8,592	1,962,842
Zebra Technologies, Cl A*	1,865	1,098,075
Zscaler*	4,741	1,644,985
<b>情報技術合計</b>		<b>96,103,479</b>
<b>米国合計</b>		<b>132,836,390</b>
<b>普通株式総額</b>		
(取得費: \$170,689,014)		<b>186,220,601</b>
<b>短期投資<sup>(B)(C)</sup> - 0.3%</b>		
Fidelity Investments Money Market Government Portfolio, Cl Institutional, 0.010%		
(取得費: \$488,027)	488,027	<b>488,027</b>
<b>レボ取引<sup>(B)</sup> - 0.3%</b>		
BNP Paribas		
2021年11月30日現在0.030%、2021年12月1日に再取得予定、再取得価額: \$573,598 (U.S. Treasury Obligationsに担保され、額面価額は\$3,646から\$53,615、0.750%から1.130%、2025年2月28日から2026年4月30日、時価総額は\$583,462)		
(取得費: \$573,597)	573,597	<b>573,597</b>
<b>投資総額 - 100.5%</b>		
(取得費: \$171,750,638)		<b>\$187,282,225</b>
割合は純資産186,334,467ドルに基づく。		
*非収益性証券		
(A) 証券またはその持ち高の一部は、2021年11月30日現在、貸し付けられている。2021年11月30日現在、貸付証券の総価額は1,024,376ドルである。		
(B) 証券は、貸付証券からの現金担保で購入された。2021年11月30日現在、かかる証券の総価額は1,061,624ドルであった。		
(C) 投資一覧記載の利率は、2021年11月30日現在の7日間の実効利回りである。ADR-米国預託証券 C1ークラス		

## 受益者のみなさまへ

毎々、格別のお引き立てにあずかり、厚くお礼申し上げます。  
さて、「フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)」は、第2期の決算を行ないました。当ファンドは、主として世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている医療関連の機器、設備、技術等を提供する企業の株式に投資を行ない、投資信託財産の成長を目指して運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。  
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

当ファンドは、特化型運用を行ないます。

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2020年7月9日から2025年7月18日まで
運用方針	<p>●フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている医療機器関連の株式を主要な投資対象とし、投資信託財産の成長を目指して運用を行ないます。</p> <p>●FIAM LLCに、運用の指図に関する権限を委託します。</p>
主要運用対象	<p>ベビーファンド マザーファンド</p> <p>フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド受益証券を主要な投資対象とします。 世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている医療機器関連の株式を主要な投資対象とします。</p>
組入制限	<p>ベビーファンド マザーファンド</p> <p>株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、投資信託財産の純資産総額の35%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 株式への投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の35%以下とします。</p>
分配方針	運用による収益は、期中に分配を行わず、信託終了時まで投資信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## 〈お問合せ先〉

フィデリティ投信株式会社 カスタマー・コミュニケーション部  
東京都港区六本木七丁目7番7号 TRI-SEVEN ROPPONGI

 0120-00-8051 (無料)

受付時間: 営業日の午前9時～午後5時

 <https://www.fidelity.co.jp/>

お客様の口座内容などに関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお尋ねください。

フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト  
(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)

フィデリティ投信株式会社

## ■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式組入等 比率	株先物比率	純資産額
	期騰落	中率			
(設定日) 2020年7月9日	円 10,000	% —	% —	% —	百万円 1
1期(2021年6月15日)	13,473	34.7	100.0	—	11,379
2期(2022年6月15日)	12,342	△8.4	99.1	—	7,801

(注1) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークは設定しておりません。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率等」「株先物比率」は実質比率を記載しています。

(注3) 設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

(注4) 株先物比率＝買建比率－売建比率

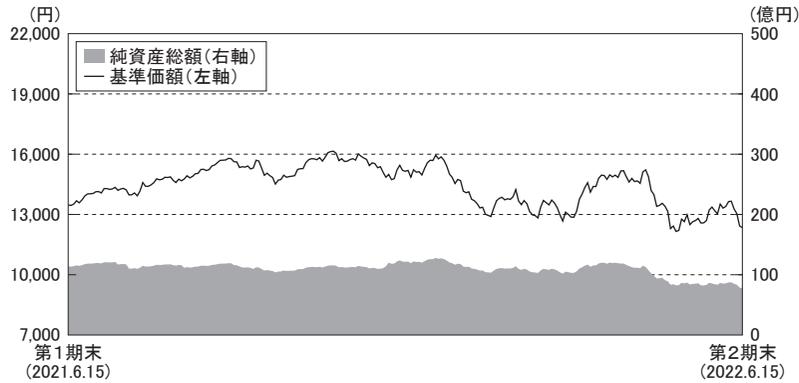
## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入等 比率	株先物比率
	騰落率	率		
(期首) 2021年6月15日	円 13,473	% —	% 100.0	% —
6月末	14,139	4.9	98.9	—
7月末	14,585	8.3	99.7	—
8月末	15,413	14.4	99.4	—
9月末	15,054	11.7	99.7	—
10月末	15,850	17.6	99.9	—
11月末	15,376	14.1	98.6	—
12月末	15,867	17.8	98.6	—
2022年1月末	13,311	△1.2	98.6	—
2月末	13,695	1.6	98.4	—
3月末	14,938	10.9	98.7	—
4月末	13,455	△0.1	99.5	—
5月末	13,367	△0.8	97.4	—
(期末) 2022年6月15日	12,342	△8.4	99.1	—

(注) 騰落率は期首比です。

■ 運用経過の説明

● 基準価額等の推移



第2期首:13,473円  
 第2期末:12,342円  
 騰落率:-8.4%

※当ファンドは、運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマーク及び参考指数は設定しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの騰落率は、-8.4%でした。

当ファンドは、フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド受益証券を組み入れることにより実質的な運用を当該マザーファンドにおいて行っております。

<プラス要因>

米ドルに対して円安になったこと。

<マイナス要因>

医療機器関連株が下落したこと。

## ●投資環境

当期の世界株式相場は下落しました。MSCIワールド・インデックスのリターンは-9.7%となりました（現地通貨ベース）。

期初から7月にかけては、新型コロナ変異株の感染拡大が懸念された一方で、米雇用者数の大幅な増加や事前予想を上回る企業決算の発表が好材料となり、株式は上昇しました。8月は、米連邦準備制度理事会（FRB）のパウエル議長が量的緩和の縮小（テーパリング）について、年内の開始を表明しました。しかし、その後が続く早急な利上げには否定的だったことで、市場には安心感が広がり、株式は上昇しました。9月は、米金融政策について、政策の変更が近いとの見通しにより、市場での不安感が高まりました。また半導体供給の遅れや中国不動産大手の経営危機が深刻化したことが嫌気され、株式は下落しました。10月は、サプライチェーンの混乱が収まらないこと、賃金の上昇やエネルギー価格の騰勢を背景としたインフレの高まりなどが警戒された一方で、米量的緩和の縮小などの金融政策の正常化も織り込まれたことが安心感につながり、株式は上昇しました。11月は新型コロナ変異株の感染拡大や、インフレによる景気減速懸念が広がり、相場の重石となりました。米量的緩和の縮小が発表され、利上げ観測が浮上したことを受けて、株式は下落しました。12月は、FRBが量的緩和を前倒して終了させる方針とともに、2022年に3回の利上げを行う想定を示したことが懸念されたものの、新型コロナ変異株の影響が限定的との認識や好調な個人消費の力強さを受けて、株式は上昇しました。1月は、引き続き米金融政策の引き締め前倒し観測やウクライナ情勢を巡る緊張が続いたことが嫌気され、株式は大幅に下落しました。2月は、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻により、地政学リスクへの警戒感が急激に高まり、市場心理は大きく悪化しました。米雇用環境の回復や小売売上高も増加基調が続いたものの、ロシアへの経済制裁の影響により、インフレ懸念が広がったことが不安材料となり、株式は下落しました。3月は、ロシアへの経済制裁による景気減速やインフレ懸念が強まる一方で、概ね事前の市場での予測通りとなった米連邦公開市場委員会（FOMC）による利上げの決定が好感され、株式は上昇しました。4月は、ウクライナ情勢の緊迫化の影響による食料品やエネルギーの価格上昇、中国の都市封鎖による物流網の混乱に伴うインフレの高まりなどを背景に、市場心理が悪化しました。金利上昇の逆風を受け、ハイテク株やグロース株を中心に、株式は大きく下落しました。5月から期末にかけては、インフレ指標は高水準ながらも減速し、物価動向がピークアウトの兆しを見せたものの、FRBによる急激な金融引き締めが景気悪化を招くとの警戒が強まり、株式は下落しました。

●ポートフォリオ

フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として世界（日本を含みます。）の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている医療関連の機器、設備、技術等を提供する企業の株式に投資を行ない、投資信託財産の成長を図ることを目的に運用を行ないます。

なお、当ファンドにおける組入業種の比率は以下の通りとなりました。

組入上位業種

前期末

	業種	比率
1	ヘルスケア機器・サービス	69.8%
2	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	29.0
3	各種金融	0.8
4	耐久消費財・アパレル	0.4

当期末

	業種	比率
1	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	52.4%
2	ヘルスケア機器・サービス	45.5
3	家庭用品・パーソナル用品	0.7
4	小売	0.4

（注）「比率」欄は、マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

●ベンチマークとの差異

当ファンドは、運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマーク及び参考指数は設定しておりません。

■分配金

該当事項はありません。

## ■今後の運用方針

当ファンドにつきましては、フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド受益証券を組み入れることにより、実質的な運用を当該マザーファンドにて行います。医療機器関連セクターは、先進国の高齢化、新興国の所得向上に伴う医療需要の拡大に加え、医療の高度化、効率化、デジタル化など構造的かつ長期的な成長要因に支えられています。金融引き締めやインフレへの懸念から、市場は不安定な状況が続いていますが、徐々に市場の関心は個々の企業の業績見通しや本来の実力を見極める方向にシフトすると考えられます。各企業の事業環境は改善を続けていることに加え、多くの銘柄のバリュエーションはより魅力的な水準となっています。

当ファンドでは、以下の長期的なテーマに関わる企業に着目していきます。

- ・医療関連分野のコスト削減に貢献し、デフレ環境下に適応するビジネス・モデルを活用する企業
- ・自己負担医療の増加や在宅医療などの“医療の消費者化”の恩恵を受ける企業
- ・患者一人ひとりに合ったオーダーメイド医療や、より高度なスマート医療の提供を実現する企業
- ・世界的に急速化する成長トレンドに対応し、かつ製品やサービスの価格への依存度が低い企業
- ・米国における医療サービス提供システムの構造変化から恩恵を受ける企業

これらを踏まえて徹底した個別企業調査を実施し、成長性や企業価値が市場で正しく評価されておらず、今後の株価成長余力があると判断される銘柄に選別投資する方針です。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第2期		項目の概要
	2021年6月16日～2022年6月15日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	123円 (119) (0) (3)	0.848% (0.825) (0.001) (0.022)	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 期中の平均基準価額は14,449円です。 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理及び事務手続き等の対価 運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株式)	3 (3)	0.018 (0.018)	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.001 (0.001)	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	4 (2) (1) (0)	0.025 (0.015) (0.007) (0.003)	(d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。 監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用 その他には、法定書類等（有価証券届出書、目論見書、運用報告書等）の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。
合計	129	0.892	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況（2021年6月16日から2022年6月15日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド	千口 442,527	千円 1,300,857	千口 1,563,993	千円 4,395,515

(注) 金額の単位未満は切捨て。

### ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	69,394,879千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	89,135,937千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.77

(注1) 売買高比率は小数点以下2位未満切捨て。

(注2) 期中の株式売買金額には、増資、配当株式等は含まれておりません。なお、単位未満は切捨て。

(注3) 期中の平均組入株式時価総額は、月末に残高がない月数を除いた単純平均とし、単位未満は切捨て。

(注4) 外貨建株式の邦貨換算は、期中の株式売買金額、期中の平均組入株式時価総額とも各月末(決算日)の属する月については決算日の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

### ■利害関係人との取引状況等（2021年6月16日から2022年6月15日まで）

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ■組入資産の明細（2022年6月15日現在）

#### ●親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド	千口 4,344,543	千口 3,223,076	千円 7,801,457

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

### ■投資信託財産の構成

(2022年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド	千円 7,801,457	% 98.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	145,791	1.8
投 資 信 託 財 産 総 額	7,947,248	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、6月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=135.01円、1オーストラリア・ドル=93.10円、1イギリス・ポンド=162.21円、1スイス・フラン=135.01円、1ユーロ=140.80円です。

(注2) フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(69,951,632千円)の投資信託財産総額(70,353,684千円)に対する比率は、99.4%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2022年6月15日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	7,947,248,926
フィデリティ世界医療機器関連株 マザーファンド(評価額)	7,801,457,747
未 収 入 金	145,791,179
(B) 負 債	145,352,913
未 払 解 約 金	99,999,999
未 払 信 託 報 酬	44,899,066
そ の 他 未 払 費 用	453,848
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	7,801,896,013
元 本	6,321,391,798
次 期 繰 越 損 益 金	1,480,504,215
(D) 受 益 権 総 口 数	6,321,391,798口
1 万 口 当 り 基 準 価 額(C/D)	12,342円

(注1) 当期における期首元本額8,446,664,851円、期中追加設定元本額863,153,442円、期中一部解約元本額2,988,426,495円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■損益の状況

当期 自2021年6月16日 至2022年6月15日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	△728,274,414
売 買 益	305,327,574
売 買 損	△1,033,601,988
(B) 信 託 報 酬 等	△94,540,084
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△822,814,498
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	930,007,616
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,373,311,097
(配 当 等 相 当 額)	(112,157,070)
(売 買 損 益 相 当 額)	(1,261,154,027)
(F) 合 計(C+D+E)	1,480,504,215
次 期 繰 越 損 益 金(F)	1,480,504,215
追 加 信 託 差 損 益 金	1,373,311,097
(配 当 等 相 当 額)	(112,157,070)
(売 買 損 益 相 当 額)	(1,261,154,027)
分 配 準 備 積 立 金	930,007,616
繰 越 損 益 金	△822,814,498

(注1) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税相当額を含めて表示しています。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、純資産総額に対して年0.38%以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 約款第43条により、投資信託財産から生ずる利益は、信託終了時まで投資信託財産内に留保し、期中には分配を行いません。

〈補足情報〉

当ファンド(フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）)が投資対象としている「フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド」の決算日(2021年12月15日)と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの期首(前期末：2021年6月15日)および当期末(2022年6月15日)現在における「フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド」の組入資産の明細を以下に掲載いたします。

■組入資産の明細

下記は、2022年6月15日現在におけるフィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド全体(27,518,547,641口)の内容です。

外国株式

上場・登録株式

銘柄	2021年6月15日現在		2022年6月15日現在		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・・・NASDAQ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
HOLOGIC INC	3,400	1,000	6,787	916,312	ヘルスケア機器・サービス
IDEXX LABS INC	50	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ALIGN TECHNOLOGY INC	170	80	1,904	257,145	ヘルスケア機器・サービス
INTUITIVE SURGICAL INC	246	440	8,408	1,135,218	ヘルスケア機器・サービス
DEXCOM INC	620	925	6,411	865,572	ヘルスケア機器・サービス
ANGIODYNAMICS INC	1,800	1,300	2,317	312,939	ヘルスケア機器・サービス
BIO TECHNE CORP	200	128	4,149	560,224	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INSULET CORP	1,218	1,080	22,199	2,997,140	ヘルスケア機器・サービス
VIEWRAY INC	3,500	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
GUARDANT HEALTH INC	750	120	439	59,296	ヘルスケア機器・サービス
CHANGE HEALTHCARE INC	—	2,000	4,606	621,856	ヘルスケア機器・サービス
HEALTH CATALYST INC	1,700	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
NOVOCURE LTD	—	280	1,676	226,325	ヘルスケア機器・サービス
10X GENOMICS INC	700	660	2,445	330,139	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
QUANTERIX CORP	—	1,200	1,880	253,872	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
1LIFE HEALTHCARE INC	—	1,400	966	130,419	ヘルスケア機器・サービス
OUTSET MEDICAL INC	107.36	212.86	286	38,681	ヘルスケア機器・サービス
MARAVAI LIFESCIENCES HLDGS INC	950	800	2,106	284,385	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SEER INC	163	753.06	533	71,982	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
OLINK HOLDING AB ADR	500	1,400	1,253	169,167	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LIFESTANCE HEALTH GROUP INC	—	3,600	2,163	292,107	ヘルスケア機器・サービス
PROCEPT BIOROBOTICS CORP	—	1,200	4,124	556,835	ヘルスケア機器・サービス
DEFINITIVE HEALTHCARE CORP	—	650	1,209	163,314	ヘルスケア機器・サービス
ATRICURE INC	500	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
BRUKER CORP	2,800	2,080	12,511	1,689,137	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTERSECT ENT INC	3,000	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス

銘柄	2021年6月15日現在	2022年6月15日現在		業種等		
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
MASIMO CORP	640	580	7,137	963,631	ヘルスケア機器・サービス	
NANOSTRING TECHNOLOGIES INC	420	1,700	2,182	294,699	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
AVID BIOSERVICES INC	1,670	1,000	1,211	163,497	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TWIST BIOSCIENCE CORP	—	150	411	55,610	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TANDEM DIABETES CARE INC	1,300	1,340	7,297	985,254	ヘルスケア機器・サービス	
AXONICS INC	540	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
BEAUTY HEALTH CO/THE (アメリカ・・・ニューヨーク証券取引所)	3,500	3,213.35	3,563	481,122	家庭用品・パーソナル用品	
ABBOTT LABORATORIES	2,100	2,080	21,411	2,890,769	ヘルスケア機器・サービス	
BIO RAD LABORATORIES CL A	260	175	8,224	1,110,362	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BOSTON SCIENTIFIC CORP	17,500	13,150	46,340	6,256,444	ヘルスケア機器・サービス	
DANAHER CORP	3,720	2,940	71,271	9,622,362	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
HUMANA INC	628	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
STRYKER CORP	700	415	8,324	1,123,832	ヘルスケア機器・サービス	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	1,820	1,540	78,147	10,550,666	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
RESMED INC	928	1,180	23,837	3,218,257	ヘルスケア機器・サービス	
AGILENT TECHNOLOGIES INC	—	620	7,192	971,075	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CHARLES RIVER LABS INTL INC	720	537	11,250	1,518,882	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VEEVA SYS INC CL A	169	280	5,020	677,879	ヘルスケア機器・サービス	
CASTLIGHT HEALTH INC CL B	13,505.65	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
PENUMBRA INC	1,200	1,150	13,681	1,847,146	ヘルスケア機器・サービス	
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC	460	550	8,978	1,212,146	ヘルスケア機器・サービス	
CIGNA CORP	685	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
AVANTOR INC	3,200	5,300	15,751	2,126,623	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PHREESIA INC	800	1,000	1,724	232,757	ヘルスケア機器・サービス	
ENVISTA HOLDINGS CORP	3,000	2,100	7,788	1,051,579	ヘルスケア機器・サービス	
DOXIMITY INC	—	1,080	3,607	487,008	ヘルスケア機器・サービス	
STEVANATO GROUP S.P.A.	—	1,180	1,779	240,242	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NEVRO CORPORATION	960	550	2,274	307,120	ヘルスケア機器・サービス	
WEST PHARMACEUTICAL SVCS INC	525	575	16,135	2,178,396	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
WARBY PARKER INC	—	1,450	1,956	264,086	小売	
小計	株数、金額	83,325.01	67,144.27	464,880	62,763,533	
	銘柄数 < 比率 >	44銘柄	47銘柄	—	<94.2%>	
(オーストラリア・・・オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリア・ドル	千円		
NANOSONICS LTD	20,800	17,500	5,407	503,438	ヘルスケア機器・サービス	
小計	株数、金額	20,800	17,500	5,407	503,438	
	銘柄数 < 比率 >	1銘柄	1銘柄	—	<0.8%>	

## フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

銘柄		2021年6月15日現在	2022年6月15日現在			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港・・・香港) VENUS MEDTECH HANGZHOU INC H		百株 2,400	百株 —	千香港・ドル —	千円 —	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株 数 、 金 額	2,400	—	—	—	
	銘柄数 < 比率 >	1銘柄	—	—	<—>	
(イギリス・・・ロンドン) ABCAM PLC		百株 2,000	百株 900	千イギリス・ポンド 1,006	千円 163,215	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 、 金 額	2,000	900	1,006	163,215	
	銘柄数 < 比率 >	1銘柄	1銘柄	—	<0.2%>	
(スイス・・・SIX Swiss Exchange) LONZA GROUP AG		百株 280	百株 186	千スイス・フラン 9,340	千円 1,261,117	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 、 金 額	280	186	9,340	1,261,117	
	銘柄数 < 比率 >	1銘柄	1銘柄	—	<1.9%>	
ユーロ (フランス・・・EURONEXT パリ) SARTORIUS STEDIM BIOTECH ESSILORLUXOTTICA		百株 350 180	百株 315 —	千ユーロ 9,333 —	千円 1,314,149 —	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 耐久消費財・アパレル
小 計	株 数 、 金 額	530	315	9,333	1,314,149	
	銘柄数 < 比率 >	2銘柄	1銘柄	—	<2.0%>	
ユーロ計	株 数 、 金 額	530	315	9,333	1,314,149	
	銘柄数 < 比率 >	2銘柄	1銘柄	—	<2.0%>	
合 計	株 数 、 金 額	109,335.01	86,045.27	—	66,005,454	
	銘柄数 < 比率 >	50銘柄	51銘柄	—	<99.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、6月15日の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

# フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド 運用報告書

## 《第5期》

決算日 2021年12月15日

（計算期間：2020年12月16日から2021年12月15日まで）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>●世界（日本を含みます。）の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている医療機器関連の株式を主要な投資対象とし、投資信託財産の成長を図ることを目的に運用を行います。</li> <li>●FIAM LLCに、運用の指図に関する権限を委託します。</li> </ul>
主要運用対象	<p>世界（日本を含みます。）の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている医療機器関連の株式を主要な投資対象とします。</p>
組入制限	<p>外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</p> <p>株式への投資割合には、制限を設けません。</p> <p>同一銘柄の株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の35%以下とします。</p>

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株 式 組 入 等 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	期 騰 落 中 率			
(設定日) 2016年12月20日	円 10,000	% —	% —	% —	百万円 36,488
1期（2017年12月15日）	12,331	23.3	100.2	—	27,446
2期（2018年12月17日）	14,785	19.9	99.5	—	91,342
3期（2019年12月16日）	17,808	20.4	100.4	—	92,310
4期（2020年12月15日）	21,715	21.9	100.5	—	80,187
5期（2021年12月15日）	29,005	33.6	100.3	—	87,876

(注1) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークは設定しておりません。

(注2) 株式先物比率=買建比率-売建比率

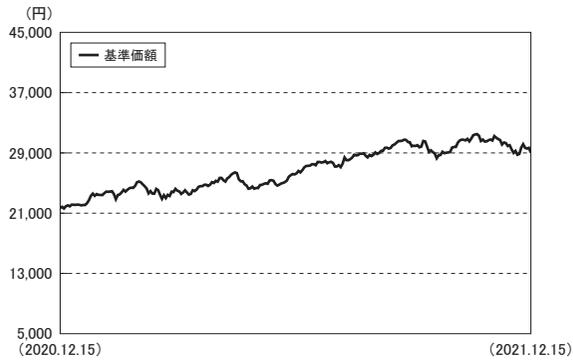
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 等 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	率		
(期 首) 2020年12月15日	円 21,715	% —	% 100.5	% —
12月末	22,037	1.5	99.4	—
2021年1月末	23,400	7.8	99.6	—
2月末	23,590	8.6	100.0	—
3月末	24,125	11.1	99.8	—
4月末	26,303	21.1	99.1	—
5月末	25,387	16.9	99.0	—
6月末	27,497	26.6	98.9	—
7月末	28,385	30.7	99.6	—
8月末	30,016	38.2	99.2	—
9月末	29,339	35.1	99.5	—
10月末	30,905	42.3	99.6	—
11月末	30,008	38.2	98.2	—
(期 末) 2021年12月15日	29,005	33.6	100.3	—

(注) 騰落率は期首比です。

■ 運用経過の説明

● 基準価額の推移



● 運用経過

当期中、ファンドの騰落率は、+33.6%でした。

当期につきましては、米国など先進国の高齢化、経済成長に伴う新興国の医療需要の拡大、医療技術の発展と新製品の増加、医療の効率化、IT化などの恩恵を受けると判断された銘柄を、主として組み入れる運用方針で臨みました。

## ●投資環境

当期の世界株式相場は前期末比で上昇し、MSCIワールド・インデックスのリターンは+24.7%となりました（現地通貨ベース）。

期初から2020年末にかけては、米連邦準備制度理事会（FRB）による長期的な金融緩和政策への期待感等から、株価は堅調な推移となりました。2021年1月以降も経済指標の改善が続き、良好な企業業績の発表が相次いだ一方、大統領選の結果に抗議する暴動や、トランプ氏への弾劾が訴追されるなどの政治動向が不安材料となり、軟調な展開が目立ちました。2月には、新型コロナ対策の給付金により需要が喚起され消費活動が改善したほか、追加経済対策案が審議され大規模な対策による経済効果への期待が高まり、株価は上昇しました。3月に入ると、新型コロナのワクチン接種進展に伴い、一部の営業制限が緩和されたほか、追加経済対策の成立やインフラ投資案の発表も経済回復への期待を押し上げ、景気敏感株を中心に株価は上昇しました。4月には、新型コロナのワクチン接種が順調に進み、経済活動の正常化が加速する中、小売売上高は大幅に増加し、株価は堅調に推移しました。5月には、新型コロナのワクチン開発の進展を受けて経済正常化への動きが加速した一方、インフレ懸念やサプライチェーンの混乱などを背景に株価は小幅の上昇にとどまりました。6月には、金融緩和の段階的縮小や利上げ開始時期を巡る思惑が交錯したほか、新型コロナの変異種が拡大し新たな不安材料となったものの、経済正常化への期待も根強く、株価は堅調に推移しました。7月は、良好な企業決算が相次いだほか、米国経済の回復が続く中でも長期金利は低下傾向となり、株価を押し上げました。8月には、FRBのパウエル議長が量的緩和の縮小について年内に開始することを表明した一方、早急な利上げには否定的だったことで市場に安心感が広がったほか、雇用環境の回復の継続が確認され、株価は堅調に推移しました。9月には、インフレが警戒されたことや、長引く半導体供給の遅れ、中国の不動産大手の経営危機が深刻化したこと等を背景に、株価は下落しました。10月に入ると、経済活動の回復を受けて良好な企業決算が相次いだほか、金融政策の正常化も織り込まれ、市場に安心感が広がり、株価は上昇しました。11月から期末にかけては、新型コロナの新たな変異種の感染が急速に拡大したことに加え、インフレによる景気の減速懸念が広がりましたが、相場は底堅い推移を見せました。

## ■今後の運用方針

新型コロナウイルスの感染拡大による企業業績や経済への影響は極めて大きく、依然として先行き不透明な状況です。しかし、医療機器関連セクターは、先進国の高齢化、新興国の経済成長に伴う医療需要の拡大、医療の効率化など、構造的かつ長期的な成長要因に支えられているため、他のセクターと比べて影響は抑制されると見込まれます。また、新型コロナ感染症への対応から需要が拡大している医療機器・サービスもあります。当ファンドでは、以下の長期的なテーマに関わる企業に着目していきます。

- ・医療関連分野のコスト削減に貢献し、デフレ環境下に適応するビジネス・モデルを活用する企業
- ・自己負担医療の増加や在宅医療などの“医療の消費者化”の恩恵を受ける企業
- ・患者一人ひとりに合ったオーダーメイド医療や、より高度なスマート医療の提供を実現する企業
- ・世界的に急速化する成長トレンドに対応し、かつ製品やサービスの価格への依存度が低い企業
- ・米国における医療サービス提供システムの構造変化から恩恵を受ける企業

これらを踏まえて徹底した個別企業調査を実施し、成長性や企業価値が市場で正しく評価されておらず、今後の株価成長余力があると判断される銘柄に選別投資する方針です。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

（2020年12月16日～2021年12月15日）

項目	金額
(a) 売買委託手数料 (株式)	6円 (6)
(b) 有価証券取引税 (株式)	1 (1)
(c) その他費用 (保管費用)	4 (4)
合計	11

（注）費用明細の項目の概要および注記については、前掲をご参照ください。

■ 売買及び取引の状況（2020年12月16日から2021年12月15日まで）

● 株 式

外国	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
	百株		百株	
アメリカ	48,519.52 (470)	千アメリカ・ドル 294,995 (-)	53,357.32	千アメリカ・ドル 442,294
オーストラリア	-	千オーストラリア・ドル -	7,500	千オーストラリア・ドル 4,985
香港	2,400	千香港・ドル 17,349	3,300	千香港・ドル 12,871
ニュージーランド	-	千ニュージーランド・ドル -	3,100	千ニュージーランド・ドル 10,375
イギリス	-	千イギリス・ポンド -	1,523	千イギリス・ポンド 2,226
スイス	34 (-)	千スイス・フラン 1,904 (△47)	54	千スイス・フラン 3,370
デンマーク	450	千デンマーク・クローネ 11,404	450	千デンマーク・クローネ 11,009
ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
フランス	139	5,150	309	7,851

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）（ ）内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

（注3）金額の単位未満は切捨て。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	85,406,494千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	92,859,523千円
(c) 売 買 高 比 率(a) / (b)	0.91

（注1）売買高比率は小数点以下2位未満切捨て。

（注2）期中の株式売買金額には増資、配当株式等は含まれておりません。なお、単位未満は切捨て。

（注3）期中の平均組入株式時価総額は、月末に残高がない月数を除いた単純平均とし、単位未満は切捨て。

（注4）外貨建株式の邦貨換算は、期中の株式売買金額、期中の平均組入株式時価総額とも各月末（決算日の属する月については決算日）の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■当期中の主要な売買銘柄

●株 式

当				期			
買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
BOSTON SCIENTIFIC CORP	880	3,824,185	4,345	THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	61.6	3,559,632	57,786
CHARLES RIVER LABS INTL INC	83.7	2,514,914	30,046	DANAHER CORP	101	3,088,278	30,577
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	34.6	1,954,206	56,479	BECTON DICKINSON & CO	110	2,973,233	27,029
AVANTOR INC	440	1,665,101	3,784	CIGNA CORP	123.8	2,878,995	23,255
WEST PHARMACEUTICAL SVCS INC	42.9	1,491,418	34,765	HOLOGIC INC	300	2,332,257	7,774
ABBOTT LABORATORIES	104	1,383,028	13,298	HUMANA INC	42.5	2,034,425	47,868
NEVRO CORPORATION	72	1,228,041	17,056	BOSTON SCIENTIFIC CORP	380	1,809,595	4,762
ENVISTA HOLDINGS CORP	292	1,140,503	3,905	INTUITIVE SURGICAL INC	25.4	1,803,381	70,999
BIO RAD LABORATORIES CL A	14.3	1,075,987	75,243	UNITEDHEALTH GROUP INC	49	1,721,169	35,125
HUMANA INC	24.5	1,060,925	43,303	BRUKER CORP	188	1,559,665	8,296

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2020年12月16日から2021年12月15日まで）

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2021年12月15日現在)

●外国株式

上場、登録株式

銘柄	期首 (前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・・・NASDAQ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
HOLOGIC INC	4,800	2,000	14,966	1,703,130	ヘルスケア機器・サービス
IDEXX LABS INC	50	32	1,908	217,166	ヘルスケア機器・サービス
ALIGN TECHNOLOGY INC	120	160	9,691	1,102,913	ヘルスケア機器・サービス
INTUITIVE SURGICAL INC	400	620	20,350	2,315,930	ヘルスケア機器・サービス
DEXCOM INC	600	465	24,893	2,832,858	ヘルスケア機器・サービス
NUANCE COMMUNICATIONS INC	1,540	—	—	—	ソフトウェア・サービス
ANGIODYNAMICS INC	—	800	1,948	221,682	ヘルスケア機器・サービス
BIO TECHNE CORP	—	88	4,073	463,546	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GENMARK DIAGNOSTICS INC	4,400	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
INSULET CORP	1,320	1,100	28,085	3,196,095	ヘルスケア機器・サービス
VIEWRAY INC	10,000	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
GUARDANT HEALTH INC	545.48	700	6,401	728,490	ヘルスケア機器・サービス
CHANGE HEALTHCARE INC	—	2,800	5,832	663,727	ヘルスケア機器・サービス
HEALTH CATALYST INC	584.63	1,950	7,283	828,833	ヘルスケア機器・サービス
SHOCKWAVE MEDICAL INC	600	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
10X GENOMICS INC	619	340	4,634	527,449	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BURNING ROCK BIOTECH LTD	1,240	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
OUTSET MEDICAL INC	47.02	124.36	557	63,401	ヘルスケア機器・サービス
PULMONX CORP	180	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ABCAM PLC SPONS ADR	77	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MARAVAI LIFESCIENCES HLDGS INC	1,180	1,280	5,056	575,372	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SOTERA HEALTH CO	420	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SEER INC	34	175	429	48,891	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
OLINK HOLDING AB ADR	—	1,193	2,600	295,964	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LIFESTANCE HEALTH GROUP INC	—	2,280	2,195	249,863	ヘルスケア機器・サービス
PROCEPT BIOROBOTICS CORP	—	1,000	2,842	323,419	ヘルスケア機器・サービス
DEFINITIVE HEALTHCARE CORP	—	500	1,276	145,265	ヘルスケア機器・サービス
ATRICURE INC	700	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
BRUKER CORP	3,900	2,180	17,422	1,982,687	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EHEALTH INC	633	—	—	—	保険
INTERSECT ENT INC	2,600	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
MASIMO CORP	750	560	15,596	1,774,824	ヘルスケア機器・サービス
NANOSTRING TECHNOLOGIES INC	420	740.98	2,683	305,335	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NATERA INC	500	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AVID BIOSERVICES INC	—	1,350	3,380	384,689	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TWIST BIOSCIENCE CORP	200	320	2,693	306,477	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TANDEM DIABETES CARE INC	1,540	1,000	13,066	1,486,910	ヘルスケア機器・サービス
AXONICS INC	1,000	108.71	545	62,029	ヘルスケア機器・サービス

フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

銘 柄	期首（前期末）		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
BEAUTY HEALTH CO/THE （アメリカ・・・ニューヨーク証券取引所）	百株 2,000	百株 3,149.28	千アメリカ・ドル 6,707	千円 763,366	家庭用品・パーソナル用品
ABBOTT LABORATORIES	2,000	1,850	24,593	2,798,785	ヘルスケア機器・サービス
BECTON DICKINSON & CO	1,100	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
BIO RAD LABORATORIES CL A	228	284	20,559	2,339,683	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BOSTON SCIENTIFIC CORP	12,000	17,000	69,445	7,902,841	ヘルスケア機器・サービス
DANAHER CORP	4,000	3,280	100,925	11,485,333	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HUMANA INC	540	360	16,626	1,892,148	ヘルスケア機器・サービス
STRYKER CORP	600	700	17,832	2,029,338	ヘルスケア機器・サービス
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	2,050	1,780	112,515	12,804,273	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
RESMED INC	1,000	1,000	25,646	2,918,514	ヘルスケア機器・サービス
UNITEDHEALTH GROUP INC	400	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
CHARLES RIVER LABS INTL INC	—	750	26,517	3,017,634	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CENTENE CORP	1,200	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
VEEVA SYS INC CL A	450	160	4,192	477,049	ヘルスケア機器・サービス
CASTLIGHT HEALTH INC CL B	11,250	14,000	2,016	229,420	ヘルスケア機器・サービス
PENUMBRA INC	1,280	1,080	26,765	3,045,929	ヘルスケア機器・サービス
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC	650	380	8,108	922,697	ヘルスケア機器・サービス
CIGNA CORP	1,000	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
AVANTOR INC	1,000	5,000	19,165	2,180,977	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PHREESIA INC	500	828	3,378	384,443	ヘルスケア機器・サービス
ENVISTA HOLDINGS CORP	280	3,200	12,672	1,442,073	ヘルスケア機器・サービス
DOXIMITY INC	—	520	2,765	314,697	ヘルスケア機器・サービス
STEVANATO GROUP S. P. A.	—	1,180	2,679	304,958	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NEVRO CORPORATION	340	550	4,570	520,122	ヘルスケア機器・サービス
WEST PHARMACEUTICAL SVCS INC	218	400	17,147	1,951,396	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
STERIS PLC	120	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
CLARIVATE PLC	1,000	—	—	—	商業・専門サービス
WARBY PARKER INC	—	520	2,256	256,823	小売
小 計	株 数 、 金 額 86,206.13	81,838.33	727,499	82,789,470	
	銘 柄 数 <比 率>	48銘柄	—	<94.2%>	
（オーストラリア・・・オーストラリア）	百株	百株	千オーストラリア・ドル	千円	
NANOSONICS LTD	25,000	17,500	10,815	875,149	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株 数 、 金 額 25,000	17,500	10,815	875,149	
	銘 柄 数 <比 率>	1銘柄	—	<1.0%>	
（香港・・・香港）	百株	百株	千香港・ドル	千円	
VENUS MEDTECH HANGZHOU INC H	900	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株 数 、 金 額 900	—	—	—	
	銘 柄 数 <比 率>	1銘柄	—	<—>	

銘柄		期首 (前期末)	当 期 末		業 種 等		
			株 数	株 数		評 価 額	
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
(ニュージーランド・・・ニュージーランド)		百株	百株	千ニュージーランド・ ドル	千円	ヘルスケア機器・サービス	
FISHER & PAYKEL HEALTHCARE CORPORATION		3,100	—	—	—		
小 計	株 数 、 金 額	3,100	—	—	—		
	銘柄 数 <比 率>	1銘柄	—	—	<—>		
(イギリス・・・ロンドン)		百株	百株	千イギリス・ポンド	千円	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ABCAM PLC		2,423	900	1,464	220,508		
小 計	株 数 、 金 額	2,423	900	1,464	220,508		
	銘柄 数 <比 率>	1銘柄	1銘柄	—	<0.3%>		
(スイス・・・SIX Swiss Exchange)		百株	百株	千スイス・フラン	千円	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LONZA GROUP AG		300	280	20,305	2,501,852		
小 計	株 数 、 金 額	300	280	20,305	2,501,852		
	銘柄 数 <比 率>	1銘柄	1銘柄	—	<2.8%>		
ユーロ (フランス・・・EURONEXT パリ)		百株	百株	千ユーロ	千円	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 耐久消費財・アパレル	
SARTORIUS STEDIM BIOTECH		265	305	13,654	1,750,961		
ESSILORLUXOTTICA		210	—	—	—		
小 計	株 数 、 金 額	475	305	13,654	1,750,961		
	銘柄 数 <比 率>	2銘柄	1銘柄	—	<2.0%>		
ユーロ計	株 数 、 金 額	475	305	13,654	1,750,961		
	銘柄 数 <比 率>	2銘柄	1銘柄	—	<2.0%>		
合 計	株 数 、 金 額	118,404.13	100,823.33	—	88,137,943		
	銘柄 数 <比 率>	61銘柄	52銘柄	—	<100.3%>		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

（2021年12月15日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 88,137,943	% 91.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	7,865,222	8.2
投 資 信 託 財 産 総 額	96,003,166	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、12月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=113.80円、1オーストラリア・ドル=80.92円、1イギリス・ポンド=150.59円、1スイス・フラン=123.21円、1ユーロ=128.23円です。

(注2) 当期末における外貨建資産(95,815,499千円)の投資信託財産総額(96,003,166千円)に対する比率は、99.8%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2021年12月15日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産 総 額	104,174,055,207円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 株 式 (評価額)	7,106,514,538 88,137,943,623
未 収 入 金	8,919,396,014
未 収 配 当 金	10,201,032
(B) 負 債 総 額	16,297,905,073
未 払 解 約 金	8,370,073,009
未 払 解 約 金	7,927,815,635
そ の 他 未 払 費 用	16,429
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	87,876,150,134
元 本	30,297,078,266
次 期 繰 越 損 益 金	57,579,071,868
(D) 受 益 権 総 口 数	30,297,078,266口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	29,005円

(注1) 当ファンドの期首元本額、期中追加設定元本額、期中一部解約元本額は以下の通りです。

期首元本額	36,927,207,501円
期中追加設定元本額	7,403,198,465円
期中一部解約元本額	14,033,327,700円

(注2) 当ファンドの当期末元本額の内訳は以下の通りです。

フィデリティ世界医療機器関連株ファンド(為替ヘッジあり)	5,370,397,143円
フィデリティ世界医療機器関連株ファンド(為替ヘッジなし)	15,604,117,666円
フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	5,215,122,270円
フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	4,107,441,187円

(注3) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■損益の状況

当期 自2020年12月16日 至2021年12月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	178,025,416円
受 取 配 当 金	178,007,353
受 取 利 息	25,531
支 払 利 息	△7,468
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	26,013,982,979
売 買 益	29,791,922,657
売 買 損	△3,777,939,678
(C) 信 託 報 酬 等	△15,039,272
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	26,176,969,123
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	43,260,091,030
(F) 解 約 差 損 益 金	△23,395,022,036
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	11,537,033,751
(H) 合 計 (D+E+F+G)	57,579,071,868
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	57,579,071,868

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

# Nikkoam FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド (適格機関投資家向け)

## 運用報告書 (全体版)

第2期 (決算日 2021年12月7日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。  
「Nikkoam FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド (適格機関投資家向け)」は、2021年12月7日に第2期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申しあげます。  
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申しあげます。

### 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式(私募)	
信託期間	2020年7月17日から2030年12月6日までです。	
運用方針	主として、「グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	Nikkoam FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド (適格機関投資家向け)	「グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所上場株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
組入制限	Nikkoam FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド (適格機関投資家向け)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	

<645006>

## 日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号  
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号: 0120-25-1404  
午前9時~午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株組 入比率	式率	純資 産額
		税 分	込 配	み 金			
(設定日)	円			円		%	百万円
2020年7月17日	10,000			—		—	10
1期(2020年12月7日)	13,788			0		37.9	98.9
2期(2021年12月7日)	10,740			0		△22.1	98.8

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		株組 入比率	式率	
		騰	落			率
(期首)					%	
2020年12月7日	円			13,788	—	98.9
12月末				14,836	7.6	98.8
2021年1月末				16,020	16.2	97.0
2月末				14,775	7.2	97.4
3月末				13,790	0.0	98.4
4月末				14,460	4.9	97.4
5月末				13,447	△2.5	98.6
6月末				15,862	15.0	98.1
7月末				13,998	1.5	98.8
8月末				14,334	4.0	98.6
9月末				12,861	△6.7	98.5
10月末				13,408	△2.8	98.6
11月末				11,492	△16.7	99.0
(期末)						
2021年12月7日				10,740	△22.1	98.8

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

## ○運用経過

（2020年12月8日～2021年12月7日）

## 期中の基準価額等の推移



期首：13,788円  
 期末：10,740円（既払分配金（税込み）：0円）  
 騰落率：△22.1%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）分配金再投資基準価額は、期首（2020年12月7日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- （注）当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

## ○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、「グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

## &lt;値上がり要因&gt;

- ・新型コロナウイルスのワクチン接種の進展による経済正常化期待や、米国や中国の堅調なマクロ経済指標、米国の大型追加経済対策期待などを背景に、株式市場で総じて良好なリスクセンチメントが継続したこと。
- ・遺伝性ATTRアミロイドーシスの患者への遺伝子編集技術を用いた生体内遺伝子編集治療の初となる治験データの発表などが好感されたIntellia Therapeutics, Inc.などの株価が上昇したこと。
- ・主要投資通貨であるアメリカドルが円に対して上昇したこと。

### <値下がり要因>

- ・ サプライチェーン（供給網）問題や、インフレ圧力、中国の大手不動産企業のデフォルト（債務不履行）リスクなどが市場の下押し材料となったこと。
- ・ 欧州圏における新型コロナウイルスの感染再拡大や新たな変異株の出現が懸念されたこと。
- ・ ポートフォリオで保有するTeladoc Health, Inc. や、Invitae Corporation、CRISPR Therapeutics AGなどの株価が下落したこと。

## 投資環境

### （株式市況）

世界の主要株式市場は、期間の初めと比べて上昇しました。

期間の初めから2021年1月下旬にかけては、新型コロナウイルスのワクチン接種開始を受けた経済正常化期待や、米国や中国の堅調なマクロ経済指標、米国の大型追加経済対策期待などから良好なリスクセンチメントが続き、欧米における新規感染者数の急増や変異株の出現などをこなしつつ、市場は高値を追う展開となりました。2月上旬から3月下旬にかけては、ワクチン接種の進展などから世界的な経済正常化期待が高まり、米国をはじめ世界的な長期金利の上昇ペースの加速懸念などから、テクノロジー株を中心に利食い売りが見られました。しかし、米国の大型追加経済対策や欧米のマクロ経済指標の改善などを下支えに、上値は重いながらも市場は高値圏を維持して堅調に推移しました。4月上旬から8月下旬にかけては、長期金利上昇の不服感や各国の経済指標の上振れなどを受けて景気回復の本格化への期待が高まり、主要株式市場は再び上値を追う展開となりました。デルタ型変異株の感染拡大や、世界的なインフレ過熱懸念、中国政府による産業への規制強化懸念などのノイズをこなしつつ、株式市場は上昇基調が続きました。9月上旬から9月下旬にかけては、米国の年内のテーパリング（量的緩和の縮小）開始観測が拡がるなかで、サプライチェーンの不足問題や、景気減速懸念、エネルギー価格の高騰や物価上昇圧力などがセンチメントの悪化要因となりました。中国の大手不動産企業のデフォルトリスクや米国の長期金利の上昇を受けたテクノロジー株への売り圧力も株価の下押し材料となり、主要株式市場は上昇一服となりました。10月上旬から11月中旬にかけては、米国の債務上限問題を巡る懸念や中国の大手不動産企業のデフォルト懸念の後退などからセンチメントが回復しました。新型コロナウイルスの経口薬の開発進展や良好な企業業績なども好材料に株式市場は大きく反発し、再び上値を追う上昇となりました。11月下旬から期間末にかけては、欧州圏における感染再拡大や新たな変異株の確認などが株価の重しとなりましたが、主要株式市場は期間の初めと比べて上昇して期間末を迎えました。

一方、期間中のゲノム銘柄およびゲノム関連銘柄の株価は総じて軟調となりましたが、これはファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）や見通しによるものではなく、2つの要因によるものと考えています。1つは、インフレ懸念やイールドカーブ（利回り曲線）の上昇が市場の関心事となり、グロース銘柄指向からバリュエーションへ急激に転換する局面が見られたことです。第2に、不安心理や恐怖心が市場を支配すると投資家は保有銘柄をベンチマークを構成する銘柄に集中させて、リスクの高い資産を敬遠する傾向があります。多くのゲノム関連銘柄は、利益を計上するに至らず相対的にリスクが高いと市場でみなされ、投資家が参照する多くのベンチマークの構成銘柄ではないことから、不相应な影響を受けたとみています。

（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。



## 当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、「グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

（グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド）

期間中は、株式市場の調整局面をとらえて、ポートフォリオの見直しに伴う売買取引を実行しました。伝統的な資産運用会社は、市場の調整時には短期的なリスク管理の観点からベンチマークの構成銘柄に資金を再配分し、ベンチマークに含まれていない銘柄を無差別に売却する傾向があります。当ファンドでは、ポートフォリオを最も確信度の高い投資アイディアに集約し、当該アイディアに合致し株価が大幅に下落した銘柄を購入します。このことにより、市場から根拠のない恐怖心が消えたときにポートフォリオが次の成長局面を享受できると考えています。

また、病院、医師、患者、保険会社を結びつけ、最終的にはヘルスケア業界のデータバックボーンとしての役割が期待される大手遠隔診療サービス企業のTeladoc Health, Inc. や、次世代シーケンサーであるロングリードシーケンサーに注力するPacific Biosciences of California Inc. などの買い増しなどを行ないました。

その一方で、中国政府による規制強化や継続的な取り締まりなどを受けて、Alibaba Health Information Technology Ltd. や、Ping An Healthcare and Technology Company Ltd. を売却しました。中国政府は、国家権力に挑戦するとみられる企業、特に個人情報やその他の機密情報を持つ企業に対して強硬な態度で臨んでおり、これが中国の純粋なテクノロジー企業や、中国でビジネスを展開する非中国企業の収益基盤に対する見直しに影響を与えています。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## 分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第2期
	2020年12月8日～ 2021年12月7日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,076

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

---

（当ファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

（グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド）

技術革新の進歩や費用曲線の低下に関連したデフレ圧力が今後3～5年間に於いてゲノム企業・ゲノム関連企業の成長率、生産性、収益性を押し上げることになるかと予想しています。より重要なこととして、DNAシーケンシング（DNA（＝核酸）を構成する塩基の配列を決定すること）やゲノム編集などに関連する技術的進歩が科学的発見のペースを速め、単に病気の症状だけを抑えるという治療ではなく、患者一人ひとりの病気を根治する個別化医療の時代の到来が予見されるということです。細胞療法の革新と他家由来細胞の活用が組み合わさることで、細胞療法の市場規模がさらに1,500億アメリカドル拡大する可能性があり、癌の遺伝子療法の総市場規模は約20倍に増加し、2,600億アメリカドルを超えると期待されます。そうした治療法のブレークスルー（大躍進）を受けて、シーケンシングに対する需要の拡大が加速すると思われ、シーケンシングは通常の医療の一部になると考えられます。また、これらの技術はヘルスケアの分野を超えて拡大し、影響を及ぼしてきています。遺伝子編集、タンパク質の標的分解、マイクロバイオーム（細菌叢）工学などの次世代バイオ医薬品の開発は、今後も畜産、養殖、農業などの伝統的業界を震撼させるほどの変革をもたらすことが予想される一方、これらの技術は、森林破壊や環境に有害な農業投入物への依存度を低減しつつ、世界の食糧需要を満たし続けるための最も強力なツールでもあります。

当ファンドでは、DNAシーケンシングやゲノム編集、AI技術などの融合を活かし、世界経済においてあらゆる産業に影響を与える可能性がある企業を選好していく方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

（2020年12月8日～2021年12月7日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	121	0.859	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(116)	(0.825)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 0 )	(0.001)	運用報告書など各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	( 5 )	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	10	0.070	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 10 )	(0.070)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.014	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 2 )	(0.014)	
(d) そ の 他 費 用	4	0.029	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 3 )	(0.020)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	( 1 )	(0.007)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	137	0.972	
期中の平均基準価額は、14,106円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2020年12月8日～2021年12月7日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド	3,444,884 千口	8,149,053 千円	1,904,263 千口	4,133,170 千円

## ○株式売買比率

(2020年12月8日～2021年12月7日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	193,419,590千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	127,631,523千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.51

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2020年12月8日～2021年12月7日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2020年12月8日～2021年12月7日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2020年12月8日～2021年12月7日)

当期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	当期末残高 (元本)	取引理由
百万円 10	百万円 —	百万円 —	百万円 10	当初設定時における取得

## ○組入資産の明細

(2021年12月7日現在)

## 親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド	4,191,921	5,732,542	9,651,309

(注) 親投資信託の2021年12月7日現在の受益権総口数は、49,409,598千口です。

## ○投資信託財産の構成

(2021年12月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド	9,651,309	98.9
コール・ローン等、その他	111,945	1.1
投資信託財産総額	9,763,254	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) グローバル全生物ゲノム株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（82,220,620千円）の投資信託財産総額（83,489,148千円）に対する比率は98.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=113.50円、1ユーロ=128.02円、1イギリスポンド=150.50円、1スイスフラン=122.65円、1オーストラリアドル=79.95円、1香港ドル=14.55円、1韓国ウォン=0.0961円、1香港・オフショア人民元=17.8034円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2021年12月7日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	9,763,254,231
コール・ローン等	111,944,880
グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド(評価額)	9,651,309,351
(B) 負債	63,728,848
未払信託報酬	62,574,561
未払利息	56
その他未払費用	1,154,231
(C) 純資産総額(A-B)	9,699,525,383
元本	9,031,223,774
次期繰越損益金	668,301,609
(D) 受益権総口数	9,031,223,774口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,740円

(注) 当ファンドの期首元本額は6,525,253,473円、期中追加設定元本額は5,466,050,652円、期中一部解約元本額は2,960,080,351円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.0740円です。

## ○損益の状況（2020年12月8日～2021年12月7日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 13,385
受取利息	5
支払利息	△ 13,390
(B) 有価証券売買損益	△3,168,190,544
売買益	229,199,607
売買損	△3,397,390,151
(C) 信託報酬等	△ 121,838,280
(D) 当期損益金(A+B+C)	△3,290,042,209
(E) 前期繰越損益金	1,510,193,747
(F) 追加信託差損益金	2,448,150,071
(配当等相当額)	( 1,266,996,000)
(売買損益相当額)	( 1,181,154,071)
(G) 計(D+E+F)	668,301,609
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	668,301,609
追加信託差損益金	2,448,150,071
(配当等相当額)	( 1,268,714,511)
(売買損益相当額)	( 1,179,435,560)
分配準備積立金	1,510,193,747
繰越損益金	△3,290,042,209

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 親投資信託の信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要した費用のうち、2020年12月8日～2021年12月7日の期間に当ファンドが負担した費用は83,322,151円です。

(注) 分配金の計算過程(2020年12月8日～2021年12月7日)は以下の通りです。

項 目	2020年12月8日～ 2021年12月7日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,268,714,511円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,510,193,747円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	2,778,908,258円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,076円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

## ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

## ○お知らせ

---

### 約款変更について

2020年12月8日から2021年12月7日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

# グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド

## 運用報告書

第3期（決算日 2021年12月7日）  
（2020年12月8日～2021年12月7日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2019年1月16日から原則無期限です。
運用方針	主として、日本を含む世界の金融商品取引所上場株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場株式（預託証券を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

## ファンド概要

主として、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場されている、ゲノム技術に関連するビジネスを行なう企業およびゲノム技術の恩恵を受ける企業の株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

株式の銘柄選定にあたっては、各企業の成長性、収益性、財務健全性、流動性などを勘案して行ないます。

株式の組入比率は、高位を維持することを基本とします。

外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		FactSet Global Biopharma & Ancillary Services Index TR		株組入比率	純資産額
	期騰落	中率	(参考指数)	期騰落中率		
(設定日)	円	%		%	%	百万円
2019年1月16日	10,000	—	100.00	—	—	5,635
1期(2019年12月9日)	11,311	13.1	115.04	15.0	99.7	120,079
2期(2020年12月7日)	21,377	89.0	140.96	22.5	99.3	117,320
3期(2021年12月7日)	16,836	△21.2	162.24	15.1	99.3	83,184

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) FactSet Global Biopharma & Ancillary Services Indexは、ファクトセット社が開発した世界のバイオ医薬品の開発、研究、製造、ソフトウェア技術等を手掛ける企業の株式で構成された指数です。なお、設定時を100として2021年12月7日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		FactSet Global Biopharma & Ancillary Services Index TR		株組入比率
	騰落	率	(参考指数)	騰落率	
(期首)	円	%		%	%
2020年12月7日	21,377	—	140.96	—	99.3
12月末	22,995	7.6	144.41	2.5	99.3
2021年1月末	25,011	17.0	152.81	8.4	99.8
2月末	23,110	8.1	152.98	8.5	99.7
3月末	21,503	0.6	149.41	6.0	98.9
4月末	22,632	5.9	159.54	13.2	99.6
5月末	21,011	△1.7	160.79	14.1	99.0
6月末	24,816	16.1	173.11	22.8	98.5
7月末	21,903	2.5	174.91	24.1	99.3
8月末	22,448	5.0	182.62	29.6	99.1
9月末	20,145	△5.8	175.06	24.2	99.0
10月末	21,020	△1.7	178.59	26.7	99.1
11月末	18,018	△15.7	174.66	23.9	99.4
(期末)					
2021年12月7日	16,836	△21.2	162.24	15.1	99.3

(注) 騰落率は期首比です。

## ○運用経過

（2020年12月8日～2021年12月7日）

## 基準価額の推移

期間の初め21,377円の基準価額は、期間末に16,836円となり、騰落率は△21.2%となりました。

## 基準価額の変動要因

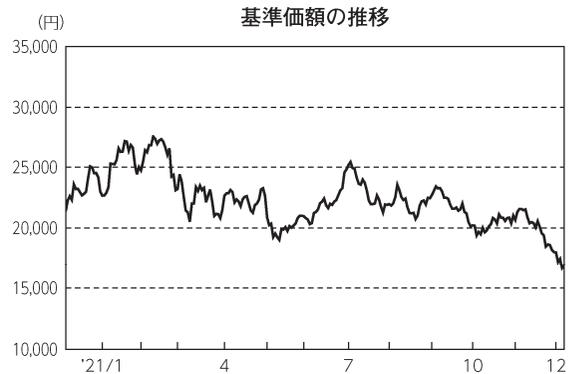
期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

## &lt;値上がり要因&gt;

- ・新型コロナウイルスのワクチン接種の進展による経済正常化期待や、米国や中国の堅調なマクロ経済指標、米国の大型追加経済対策期待などを背景に、株式市場で総じて良好なリスクセンチメントが継続したこと。
- ・遺伝性ATTRアミロイドーシスの患者への遺伝子編集技術を用いた生体内遺伝子編集治療の初となる治験データの発表などが好感されたIntellia Therapeutics, Inc.などの株価が上昇したこと。
- ・主要投資通貨であるアメリカドルが円に対して上昇したこと。

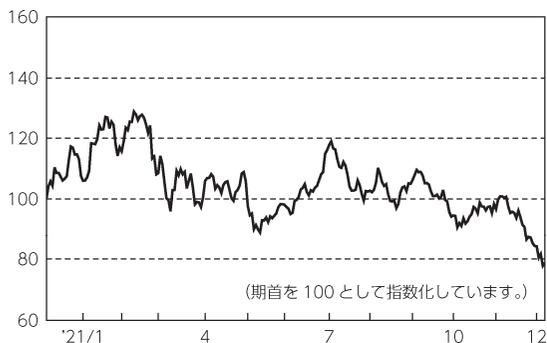
## &lt;値下がり要因&gt;

- ・サプライチェーン（供給網）問題や、インフレ圧力、中国の大手不動産企業のデフォルト（債務不履行）リスクなどが市場の下押し材料となったこと。
- ・欧州圏における新型コロナウイルスの感染再拡大や新たな変異株の出現が懸念されたこと。
- ・ポートフォリオで保有するTeladoc Health, Inc. や、Invitae Corporation、CRISPR Therapeutics AGなどの株価が下落したこと。

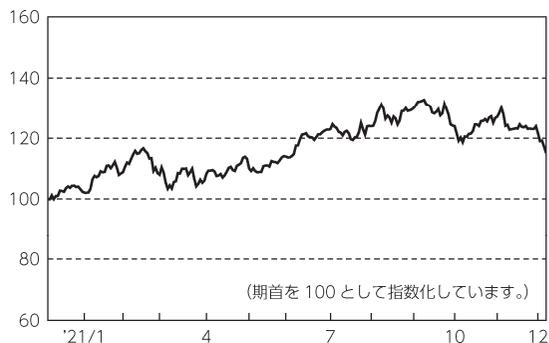


期首	期中高値	期中安値	期末
2020/12/07	2021/02/09	2021/12/06	2021/12/07
21,377円	27,519円	16,632円	16,836円

基準価額（指数化）の推移



FactSet Global Biopharma &amp; Ancillary Services Index TR（指数化）の推移



### （株式市況）

世界の主要株式市場は、期間の初めと比べて上昇しました。

期間の初めから2021年1月下旬にかけては、新型コロナウイルスのワクチン接種開始を受けた経済正常化期待や、米国や中国の堅調なマクロ経済指標、米国の大型追加経済対策期待などから良好なリスクセンチメントが続き、欧米における新規感染者数の急増や変異株の出現などをこなしつつ、市場は高値を迫る展開となりました。2月上旬から3月下旬にかけては、ワクチン接種の進展などから世界的な経済正常化期待が高まり、米国をはじめ世界的な長期金利の上昇ペースの加速懸念などから、テクノロジー株を中心に利食い売りが見られました。しかし、米国の大型追加経済対策や欧米のマクロ経済指標の改善などを下支えに、上値は重いながらも市場は高値圏を維持して堅調に推移しました。4月上旬から8月下旬にかけては、長期金利上昇の不服感や各国の経済指標の上振れなどを受けて景気回復の本格化への期待が高まり、主要株式市場は再び上値を迫る展開となりました。デルタ型変異株の感染拡大や、世界的なインフレ過熱懸念、中国政府による産業への規制強化懸念などのノイズをこなしつつ、株式市場は上昇基調が続きました。9月上旬から9月下旬にかけては、米国の年内のテーパリング（量的緩和の縮小）開始観測が拡がるなかで、サプライチェーンの不足問題や、景気減速懸念、エネルギー価格の高騰や物価上昇圧力などがセンチメントの悪化要因となりました。中国の大手不動産企業のデフォルトリスクや米国の長期金利の上昇を受けたテクノロジー株への売り圧力も株価の下押し材料となり、主要株式市場は上昇一服となりました。10月上旬から11月中旬にかけては、米国の債務上限問題を巡る懸念や中国の大手不動産企業のデフォルト懸念の後退などからセンチメントが回復しました。新型コロナウイルスの経口薬の開発進展や良好な企業業績なども好材料に株式市場は大きく反発し、再び上値を迫る上昇となりました。11月下旬から期間末にかけては、欧州圏における感染再拡大や新たな変異株の確認などが株価の重しとなりましたが、主要株式市場は期間の初めと比べて上昇して期間末を迎えました。

一方、期間中のゲノム銘柄およびゲノム関連銘柄の株価は総じて軟調となりましたが、これはファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）や見通しによるものではなく、2つの要因によるものと考えています。1つは、インフレ懸念やイールドカーブ（利回り曲線）の上昇が市場の関心事となり、グロース銘柄指向からバリューストック銘柄へ急激に転換する局面が見られたことです。第2に、不安心理や恐怖心が市場を支配すると投資家は保有銘柄をベンチマークを構成する銘柄に集中させて、リスクの高い資産を敬遠する傾向があります。多くのゲノム関連銘柄は、利益を計上するに至らず相対的にリスクが高いと市場でみなされ、投資家が参照する多くのベンチマークの構成銘柄ではないことから、不相応な影響を受けたとみています。

（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。



## ポートフォリオ

期間中は、株式市場の調整局面をとらえて、ポートフォリオの見直しに伴う売買取引を実行しました。伝統的な資産運用会社は、市場の調整時には短期的なリスク管理の観点からベンチマークの構成銘柄に資金を再配分し、ベンチマークに含まれていない銘柄を無差別に売却する傾向があります。当ファンドでは、ポートフォリオを最も確信度の高い投資アイデアに集約し、当該アイデアに合致し株価が大幅に下落した銘柄を購入します。このことにより、市場から根拠のない恐怖心が消えたときにポートフォリオが次の成長局面を享受できると考えています。

また、病院、医師、患者、保険会社を結びつけ、最終的にはヘルスケア業界のデータバックボーンとしての役割が期待される大手遠隔診療サービス企業のTeladoc Health, Inc. や、次世代シーケンサーであるロングリードシーケンサーに注力するPacific Biosciences of California Inc. などの買い増しなどを行ないました。

その一方で、中国政府による規制強化や継続的な取り締まりなどを受けて、Alibaba Health Information Technology Ltd. や、Ping An Healthcare and Technology Company Ltd. を売却しました。中国政府は、国家権力に挑戦するとみられる企業、特に個人情報やその他の機密情報を持つ企業に対して強硬な態度で臨んでおり、これが中国の純粋なテクノロジー企業や、中国でビジネスを展開する非中国企業の収益基盤に対する見通しに影響を与えています。

## ○今後の運用方針

---

技術革新の進歩や費用曲線の低下に関連したデフレ圧力が今後3～5年間に於いてゲノム企業・ゲノム関連企業の成長率、生産性、収益性を押し上げることになるかと予想しています。より重要なこととして、DNAシーケンシング（DNA（＝核酸）を構成する塩基の配列を決定すること）やゲノム編集などに関連する技術的進歩が科学的発見のペースを速め、単に病気の症状だけを抑えるという治療ではなく、患者一人ひとりの病気を根治する個別化医療の時代の到来が予見されるということです。細胞療法の革新と他家由来細胞の活用が組み合わさることで、細胞療法の市場規模がさらに1,500億アメリカドル拡大する可能性があり、癌の遺伝子療法の総市場規模は約20倍に増加し、2,600億アメリカドルを超えると期待されます。そうした治療法のブレークスルー（大躍進）を受けて、シーケンシングに対する需要の拡大が加速すると思われ、シーケンシングは通常の医療の一部になると考えられます。また、これらの技術はヘルスケアの分野を超えて拡大し、影響を及ぼしてきています。遺伝子編集、タンパク質の標的分解、マイクロバイオーム（細菌叢）工学などの次世代バイオ医薬品の開発は、今後も畜産、養殖、農業などの伝統的業界を震撼させるほどの変革をもたらすことが予想される一方、これらの技術は、森林破壊や環境に有害な農業投入物への依存度を低減しつつ、世界の食糧需要を満たし続けるための最も強力なツールでもあります。

当ファンドでは、DNAシーケンシングやゲノム編集、AI技術などの融合を活かし、世界経済においてあらゆる産業に影響を与える可能性がある企業を選好していく方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

（2020年12月8日～2021年12月7日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 15 (15)	% 0.070 (0.070)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	3 ( 3 )	0.014 (0.014)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 )	4 ( 4 )	0.019 (0.019)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
合 計	22	0.103	
期中の平均基準価額は、22,051円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2020年12月8日～2021年12月7日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 174	千円 650,725	千株 129	千円 467,208
	アメリカ	百株 188,750	千アメリカドル 733,919	百株 155,850	千アメリカドル 768,394
外国	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	フランス	112 ( 2,677)	1,931 ( 1,672)	2,853 ( 535)	15,962 ( 1,672)
	イギリス	383	千イギリスポンド 1,833	1,034	千イギリスポンド 5,406
	スイス	1,226 ( -)	千スイスフラン 10,843 (△ 21)	2,135	千スイスフラン 23,722
	香港	32,807	千香港ドル 142,447	72,102	千香港ドル 219,960
	韓国	185	千韓国ウォン 2,032,566	140	千韓国ウォン 1,651,493
	中国オフショア	98,585	千香港・オフショア人民元 492,260	76,713	千香港・オフショア人民元 443,851

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2020年12月8日～2021年12月7日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	193,419,590千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	127,631,523千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.51

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2020年12月8日～2021年12月7日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2020年12月8日～2021年12月7日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ○組入資産の明細

（2021年12月7日現在）

### 国内株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	金 額	株 数	評 価 額
医薬品（100.0%）	千株		千株	
武田薬品工業	258		302.9	954,135
合 計	株 数	金 額	株 数	評 価 額
	258		302	954,135
	銘 柄 数 < 比 率 >		1	< 1.1% >

（注）銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

（注）評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

## 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカドル	千円	
(アメリカ)					
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	1,824	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CORTEVA INC	2,710	2,037	9,595	1,089,035	素材
GINKGO BIOWORKS HOLDINGS INC	—	8,654	8,429	956,772	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INVITAE CORP	18,086	15,664	24,107	2,736,213	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A	—	1,953	3,671	416,750	ソフトウェア・サービス
PFIZER INC	—	3,237	16,667	1,891,705	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PHREESIA INC	2,938	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
PURE STORAGE INC - CLASS A	11,770	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SIGNIFY HEALTH INC -CLASS A	—	7,179	10,360	1,175,885	ヘルスケア機器・サービス
TELADOC HEALTH INC	1,150	3,481	32,993	3,744,706	ヘルスケア機器・サービス
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	228	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UIPATH INC - CLASS A	—	3,036	13,713	1,556,519	ソフトウェア・サービス
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS-A	—	496	13,022	1,478,080	ヘルスケア機器・サービス
10X GENOMICS INC-CLASS A	1,132	498	6,738	764,829	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
1LIFE HEALTHCARE INC	—	7,584	13,113	1,488,346	ヘルスケア機器・サービス
908 DEVICES INC	—	5,783	14,198	1,611,548	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ACCOLADE INC	2,922	4,341	10,966	1,244,689	ヘルスケア機器・サービス
ADAPTIVE BIOTECHNOLOGIES	2,165	5,623	14,154	1,606,484	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALLOGENE THERAPEUTICS INC	—	2,110	3,633	412,442	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
APPLE INC	1,432	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AQUABOUNTY TECHNOLOGIES	1,967	1,727	419	47,655	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARROWHEAD PHARMACEUTICALS IN	771	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARCTURUS THERAPEUTICS HOLDIN	1,287	2,305	7,976	905,310	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BEAM THERAPEUTICS INC	1,972	2,351	16,209	1,839,795	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BERKELEY LIGHTS INC	—	4,610	8,883	1,008,306	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BURNING ROCK BIOTECH LTD-ADR	540	12,176	14,588	1,655,740	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CALYXT INC	22,752	13,913	3,172	360,055	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CAREDX INC	8,223	4,057	17,446	1,980,150	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CERUS CORP	20,161	17,711	11,547	1,310,657	ヘルスケア機器・サービス
COLLECTIS-ADR	7,532	6,482	5,218	592,331	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CODEXIS INC	8,076	7,017	22,063	2,504,206	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
COMPUGEN LTD	10,847	10,752	4,526	513,778	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CRISPR THERAPEUTICS AG	5,965	4,373	31,104	3,530,309	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EDITAS MEDICINE INC	8,071	4,508	12,655	1,436,399	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EXACT SCIENCES CORP	1,124	3,675	29,714	3,372,634	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FATE THERAPEUTICS INC	5,400	5,267	25,201	2,860,347	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GUARDANT HEALTH INC	1,261	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ILLUMINA INC	718	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INCYTE CORP	1,806	1,532	9,964	1,131,004	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTELLIA THERAPEUTICS INC	10,672	4,341	43,742	4,964,800	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IOVANCE BIOTHERAPEUTICS INC	9,044	5,996	10,151	1,152,243	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IONIS PHARMACEUTICALS INC	3,064	6,272	17,249	1,957,797	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NANOSTRING TECHNOLOGIES INC	832	61	233	26,486	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ORGANOVO HOLDINGS INC	1,071	1,071	469	53,272	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PACIFIC BIOSCIENCES OF CALIF	907	9,513	19,208	2,180,167	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PERSONALIS INC	10,261	10,052	12,948	1,469,617	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PLURISTEM THERAPEUTICS INC	1,136	985	224	25,492	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
QUANTUM-SI INC	—	13,536	7,648	868,074	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄	株数	株数	期 末		業 種 等	
			評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
REGENERON PHARMACEUTICALS	511	300	18,785	2,132,168	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
RECURSION PHARMACEUTICALS-A	—	3,801	7,025	797,432	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SAREPTA THERAPEUTICS INC	642	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SCHRODINGER INC	1,622	1,913	6,922	785,666	ヘルスケア機器・サービス	
SERES THERAPEUTICS INC	9,235	8,119	8,136	923,462	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SOMALOGIC INC	—	8,331	9,464	1,074,223	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SYROS PHARMACEUTICALS INC	9,702	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TWIST BIOSCIENCE CORP	4,936	2,424	19,273	2,187,511	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	1,101	1,180	24,207	2,747,578	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VERACYTE INC	4,718	4,421	16,626	1,887,068	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VERVE THERAPEUTICS INC	—	732	2,356	267,436	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	224,306 45	257,206 49	640,733 —	72,723,195 <87.4%>	
(ユーロ…フランス)			千ユーロ			
DASSAULT SYSTEMES SE	599	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
ユ ー ロ 計	株数・金額 銘柄数<比率>	599 1	— —	— —	— <—%>	
(イギリス)			千イギリスポンド			
GENUS PLC	1,959	1,308	6,370	958,812	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,959 1	1,308 1	6,370 —	958,812 <1.2%>	
(スイス)			千スイスフラン			
LONZA GROUP AG-REG	152	56	4,004	491,196	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NOVARTIS AG-REG	2,565	1,751	13,073	1,603,514	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,717 2	1,808 2	17,078 —	2,094,710 <2.5%>	
(香港)			千香港ドル			
3SBIO INC	7,780	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ALIBABA HEALTH INFORMATION T	18,920	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
JD HEALTH INTERNATIONAL INC	1	—	—	—	小売	
PING AN HEALTHCARE AND TECHN	12,594	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	39,295 4	— —	— —	— <—%>	
(韓国)			千韓国ウォン			
TOOLGEN INC	832	876	8,786,738	844,405	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	832 1	876 1	8,786,738 —	844,405 <1.0%>	
(中国オフショア)			千香港・オフショア人民元			
BERRY GENOMICS CO LTD-A	19,861	76,473	168,241	2,995,277	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BGI GENOMICS CO LTD-A	16,319	12,454	112,213	1,997,783	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
DIAN DIAGNOSTICS GROUP CO-A	17,163	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
SHANGHAI FOSUN PHARMACEUTI-A	13,711	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	67,055 4	88,927 2	280,455 —	4,993,061 <6.0%>	
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	336,766 58	350,128 55	— —	81,614,185 <98.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2021年12月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	82,568,320	98.9
コール・ローン等、その他	920,828	1.1
投資信託財産総額	83,489,148	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産（82,220,620千円）の投資信託財産総額（83,489,148千円）に対する比率は98.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=113.50円、1ユーロ=128.02円、1イギリスポンド=150.50円、1スイスフラン=122.65円、1オーストラリアドル=79.95円、1香港ドル=14.55円、1韓国ウォン=0.0961円、1香港・オフショア人民元=17.8034円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2021年12月7日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	83,489,148,395
コール・ローン等	748,444,936
株式(評価額)	82,568,320,777
未収入金	151,363,994
未収配当金	21,018,688
(B) 負債	304,279,973
未払金	68,192,759
未払解約金	236,087,091
未払利息	123
(C) 純資産総額(A-B)	83,184,868,422
元本	49,409,598,130
次期繰越損益金	33,775,270,292
(D) 受益権総口数	49,409,598,130口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,836円

(注) 当ファンドの期首元本額は54,880,898,768円、期中追加設定元本額は16,632,111,535円、期中一部解約元本額は22,103,412,173円です。

(注) 2021年12月7日現在の元本の内訳は以下の通りです。

- ・グローバル全生物ゲノム株式ファンド(1年決算型) 33,916,930,136円
- ・グローバル全生物ゲノム株式ファンド(年2回決算型) 8,246,251,168円
- ・Nikkoam FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド(適格機関投資家向け) 5,732,542,974円
- ・グローバル・イノベーション株式ファンド(適格機関投資家向け) 1,513,873,852円

(注) 1口当たり純資産額は1.6836円です。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

## ○お知らせ

## 約款変更について

2020年12月8日から2021年12月7日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

## ○損益の状況（2020年12月8日～2021年12月7日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	259,129,829
受取配当金	260,033,719
受取利息	12
支払利息	△ 903,902
(B) 有価証券売買損益	△24,766,692,864
売買益	32,252,335,973
売買損	△57,019,028,837
(C) 保管費用等	△ 25,805,447
(D) 当期損益金(A+B+C)	△24,533,368,482
(E) 前期繰越損益金	62,439,523,458
(F) 追加信託差損益金	22,821,739,101
(G) 解約差損益金	△26,952,623,785
(H) 計(D+E+F+G)	33,775,270,292
次期繰越損益金(H)	33,775,270,292

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## グローバルX長寿・高齢社会 ETF

「Society 5.0関連株マザーファンド」は「グローバルX長寿・高齢社会 ETF（米国籍、米ドル建）」を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

**貸借対照表**  
2021年11月30日

<b>資 産</b>	
投資（取得費）	\$ 61,263,502
外国通貨（取得費）	2
投資（評価額）	\$ 59,673,195
現金	33,864
外国通貨（評価額）	2
未収配当金、未収利息および未収証券貸付収入	55,326
還付請求額の受取勘定	19,681
ブローカーからの未収入金	1,008
<b>資産合計</b>	<b>59,783,076</b>
<b>負 債</b>	
投資顧問に対する支払勘定	26,083
償還されたキャピタル・シェアの支払勘定	1,008
カストディアンに対する負債	2
<b>負債合計</b>	<b>27,093</b>
<b>純 資 産</b>	<b>\$ 59,755,983</b>
<b>純 資 産</b>	
払込資本	\$ 62,171,557
分配可能収益（損失）合計	(2,415,574)
<b>純 資 産</b>	<b>\$ 59,755,983</b>
発行済受益権シェア（授権数の制限なし－無額面）	2,180,000
シェア1口当たり純資産価額、売出価格および償還価格	\$ 27.41

## 損益計算書

2021年11月30日終了の計算期間

<b>投資利益</b>	
受取配当金	\$ 514,049
受取利息	1
外国源泉徴収税の控除額	(20,582)
<b>投資利益合計</b>	<b>493,468</b>
監督および管理報酬 <sup>(1)</sup>	265,382
保管報酬	386
<b>費用合計</b>	<b>265,768</b>
<b>正味投資利益</b>	<b>227,700</b>
<b>正味実現利益（損失）の内訳</b>	
投資 <sup>(2)</sup>	7,437,997
外国通貨取引	2,689
<b>投資および外国通貨取引に関する正味実現利益</b>	<b>7,440,686</b>
<b>未実現増価（減価）の正味変動額の内訳</b>	
投資	(8,325,374)
外国通貨換算	(1,478)
<b>投資および外国通貨換算に関する未実現増価（減価）の正味変動額</b>	<b>(8,326,852)</b>
<b>投資および外国通貨取引・換算に関する実現および未実現の正味利益（損失）</b>	<b>(886,166)</b>
<b>運用による純資産の正味増加（減少）</b>	<b>\$ (658,466)</b>

(1) 監督および管理報酬は、アドバイザーにより提供される投資顧問サービスに対して本ファンドが支払う報酬を含む、監督および管理費用を反映したものである。

(2) 現物償還から生じた実現利益（損失）を含む。

# グローバルX長寿・高齢社会 ETF

## 投資一覧

銘柄	株式数	価額
普通株式 - 99.9%		
オーストラリア - 0.6%		
ヘルスケア - 0.6%		
Cochlear	2,358	<b>\$364,148</b>
ベルギー - 1.6%		
ヘルスケア - 1.3%		
UCB	7,079	<b>766,051</b>
不動産 - 0.3%		
Aedifica †	1,514	<b>201,430</b>
ベルギー合計		<b>967,481</b>
カナダ - 0.3%		
ヘルスケア - 0.3%		
Chartwell Retirement Residences	18,614	<b>160,050</b>
中国 - 4.3%		
ヘルスケア - 4.3%		
AK Medical Holdings	131,800	113,104
BeiGene ADR *	3,317	1,152,757
Beijing Chunlizhengda Medical Instruments, Cl H *	73,900	174,042
Hansoh Pharmaceutical Group	214,000	437,012
Lifetech Scientific *	368,100	199,730
Luye Pharma Group *	315,347	144,813
Microport Scientific	64,900	271,393
Venus MedTech Hangzhou, Cl H *	21,400	106,233
中国合計		<b>2,599,084</b>
デンマーク - 7.5%		
ヘルスケア - 7.5%		
Demant *	8,641	410,265
Genmab *	2,386	916,532
GN Store Nord	5,134	292,943
Novo Nordisk, Cl B	26,828	2,861,399
デンマーク合計		<b>4,481,139</b>
フランス - 0.6%		
ヘルスケア - 0.6%		
Korian	4,777	140,446
Orpea	2,327	218,446
フランス合計		<b>358,892</b>
ドイツ - 1.1%		
ヘルスケア - 1.1%		
Fresenius Medical Care & KGaA	10,687	<b>634,902</b>
アイルランド - 0.2%		
ヘルスケア - 0.2%		
Amarin ADR *	30,293	<b>109,055</b>
イタリア - 0.7%		
ヘルスケア - 0.7%		
Amplifon	8,153	<b>395,711</b>
日本 - 6.7%		
ヘルスケア - 6.7%		
Astellas Pharma	67,657	1,060,334
Chugai Pharmaceutical	46,480	1,506,420
Kissei Pharmaceutical	8,560	172,188
Nipro	16,170	153,091
Terumo	27,645	1,126,787
日本合計		<b>4,018,820</b>

銘柄	株式数	価額
ニュージーランド - 0.2%		
ヘルスケア - 0.2%		
Ryman Healthcare	17,776	<b>148,394</b>
韓国 - 1.4%		
ヘルスケア - 1.4%		
Celltrion *	5,008	<b>872,680</b>
スペイン - 0.2%		
ヘルスケア - 0.2%		
Pharma Mar	1,548	<b>99,841</b>
スウェーデン - 0.3%		
ヘルスケア - 0.3%		
Elekta, Cl B	13,287	<b>156,594</b>
スイス - 9.6%		
ヘルスケア - 9.6%		
Alcon	18,143	1,425,718
Roche Holding	5,327	2,198,956
Sonova Holding	2,341	876,547
Straumann Holding	582	1,230,791
スイス合計		<b>5,732,012</b>
英国 - 4.3%		
ヘルスケア - 4.3%		
AstraZeneca ADR	37,535	2,058,044
Smith & Nephew	31,497	507,337
英国合計		<b>2,565,381</b>
米国 - 60.3%		
ヘルスケア - 56.0%		
2seventy bio *	2,093	55,130
AbbVie	17,494	2,016,708
ABIOMED *	1,641	516,554
ACADIA Pharmaceuticals *	8,797	168,902
Aerie Pharmaceuticals *	9,603	96,990
Agios Pharmaceuticals *	3,437	122,426
Alector *	9,624	198,736
Alphatec Holdings *	10,479	116,317
Amedisys *	1,215	169,675
Amgen	7,532	1,497,964
AngioDynamics *	7,519	193,614
Arena Pharmaceuticals *	2,754	150,065
Biogen *	5,507	1,298,220
Bluebird Bio *	6,275	63,440
Blueprint Medicines *	2,089	200,962
Boston Scientific *	47,923	1,824,429
Bristol-Myers Squibb	29,971	1,607,345
Brookdale Senior Living *	26,075	152,799
Davita *	3,948	373,086
Denali Therapeutics *	4,306	199,196
Dexcom *	3,506	1,972,440
Edwards Lifesciences *	22,063	2,367,580
Eli Lilly	10,181	2,525,295
Ensign Group	1,953	149,072
Epizyme *	21,616	70,684
Exact Sciences *	6,168	526,562
Exelixis *	11,144	187,108

銘柄	株式数	価額
FibroGen *	9,666	120,922
Glaukos *	2,144	92,256
Halozyme Therapeutics *	5,153	169,431
Heron Therapeutics *	10,527	99,480
Incyte *	8,027	543,588
Inogen *	3,461	105,734
Insulet *	2,408	694,563
Integer Holdings *	1,976	157,566
Johnson & Johnson	11,384	1,775,107
LHC Group *	1,115	127,913
LivaNova *	2,304	184,689
MannKind *	42,151	195,159
Medtronic	15,364	1,639,339
Merit Medical Systems *	3,027	190,277
National HealthCare	2,388	154,002
Neurocrine Biosciences *	3,385	281,801
Novocure *	3,678	344,408
NuVasive *	2,727	131,060
Omeros *	10,283	74,038
Pennant Group *	4,114	83,638
Radius Health *	9,173	150,988
Regeneron Pharmaceuticals *	3,903	2,484,377
Seagen *	6,585	1,053,600
Silk Road Medical *	3,653	148,239
Stryker	7,430	1,758,161
Tactile Systems Technology *	3,484	67,938
Teleflex	1,692	503,235
Theravance Biopharma *	8,357	70,199
United Therapeutics *	1,633	309,453
Zimmer Biomet Holdings	7,593	908,123
<b>ヘルスケア合計</b>		<b>33,440,583</b>
<b>不動産 - 4.3%</b>		
Diversified Healthcare Trust †	37,760	105,350
LTC Properties †	4,143	131,582
National Health Investors †	2,411	125,951
Omega Healthcare Investors †	8,532	238,384
Sabra Health Care †	9,846	127,309
Ventas †	13,521	634,405
Welltower †	15,140	1,205,447
<b>不動産合計</b>		<b>2,568,428</b>
<b>米国合計</b>		<b>36,009,011</b>
<b>普通株式総額</b>		
(取得費 \$61,263,502)		<b>59,673,195</b>
<b>投資総額 - 99.9%</b>		
(取得費 \$61,263,502)		<b>\$59,673,195</b>

割合は純資産59,755,983ドルに基づく。

\*非収益性証券

†リート

ADR—米国預託証券

CL—クラス

## グローバルX eドック (遠隔医療&amp;デジタルヘルス) ETF

「Society 5.0関連株マザーファンド」は「グローバルX eドック (遠隔医療&デジタルヘルス) ETF (米国籍、米ドル建)」に投資しております。以下の内容は、直近で入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

## 貸借対照表

2021年11月30日

<b>資 産</b>	
投資 (取得費)	\$ 589,968,388
現先取引 (取得費)	3,697,847
投資 (評価額)	\$ 477,737,528*
現先取引 (評価額)	3,697,847
現金	1,265,529
未取配当金、未取利息および未取証券貸付収入	20,120
売却されたキャピタル・シェアの受取勘定	38,144
売却された投資有価証券の受取勘定	489,350
還付請求額の受取勘定	11,347
<b>資産合計</b>	<b>483,259,865</b>
<b>負 債</b>	
返還義務のある有価証券担保借入金	6,844,041
投資顧問に対する支払勘定	312,125
償還されたキャピタル・シェアの支払勘定	489,611
カストディアンに対する負債	29
ブローカーに対する負債	38,144
<b>負債合計</b>	<b>7,683,950</b>
<b>純 資 産</b>	<b>\$ 475,575,915</b>
<b>純 資 産</b>	
払込資本	\$ 598,402,613
分配可能収益 (損失) 合計	(122,826,698)
<b>純 資 産</b>	<b>\$ 475,575,915</b>
発行済受益権シェア (授權数の制限なし - 無額面)	29,140,000
シェア1口当たり純資産価額、売価および償還価格	\$ 16.32

\* 貸付証券の市場価格6,447,861ドルを含む。

## 損益計算書

2021年11月30日終了の計算期間

<b>投資利益</b>	
受取配当金	\$ 1,015,801
受取利息	2
証券貸付収入	102,277
外国源泉徴収税の控除額	(23,281)
<b>投資利益合計</b>	<b>1,094,799</b>
監督および管理報酬 <sup>(1)</sup>	4,661,152
保管報酬	1,149
<b>費用合計</b>	<b>4,662,301</b>
<b>正味投資利益（損失）</b>	<b>(3,567,502)</b>
<b>正味実現利益の内訳</b>	
投資 <sup>(2)</sup>	81,381,841
外国通貨取引	125
<b>投資および外国通貨取引に関する正味実現利益</b>	<b>81,381,966</b>
<b>未実現増価（減価）の正味変動額の内訳</b>	
投資	(167,182,862)
外国通貨換算	(997)
<b>投資および外国通貨換算に関する未実現増価（減価）の正味変動額</b>	<b>(167,183,859)</b>
<b>投資および外国通貨取引・換算に関する実現および未実現の正味利益（損失）</b>	<b>(85,801,893)</b>
<b>運用による純資産の正味増加（減少）</b>	<b>\$ (89,369,395)</b>

(1) 監督および管理報酬は、アドバイザーにより提供される投資顧問サービスに対して本ファンドが支払う報酬を含む、監督および管理費用を反映したものである。

(2) 現物償還から生じた実現利益（損失）を含む。

投資一覧

銘柄	株式数/額面金額	価額
普通株式 - 99.8%		
中国 - 9.4%		
一般消費財 - 4.3%		
JD Health International*	2,318,050	\$ 20,219,399
ヘルスケア - 5.1%		
Alibaba Health Information Technology*	16,169,800	14,913,173
Ping An Healthcare and Technology* <sup>(A)</sup>	2,511,900	9,472,971
ヘルスケア合計		24,386,144
中国合計		44,605,543
ドイツ - 2.6%		
ヘルスケア - 2.6%		
CompuGroup Medical & KgaA	160,868	12,240,469
米国 - 87.8%		
金融 - 0.7%		
eHealth*	145,692	3,216,879
ヘルスケア - 82.6%		
1Life Healthcare*	893,547	14,234,204
Agilent Technologies	138,347	20,876,562
Allscripts Healthcare Solutions*	716,536	11,915,994
American Well, Cl A*	955,182	6,208,683
Cerner	307,135	21,637,661
Change Healthcare*	1,013,652	20,556,863
Computer Programs and Systems*	81,687	2,407,316
DarioHealth*	102,563	1,603,060
Dexcom*	38,465	21,640,024
Doximity, Cl A*	281,056	19,013,438
GoodRx Holdings, Cl A*	372,094	14,853,992
Hims & Hers Health*	454,280	2,975,534
Illumina*	52,094	19,031,501
Invitae*	798,913	13,581,521
iRhythm Technologies*	170,535	18,008,496
Laboratory Corp of America Holdings*	76,583	21,851,427
LifeStance Health Group* <sup>(A)</sup>	403,075	3,200,415
NextGen Healthcare*	325,437	5,044,273
Omniceil*	127,768	22,614,936
Ontrak* <sup>(A)</sup>	174,566	1,059,616
OptimizeRx*	90,168	5,860,920
Personalis*	207,377	2,809,958
Phreesia*	273,334	15,765,905
R1 RCM*	803,139	19,130,771
Signify Health, Cl A* <sup>(A)</sup>	330,968	4,497,855
SmileDirectClub, Cl A* <sup>(A)</sup>	610,144	1,873,142
SOC Telemed, Cl A* <sup>(A)</sup>	813,220	1,650,837
Tabula Rasa HealthCare*	137,430	1,562,579
Tandem Diabetes Care*	164,926	21,196,290
Teladoc Health*	154,854	15,678,968
UnitedHealth Group	47,372	21,043,590
UpHealth*	903,525	2,358,200
Veracyte*	413,291	17,143,311
ヘルスケア合計		392,887,842
情報技術 - 4.5%		
Nuance Communications*	389,991	21,640,601
米国合計		417,745,322

銘柄	株式数/額面金額	価額
普通株式総額		474,591,334
(取得費: \$586,822,194)		
短期投資 <sup>(B)(C)</sup> - 0.6%		
Fidelity Investments Money Market Government Portfolio, Cl Institutional, 0.010%		
(取得費: \$3,146,194)	3,146,194	3,146,194
レボ取引 <sup>(B)</sup> - 0.8%		
BNP Paribas		
2021年11月30日現在0.030%、2021年12月1日に再取得予定、再取得価額: \$3,697,850 (U.S. Treasury Obligationsに担保され、額面価額は\$23,507から\$345,641、0.750%から1.130%、2025年2月28日から2026年4月30日、時価総額は\$3,761,424)		
(取得費: \$3,697,847)	3,697,847	3,697,847
投資総額 - 101.2%		
(取得費: \$593,666,235)		\$481,435,375

割合は純資産475,575,915ドルに基づく。

\*非収益性証券

(A) 証券またはその持ち高の一部は、2021年11月30日現在、貸し付けられている。2021年11月30日現在、貸付証券の総価額は6,447,861ドルである。

(B) 証券は、貸付証券からの現金担保で購入された。2021年11月30日現在、かかる証券の総価額は6,844,041ドルであった。

(C) 投資一覧記載の利率は、2021年11月30日現在の7日間の実効利回りである。Cトークラス

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	約5年(2023年6月8日まで)
運用方針	アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンド(以下、「マザーファンド」)の受益証券を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	ベビーファンド マザーファンドの受益証券 マザーファンド 日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式(DR(預託証券)を含みます。以下同じ。)および株式関連証券
ベビーファンドの運用方法	<p>1. 主として、マザーファンドの受益証券を通じて日本を含む世界のフィンテック関連企業の株式(DR(預託証券)を含みます。)に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。投資にあたっては、①キャッシュレス・ビジネス、②テクノロジーを積極的に取り込む金融ビジネス、③フィンテックの技術基盤の3つの成長テーマに着目します。</p> <p>※当ファンドにおいてフィンテック関連企業とは、多岐にわたる新たなテクノロジーを通じて、保険、資産運用、融資、決済などの既存の金融サービスに変革をもたらす企業をいいます。</p> <p>2. マザーファンドの受益証券の組入比率は、原則として高位に維持します。</p> <p>3. 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>4. 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。</p>
マザーファンドの運用方法	<p>1. 主として、日本を含む世界のフィンテック関連企業の株式に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。投資にあたっては、①キャッシュレス・ビジネス、②テクノロジーを積極的に取り込む金融ビジネス、③フィンテックの技術基盤の3つの成長テーマに着目します。</p> <p>※当ファンドにおいてフィンテック関連企業とは、多岐にわたる新たなテクノロジーを通じて、保険、資産運用、融資、決済などの既存の金融サービスに変革をもたらす企業をいいます。</p> <p>2. ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行うことを基本とします。</p> <p>イ) 日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式の中から、金融・経済情勢などを勘案した上で、フィンテック分野で長期にわたり成長の可能性を有する企業群を選定します。その中から、流動性の低い銘柄を除外したものを投資対象銘柄として選定します。</p> <p>ロ) 投資対象銘柄の中から、詳細なファンダメンタル企業分析を行い、中長期的な収益成長性、フィンテック分野における優位性、新しい技術を開発または活用する能力、市場をリードする商品・サービスの有無、強力な経営陣などを考慮することで、組入候補銘柄を選定します。</p> <p>ハ) 選定した組入候補銘柄から、株価の上昇期待度や下落の余地、ポートフォリオ全体のリスクなどを考慮して、確信度に基づいて組入比率を決定し、ポートフォリオを構築します。</p> <p>3. 株式および株式関連証券の組入比率は、原則として高位に維持します。</p> <p>4. 運用にあたっては、アクサ・インベストメント・マネージャーズ・パリに運用の指図に関する権限を委託します。</p> <p>5. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>6. 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。</p>
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率 無制限 マザーファンドの株式組入上限比率 無制限
分配方針	<p>毎決算時に原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益(繰越欠損補填後、評価損益を含む)等の金額とします。</p> <p>②分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないこともあります。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p> <p>③留利益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>

# アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式ファンド (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)

追加型投信／海外／株式

## 運用報告書 (全体版)

第8期(決算日 2022年5月10日)

### 受益者の皆様へ

平素は格別のお引き立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)」は、このたび第8期の決算を行いました。当ファンドは、アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンドの受益証券を通じて、日本を含む世界のフィンテック関連株式に投資することにより、信託財産の成長を目指します。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

引き続き一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社  
東京都港区白金1-17-3 NBFプラチナタワー14階  
<http://www.axa-im.co.jp/>

《当運用報告書の記載内容に関する問い合わせ先》  
電話番号：03-5447-3160  
受付時間：9：00～17：00(土日祭日を除く)

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		株式組入比率	純資産額
		税金込み	期騰落中率		
	円	円	%	%	百万円
4期(2020年5月11日)	10,397	0	△ 5.6	94.3	48,595
5期(2020年11月10日)	13,027	0	25.3	94.2	53,700
6期(2021年5月10日)	15,426	0	18.4	96.0	49,919
7期(2021年11月10日)	14,914	0	△ 3.3	94.9	36,608
8期(2022年5月10日)	12,249	0	△17.9	95.8	23,855

(注1) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。なお、当期は分配金はありません。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期中の基準価額の推移

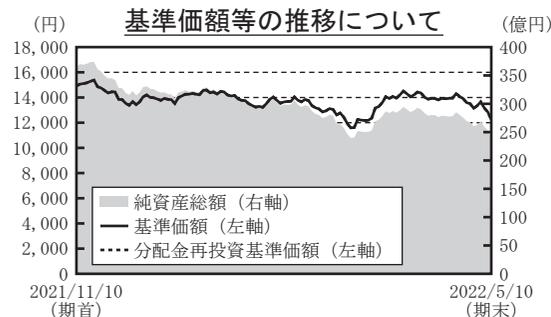
年月日	基準価額	標準価額		株式組入比率
		騰落率	騰落率	
(期首) 2021年11月10日	円 14,914	% -	% 94.9	% 94.9
11月末	13,831	△ 7.3	94.1	94.1
12月末	14,214	△ 4.7	93.9	93.9
2022年1月末	13,507	△ 9.4	94.7	94.7
2月末	13,119	△12.0	94.8	94.8
3月末	14,297	△ 4.1	94.3	94.3
4月末	13,349	△10.5	95.2	95.2
(期末) 2022年5月10日	12,249	△17.9	95.8	95.8

(注1) 基準価額は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み、騰落率は期首比です。なお、当期は分配金はありません。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期の運用状況（2021年11月11日～2022年5月10日）



期首：14,914円

期末：12,249円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：-17.9%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当期は、米国を中心に保有銘柄の株価が全般的に下落しマイナス寄与となり、基準価格は下落しました。

【投資環境について】

○グローバル株式市場

当期のグローバル株式市場は、下落しました。期初より南アフリカで新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の新たな変異株が発見されたことを受けて、リスク資産の急激な売りを招きました。一方で、マクロ経済的な観点から見ると、ほとんどの経済指標は良好で、2021年12月の金融市場は特に米国株式を筆頭に好調な状態で1年を締めくくりました。2022年1月に入ると、債券利回りの上昇と想定以上の金融引き締め強化への懸念から株価は下落に転じました。2月に入るとロシアのプーチン大統領がウクライナで「特別軍事作戦」実施を表明したことで、地政学的リスクの高まりとエネルギー価格高騰やインフレ圧力が懸念され、4月以降も引き続き株価は下落しました。また、中国の新型コロナウイルス感染症に対するロックダウン（都市封鎖）や行動制限の強化が世界のサプライチェーン混乱による供給不足を一層深刻にさせ、株式市場を左右する展開になりました。5月上旬に開催された連邦公開市場委員会（FOMC）では、政策金利を0.5%ポイント引き上げることが決定され株価下落を招きました。

○為替市場

為替市場では、米ドル・円レートは期初は112円台から期末には130円台となり、ユーロ・円レートは期初の130円台から期末には137円台となりました。

当期は、米ドルは国内景気回復の継続や長期金利の上昇を背景に、また、欧米共にそれぞれ欧州中央銀行（ECB）と米国連邦準備理事会（FRB）が金融政策正常化を掲げたことに対して日銀は金融緩和政策の維持を決定し、双方の金融政策方向性の違いなどから米ドル・ユーロに対して円安が進行しました。

【ポートフォリオについて】

○当ファンド

主要投資対象である「アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れました。

○アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンド

当ファンドは、テクノロジー企業と金融機関が協業して生まれるフィンテック市場の動きを捉え、3つの成長テーマであるキャッシュレス・ビジネス、フィンテック技術基盤、次世代金融リーダーに着目して、フィンテック企業に投資を行います。フィンテックは、金融業務の効率性を高めるだけのものではなく、最新のIT技術を用いた新たな金融サービスであり、サービスの広がりと共に市場が大きく拡大していく革命です。この動きはこれからさらに本格化し、10年以上続く成長市場になっていくと予想しています。当ファンドは、長期トレンドを捉える成長企業に投資することでファンドの成長を目指します。企業規模の面ではフィデリティ・ナショナル・インフォメーション・サービスズやビザのような大型株からWE Xやネクシィなどの中小型株にも幅広く投資しています。地域別ではフィンテック関連企業の技術革新において先進的な地域である米国を中心に、グローバルに投資をしています。

期の前半は、中国の電子商取引・ITサービス持株会社アリババ・グループ・ホールディングを全売却し、フランスのソシエテ・ジェネラルを新たに組み入れました。また、構造的な高い成長性に加えて、米国の金利上昇局面で利ざや改善による収益拡大が見込める米国の銀行持株会社バンコープを新たに組み入れました。期の後半には、欧州で最も先進的かつ急速な成長を遂げているオンライン証券取引事業の1つを運営するドイツのオンライン証券会社フラテックスデジローを新たに組み入れました。また、大幅な株価上昇を受けて米国のクレジットカード会社アメリカン・エクスプレスの株式を利益確定で全売却しました。

【当ファンドのベンチマークの差異】

当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ファンダメンタル・リサーチに基づくボトムアップの銘柄選定にフォーカスした運用を行います。従って、運用目標となるベンチマークを設けておりません。

【分配金】

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益の分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用いたします。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

		第8期
		2021年11月11日～2022年5月10日
当期分配金		—
(対基準価額比率)		—%
当期の収益		—
当期の収益以外		—
翌期繰越分配対象額		5,233

(注1) 「当期の収益」は「費用控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備設立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」および「当期の収益以外」の算出に当たっては、1万口当たりで小数点以下を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

## ■今後の運用方針

### ○当ファンド

主要投資対象である「アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れる方針です。

### ○アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンド

当ファンドは、テクノロジー企業と金融機関が協業して生まれるフィンテック市場の動きを捉え、3つの成長テーマであるキャッシュレス・ビジネス、フィンテック技術基盤、次世代金融リーダーに着目して、フィンテック企業に投資を行います。フィンテックは、金融業務の効率性を高めるだけのものではなく、最新のIT技術を用いた新たな金融サービスであり、サービスの広がりと共に市場が大きく拡大していく革命です。この動きはこれからさらに本格化し、10年以上続く成長市場になっていくと予想しています。当ファンドは、長期トレンドを捉える成長企業に投資することでファンドの成長を目指します。

■ 1万口当たりの費用明細（2021年11月11日～2022年5月10日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	39円	0.284%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は13,752円です。
（投 信 会 社）	(38)	(0.273)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
（販 売 会 社）	(0)	(0.001)	販売会社分は、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.011)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
売 買 委 託 手 数 料	5	0.035	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(5)	(0.035)	
そ の 他 費 用	4	0.029	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(4)	(0.027)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	48	0.347	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況（2021年11月11日～2022年5月10日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アクサ IM・グローバル・ フィンテック関連株式マザーファンド	千口	千円	千口	千円
	—	—	5,025,100	7,050,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買比率（2021年11月11日～2022年5月10日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	20,238,162千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	31,341,766千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.64

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2021年11月11日～2022年5月10日）

期中の利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼務している投資委託業者の自己取引状況（2021年11月11日～2022年5月10日）

期中における当該事項はありません。

■組入資産の明細（2022年5月10日現在）

親投資信託残高

種 類	期 首（前期末）	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンド	千口 24,075,935	千口 19,050,834	千円 23,828,784

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

（2022年5月10日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンド	23,828,784	98.3
コール・ローン等、その他	402,354	1.7
投資信託財産総額	24,231,138	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建て資産（26,196,039千円）の投資信託財産総額（26,879,222千円）に対する比率は、97.5%です。

（注3）外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=130.03円、1香港ドル=16.56円、1シンガポールドル=93.43円、1英ポンド=160.37円、1スイスフラン=130.97円、1スウェーデンクローナ=12.87円、100インドネシアルピア=0.89円、100韓国ウォン=10.19円、1南アフリカランド=8.01円、1ユーロ=137.27円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2022年5月10日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	24,231,138,435円
コール・ローン等	102,354,268
アクサ IM・グローバル・ フィンテック関連株式マザーファンド(評価額)	23,828,784,167
未 収 入 金	300,000,000
(B) 負 債	375,849,694
未 払 解 約 金	290,000,000
未 払 信 託 報 酬	85,253,230
そ の 他 未 払 費 用	596,464
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	23,855,288,741
元 本	19,474,923,702
次 期 繰 越 損 益 金	4,380,365,039
(D) 受 益 権 総 口 数	19,474,923,702口
1万口当り基準価額(C/D)	12,249円

1. 期首元本額	24,547,320,691円
期中追加設定元本額	－円
期中一部解約元本額	5,072,396,989円
2. 1口当たり純資産額	1,224.9円

■損益の状況

当期（自 2021年11月11日 至 2022年5月10日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 16,826円
受 取 利 息	1,906
支 払 利 息	△ 18,732
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△5,102,983,856
売 買 益	541,534,247
売 買 損	△5,644,518,103
(C) 信 託 報 酬 等	△ 85,849,694
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△5,188,850,376
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	7,919,858,392
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,649,357,023
(配 当 等 相 当 額)	( 1,181,809,359)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 467,547,664)
(G) 計 (D+E+F)	4,380,365,039
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	4,380,365,039
追 加 信 託 差 損 益 金	1,649,357,023
(配 当 等 相 当 額)	( 1,181,809,359)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 467,547,664)
分 配 準 備 積 立 金	9,010,712,744
繰 越 損 益 金	△6,279,704,728

（注1）損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

（注2）損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注3）損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注4）計算期間末における費用控除後の配当等収益（72,442,271円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（1,181,809,359円）および分配準備積立金（8,938,270,473円）より分配対象収益は10,192,522,103円（10,000口当たり5,233.66円）ですが、当期に分配した金額はありません。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）および株式関連証券
運用方法	<p>1. 主として、日本を含む世界のフィンテック関連企業の株式に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。投資にあたっては、①キャッシュレス・ビジネス、②テクノロジーを積極的に取り込む金融ビジネス、③フィンテックの技術基盤の3つの成長テーマに着目します。</p> <p>※当ファンドにおいてフィンテック関連企業とは、多岐にわたる新たなテクノロジーを通じて、保険、資産運用、融資、決済などの既存の金融サービスに変革をもたらす企業をいいます。</p> <p>2. ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行うことを基本とします。</p> <p>イ) 日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式の中から、金融・経済情勢などを勘案した上で、フィンテック分野で長期にわたり成長の可能性を有する企業群を選定します。その中から、流動性の低い銘柄を除外したものを投資対象銘柄として選定します。</p> <p>ロ) 投資対象銘柄の中から、詳細なファンダメンタル企業分析を行い、中長期的な収益成長性、フィンテック分野における優位性、新しい技術を開発または活用する能力、市場をリードする商品・サービスの有無、強力な経営陣などを考慮することで、組入候補銘柄を選定します。</p> <p>ハ) 選定した組入候補銘柄から、株価の上昇期待度や下落の余地、ポートフォリオ全体のリスクなどを考慮して、確信度に基づいて組入比率を決定し、ポートフォリオを構築します。</p> <p>3. 株式および株式関連証券の組入比率は、原則として高位に維持します。</p> <p>4. 運用にあたっては、アクサ・インベストメント・マネージャーズ・パリに運用の指図に関する権限を委託します。</p> <p>5. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>6. 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。</p>
株式組入制限	無制限

## アクサ IM・グローバル・ フィンテック関連株式マザーファンド

### 運用報告書

第4期（決算日：2022年5月10日）

（計算期間 2021年5月11日～2022年5月10日）

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		株式組入比率	純資産額
		期騰	中率		
(設定日) 2018年6月12日	円 10,000	% —	% —	% —	百万円 20,485
1期(2019年5月10日)	10,402	4.0	96.6	97,351	
2期(2020年5月11日)	10,478	0.7	94.3	56,348	
3期(2021年5月10日)	15,656	49.4	96.1	56,035	
4期(2022年5月10日)	12,508	△20.1	95.9	26,535	

(注1) 基準価額は1万円当たり。

(注2) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額	騰落率		株式組入比率
		騰	落率	
(期首) 2021年5月10日	円 15,656	% —	% 96.1	
5月末	16,103	2.9	96.7	
6月末	16,605	6.1	95.0	
7月末	16,354	4.5	96.6	
8月末	16,262	3.9	95.6	
9月末	15,646	△0.1	95.7	
10月末	15,438	△1.4	95.1	
11月末	14,089	△10.0	94.2	
12月末	14,487	△7.5	94.0	
2022年1月末	13,773	△12.0	94.7	
2月末	13,382	△14.5	94.8	
3月末	14,589	△6.8	94.2	
4月末	13,629	△12.9	95.3	
(期末) 2022年5月10日	12,508	△20.1	95.9	

(注1) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。



### 【ポートフォリオについて】

当ファンドは、テクノロジー企業と金融機関が協業して生まれるフィンテック市場の動きを捉え、3つの成長テーマであるキャッシュレス・ビジネス、フィンテック技術基盤、次世代金融リーダーに着目して、フィンテック企業に投資を行います。フィンテックは、金融業務の効率性を高めるだけのものではなく、最新のIT技術を用いた新たな金融サービスであり、サービスの広がりと共に市場が大きく拡大していく革命です。この動きはこれからさらに本格化し、10年以上続く成長市場になっていくと予想しています。当ファンドは、長期トレンドを捉える成長企業に投資することでファンドの成長を目指します。企業規模の面ではフィデリティ・ナショナル・インフォメーション・サービスズやビザのような大型株からWEXやネクシィなどの中小型株にも幅広く投資しています。地域別ではフィンテック関連企業の技術革新において先進的な地域である米国を中心に、グローバルに投資をしています。

期の前半は、米国の資産管理ソフトウェア・サービス会社エンバストネットを全売却し、米国のオンラインバンキングサービスを提供する金融サービス会社キャピタル・ワン・ファイナンシャルを新たに組み入れました。後半は、構造的な高い成長性に加えて、米国の金利上昇局面で利ざや改善による収益拡大が見込める米国の銀行持株会社バンコプや欧州で最も先進的且つ急速な成長を遂げているオンライン証券取引事業の1つを運営するドイツのオンライン証券会社フラテックスデジローを新たに組み入れました。また、大幅な株価上昇を受けて米国のクレジットカード会社アメリカン・エクスプレスの株式を利益確定で全売却しました。

### 【当ファンドのベンチマークとの差異】

当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ファンダメンタル・リサーチに基づくボトムアップの銘柄選定にフォーカスした運用を行います。従って、運用目標となるベンチマークを設けておりません。

### 【今後の運用方針】

当ファンドは、テクノロジー企業と金融機関が協業して生まれるフィンテック市場の動きを捉え、3つの成長テーマであるキャッシュレス・ビジネス、フィンテック技術基盤、次世代金融リーダーに着目して、フィンテック企業に投資を行います。フィンテックは、金融業務の効率性を高めるだけのものではなく、最新のIT技術を用いた新たな金融サービスであり、サービスの広がりと共に市場が大きく拡大していく革命です。この動きはこれからさらに本格化し、10年以上続く成長市場になっていくと予想しています。当ファンドは、長期トレンドを捉える成長企業に投資することでファンドの成長を目指します。

■ 1万口当たりの費用明細（2021年5月11日～2022年5月10日）

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	10円 (10)	0.068% (0.068)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
その他費用 (その他)	6 (6)	0.037 (0.037)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
合計	16	0.105	

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 「比率」欄は、「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（15,052円）で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況（2021年5月11日～2022年5月10日）

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
国内	日 本	千株 68.7	千円 858,510	千株 262.8	千円 1,629,561
	外国	アメリ カ	百株 15,995.18	千米ドル 75,270	百株 18,178.56
香 港		3,088	千香港ドル 62,678 (△1,934)	12,803.44	千香港ドル 85,514
シンガポ ール		116	千シンガポールドル 347	2,957	千シンガポールドル 9,741
イギリス		5,986	千英ポンド 5,539	8,494.67	千英ポンド 12,166
スイス		266.7	千スイスフラン 2,796 (△9)	130.76	千スイスフラン 1,649
ノルウェ ー		—	千ノルウェークローネ —	6,143.79	千ノルウェークローネ 63,516
スウェーデン		1,475.33	千スウェーデンクローナ 22,593	18.79	千スウェーデンクローナ 306
インドネ シア		2,944 (104,940)	千インドネシアルピア 4,439,272	35,855	千インドネシアルピア 47,968,539
韓 国		296.24	千韓国ウォン 3,782,100	496.23	千韓国ウォン 5,404,080
南アフリカ		38.93	千南アフリカランド 7,003	876.87	千南アフリカランド 162,649

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ユーロ	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
	オ ラ ン ダ	796.02	3,783	1,880.63	2,255
	フ ラ ン ス	1,692.89	5,386	1,118.92	6,342
	ド イ ツ	1,118.43	4,244	68.6	2,853
	ス ペ イ ン	2,683.69	826	10,574.88	3,428
	イ タ リ ア	3,389.77	4,087	7,129.67	11,316
	そ の 他	—	—	769.76	1,006

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) ( )内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切り捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2021年5月11日～2022年5月10日）

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	50,091,298千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	39,460,610千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	1.26

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄（2021年5月11日～2022年5月10日）

銘 柄	買 付			銘 柄	売 付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
SYNCHRONY FINANCIAL	233.208	1,285,978	5,514	AMERICAN EXPRESS COMPANY	157.526	3,159,215	20,055
CAPITAL ONE FINANCIAL CORP	51.687	901,948	17,450	VISA INC.	74.276	1,890,589	25,453
GMOペイメントゲートウェイ	68.7	858,510	12,496	FISERV INC	150.357	1,834,437	12,200
PAYPAL HOLDINGS INC	47.247	742,754	15,720	PAYPAL HOLDINGS INC	64.254	1,759,803	27,388
TENCENT HOLDINGS LTD	102.2	687,009	6,722	BLACKROCK INC	16.186	1,684,622	104,078
LONDON STOCK EXCHANGE GROUP	52.043	583,486	11,211	PALO ALTO NETWORKS INC	24.697	1,456,100	58,958
SOCIETE GENERALE-A	153.734	573,569	3,730	GLOBAL PAYMENTS INC	70.625	1,282,065	18,153
Q2 HOLDINGS INC	60.146	556,832	9,258	FIDELITY NATIONAL INFORMATIO	87.163	1,245,886	14,293
STONECO LTD-A	172.359	491,863	2,853	CAPITEC BANK HOLDINGS LTD	87.687	1,216,945	13,878
BANCORP INC/THE	144.156	483,063	3,350	GMOペイメントゲートウェイ	75.9	1,123,665	14,804

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2021年5月11日～2022年5月10日）

期中の利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼務している投資委託業者の自己取引状況（2021年5月11日～2022年5月10日）

期中における当該事項はありません。

■組入資産の明細（2022年5月10日現在）

(1) 国内株式

銘柄	株数	当期末	
		評価額	
		株数	金額
	千株	千株	千円
情報・通信業（100.0%）			
GMOペイメントゲートウェイ	43.8	36.6	356,850
証券、商品先物取引業（-）			
SBIホールディングス	186.9	-	-
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	230.7 36.6	356,850 <1.3%>

（注1）銘柄欄の（ ）内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

（注2）合計欄の< >内は純資産総額に対する評価額の比率。

（注3）単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

銘柄	株数	当期末			業種等
		株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AMERICAN EXPRESS COMPANY	1,543.1	-	-	-	各種金融
BANCORP INC/THE	-	1,349.84	2,653	345,071	銀行
BLACKLINE INC	563.64	352.08	1,931	251,108	ソフトウェア・サービス
BLACKROCK INC	192.63	71.41	4,324	562,289	各種金融
CAPITAL ONE FINANCIAL CORP	-	427.29	5,265	684,616	各種金融
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	322.28	137	1,968	255,970	ソフトウェア・サービス
ENVESTNET INC	986.2	-	-	-	ソフトウェア・サービス
FIDELITY NATIONAL INFORMATIO	1,804.94	1,096.49	10,366	1,347,919	ソフトウェア・サービス
FISERV INC	1,903.3	462.53	4,330	563,116	ソフトウェア・サービス
GLOBAL PAYMENTS INC	1,316.25	786.44	9,309	1,210,563	ソフトウェア・サービス
HDFC BANK LTD-ADR	1,299.52	990.02	5,019	652,672	銀行
LEMONADE INC	156.67	-	-	-	保険
LUFAX HOLDING LTD	7,308.2	8,817.85	4,162	541,188	各種金融
PALO ALTO NETWORKS INC	295.91	58.95	2,708	352,226	ソフトウェア・サービス
PAYPAL HOLDINGS INC	986.21	816.14	6,490	843,993	ソフトウェア・サービス
Q2 HOLDINGS INC	878.31	1,008.8	4,196	545,684	ソフトウェア・サービス
S&P GLOBAL INC	376.31	208.73	6,862	892,319	各種金融
SHIFT4 PAYMENTS INC-CLASS A	1,467.29	1,286.59	5,137	668,010	ソフトウェア・サービス

銘柄	株数	前期末 株数	当 期 末		業 種 等	
			株数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
BLOCK INC-A	—	222.41	1,865	242,522	ソフトウェア・サービス	
SYNCHRONY FINANCIAL	—	1,756.65	6,504	845,828	各種金融	
VERISK ANALYTICS INC	418.45	—	—	—	商業サービス・用品	
VISA INC.	1,203.36	493.34	9,521	1,238,075	ソフトウェア・サービス	
WEX INC	729.03	587.19	8,902	1,157,577	ソフトウェア・サービス	
WORKIVA INC	—	147.08	1,028	133,758	ソフトウェア・サービス	
ZSCALER INC	468.96	195.03	2,985	388,232	ソフトウェア・サービス	
PAGSEGURO DIGITAL LTD-CL A	3,406.89	3,092.08	3,323	432,217	ソフトウェア・サービス	
STONECO LTD-A	2,340.66	3,420.79	2,661	346,058	ソフトウェア・サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	29,968.11	27,784.73	111,520	14,501,025	
		22	23	—	<54.6%>	
(香港)			千香港ドル			
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	1,749.44	—	—	—	小売	
JD.COM INC - CL A	—	60.28	1,365	22,620	小売	
TENCENT HOLDINGS LTD	635	1,105	38,586	638,994	メディア・娯楽	
ZHONGAN ONLINE P&C INSURAN-H	15,690	7,254	18,316	303,318	保険	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	18,074.44	8,419.28	58,268	964,932	
		3	3	—	<3.6%>	
(シンガポール)			千シンガポール ドル			
DBS GROUP HOLDINGS LTD	4,581	1,740	5,724	534,849	銀行	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	4,581	1,740	5,724	534,849	
		1	1	—	<2.0%>	
(イギリス)			千英ポンド			
LONDON STOCK EXCHANGE GROUP	1,088.79	988.91	6,971	1,118,070	各種金融	
EXPERIAN PLC	2,223.94	561.45	1,476	236,804	商業サービス・用品	
NETWORK INTERNATIONAL HOLDIN	24,962.87	24,216.57	5,448	873,812	ソフトウェア・サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	28,275.6	25,766.93	13,897	2,228,687	
		3	3	—	<8.4%>	
(スイス)			千スイスフラン			
TEMENOS GROUP AG-REG	332.78	468.72	4,486	587,608	ソフトウェア・サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	332.78	468.72	4,486	587,608	
		1	1	—	<2.2%>	
(ノルウェー)			千ノルウェー クローネ			
SBANKEN ASA	6,143.79	—	—	—	銀行	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	6,143.79	—	—	—	
		1	—	—	<—>	
(スウェーデン)			千スウェーデン クローナ			
NORDNET AB PUBL	—	1,456.54	19,313	248,567	各種金融	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	—	1,456.54	19,313	248,567	
		—	1	—	<0.9%>	
(インドネシア)			千インドネシア ルピア			
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	33,578	105,607	80,261,320	714,325	銀行	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	33,578	105,607	80,261,320	714,325	
		1	1	—	<2.7%>	

銘柄	株数	金額	前期末	当	期 末		業 種 等
			株 数	株 数	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
(韓国) KAKAO CORP	百株 490.4	百株 290.41	千韓国ウォン 2,442,348	千円 248,875			メディア・娯楽
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数<比 率>	490.4 1	290.41 1	2,442,348 -	248,875 <0.9%>		
(南アフリカ) CAPITEC BANK HOLDINGS LTD	1,133.72	295.78	千南アフリカ ランド 58,640	469,710			銀行
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数<比 率>	1,133.72 1	295.78 1	58,640 -	469,710 <1.8%>		
(オランダ) ADYEN NV ING GROEP NV-CVA	- 6,008.79	17.68 4,906.5	千ユーロ 2,481 4,269	340,595 586,092			ソフトウェア・サービス 銀行
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数<比 率>	6,008.79 1	4,924.18 2	6,750 -	926,688 <3.5%>		
(フランス) SOCIETE GENERALE-A WORLDFINE SA	- 2,064.92	1,395.77 1,243.12	千ユーロ 3,070 4,431	421,514 608,342			銀行 ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数<比 率>	2,064.92 1	2,638.89 2	7,502 -	1,029,856 <3.9%>		
(ドイツ) HYPOPORT SE FLATEXDEGIRO AG	83.15 -	83.17 1,049.81	千ユーロ 2,060 1,426	282,906 195,769			各種金融 各種金融
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数<比 率>	83.15 1	1,132.98 2	3,487 -	478,676 <1.8%>		
(スペイン) BANCO SANTANDER SA	31,791.4	23,900.21	千ユーロ 6,214	853,003			銀行
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数<比 率>	31,791.4 1	23,900.21 1	6,214 -	853,003 <3.2%>		
(イタリア) NEXI SPA FINECOBANK SPA	7,592.44 5,815.3	7,450.33 2,217.51	千ユーロ 6,884 2,604	944,981 357,514			ソフトウェア・サービス 銀行
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数<比 率>	13,407.74 2	9,667.84 2	9,488 -	1,302,496 <4.9%>		
(その他) ALLFUNDS GROUP PLC	769.76	-	千ユーロ -	-			各種金融
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数<比 率>	769.76 1	- -	- -	- <->		
ユーロ計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数<比 率>	54,125.76 7	42,264.1 9	33,443 -	4,590,721 <17.3%>		
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数<比 率>	176,703.6 41	214,093.49 44	- -	25,089,303 <94.5%>		

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 小計欄の< >内は純資産総額に対する各通貨別評価額の比率。

(注3) 合計欄の< >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注4) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

(2022年5月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	25,446,153	94.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,433,068	5.3
投 資 信 託 財 産 総 額	26,879,222	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 期末における外貨建て資産(26,196,039千円)の投資信託財産総額(26,879,222千円)に対する比率は、97.5%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=130.03円、1香港ドル=16.56円、1シンガポールドル=93.43円、1英ポンド=160.37円、1スイスフラン=130.97円、1スウェーデンクローナ=12.87円、100インドネシアルピア=0.89円、100韓国ウォン=10.19円、1南アフリカランド=8.01円、1ユーロ=137.27円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年5月10日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	27,417,495,924円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,382,772,242
株 式(評価額)	25,446,153,814
未 収 入 金	541,539,355
未 収 配 当 金	47,030,513
(B) 負 債	881,623,080
未 払 金	581,616,328
未 払 解 約 金	300,000,000
そ の 他 未 払 費 用	6,752
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	26,535,872,844
元 本	21,214,427,223
次 期 繰 越 損 益 金	5,321,445,621
(D) 受 益 権 総 口 数	21,214,427,223口
1万口当り基準価額(C/D)	12,508円

- 期首元本額 35,792,549,258円  
期中追加設定元本額 ー円  
期中一部解約元本額 14,578,122,035円
- 1口当たりの純資産額 1,2508円
- 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額  
アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式ファンド(為替なし) 19,050,834,800円  
アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式ファンド(為替あり) 2,163,592,423円  
期末元本合計 21,214,427,223円

■損益の状況

(2021年5月11日～2022年5月10日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	338,188,841円
受 取 配 当 金	338,540,704
受 取 利 息	141,050
支 払 利 息	△ 492,913
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 7,651,769,668
売 買 益	9,071,571,150
売 買 損	△16,723,340,818
(C) そ の 他 費 用	△ 15,257,998
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 7,328,838,825
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	20,243,162,411
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 7,592,877,965
(G) 計 (D+E+F)	5,321,445,621
次 期 繰 越 損 益 金(G)	5,321,445,621

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	約10年（2025年9月11日まで）	
運用方針	アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド（以下、「マザーファンド」）の受益証券を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券
	マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）および株式関連証券
ベビーファンドの運用方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>主として、マザーファンドの受益証券に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。</li> <li>マザーファンドの受益証券の組入比率は、原則として高位に維持します。</li> <li>実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</li> <li>資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。</li> </ol>	
マザーファンドの運用方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>技術革新が進展することで、ロボットおよび自動システムならびにセンサーシステムが産業プロセス、交通、ヘルスケアおよびコンシューマー向けアプリケーションに、より一層統合されることを目指す分野に着目し、世界中の主としてロボット関連および自動システムに関する調査、開発、デザインおよび製作に従事する企業に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。</li> <li>ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行うことを基本とします。 <ol style="list-style-type: none"> <li>日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式から、ロボット・テクノロジーに関連する成長テーマを特定し、金融・経済情勢などを勘案することで長期にわたり成長の可能性を有する企業群を投資対象銘柄とします。</li> <li>投資対象銘柄の中から、中長期的にロボット関連事業が業績に対して大きな影響を有することが期待される企業に着目し、高度な技術力、強力な経営陣、価格決定力および業績上修正の可能性などを考慮することで、組入候補銘柄を選定します。</li> <li>選定した組入候補銘柄から、アクサ・インベストメント・マネージャーズの企業調査機能などを活用し、中長期的な業績拡大によって株価上昇が見込まれる銘柄を選択します。また、株価の上昇期待度、下落の余地やバリュエーションなどを考慮して組入比率を決定し、ポートフォリオを構築します。</li> </ol> </li> <li>株式および株式関連証券の組入比率は、原則として高位に維持します。</li> <li>運用にあたっては、アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。</li> <li>外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</li> <li>資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。</li> </ol>	
組入制限	当ファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分配方針	<p>毎決算時に原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①分配対象額の範囲は繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益（繰越欠損補填後、評価損益を含む）等の金額とします。</li> <li>②分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないこともあります。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</li> <li>③留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</li> </ol>	

# アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式ファンド (為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)

追加型投信／海外／株式

## 運用報告書（全体版）

第12期（決算日 2022年2月14日）

### 受益者の皆様へ

平素は格別のお引き立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」は、このたび第12期の決算を行いました。当ファンドは、アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンドの受益証券を通じて、日本を含む世界のロボット関連株式に投資することにより、信託財産の成長を目指します。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

引き続き一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社  
東京都港区白金1-17-3 NBFプラチナタワー14階  
<http://www.axa-im.co.jp/>

《当運用報告書の記載内容に関する問い合わせ先》  
電話番号：03-5447-3160  
受付時間：9：00～17：00(土日祭日を除く)

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	純資産総額
	(分配落)	税金 込 配 金	期騰 落 中 率		
	円	円	%	%	百万円
8期末(2020年2月13日)	17,339	0	28.7	98.0	261,657
9期末(2020年8月13日)	19,591	0	13.0	97.0	246,840
10期末(2021年2月15日)	25,788	0	31.6	96.9	282,277
11期末(2021年8月13日)	26,697	0	3.5	97.8	282,651
12期末(2022年2月14日)	25,273	0	△ 5.3	97.1	256,918

(注1) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。なお、当期は分配金はありません。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期中の基準価額の推移

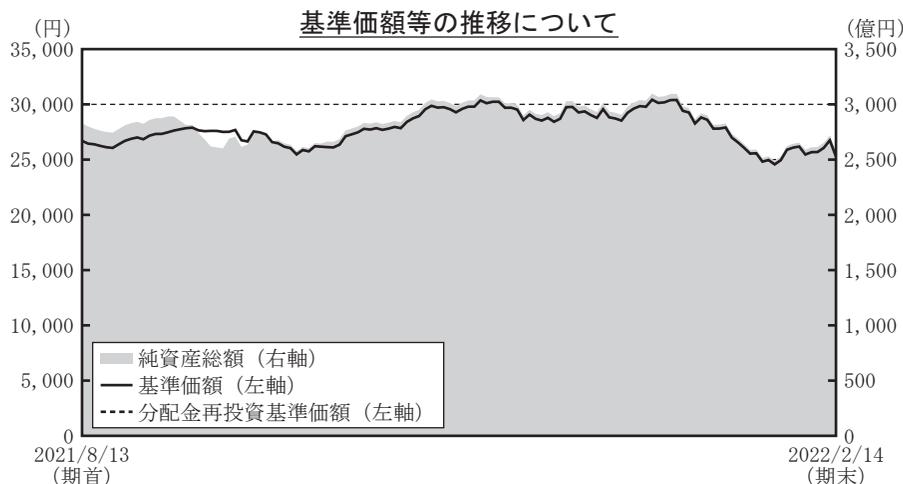
年 月 日	基準価額		株式組入比率
	騰落率	騰落率	
(期首) 2021年8月13日	円	%	%
8月末	26,697	—	97.8
9月末	27,323	2.3	97.0
10月末	26,474	△ 0.8	96.2
11月末	28,417	6.4	97.2
12月末	29,072	8.9	97.5
2022年1月末	30,181	13.1	97.8
(期末) 2022年2月14日	24,952	△ 6.5	96.8
	25,273	△ 5.3	97.1

(注1) 基準価額は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み、騰落率は期首比です。なお、当期は分配金はありません。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期の運用状況（2021年8月14日～2022年2月14日）



期 首：26,697円  
 期 末：25,273円（既払分配金（税込み）：0円）  
 騰 落 率：△5.3%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当期は、主として米国をはじめ保有銘柄の株価が全般的に下落したことがマイナス寄与となり基準価額は下落しました。

【投資環境について】

○グローバル株式市場

当期のグローバル株式市場は、下落しました。期初は2021年年初からの堅調な流れを受けて上昇しましたが、9月になると各国主要中央銀行によるテーパリング（量的緩和の縮小）や物価見通しに関する発言に対する警戒感の他、中国の不動産大手恒大集団の経営不振を巡る問題などを背景に下落しました。10月になると全般的に良好な7-9月期決算報告に支えられ上昇しました。11月になると南アフリカで新たに確認された新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の変異株「オミクロン株」への懸念や、高まるインフレにより米連邦準備制度理事会（FRB）や各国主要中央銀行が予想よりも早く来年にも利上げに踏み切るのではないかとの観測が高まったことから、月末にかけて下落しました。12月になると株価は上昇し、年間を通して大幅な上昇を記録して1年を終えました。2022年1月に入ると一転して、インフレ圧力や各国主要中央銀行の利上げ見通しやウクライナ情勢を巡る地政学リスクなどから下落し、2月14日には世界的に株価が下落しました。

○為替市場

為替市場では、米ドル・円レートは期初の110円台から期末には115円台となり、ユーロ・円レートは期初の129円台から期末には131円台となりました。

当期は、米ドルは米連邦準備理事会（FRB）が新型コロナウイルスからの景気回復やそれに伴うインフレ圧力から金融政策正常化を進める意向を示したことを受けて、ユーロは景気回復ペースの安定や欧州中央銀行（ECB）による年内の利上げ見通しが強まったことにより円安が進行しました。

【ポートフォリオについて】

○当ファンド

主要投資対象である「アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れました。

○アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド

当ファンドは「作る」、「運ぶ」、「助ける・守る」の3つのテーマに着目し、市場の様々なロボット関連産業の企業に投資を行い、信託財産の成長を目指しました。具体的には、ロボット関連産業、製造業・運輸・ヘルスケアなどの分野で自動化を行う企業、これらの企業の技術を支える半導体企業やソフトウェア企業などの銘柄を組み入れました。企業規模の面ではアマゾン・ドット・コムやキーエンスのような大型株からシリコン・ラボラトリーズやマレルなどの中小型株にも幅広く投資しています。地域別ではロボット関連産業の技術革新において先進的な地域である米国、日本を中心に投資をしています。

期中は、新規上場したノルウェーのオートストアやイスラエルのコーニット・デジタルを新規に組み入れました。また、2022年1月には市場が下落した局面を捉えて半導体のウルフスピード、3Dセンサーを提供するルメンタム・ホールディングスなど、多くの組入銘柄の買い増しを行いました。画像処理半導体を製造するアンバレラの買い増しも行いました。同銘柄については、2021年12月にそれまでの堅調なパフォーマンスを受けて利益確定のため一部売却を行いましたが、今回の下げ相場で魅力的な株価水準で買い戻すことができました。

【当ファンドのベンチマークの差異】

当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ファンダメンタル・リサーチに基づくボトムアップの銘柄選定にフォーカスした運用を行います。従って、運用目標となるベンチマークを設けておりません。

【分配金】

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益の分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用いたします。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

		第12期
		2021年8月14日～2022年2月14日
当期分配金		—
	（対基準価額比率）	—%
	当期の収益	—
	当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額		16,694

（注1）「当期の収益」は「費用控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備設立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

（注2）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注3）「当期の収益」および「当期の収益以外」の算出に当たっては、1万口当たりで小数点以下を切捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

## ■今後の運用方針

### ○当ファンド

主要投資対象である「アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れる方針です。

### ○アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド

当ファンドは「作る」、「運ぶ」、「助ける・守る」の3つのテーマに着目し、市場の様々なロボット関連産業の企業に投資を行います。

「作る」では、ロボット産業におけるリーディング・カンパニーに加え、製造工程を監視制御するシステムを開発する企業などに注目しています。「運ぶ」では、自動運転技術を可能とするソフトウェアや半導体企業に注目しています。「助ける・守る」では、ロボット外科手術などを手掛ける企業などに注目しています。

グローバル経済は徐々にコロナウイルスの影響から立ち直り、本格的な回復局面へと向かう中、引き続き、ヘルスケア、自動車、テクノロジー、物流など幅広い分野でロボット関連技術の導入が加速すると考えられます。今後も、将来的な成長期待の高いロボット関連産業の企業に投資を行うことで中長期的な信託財産の成長を目指します。

## ■1万口当たりの費用明細（2021年8月14日～2022年2月14日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	81円	0.293%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は27,808円です。
（投 信 会 社）	(78)	(0.279)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
（販 売 会 社）	( 1)	(0.003)	販売会社分は、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	( 3)	(0.011)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
売 買 委 託 手 数 料	3	0.012	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	( 3)	(0.012)	
そ の 他 費 用	2	0.007	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	( 0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	( 2)	(0.007)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	87	0.312	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買及び取引の状況（2021年8月14日～2022年2月14日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド	9,516,386	21,630,000	14,951,264	34,820,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買比率（2021年8月14日～2022年2月14日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	90,050,849千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	290,922,080千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.30

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2021年8月14日～2022年2月14日）

期中の利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼務している投資委託業者の自己取引状況（2021年8月14日～2022年2月14日）

期中における当該事項はありません。

■組入資産の明細（2022年2月14日現在）

親投資信託残高

種 類	期 首 (前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド	126,327,250	120,892,372	256,847,934

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

(2022年2月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド	256,847,934	99.6
コール・ローン等、その他	1,100,522	0.4
投資信託財産総額	257,948,457	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建て資産（232,425,443千円）の投資信託財産総額（273,136,567千円）に対する比率は、85.1%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル=115.43円、1台湾ドル=4.146円、1英ポンド=156.53円、1ノルウェークローネ=13.03円、1ユーロ=131.13円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年2月14日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	257,948,457,219円
コール・ローン等	300,522,496
アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド(評価額)	256,847,934,723
未 収 入 金	800,000,000
(B) 負 債	1,030,122,208
未 払 解 約 金	200,000,000
未 払 信 託 報 酬	829,523,363
そ の 他 未 払 費 用	598,845
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	256,918,335,011
元 本	101,656,372,802
次 期 繰 越 損 益 金	155,261,962,209
(D) 受 益 権 総 口 数	101,656,372,802口
1万口当り基準価額(C/D)	25.273円

- |              |                  |
|--------------|------------------|
| 1. 期首元本額     | 105,875,605,705円 |
| 期中追加設定元本額    | 8,795,829,317円   |
| 期中一部解約元本額    | 13,015,062,220円  |
| 2. 1口当たり純資産額 | 2.5273円          |

■損益の状況

当期（自 2021年8月14日 至 2022年2月14日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 146,297円
受 取 利 息	2,058
支 払 利 息	△ 148,355
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 14,013,387,282
売 買 益	1,371,265,750
売 買 損	△ 15,384,653,032
(C) 信 託 報 酬 等	△ 830,134,151
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 14,843,667,730
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	123,127,505,741
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	46,978,124,198
(配 当 等 相 当 額)	( 46,570,536,487)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 407,587,711)
(G) 計 (D+E+F)	155,261,962,209
次 期 繰 越 損 益 金(G)	155,261,962,209
追 加 信 託 差 損 益 金	46,978,124,198
(配 当 等 相 当 額)	( 46,586,417,566)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 391,706,632)
分 配 準 備 積 立 金	123,127,505,741
繰 越 損 益 金	△ 14,843,667,730

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益（0円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（46,586,417,566円）および分配準備積立金（123,127,505,741円）より分配対象収益は169,713,923,307円（10,000口当たり16,694.86円）ですが、当期に分配した金額はありません。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）および株式関連証券
運用方法	<p>1. 技術革新が進展することで、ロボットおよび自動システムならびにセンサーシステムが産業プロセス、交通、ヘルスケアおよびコンシューマー向けアプリケーションに、より一層統合されることを目指す分野に着目し、世界中の主としてロボット関連および自動システムに関する調査、開発、デザインおよび製作に従事する企業に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。</p> <p>2. ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行うことを基本とします。</p> <p>イ) 日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式から、ロボット・テクノロジーに関連する成長テーマを特定し、金融・経済情勢などを勘案することで長期にわたり成長の可能性を有する企業群を投資対象銘柄とします。</p> <p>ロ) 投資対象銘柄の中から、中長期的にロボット関連事業が業績に対して大きな影響を有することが期待される企業に着目し、高度な技術力、強力な経営陣、価格決定力および業績上方修正の可能性などを考慮することで、組入候補銘柄を選定します。</p> <p>ハ) 選定した組入候補銘柄から、アクサ・インベストメント・マネージャーズの企業調査機能などを活用し、中長期的な業績拡大によって株価上昇が見込まれる銘柄を選択します。また、株価の上昇期待度、下落の余地やバリュエーションなどを考慮して組入比率を決定し、ポートフォリオを構築します。</p> <p>3. 株式および株式関連証券の組入比率は、原則として高位に維持します。</p> <p>4. 運用にあたっては、アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。</p> <p>5. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>6. 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。</p>
株式組入制限	無制限

# アクサ IM・グローバル・ ロボット関連株式マザーファンド

## 運用報告書

第6期（決算日：2021年8月13日）

（計算期間 2020年8月14日～2021年8月13日）

■最近5期の運用実績

決算期	基準 額	騰落率		株組入比率	純資産額
		期騰	中率		
	円		%	%	百万円
2期末(2017年8月14日)	10,127		36.2	95.8	234,330
3期末(2018年8月13日)	11,852		17.0	98.6	436,627
4期末(2019年8月13日)	11,155	△	5.9	98.6	298,397
5期末(2020年8月13日)	16,315		46.3	97.0	262,542
6期末(2021年8月13日)	22,368		37.1	97.9	299,321

(注1) 基準価額は1万円当たり。

(注2) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

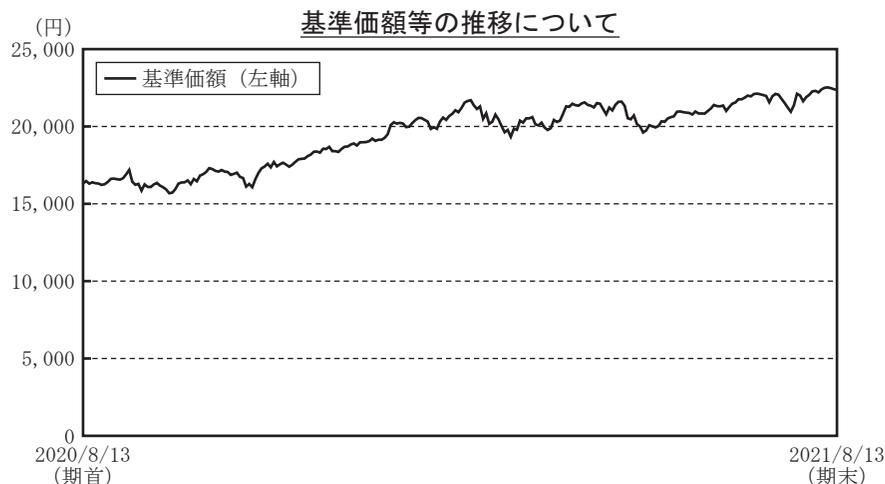
■当期中の基準価額の推移

年月日	基準 額	騰落率		株組入比率
		騰	落率	
(期首) 2020年8月13日	円 16,315		% —	% 97.0
8月末	16,560		1.5	97.9
9月末	16,379		0.4	96.2
10月末	16,283	△	0.2	98.0
11月末	18,083		10.8	98.8
12月末	19,066		16.9	97.9
2021年1月末	19,957		22.3	97.9
2月末	20,169		23.6	96.5
3月末	20,381		24.9	96.7
4月末	21,338		30.8	97.2
5月末	20,973		28.6	97.2
6月末	21,995		34.8	98.0
7月末	22,048		35.1	97.7
(期末) 2021年8月13日	円 22,368		% 37.1	% 97.9

(注1) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期の運用状況（2020年8月14日～2021年8月13日）



【基準価額の主な変動要因】

当期は、米国を中心に保有銘柄の株価が全般的に上昇しプラス寄与となり、基準価額は上昇しました。

【投資環境について】

○グローバル株式市場

当期のグローバル株式市場は、上昇しました。期初は、グローバル経済が回復軌道に戻りつつあることなどから株式市場は堅調に推移しました。9月に入ると、新型コロナウイルス感染再拡大や米国大統領選挙の不透明感などの懸念材料から下落に転じましたが、11月以降は大統領選挙が行われて市場の不透明感が後退したことや、新型コロナウイルスワクチンの臨床試験においても有効性を示す結果が出されたことが好感され株価は大きく上昇しました。12月から2021年1月にかけて複数のワクチンの承認・接種開始を受けて、グローバル経済の回復とそれに伴う消費の復活への期待感が市場を押し上げました。3月に米国で景気対策として1.9兆ドル規模の救済計画法案が成立したことも相まって、経済活動の正常化に向けて前進が見られ、4月には購買担当者景気指数（PMI）などの経済指標にも改善傾向が見られました。5月以降も引き続き株価は上昇を続け、7月に入ると企業の2021年4～6月期決算報告が総じて非常に好調だったことから好決算銘柄が買われ、8月13日のS&P500種株価指数およびダウ工業株30種平均は過去最高値を更新しました。

○為替市場

為替市場では、米ドル・円レートは期初の106円台から期末には110円台となり、ユーロ・円レートは期初の126円台から期末には129円台となりました。

当期は、米ドルは新型コロナウイルスワクチン接種や3月中旬に成立した救済計画法案制定による景気回復期待を受けて、ユーロはワクチン接種や3月に決定したパンデミック緊急購入プログラム（PEPP）の大幅買入れなど経済再生への各国協調が景気回復期待を高め円安が進行しました。

**【ポートフォリオについて】**

当ファンドは「作る」、「運ぶ」、「助ける・守る」の3つのテーマに着目し、市場の様々なロボット関連産業の企業に投資を行い、信託財産の成長を目指しました。具体的には、ロボット関連産業、製造業・運輸・ヘルスケアなどの分野で自動化を行う企業、これらの企業の技術を下支えする半導体企業やソフトウェア企業などの銘柄を組み入れました。企業規模の面ではアマゾン・ドット・コムやキーエンスのような大型株からシリコン・ラボラトリーズやマレルなどの中小型株にも幅広く投資しています。地域別ではロボット関連産業の技術革新において先進的な地域である米国、日本を中心に投資をしています。

期中は、英国の産業向けプロセス・オートメーション・ソフトウェアを開発するアヴィバ・グループや米国のソフトウェアを用いたシミュレーションによる設計技術を提供するアルテアエンジニアリングを新規で組み入れました。また、自動化関連ビジネスの需要が上向いており、企業も海外市場に注力していることからモーション・コントロールの大手サプライヤーSMC、産業用ロボット大手のファナック、センサー／ビジョンシステム製造を手掛けるキーエンス、ロボット用精密減速機メーカーのナブテスコなどの日本の自動化関連銘柄の買い増しを行いました。一方、米国の大手テクノロジー企業アマゾン・ドット・コム、半導体メーカーエヌビディアや日本の自動化機器部品の専門商社ミスミグループ本社を一部売却し利益を確定しました。

**【当ファンドのベンチマークとの差異】**

当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ファンダメンタル・リサーチに基づくボトムアップの銘柄選定にフォーカスした運用を行います。従って、運用目標となるベンチマークを設けておりません。

**【今後の運用方針】**

当ファンドは「作る」、「運ぶ」、「助ける・守る」の3つのテーマに着目し、市場の様々なロボット関連産業の企業に投資を行います。

「作る」では、ロボット産業におけるリーディング・カンパニーに加え、製造工程を監視制御するシステムを開発する企業などに注目しています。「運ぶ」では、自動運転技術を可能とするソフトウェアや半導体企業に注目しています。「助ける・守る」では、ロボット外科手術などを手掛ける企業などに注目しています。

グローバル経済は徐々にコロナウイルスの影響から立ち直り、本格的な回復局面へと向かう中、引き続き、ヘルスケア、自動車、テクノロジー、物流など幅広い分野でロボット関連技術の導入が加速すると考えられます。今後も、将来的な成長期待の高いロボット関連産業の企業に投資を行うことで中長期的な信託財産の成長を目指します。

■ 1万口当たりの費用明細（2020年8月14日～2021年8月13日）

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	7円 (7)	0.036% (0.036)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
その他費用 (その他)	3 (3)	0.014 (0.014)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
合計	10	0.050	

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。期中の平均基準価額は19,478円です。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況（2020年8月14日～2021年8月13日）

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
国内	日本	千株 864	千円 11,030,063	千株 2,089	千円 16,015,022
	アメリカ	百株 55,070 (5,788)	千米ドル 416,163	百株 51,502	千米ドル 704,649
外国	台湾	1,230	千台湾ドル 73,618	17,730	千台湾ドル 907,673
	イギリス	8,432	千英ポンド 27,224 (1,561)	6,428	千英ポンド 16,246
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	オランダ	2,445	10,356	8,928	35,398
	フランス	134	1,738	1,093	12,756
	ドイツ	7,042 (△4,796)	37,826 (△24)	17,752	74,950
	その他	7,236	3,677	12,949	6,167

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) ( )内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2020年8月14日～2021年8月13日）

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	180,088,631千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	266,519,571千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.67

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄（2020年8月14日～2021年8月13日）

買		付		売		付	
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
QUIDEL CORP	195	3,944,036	20,210	NVIDIA CORP	77	4,849,687	62,523
ON SEMICONDUCTOR CORPORATION	894	3,254,232	3,639	ALPHABET INC-CL C	22	4,694,909	210,072
ファナック	126	3,209,918	25,354	KONINKLIJKE PHILIPS NV	892	4,567,747	5,115
ALTAIR ENGINEERING INC - A	396	2,742,941	6,924	HONEYWELL INTERNATIONAL INC	214	3,908,157	18,222
VIAVI SOLUTIONS INC	1,622	2,670,718	1,645	AMAZON.COM INC.	10	3,446,251	344,074
AVEVA GROUP PLC	417	2,554,194	6,112	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	1,773	3,379,212	1,905
APTIV PLC	213	2,305,709	10,792	ミスミグループ本社	998	3,302,559	3,307
IPG PHOTONICS CORP	113	2,228,197	19,612	キーエンス	63	3,186,969	50,030
SMC	32	2,068,175	62,862	QUALCOMM INC	212	3,049,824	14,363
SIEMENS AG	114	1,995,390	17,498	AUTODESK INC	95	2,796,000	29,165

（注1）金額は受け渡し代金。

（注2）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2020年8月14日～2021年8月13日）

期中の利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼務している投資委託業者の自己取引状況（2020年8月14日～2021年8月13日）

期中における当該事項はありません。

■組入資産の明細（2021年8月13日現在）

(1) 国内株式

銘柄	前期末 株数	当期末	
		株数	金額
	千株	千株	千円
<b>機械 (32.0%)</b>			
ナブテスコ	739	770	3,369,187
SMC	67	78	5,616,076
ダイフク	507	508	4,950,842
<b>電気機器 (68.0%)</b>			
安川電機	1,004	858	4,877,416
日本電産	409	327	4,182,364
オムロン	489	431	4,258,534
キーエンス	201	151	9,752,055
ファナック	203	268	6,552,600
<b>卸売業 (-)</b>			
ミスミグループ本社	998	-	-
合計	株数・金額	4,620	3,395
	銘柄数<比率>	9	8 <14.6%>

（注1）銘柄欄の（ ）内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

（注2）合計欄の< >内は純資産総額に対する評価額の比率。

（注3）単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

銘柄	前期末	当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額 千円	邦貨換算金額 千円	
(アメリカ)	百株	百株			
NXP SEMICONDUCTORS NV	2,496	2,547	54,657	6,037,446	半導体・半導体製造装置
ABTOMED INC	898	823	26,533	2,930,865	ヘルスケア機器・サービス
ACCELERATE DIAGNOSTICS INC	8,161	6,167	4,014	443,494	ヘルスケア機器・サービス
ADVANCED MICRO DEVICES	5,069	4,876	51,932	5,736,427	半導体・半導体製造装置
APTIV PLC	3,258	3,665	61,043	6,742,835	自動車・自動車部品
ALIGN TECHNOLOGY INC	—	179	12,627	1,394,840	ヘルスケア機器・サービス
ALPHABET INC-CL C	502	294	81,409	8,992,438	メディア・娯楽
AMAZON.COM INC.	252	208	69,013	7,623,222	小売
ANSYS INC	1,670	1,262	45,891	5,069,121	ソフトウェア・サービス
APPLE INC.	1,376	3,588	53,432	5,902,197	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ASPEN TECHNOLOGY INC	2,708	2,047	25,766	2,846,136	ソフトウェア・サービス
AUTODESK INC	2,836	2,151	71,424	7,889,600	ソフトウェア・サービス
AXONICS MODULATION TECHNOLOG	5,925	6,785	44,335	4,897,325	ヘルスケア機器・サービス
CADENCE DESIGN SYS INC	5,115	3,865	58,860	6,501,682	ソフトウェア・サービス
COGNEX CORP	7,156	5,546	45,415	5,016,584	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COMED CORP	2,778	2,838	35,059	3,872,622	ヘルスケア機器・サービス
ALTAIR ENGINEERING INC - A	—	3,838	27,701	3,059,899	ソフトウェア・サービス
CREE INC	3,303	2,496	22,891	2,528,626	半導体・半導体製造装置
DEXCOM INC	1,724	1,636	80,649	8,908,541	ヘルスケア機器・サービス
GXO LOGISTICS INC	—	1,880	14,270	1,576,290	ヘルスケア機器・サービス
GLOBUS MEDICAL INC-A	6,192	4,679	36,053	3,982,434	ヘルスケア機器・サービス
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	2,144	—	—	—	資本財
IPG PHOTONICS CORP	2,480	2,583	43,862	4,845,088	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ILLUMINA INC	2,979	739	37,781	4,173,351	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTUITIVE SURGICAL INC	1,172	885	88,586	9,785,209	ヘルスケア機器・サービス
LUMENTUM HOLDINGS INC	1,872	2,338	18,497	2,043,181	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	3,313	2,645	39,988	4,417,151	半導体・半導体製造装置
NOVANTA INC	2,280	2,119	31,002	3,424,585	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NVIDIA CORP	1,339	3,005	59,830	6,608,871	半導体・半導体製造装置
NUVASIVE INC	5,037	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ON SEMICONDUCTOR CORPORATION	—	8,360	36,284	4,007,969	半導体・半導体製造装置
PTC INC	6,491	5,111	68,327	7,547,436	ソフトウェア・サービス
QUALCOMM INC	6,701	5,325	78,360	8,655,745	半導体・半導体製造装置
QUIDEL CORP	—	1,635	20,403	2,253,807	ヘルスケア機器・サービス
SILICON LABORATORIES INC	4,525	4,518	71,134	7,857,462	半導体・半導体製造装置
TERADYNE INC	7,115	6,065	71,961	7,948,836	半導体・半導体製造装置
TEXAS INSTRUMENTS INC	3,112	2,705	50,834	5,615,170	半導体・半導体製造装置
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	1,560	1,035	56,126	6,199,702	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TRIMBLE INC	9,759	6,820	60,436	6,675,790	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
VARIAN MEDICAL SYSTEMS INC	163	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
VIAVI SOLUTIONS INC	—	14,618	23,126	2,554,605	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	1,837	1,767	25,883	2,859,078	ヘルスケア機器・サービス

銘柄		前期末	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)						
AMBARELLA INC		百株 3,786	百株 2,794	千米ドル 27,931	千円 3,085,283	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	127,102 37	136,459 40	1,833,342 —	202,510,964 <67.7%>	
(台湾)						
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING		43,550	27,050	千台湾ドル 1,585,130	6,295,343	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	43,550 1	27,050 1	1,585,130 —	6,295,343 <2.1%>	
(イギリス)						
OCADO GROUP PLC		16,193	14,978	千英ポンド 26,946	4,110,751	小売
AVEVA GROUP PLC		—	4,809	19,478	2,971,398	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	16,193 1	19,788 2	46,425 —	7,082,150 <2.4%>	
(オランダ)						
KONINKLIJKE PHILIPS NV		6,482	—	千ユーロ —	—	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	6,482 1	— —	— —	— <—>	
(フランス)						
SCHNEIDER ELECTRIC SE		3,925	2,966	千ユーロ 44,927	5,822,594	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	3,925 1	2,966 1	44,927 —	5,822,594 <1.9%>	
(ドイツ)						
DUERR AG		4,941	—	千ユーロ —	—	資本財
SIEMENS AG		3,810	3,814	54,396	7,049,765	資本財
INFINEON TECHNOLOGIES AG		15,927	13,208	46,004	5,962,224	半導体・半導体製造装置
KION GROUP AG		6,020	5,187	47,448	6,149,341	資本財
TEAMVIEWER AG		9,439	9,544	26,821	3,476,005	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	40,138 5	31,755 4	174,670 —	22,637,337 <7.6%>	
(その他)						
MAREL HF		65,956	60,243	千ユーロ 39,037	5,059,318	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	65,956 1	60,243 1	39,037 —	5,059,318 <1.7%>	
ユーロ計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	116,504 8	94,965 6	258,636 —	33,519,250 <11.2%>	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	303,349 47	278,263 49	— —	249,407,709 <83.3%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 小計欄の< >内は純資産総額に対する各通貨別評価額の比率。

(注3) 合計欄の< >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注4) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

（2021年8月13日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 292,966,784	% 97.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	7,055,331	2.4
投 資 信 託 財 産 総 額	300,022,115	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）期末における外貨建て資産（254,758,739千円）の投資信託財産総額（300,022,115千円）に対する比率は、84.9%です。

（注3）外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル=110.46円、1台湾ドル=3.971円、1英ポンド=152.55円、1ユーロ=129.60円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2021年8月13日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	301,125,655,432円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	7,018,077,845
株 式(評価額)	292,966,784,203
未 収 入 金	1,103,540,000
未 収 配 当 金	37,253,384
(B) 負 債	1,804,571,000
未 払 金	1,104,571,000
未 払 解 約 金	700,000,000
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	299,321,084,432
元 本	133,817,306,053
次 期 繰 越 損 益 金	165,503,778,379
(D) 受 益 権 総 口 数	133,817,306,053口
1万口当り基準価額(C/D)	22,368円

- 期首元本額 160,917,472,225円  
期中追加設定元本額 12,539,666,000円  
期中一部解約元本額 39,639,832,172円
- 1口当たりの純資産額 2,2368円
- 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額  
アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）  
126,327,250,070円  
アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）  
7,490,055,983円  
期末元本合計 133,817,306,053円

■損益の状況

（2020年8月14日～2021年8月13日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,381,633,002円
受 取 配 当 金	1,383,925,054
受 取 利 息	161,578
支 払 利 息	△ 2,453,630
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	83,881,859,274
売 買 益	91,545,687,023
売 買 損	△ 7,663,827,749
(C) 信 託 報 酬 等	△ 38,736,180
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	85,224,756,096
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	101,624,856,111
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 33,306,167,828
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	11,960,334,000
(H) 計 (D+E+F+G)	165,503,778,379
次 期 繰 越 損 益 金(H)	165,503,778,379

（注1）損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

（注2）損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

# SMDAM・グローバル EV関連株ファンド(FOFs用) (適格機関投資家専用) 【運用報告書(全体版)】

(2021年1月26日から2022年1月24日まで)

第 2 期

決算日 2022年1月24日

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（設定日：2020年7月17日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、世界の株式の中から、EV（電気自動車）関連企業の株式を主要投資対象とします。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 <b>グローバルEV関連株マザーファンド</b> 世界の金融商品取引所に上場する株式
当ファンドの運用方法	■実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。 ■マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 <b>グローバルEV関連株マザーファンド</b> ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（毎年1月23日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、以下の方針に基づき分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、世界の株式の中から、EV（電気自動車）関連企業の株式を主要投資対象とします。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

 三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

## ■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

## SMDAM・グローバルEV関連株ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) MSCIワールド・インデックス (税引き後配当込み、円換算)		株式組入率 比	純資産額
	(分配落)	税金 分配	期騰落 率	期騰落 率	中率		
(設定日) 2020年7月17日	円 10,000	円 -	% -	100.00	% -	% -	百万円 1
1期(2021年1月25日)	17,135	0	71.4	117.30	17.3	97.4	5,631
2期(2022年1月24日)	16,740	0	△2.3	143.16	22.0	96.3	9,640

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知れた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

### ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) MSCIワールド・インデックス (税引き後配当込み、円換算)		株式組入率 比
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	
(期首) 2021年1月25日	円 17,135	% -	117.30	% -	% 97.4
1月末	16,411	△4.2	116.11	△1.0	95.3
2月末	16,085	△6.1	120.37	2.6	95.0
3月末	16,062	△6.3	127.73	8.9	95.8
4月末	16,404	△4.3	132.93	13.3	95.3
5月末	16,122	△5.9	134.92	15.0	97.9
6月末	16,843	△1.7	138.11	17.7	95.4
7月末	16,622	△3.0	139.80	19.2	94.6
8月末	17,172	0.2	143.09	22.0	96.3
9月末	16,445	△4.0	140.47	19.7	97.3
10月末	17,814	4.0	149.86	27.8	98.8
11月末	18,452	7.7	149.03	27.0	98.5
12月末	18,345	7.1	155.00	32.1	97.4
(期末) 2022年1月24日	16,740	△2.3	143.16	22.0	96.3

※騰落率は期首比です。

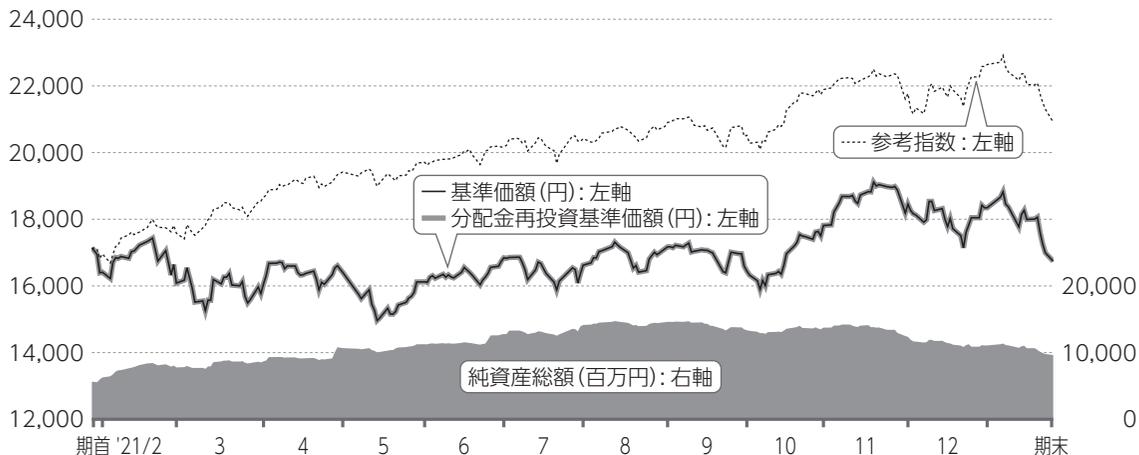
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について(2021年1月26日から2022年1月24日まで)

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	17,135円
期末	16,740円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	-2.3% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、MSCIワールド・インデックス(税引き後配当込み、円換算)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

### 基準価額の主な変動要因（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

当ファンドは、グローバルEV関連株マザーファンドへの投資を通じて、世界の株式の中から、EV（電気自動車）関連企業の株式に実質的に投資を行いました。

#### 上昇要因

- 新CEO（最高経営責任者）が高付加価値製品へのシフトとコスト構造等の改善を積極的に進めたことが好感されて、ONセミコンダクターが上昇したこと
- リチウム価格の高騰によりリチウム関連のアルベマールが上昇したこと
- 円安・米ドル高となったこと

#### 下落要因

- 低調な受注により、カナダの燃料電池メーカーの巴拉ード・パワー・システムズが下落したこと
- 競争激化が嫌気されて中国EVメーカーのNIOが下落したこと
- 運転資金の増加、供給網混乱などの不透明感からEVトラック等を製造するワークホース・グループが下落したこと

**投資環境について（2021年1月26日から2022年1月24日まで）**

期間におけるグローバル株式市場は、上昇しました。また、為替市場は対円で米ドル高となりました。

---

**グローバル株式市場**

期間のグローバル株式市場は上昇しました。2021年末にかけて新型コロナの変異ウイルス（オミクロン型）による感染再拡大の影響を受け若干弱含む場面もありましたが、概ね堅調に推移しました。米国の金融政策担当者の発言が年後半にタカ派（インフレ抑制を重視する立場）的姿勢に転じたことは、市場を動揺させました。

EVのテーマは引き続き魅力的でした。2021年前半に、自動車業界全体が力強い回復を見せたことが部品供給のひっ迫につながり、EVメーカーにも影響を及ぼしました。しかし完成車メーカーが年間を通じてEVを優先したことは、EV市場の力強い成長とシェア拡大につながりました。

---

**為替市場**

為替市場では、円安・米ドル高となりました。米国金利の低下やオミクロン型の感染拡大を受けて一時的に円高となる局面があったものの、世界的な景気回復への期待の高まりや、米国の金融政策正常化の前倒し観測により日米金利差が意識されたことなどから、対円で米ドル高となりました。

ポートフォリオについて（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

---

## 当ファンド

主要投資対象であるグローバルEV関連株マザーファンドを期間を通じて高位に組み入れました。

---

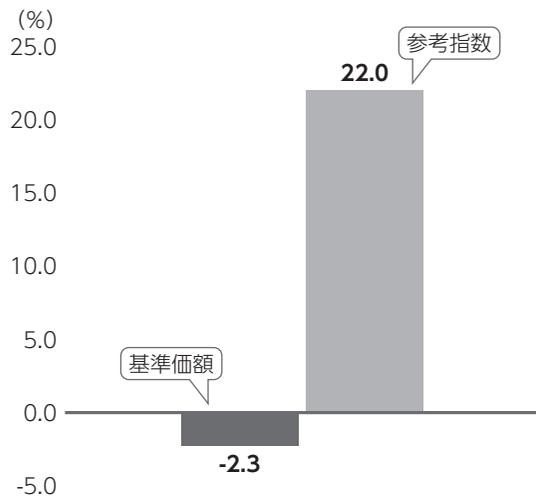
## グローバルEV関連株マザーファンド

EV市場の好調さとリチウム市場のひっ迫による価格上昇に鑑み、リチウム関連のアルベマールとSQM（ソシエダード・キミカ・イ・ミネラ・デ・チリ）を買い増しました。韓国のLG化学を新規に購入しました。

価格競争の激化と長引く部品不足をふまえて、中国EVメーカーのBYD、シャオペン、NIOを年前半に売却しました。夏以降にBYD、シャオペンを買い戻しました。

## ベンチマークとの差異について（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

## 基準価額と参考指数の騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIワールド・インデックス(税引き後配当込み、円換算)を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

## 分配金について（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第2期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	6,739

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、グローバルEV関連株マザーファンドへの投資を通じて、EV関連企業の株式に実質的に投資することで、信託財産の成長を目指した運用を行います。

### グローバルEV関連株マザーファンド

2022年のEV市場も、引き続き欧州と中国がけん引役となり、大幅に成長するとみています。供給網の状況が改善すれば、さらなる成長を見込めます。

当ファンドは、EV化、コネクティビティ、自動運転を可能にするソフトウェアなど、EVに関連する新興のメガトレンドにも着目しています。先進運転支援システム(ADAS)の展開を先取りしたアクティブセーフティ機能は、現在、予想以上に浸透しており、この分野には特に注目しています。引き続き、EV化や自動運転への移行に注目し長期的に見通しが良好な企業の選別に努めます。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

該当事項はございません。

### 運用担当者に係る事項について(2021年10月1日現在)

#### 運用担当部署の概要

グローバルパートナー運用部、ファンドマネージャー数：17名、平均運用経験年数：20年(兼務者含む)

## 1万口当たりの費用明細（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
<b>(a) 信託報酬</b>	<b>126円</b>	<b>0.747%</b>	<b>信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数)</b> 期中の平均基準価額は16,888円です。
（投信会社）	(120)	(0.713)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(0)	(0.001)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.033)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
<b>(b) 売買委託手数料</b>	<b>2</b>	<b>0.013</b>	<b>売買委託手数料＝期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数</b> 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(2)	(0.013)	
（先物・オプション）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
<b>(c) 有価証券取引税</b>	<b>2</b>	<b>0.014</b>	<b>有価証券取引税＝期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数</b> 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(2)	(0.014)	
（公社債）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
<b>(d) その他費用</b>	<b>7</b>	<b>0.041</b>	<b>その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数</b>
（保管費用）	(5)	(0.029)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.007)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(1)	(0.006)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
<b>合計</b>	<b>138</b>	<b>0.815</b>	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

## ■ 当期中の売買及び取引の状況（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
グローバルE V関連株マザーファンド	4,987,383	8,550,000	2,662,649	5,037,176

## ■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

項 目	当 期
	グ ロー バ ル E V 関 連 株 マ ザ ー フ ァ ン ド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	121,505,360千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	142,708,247千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.85

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

## ■ 利害関係人との取引状況等（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年1月26日から2022年1月24日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ■ 組入れ資産の明細 (2022年1月24日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	期 末	評 価 額
	口 数	口 数	
グローバルE V関連株マザーファンド	千口 3,148,790	千口 5,473,524	千円 9,639,423

※グローバルE V関連株マザーファンドの期末の受益権総口数は73,172,874,015口です。

## ■ 投資信託財産の構成

(2022年1月24日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
グローバルE V関連株マザーファンド	千円 9,639,423	% 99.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	50,650	0.5
投 資 信 託 財 産 総 額	9,690,073	100.0

※グローバルE V関連株マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（115,274,689千円）の投資信託財産総額（132,846,109千円）に対する比率は86.8%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=113.86円、1カナダ・ドル=90.59円、1香港・ドル=14.62円、1台湾・ドル=4.109円、1イギリス・ポンド=154.33円、1スイス・フラン=124.72円、1ノルウェー・クローネ=12.81円、100韓国・ウォン=9.55円、1ユーロ=129.13円です。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年1月24日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	9,690,073,604円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	685,858
グ ローバルE V 関連株 マザーファンド(評価額)	9,639,423,227
未 収 入 金	49,964,519
(B) 負 債	49,857,581
未 払 信 託 報 酬	49,101,650
そ の 他 未 払 費 用	755,931
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	9,640,216,023
元 本	5,758,849,004
次 期 繰 越 損 益 金	3,881,367,019
(D) 受 益 権 総 口 数	5,758,849,004口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C / D)	16,740円

※当期における期首元本額3,286,529,666円、期中追加設定元本額5,224,785,288円、期中一部解約元本額2,752,465,950円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 損益の状況

(自2021年1月26日 至2022年1月24日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 100円
受 取 利 息	32
支 払 利 息	△ 132
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	131,437,191
売 買 益	475,402,895
売 買 損	△ 343,965,704
(C) 信 託 報 酬 等	△ 86,576,093
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	44,860,998
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,084,753,625
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,751,752,396
(配 当 等 相 当 額)	( 1,729,414,975)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 1,022,337,421)
(G) 合 計(D + E + F)	3,881,367,019
次 期 繰 越 損 益 金(G)	3,881,367,019
追 加 信 託 差 損 益 金	2,751,752,396
(配 当 等 相 当 額)	( 1,733,910,858)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 1,017,841,538)
分 配 準 備 積 立 金	1,129,614,623

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は51,058,101円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	24,587,344円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	20,273,654
(c) 収益調整金	2,751,752,396
(d) 分配準備積立金	1,084,753,625
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	3,881,367,019
1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	6,739.83
(f) 分配金	0
1 万 口 当 たり 分 配 金	0

## ■ 分配金のお知らせ

	当 期
1 万 口 当 たり 分 配 金 (税 引 前)	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

# グローバルEV関連株マザーファンド

第4期（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

信託期間	無期限（設定日：2018年1月24日）
運用方針	■世界の株式の中から、EV（電気自動車）関連企業の株式を主要投資対象とします。 ■組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。 ■運用指図にかかる権限をロベコ・スイス・エージーへ委託します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) MSCIワールド・インデックス (税引き後配当込み、円換算)		株式組入率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率		
(設定日) 2018年1月24日	円 10,000	% —	100.00	% —	% —	百万円 86,973
1期(2019年1月23日)	7,473	△25.3	89.82	△10.2	96.5	132,292
2期(2020年1月23日)	10,301	37.8	111.78	24.5	95.0	124,574
3期(2021年1月25日)	17,884	73.6	122.90	10.0	97.4	140,192
4期(2022年1月24日)	17,611	△1.5	150.00	22.0	96.3	128,867

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCIワールド・インデックス (税引き後配当込み、円換算)		株 式 組 入 率 比
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
(期 首) 2021年1月25日	円 17,884	% —	122.90	% —	% 97.4
1月末	17,069	△4.6	121.65	△1.0	95.3
2月末	16,751	△6.3	126.11	2.6	95.0
3月末	16,757	△6.3	133.82	8.9	95.6
4月末	17,160	△4.0	139.27	13.3	95.2
5月末	16,851	△5.8	141.36	15.0	97.7
6月末	17,627	△1.4	144.71	17.7	95.2
7月末	17,437	△2.5	146.47	19.2	94.5
8月末	18,026	0.8	149.93	22.0	96.3
9月末	17,276	△3.4	147.17	19.7	97.2
10月末	18,718	4.7	157.01	27.8	98.7
11月末	19,389	8.4	156.15	27.0	95.9
12月末	19,281	7.8	162.40	32.1	97.0
(期 末) 2022年1月24日	17,611	△1.5	150.00	22.0	96.3

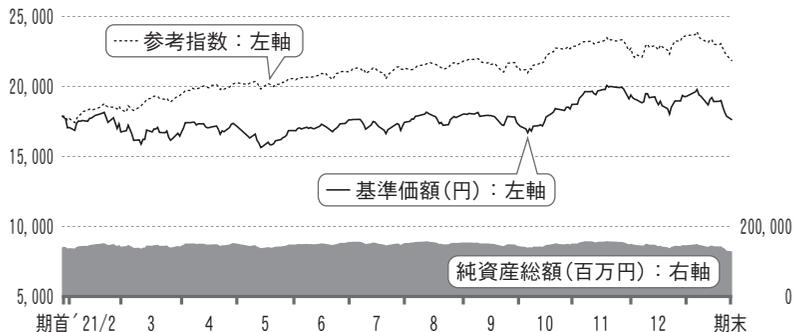
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

## ▶ 基準価額等の推移について（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

### 基準価額等の推移



期首	17,884円
期末	17,611円
騰落率	-1.5%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、MSCIワールド・インデックス（税引き後配当込み、円換算）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

## ▶ 基準価額の主な変動要因（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

当ファンドは、世界の株式の中から、EV（電気自動車）関連企業の株式に実質的に投資を行いました。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新CEO（最高経営責任者）が高付加価値製品へのシフトとコスト構造等の改善を積極的に進めたことが好感されて、ONセミコンダクターが上昇したこと</li> <li>・リチウム価格の高騰によりリチウム関連のアルベマールが上昇したこと</li> <li>・円安・米ドル高となったこと</li> </ul>
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低調な受注により、カナダの燃料電池メーカーのパラード・パワー・システムズが下落したこと</li> <li>・競争激化が嫌気されて中国EVメーカーのNIOが下落したこと</li> <li>・運転資金の増加、供給網混乱などの不透明感からEVトラック等を製造するワークホース・グループが下落したこと</li> </ul>

## ▶ 投資環境について（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

期間におけるグローバル株式市場は、上昇しました。また、為替市場は対円で米ドル高となりました。

### グローバル株式市場

期間のグローバル株式市場は上昇しました。2021年末にかけて新型コロナの変異ウイルス（オミクロン型）による感染再拡大の影響を受け若干弱含む場面もありましたが、概ね堅調に推移しました。米国の金融政策担当者の発言が年後半にタカ派（インフレ抑制を重視する立場）的姿勢に転じたことは、市場を動揺させました。

EVのテーマは引き続き魅力的でした。2021年前半に、自動車業界全体が力強い回復を見せたことが部品供給のひっ迫につながり、EVメーカーにも影響を及ぼしました。しかし完成車メーカーが年間を通じてEVを優先したことは、EV市場の力強い成長とシェア拡大につながりました。

### 為替市場

為替市場では、円安・米ドル高となりました。米国金利の低下やオミクロン型の感染拡大を受けて一時的に円高となる局面があったものの、世界的な景気回復への期待の高まりや、米国の金融政策正常化の前倒し観測により日米金利差が意識されたことなどから、対円で米ドル高となりました。

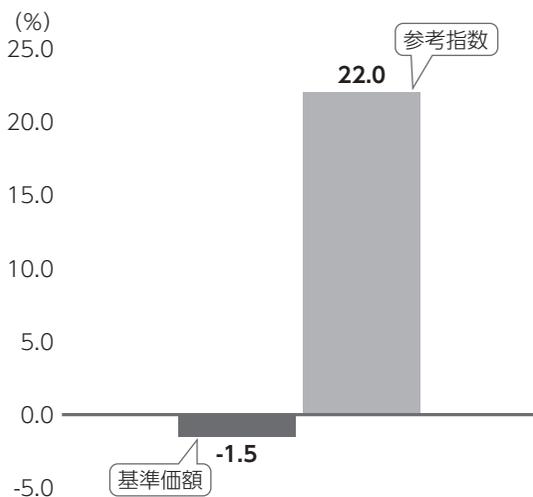
## ▶ポートフォリオについて（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

EV市場の好調さとリチウム市場のひっ迫による価格上昇に鑑み、リチウム関連のアルベマールとSQM（ソシエダード・キミカ・イ・ミネラ・デ・チリ）を買い増しました。韓国のLG化学を新規に購入しました。

価格競争の激化と長引く部品不足をふまえて、中国EVメーカーのBYD、シャオペン、NIOを年前半に売却しました。夏以降にBYD、シャオペンを買い戻しました。

## ▶ベンチマークとの差異について（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

### 基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIワールド・インデックス（税引き後配当込み、円換算）を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

## 2 今後の運用方針

2022年のEV市場も、引き続き欧州と中国がけん引役となり、大幅に成長するとみています。供給網の状況が改善すれば、さらなる成長を見込めます。

当ファンドは、EV化、コネクティビティ、自動運転を可能にするソフトウェアなど、EVに関連する新興のメガトレンドにも着目しています。先進運転支援システム（ADAS）の展開を先取りしたアクティブセーフティ機能は、現在、予想以上に浸透しており、この分野には特に注目しています。引き続き、EV化や自動運転への移行に注目し長期的に見通しが良好な企業の選別に努めます。

### ■ 1万口当たりの費用明細（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式)	2円 (2)	0.013% (0.013)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	2 (2)	0.012 (0.012)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	6 (5) (1)	0.033 (0.028) (0.005)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	10	0.058	

期中の平均基準価額は17,692円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

## ■ 当期中の売買及び取引の状況（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上 場	千株 523.8 ( 340)	千円 3,710,797 ( -)	千株 2,220.2	千円 4,227,340
		百株 66,354.05 (△ 1,566.78)	千アメリカ・ドル 353,481 ( 3,256)	百株 81,424.03	千アメリカ・ドル 439,841
外 国	ア メ リ カ		千カナダ・ドル 8,735	2,250	千カナダ・ドル 6,797
	カ ナ ダ	2,500	千香港・ドル 61,027	5,685	千香港・ドル 126,750
	香 港	2,700	千台湾・ドル 179,594 ( 8,891)	9,210	千台湾・ドル 216,882
	台 湾	6,500 ( 1,031.36)	千イギリス・ポンド 2,491	2,350	千イギリス・ポンド 937
	イ ギ リ ス	5,000	千スイス・フラン 10,104	2,970	千スイス・フラン 13,829
	ス イ ス	2,900	千ノルウェー・クローネ 49,092	30,200	千ノルウェー・クローネ 43,317
	ノ ル ウ ェ ー	11,101.54	千韓国・ウォン 49,302,538	809	千韓国・ウォン 19,646,367
	韓 国	1,740	千ユーロ		千ユーロ
	ユ ー ロ				
	オ ラ ン ダ	-	-	1,140	4,516
	ベ ル ギ ー	750	3,931	4,250	19,895
	フ ラ ン ス	3,450 ( 2,865.77)	21,788 ( 225)	2,225.77	14,904
	ド イ ツ	1,300	4,581	1,050	4,149

※金額は受渡し代金。

※（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

## ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	121,505,360千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	142,708,247千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.85

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

## ■ 利害関係人との取引状況等（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

（2021年1月26日から2022年1月24日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ■ 組入れ資産の明細（2022年1月24日現在）

### (1) 国内株式

銘 柄	期首(前期末)	期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
電気機器（100.0%）	千株	千株	千円
日本電産	280	267.1	2,947,448
ジーエス・ユアサ コーポレーション	460	431	1,102,067
ルネサスエレクトロニクス	4,000	2,196	2,918,484
パナソニック	950	1,014	1,325,298
TDK	90	443.5	1,833,872
ローム	160	232	2,317,680
合 計	千株	千株	千円
株数・金額	5,940	4,583.6	12,444,850
銘柄数<比率>	6銘柄	6銘柄	<9.7%>

※銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

SMDAM・グローバルEV関連株ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

(2) 外国株式

銘柄	株数	期首(前期末)		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	650	335	13,313	1,515,921		半導体・半導体製造装置
TE CONNECTIVITY LTD	1,800	2,398	36,185	4,120,117		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ITRON INC	950	1,045	6,113	696,054		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ALBEMARLE CORP	1,600	2,325	49,464	5,632,013		素材
ON SEMICONDUCTOR	16,500	9,900	54,182	6,169,242		半導体・半導体製造装置
POWER INTEGRATIONS INC	3,000	1,953	15,264	1,738,032		半導体・半導体製造装置
QORVO INC	1,300	1,648	22,134	2,520,210		半導体・半導体製造装置
SKYWORX SOLUTIONS INC	900	—	—	—		半導体・半導体製造装置
PLUG POWER INC	3,700	—	—	—		資本財
MAXIM INTEGRATED PRODUCTS	4,600	—	—	—		半導体・半導体製造装置
QUALCOMM INC	1,950	2,130	35,130	3,999,912		半導体・半導体製造装置
TEXAS INSTRUMENTS INC	1,100	1,601.24	28,124	3,202,219		半導体・半導体製造装置
ANALOG DEVICES INC	900	3,020	48,175	5,485,210		半導体・半導体製造装置
II-VI INC	3,900	—	—	—		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
XILINX INC	1,250	1,302	24,450	2,783,906		半導体・半導体製造装置
GENTHERM INC	—	1,300	12,066	1,373,903		自動車・自動車部品
VISTEON CORP	1,250	1,620	16,977	1,933,069		自動車・自動車部品
APTIV PLC	2,800	2,830	39,673	4,517,255		自動車・自動車部品
NXP SEMICONDUCTORS NV	2,450	2,006	40,109	4,566,921		半導体・半導体製造装置
QUIMICA Y MINERA CHIL-SP ADR	2,000	7,110	38,827	4,420,923		素材
NIO INC - ADR	7,500	—	—	—		自動車・自動車部品
XPENG INC - ADR	11,500	12,440	52,011	5,922,045		自動車・自動車部品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	71,600 21銘柄	54,963.24 17銘柄	532,205 —	60,596,957 <47.0%>	
(カナダ)			千カナダ・ドル			
BALLARD POWER SYSTEMS INC	9,500	9,750	12,080	1,094,349		資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	9,500 1銘柄	9,750 1銘柄	12,080 —	1,094,349 <0.8%>	
(香港)			千香港・ドル			
BYD CO LTD-H	12,500	9,515	248,151	3,627,970		自動車・自動車部品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	12,500 1銘柄	9,515 1銘柄	248,151 —	3,627,970 <2.8%>	
(台湾)			千台湾・ドル			
BIZLINK HOLDING INC	16,000	17,170	454,146	1,866,133		資本財
HOTA INDUSTRIAL MFG CO LTD	14,000	14,071.36	117,917	484,536		自動車・自動車部品
DELTA ELECTRONICS INC	38,500	37,100	1,010,975	4,154,197		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CHROMA ATE INC	13,000	11,480	244,524	1,004,773		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	81,500 4銘柄	79,821.36 4銘柄	1,827,563 —	7,509,641 <5.8%>	
(イギリス)			千イギリス・ポンド			
ITM POWER PLC	17,000	19,650	6,052	934,036		資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	17,000 1銘柄	19,650 1銘柄	6,052 —	934,036 <0.7%>	

SMDAM・グローバルEV関連株ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	金額	株数	金額	
(スイス)					
U-BLOX HOLDING AG	1,100	—	—	—	半導体・半導体製造装置
STADLER RAIL AG	3,600	4,460	19,053	2,376,305	資本財
ABB LTD-REG	11,000	11,170	37,508	4,678,105	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	15,700 3銘柄	15,630 2銘柄	56,561 —	7,054,410 <5.5%>
(ノルウェー)					
NEL ASA	21,000	—	—	—	資本財
EVERFUEL A/S	2,098.46	4,000	14,656	187,743	エネルギー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	23,098.46 2銘柄	4,000 1銘柄	14,656 —	187,743 <0.1%>
(韓国)					
MANDO CORP	3,500	3,990	22,064,700	2,107,178	自動車・自動車部品
SAMSUNG SDI CO LTD	840	735	50,274,000	4,801,167	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HYUNDAI MOBIS CO LTD	700	966	22,990,800	2,195,621	自動車・自動車部品
LG CHEM LTD	—	280	19,432,000	1,855,756	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5,040 3銘柄	5,971 4銘柄	114,761,500 —	10,959,723 <8.5%>
(ユーロ…オランダ)					
STMICROELECTRONICS NV	7,000	5,860	23,384	3,019,618	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,000 1銘柄	5,860 1銘柄	23,384 —	3,019,618 <2.3%>
(ユーロ…ベルギー)					
UMICORE	3,500	—	—	—	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,500 1銘柄	— —	— —	— <—>
(ユーロ…フランス)					
SCHNEIDER ELECTRIC SE	2,600	2,600	41,074	5,303,988	資本財
LEGRAND SA	1,250	1,720	15,999	2,066,007	資本財
DASSAULT SYSTEMES SE	700	3,830	17,261	2,229,017	ソフトウェア・サービス
ALSTOM	7,600	8,090	25,483	3,290,684	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	12,150 4銘柄	16,240 4銘柄	99,819 —	12,889,698 <10.0%>
(ユーロ…ドイツ)					
INFINEON TECHNOLOGIES AG	6,500	6,800	24,840	3,207,640	半導体・半導体製造装置
SMA SOLAR TECHNOLOGY AG	1,500	1,450	4,715	608,899	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	8,000 2銘柄	8,250 2銘柄	29,555 —	3,816,540 <3.0%>
ユーロ通貨計	株数・金額 銘柄数<比率>	30,650 8銘柄	30,350 7銘柄	152,759 —	19,725,857 <15.3%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	266,588.46 44銘柄	229,650.6 38銘柄	— —	111,690,689 <86.7%>

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

## ■ 投資信託財産の構成

（2022年1月24日現在）

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 124,135,539	% 93.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	8,710,570	6.6
投 資 信 託 財 産 総 額	132,846,109	100.0

※期末における外貨建資産（115,274,689千円）の投資信託財産総額（132,846,109千円）に対する比率は86.8%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=113.86円、1カナダ・ドル=90.59円、1香港・ドル=14.62円、1台湾・ドル=4.109円、1イギリス・ポンド=154.33円、1スイス・フラン=124.72円、1ノルウェー・クローネ=12.81円、100韓国・ウォン=9.55円、1ユーロ=129.13円です。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2022年1月24日現在）

項 目	期 末
(A) 資 産	133,122,051,696円
コール・ローン等 株 式(評価額)	7,833,655,748
未 収 入 金	124,135,539,141
(B) 負 債	4,254,478,915
未 払 金	1,152,856,807
未 払 解 約 金	365,465,922
そ の 他 未 払 費 用	3,889,010,289
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	2,704
元 本	128,867,572,781
次 期 繰 越 損 益 金	73,172,874,015
(D) 受 益 権 総 口 数	55,694,698,766
1 万 口 当 ち 基 準 価 額 (C/D)	73,172,874,015口
	17,611円

※当期における期首元本額78,388,087,035円、期中追加設定元本額14,044,201,901円、期中一部解約元本額19,259,414,921円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

グローバルEV関連株ファンド（為替ヘッジあり） 9,671,429,555円  
 グローバルEV関連株ファンド（為替ヘッジなし） 58,027,920,397円  
 SMDAM・グローバルEV関連株ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）  
 5,473,524,063円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ お知らせ

＜約款変更について＞

該当事項はございません。

## ■ 損益の状況

（自2021年1月26日 至2022年1月24日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,103,460,957円
受 取 配 当 金	1,103,852,534
受 取 利 息	221,920
支 払 利 息	△ 613,497
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 1,720,768,317
売 買 益	23,510,492,411
売 買 損	△25,231,260,728
(C) そ の 他 費 用 等	△ 50,308,229
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 667,615,589
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	61,804,307,240
(F) 解 約 差 損 益 金	△15,619,417,029
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	10,177,424,144
(H) 合 計(D+E+F+G)	55,694,698,766
次 期 繰 越 損 益 金(H)	55,694,698,766

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

# SMDAM・フード・テクノロジー 株式ファンド(FOFs用) (適格機関投資家専用) 【運用報告書(全体版)】

(2021年2月11日から2022年2月10日まで)

第 2 期  
決算日 2022年2月10日

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式から、主として食糧生産、食生活の変化を捉え高い成長が期待される企業の株式に厳選して投資を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（設定日：2020年7月17日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式から、主として食糧生産、食生活の変化を捉え高い成長が期待される企業の株式に厳選して投資を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 フード・イノベーション厳選株式マザーファンド 日本を含む世界の株式
当ファンドの運用方法	■企業の成長見通しや株価の割安度、ESG評価等の分析・評価を行い、銘柄選択を行います。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。 ■マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 フード・イノベーション厳選株式マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（毎年2月10日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、以下の方針に基づき分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。

 三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

## ■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株 式 組 入 率	投 資 信 託 入 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配 込 金	騰 落 中 率			
(設 定 日) 2020年7月17日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 1
1 期 (2021年2月10日)	11,975	0	19.8	95.4	2.1	2,122
2 期 (2022年2月10日)	13,591	0	13.5	96.3	2.4	2,688

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 率	投 資 信 託 入 率
	騰 落	率		
(期 首) 2021年2月10日	円 11,975	% —	% 95.3	% 2.1
2 月 末	11,954	△ 0.2	95.7	2.3
3 月 末	12,822	7.1	93.7	2.3
4 月 末	13,147	9.8	94.5	2.4
5 月 末	13,258	10.7	94.4	2.4
6 月 末	13,316	11.2	94.1	2.5
7 月 末	13,241	10.6	94.8	2.5
8 月 末	13,569	13.3	95.3	2.5
9 月 末	13,306	11.1	94.7	2.5
10 月 末	13,992	16.8	95.8	2.5
11 月 末	13,511	12.8	94.9	2.6
12 月 末	14,196	18.5	94.9	2.7
2022年1月末	13,092	9.3	96.5	2.4
(期 末) 2022年2月10日	13,591	13.5	96.3	2.4

※騰落率は期首比です。

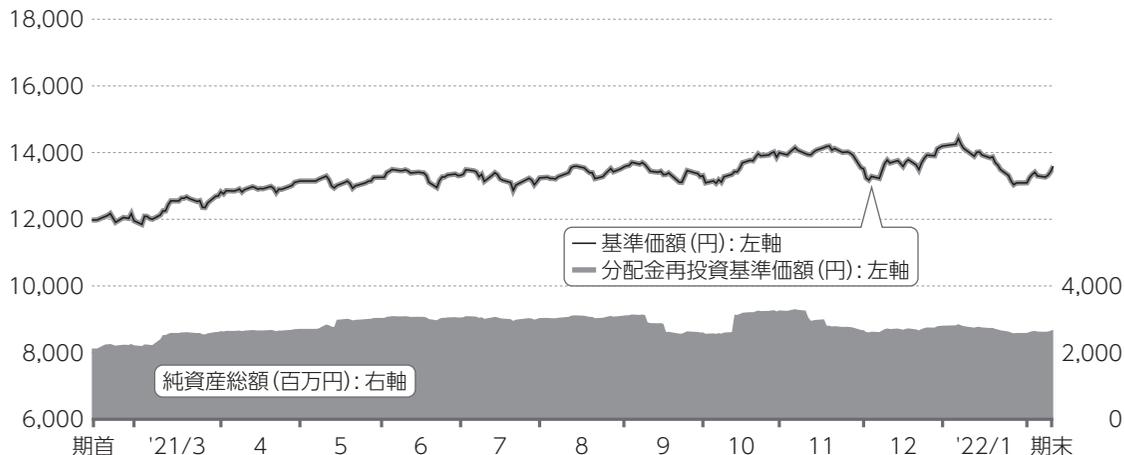
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について(2021年2月11日から2022年2月10日まで)

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	11,975円
期末	13,591円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+13.5% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

**基準価額の主な変動要因(2021年2月11日から2022年2月10日まで)**

当ファンドは、フード・イノベーション厳選株式マザーファンドへの投資を通じて、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式(不動産投資信託(REIT)を含みます。)に投資しました。マザーファンドにおける主な変動要因は、以下の通りです。

**上昇要因**

- 穀物価格が高値で推移するなか、生産性を高めるための農業関連用品の需要は堅調に推移し、そのなかで好調な業績見通しを示した、農作物向けの栄養剤の生産販売を手掛けるモザイクが上昇したこと
- 同様の理由で農業機械大手のディア、世界最大手の肥料メーカーのニュートリエンが上昇したこと
- 日本円に対して主要通貨が上昇したこと

**下落要因**

- 新型コロナウイルスの行動制限が緩和され、フードデリバリー業界の成長鈍化が懸念されるなか、美团(メイトゥアン)、デリバリー・ヒーローが下落したこと
- 小児向け栄養補助食品、ヘルスケア・サプリメントを手掛けるヘルス・アンド・ハピネス(H&H)インターナショナル・ホールディングスが、主要市場である中国における乳幼児用粉ミルク市場の競争激化と同国の出生率低下懸念などから、下落したこと

**投資環境について（2021年2月11日から2022年2月10日まで）**

期間におけるグローバル株式市場は、上昇しました。また、為替市場は、米ドル、ユーロが対日本円で上昇しました。

---

**グローバル株式市場**

期間においてグローバル株式市場は、上昇しました。期間の初め、景気回復に伴うインフレ懸念から長期金利が上昇したことを嫌気して、株式市場は下落する局面がありました。しかし、FRB（米連邦準備制度理事会）が「インフレは一時的」との見方を示したことに加え、経済統計、企業決算が好調であったことを受けて、株式市場は上昇しました。その後、FRBが予想より早めに金融緩和政策を終了させるとの観測、新型コロナウイルスの変異ウイルス（デルタ型）の世界的な広がりを受けて下落する場面もみられたものの、企業業績の改善期待が根強く、株式市場は上昇基調を維持しました。2021年9月には中国の不動産開発大手の信用不安や、FRBの金融緩和縮小観測で反落しましたが、年末にかけては変異ウイルス（オミクロン型）の影響は限定的との見方から、株式市場は反発し高値圏を維持しました。2022年1月には、インフレ圧力の高まりを受けてFRBが利上げを行うとの懸念や、ウクライナを巡る地政学リスクの高まりなどから、株式市場は反落しました。

---

**為替市場**

米ドル、ユーロは対日本円で上昇しました。インフレ率の上昇を受けて、欧米における金融政策の正常化の観測が高まりました。

ポートフォリオについて(2021年2月11日から2022年2月10日まで)

## 当ファンド

主要投資対象であるフード・イノベーション厳選株式マザーファンドを期間を通じて高位に組み入れました。

## フード・イノベーション厳選株式マザーファンド

当ファンドでは、期間末の時点で45銘柄を保有しました。

地域別では、北米、欧州(含む英国)を中心に、アジア・パシフィック(含む日本)などに投資しました。国別では、米国、スイス、英国などを組入上位としました。

セクター別では、フードテーマに関連性の高い生活必需品を中心に、素材、資本財・サービスなどに投資しました。

期間末の組入上位銘柄は、スイスのネスレ、米国のディア、AGCOなどでした。

ベンチマークとの差異について(2021年2月11日から2022年2月10日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

## 分配金について(2021年2月11日から2022年2月10日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第2期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	3,591

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、フード・イノベーション厳選株式マザーファンドへの投資を通じて、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式(不動産投資信託(REIT)を含みます。)に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

### フード・イノベーション厳選株式マザーファンド

インフレ圧力の高まりにより、世界的に続いてきた金融緩和政策が転換することに、市場の注目は集まりつつあります。足元では債券利回りの動向が株式市場を大きく左右する要因となっています。

引き続き、人口増加による食糧問題に対して、解決策を導くための新しい研究や、投資、革新性などを有する企業に焦点を当てています。中央銀行の金融緩和政策の縮小により株式市場の変動性が高まることをふまえながら、長期的に有用なテーマとファンダメンタルズ(基礎的条件)に基づいた運用を継続します。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

該当事項はございません。

### 運用担当者に係る事項について(2021年10月1日現在)

#### 運用担当部署の概要

グローバルパートナー運用部、ファンドマネージャー数：17名、平均運用経験年数：20年  
(兼務者含む)

## 1万口当たりの費用明細（2021年2月11日から2022年2月10日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
<b>(a) 信託報酬</b>	<b>108円</b>	<b>0.815%</b>	<b>信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数)</b> 期中の平均基準価額は13,284円です。
（投信会社）	(104)	(0.781)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(0)	(0.001)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(4)	(0.033)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
<b>(b) 売買委託手数料</b>	<b>2</b>	<b>0.015</b>	<b>売買委託手数料＝期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数</b> 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(2)	(0.015)	
（先物・オプション）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
<b>(c) 有価証券取引税</b>	<b>1</b>	<b>0.011</b>	<b>有価証券取引税＝期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数</b> 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(1)	(0.011)	
（公社債）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
<b>(d) その他費用</b>	<b>7</b>	<b>0.049</b>	<b>その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数</b>
（保管費用）	(6)	(0.042)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.007)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
<b>合計</b>	<b>118</b>	<b>0.890</b>	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

## ■ 当期中の売買及び取引の状況（2021年2月11日から2022年2月10日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フード・イノベーション厳選株式マザーファンド	千口 902,385	千円 1,150,000	千口 716,794	千円 973,257

## ■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2021年2月11日から2022年2月10日まで）

項 目	当 期
	フード・イノベーション厳選株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	9,810,111千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	16,746,111千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.58

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

## ■ 利害関係人との取引状況等（2021年2月11日から2022年2月10日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年2月11日から2022年2月10日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ■ 組入れ資産の明細 (2022年2月10日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
フード・イノベーション厳選株式マザーファンド	千口 1,807,770	千口 1,993,361	千円 2,688,047

※フード・イノベーション厳選株式マザーファンドの期末の受益権総口数は11,529,012,643口です。

## ■ 投資信託財産の構成

(2022年2月10日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
フード・イノベーション厳選株式マザーファンド	千円 2,688,047	% 99.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	12,132	0.4
投 資 信 託 財 産 総 額	2,700,179	100.0

※フード・イノベーション厳選株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（14,534,415千円）の投資信託財産総額（15,720,764千円）に対する比率は92.5%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=115.61円、1カナダ・ドル=91.15円、1オーストラリア・ドル=82.87円、1香港・ドル=14.84円、1イギリス・ポンド=156.39円、1スイス・フラン=125.05円、1デンマーク・クローネ=17.74円、1ノルウェー・クローネ=13.09円、1メキシコ・ペソ=5.638円、1ユーロ=132.00円です。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年2月10日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	2,700,179,629円
コール・ローン等	197,797
フード・イノベーション厳選株式マザーファンド(評価額)	2,688,047,335
未 収 入 金	11,934,497
(B) 負 債	11,926,103
未 払 信 託 報 酬	11,740,422
そ の 他 未 払 費 用	185,681
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	2,688,253,526
元 本	1,977,934,974
次 期 繰 越 損 益 金	710,318,552
(D) 受 益 権 総 口 数	1,977,934,974口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	13,591円

※当期における期首元本額1,772,298,672円、期中追加設定元本額895,998,929円、期中一部解約元本額690,362,627円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 損益の状況

(自2021年2月11日 至2022年2月10日)

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	280,653,649円
売 益	380,977,982
買 損	△100,324,333
(B) 信 託 報 酬 等	△ 23,138,722
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	257,514,927
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	171,325,436
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	281,478,189
(配 当 等 相 当 額)	( 94,474,272)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 187,003,917)
(F) 合 計(C+D+E)	710,318,552
次 期 繰 越 損 益 金(F)	710,318,552
追 加 信 託 差 損 益 金	281,478,189
(配 当 等 相 当 額)	( 95,990,814)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 185,487,375)
分 配 準 備 積 立 金	428,840,363

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は15,822,749円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	34,193,553円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	223,321,374
(c) 収益調整金	281,478,189
(d) 分配準備積立金	171,325,436
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	710,318,552
1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	3,591.21
(f) 分配金	0
1 万 口 当 た り 分 配 金	0

## ■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金 (税 引 前)	当 期
	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

# フード・イノベーション厳選株式マザーファンド

第2期（2021年2月11日から2022年2月10日まで）

信託期間	無期限（設定日：2020年2月14日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"><li>■新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式から、主として食糧生産、食生活の変化を捉え高い成長が期待される企業の株式に厳選して投資することで、信託財産の中長期的な成長を目指します。</li><li>■組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</li><li>■運用にあたっては、運用委託契約に基づき運用の指図に関する権限の一部をニュートン・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託します。</li></ul>

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 設定以来の運用実績

決算期	基準 価額	期騰落率		株式組入率 株比	投資信託証券 組入比率	純資産額
		期騰	落率			
（設定日） 2020年2月14日	円 10,000	% —	% —	% —	% —	百万円 5,073
1期（2021年2月10日）	11,740	17.4	95.4	2.1	16,560	
2期（2022年2月10日）	13,485	14.9	96.3	2.4	15,547	

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準	価 額		株 式 組 入 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
				騰 落 率	率		
	(期 首)		円		%	%	%
	2021年	2月10日	11,740		—	95.3	2.1
	2月	末	11,728	△	0.1	95.7	2.3
	3月	末	12,602		7.3	93.6	2.3
	4月	末	12,930		10.1	94.4	2.4
	5月	末	13,057		11.2	94.3	2.4
	6月	末	13,123		11.8	93.8	2.5
	7月	末	13,058		11.2	94.4	2.5
	8月	末	13,391		14.1	95.3	2.5
	9月	末	13,146		12.0	94.6	2.5
	10月	末	13,848		18.0	95.6	2.5
	11月	末	13,383		14.0	94.6	2.6
	12月	末	14,068		19.8	94.6	2.7
	2022年	1月	12,988		10.6	96.0	2.4
	(期 末)						
	2022年	2月10日	13,485		14.9	96.3	2.4

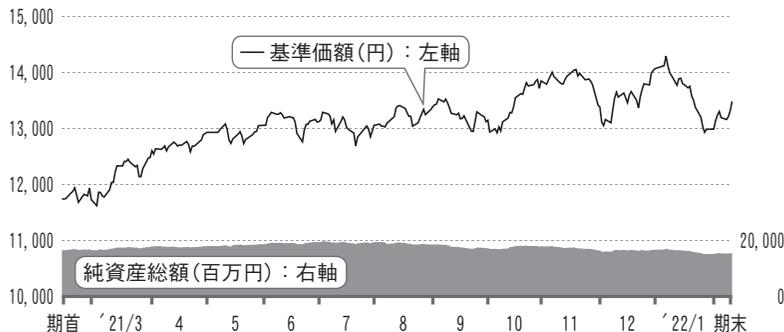
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

## ▶ 基準価額等の推移について（2021年2月11日から2022年2月10日まで）

### 基準価額等の推移



期首	11,740円
期末	13,485円
騰落率	+14.9%

## ▶ 基準価額の主な変動要因（2021年2月11日から2022年2月10日まで）

当ファンドは、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式（不動産投資信託（REIT）を含みます。）に投資しました。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 穀物価格が高値で推移するなか、生産性を高めるための農業関連用品の需要は堅調に推移し、そのなかで好調な業績見通しを示した、農作物向けの栄養剤の生産販売を手掛けるモザイクが上昇したこと</li> <li>・ 同様の理由で農業機械大手のディア、世界最大手の肥料メーカーのニュートリエンが上昇したこと</li> <li>・ 日本円に対して主要通貨が上昇したこと</li> </ul>
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルスの行動制限が緩和され、フードデリバリー業界の成長鈍化が懸念されるなか、美团（メイトゥアン）、デリバリー・ヒーローが下落したこと</li> <li>・ 小児向け栄養補助食品、ヘルスケア・サプリメントを手掛けるヘルス・アンド・ハピネス（H&amp;H）インターナショナル・ホールディングスが、主要市場である中国における乳幼児用粉ミルク市場の競争激化と同国の出生率低下懸念などから、下落したこと</li> </ul>

---

**▶ 投資環境について（2021年2月11日から2022年2月10日まで）**

---

期間におけるグローバル株式市場は、上昇しました。また、為替市場は、米ドル、ユーロが対日本円で上昇しました。

**グローバル株式市場**

期間においてグローバル株式市場は、上昇しました。期間の初め、景気回復に伴うインフレ懸念から長期金利が上昇したことを嫌気して、株式市場は下落する局面がありました。しかし、FRB（米連邦準備制度理事会）が「インフレは一時的」との見方を示したことに加え、経済統計、企業決算が好調であったことを受けて、株式市場は上昇しました。その後、FRBが予想より早めに金融緩和政策を終了させるとの観測、新型コロナの変異ウイルス（デルタ型）の世界的な広がりを受けて下落する場面もみられたものの、企業業績の改善期待が根強く、株式市場は上昇基調を維持しました。2021年9月には中国の不動産開発大手の信用不安や、FRBの金融緩和縮小観測で反落しましたが、年末にかけては変異ウイルス（オミクロン型）の影響は限定的との見方から、株式市場は反発し高値圏を維持しました。2022年1月には、インフレ圧力の高まりを受けてFRBが利上げを行うとの懸念や、ウクライナを巡る地政学リスクの高まりなどから、株式市場は反落しました。

**為替市場**

米ドル、ユーロは対日本円で上昇しました。インフレ率の上昇を受けて、欧米における金融政策の正常化の観測が高まりました。

---

**▶ ポートフォリオについて（2021年2月11日から2022年2月10日まで）**

---

当ファンドでは、期間末の時点で45銘柄を保有しました。

地域別では、北米、欧州（含む英国）を中心に、アジア・パシフィック（含む日本）などに投資しました。国別では、米国、スイス、英国などを組入上位としました。

セクター別では、フードテーマに関連性の高い生活必需品を中心に、素材、資本財・サービスなどに投資しました。

期間末の組入上位銘柄は、スイスのネスレ、米国のディア、AGCOなどでした。

## ▶ ベンチマークとの差異について（2021年2月11日から2022年2月10日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

## 2 今後の運用方針

インフレ圧力の高まりにより、世界的に続いてきた金融緩和政策が転換することに、市場の注目は集まりつつあります。足元では債券利回りの動向が株式市場を大きく左右する要因となっています。

引き続き、人口増加による食糧問題に対して、解決策を導くための新しい研究や、投資、革新性などを有する企業に焦点を当てています。中央銀行の金融緩和政策の縮小により株式市場の変動性が高まることをふまえながら、長期的に有用なテーマとファンダメンタルズ（基礎的条件）に基づいた運用を継続します。

### ■ 1万口当たりの費用明細（2021年2月11日から2022年2月10日まで）

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	2円 (2) (0)	0.015% (0.014) (0.000)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	1 (1) (0)	0.011 (0.011) (0.000)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	6 (6) (0)	0.042 (0.042) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	9	0.068	

期中の平均基準価額は13,111円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。  
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

## ■ 当期中の売買及び取引の状況（2021年2月11日から2022年2月10日まで）

## (1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株 45.2	千円 111,194	千株 206.7	千円 467,234
外国	ア メ リ カ	百株 4,854.94 (△ 229.83)	千アメリカ・ドル 17,894 (△ 1,182)	百株 3,965.54	千アメリカ・ドル 26,911
	カ ナ ダ	71.5	千カナダ・ドル 541	190.16	千カナダ・ドル 1,539
	オーストラリア	270.2	千オーストラリア・ドル 167	717.84	千オーストラリア・ドル 444
	香 港	1,910.93	千香港・ドル 7,588	2,343.04	千香港・ドル 9,860
	イ ギ リ ス	233.55	千イギリス・ポンド 1,113	322.56	千イギリス・ポンド 1,477
	ス イ ス	57.97	千スイス・フラン 1,595	168.46	千スイス・フラン 4,807
	デ ン マ ー ク	477.79	千デンマーク・クローネ 19,274	252.41	千デンマーク・クローネ 12,626
	ノ ル ウ ェ ー	469.21	千ノルウェー・クローネ 12,404	957.07	千ノルウェー・クローネ 19,266
	メ キ シ コ	1,156.1	千メキシコ・ペソ 7,474	4,060.22	千メキシコ・ペソ 28,999
	ユ ー ロ		千ユーロ		千ユーロ
国	アイルランド	37.9	428	100.78	1,192
	オランダ	774.63 ( 426.8)	1,523 ( -)	1,467.94	3,397
	フランス	60.09	348	159.88	942
	ドイツ	92.2	718	270.17	2,257

※金額は受渡し代金。

※（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

## (2) 投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外国	ア メ リ カ	BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	口 16,988	千アメリカ・ドル 381	口 72,667	千アメリカ・ドル 1,759

※金額は受渡し代金。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

## ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2021年2月11日から2022年2月10日まで）

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	9,810,111千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	16,746,111千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.58

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

## ■ 利害関係人との取引状況等（2021年2月11日から2022年2月10日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

（2021年2月11日から2022年2月10日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ■ 組入れ資産の明細（2022年2月10日現在）

### (1) 国内株式

銘 柄	期首(前期末)	期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
食料品 (36.5%)			
サントリー食品インターナショナル	88.9	74.8	345,950
機械 (44.9%)			
クボタ	243	176.4	426,358
精密機器 (18.6%)			
トプコン	192.7	111.9	176,354
	千株	千株	千円
合 計	株 数・金 額	株 数	評 価 額
	524.6	363.1	948,663
	銘 柄 数<比率>	3銘柄	<6.1%>

※銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

※<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

SMDAM・フード・テクノロジー株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

(2) 外国株式

銘柄	期首(前期末)		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
<b>(アメリカ)</b>	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
MOSAIC CO/THE	1,328.19	1,002.5	4,488	518,879	素材
DEERE & CO	231.91	139.07	5,498	635,719	資本財
COSTCO WHOLESALE CORP	—	83.16	4,397	508,423	食品・生活必需品小売り
SPROUTS FARMERS MARKET INC	1,700.99	1,434.14	4,167	481,817	食品・生活必需品小売り
INGREDION INC	398.66	336.12	2,924	338,110	食品・飲料・タバコ
CORTEVA INC	1,054.35	888.94	4,581	529,678	素材
AGCO CORP	387.65	393.5	5,152	595,633	資本財
RAVEN INDUSTRIES INC	350.41	—	—	—	資本財
VITAL FARMS INC	—	578.71	897	103,702	食品・飲料・タバコ
PEPSICO INC	294.51	228.01	3,920	453,237	食品・飲料・タバコ
BEYOND MEAT INC	42.14	41.58	260	30,125	食品・飲料・タバコ
SYSCO CORP	—	288.58	2,348	271,539	食品・生活必需品小売り
TYSON FOODS INC-CL A	476.71	103.53	1,022	118,158	食品・飲料・タバコ
ECOLAB INC	206.61	174.18	3,332	385,300	素材
INTL FLAVORS & FRAGRANCES	269.61	227.29	3,013	348,432	素材
TRIMBLE INC	627.83	486.32	3,474	401,716	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SUNOPTA INC	—	2,278.6	1,207	139,617	食品・飲料・タバコ
NOMAD FOODS LTD	1,417.47	1,460.84	3,897	450,592	食品・飲料・タバコ
FOMENTO ECONOMICO MEX-SP ADR	277.75	—	—	—	食品・飲料・タバコ
QUIMICA Y MINERA CHIL-SP ADR	420.71	—	—	—	素材
小 計	株 数 銘 柄 数	株 数 銘 柄 数	金 額 金 額	金 額 金 額	
	9,485.5 16銘柄	10,145.07 17銘柄	54,586 —	6,310,687 <40.6%>	
<b>(カナダ)</b>			千カナダ・ドル		
NUTRIEN LTD	756.44	637.78	6,076	553,897	素材
小 計	株 数 銘 柄 数	株 数 銘 柄 数	金 額 金 額	金 額 金 額	
	756.44 1銘柄	637.78 1銘柄	6,076 —	553,897 <3.6%>	
<b>(オーストラリア)</b>			千オーストラリア・ドル		
A2 MILK CO LTD	2,855.1	2,407.46	1,326	109,927	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 銘 柄 数	株 数 銘 柄 数	金 額 金 額	金 額 金 額	
	2,855.1 1銘柄	2,407.46 1銘柄	1,326 —	109,927 <0.7%>	
<b>(香港)</b>			千香港・ドル		
HEALTH AND HAPPINESS H&H INT	4,478.56	3,876.23	5,062	75,125	食品・飲料・タバコ
MEITUAN-CLASS B	864.16	728.14	16,688	247,664	小売
VITASOY INTL HOLDINGS LTD	3,470.08	3,776.32	5,898	87,535	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 銘 柄 数	株 数 銘 柄 数	金 額 金 額	金 額 金 額	
	8,812.8 3銘柄	8,380.69 3銘柄	27,649 —	410,325 <2.6%>	
<b>(イギリス)</b>			千イギリス・ポンド		
GENUS PLC	386.36	420.42	1,520	237,750	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UNILEVER PLC	784.45	661.38	2,532	395,994	家庭用品・パーソナル用品
小 計	株 数 銘 柄 数	株 数 銘 柄 数	金 額 金 額	金 額 金 額	
	1,170.81 2銘柄	1,081.8 2銘柄	4,052 —	633,744 <4.1%>	
<b>(スイス)</b>			千スイス・フラン		
BUCHER INDUSTRIES AG-REG	97.3	69.03	2,899	362,552	資本財
NESTLE SA-REG	512.64	432.21	5,138	642,629	食品・飲料・タバコ
GIVAUDAN-REG	7.62	5.83	2,104	263,111	素材
小 計	株 数 銘 柄 数	株 数 銘 柄 数	金 額 金 額	金 額 金 額	
	617.56 3銘柄	507.07 3銘柄	10,142 —	1,268,292 <8.2%>	

SMDAM・フード・テクノロジー株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額	評価額	
	株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(デンマーク)			千デンマーク・クローネ		
CHR HANSEN HOLDING A/S	321.69	271.23	12,829	227,589	素材
NOVOZYMES A/S-B SHARES	299.44	575.28	23,126	410,259	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	株数・金額 銘柄数<比率>	35,955	637,849	
	2銘柄	2銘柄	—	<4.1%>	
(ノルウェー)			千ノルウェー・クローネ		
GRIEG SEAFOOD ASA	1,587.78	1,338.67	13,353	174,793	食品・飲料・タバコ
TOMRA SYSTEMS ASA	323.7	370.2	16,099	210,748	商業・専門サービス
MOWI ASA	1,818.41	1,533.16	35,707	467,408	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	株数・金額 銘柄数<比率>	65,160	852,951	
	3銘柄	3銘柄	—	<5.5%>	
(メキシコ)			千メキシコ・ペソ		
WALMART DE MEXICO SAB DE CV	12,219	9,314.88	68,613	386,862	食品・生活必需品小売り
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	株数・金額 銘柄数<比率>	68,613	386,862	
	1銘柄	1銘柄	—	<2.5%>	
(ユーロ…アイルランド)			千ユーロ		
KERRY GROUP PLC-A	400.85	337.97	3,604	475,787	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	株数・金額 銘柄数<比率>	3,604	475,787	
	1銘柄	1銘柄	—	<3.1%>	
(ユーロ…オランダ)			千ユーロ		
CNH INDUSTRIAL NV	2,091.78	2,104.45	2,931	386,957	資本財
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N	1,568.33	1,322.3	3,871	510,976	食品・生活必需品小売り
KONINKLIJKE DSM NV	211.31	178.16	2,895	382,153	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	株数・金額 銘柄数<比率>	9,697	1,280,087	
	3銘柄	3銘柄	—	<8.2%>	
(ユーロ…フランス)			千ユーロ		
DANONE	635.95	536.16	2,970	392,083	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	株数・金額 銘柄数<比率>	2,970	392,083	
	1銘柄	1銘柄	—	<2.5%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ		
BAYER AG-REG	545.94	460.29	2,453	323,841	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SYMRISE AG	245.47	181.99	1,856	245,031	素材
DELIVERY HERO SE	183.86	155.02	1,036	136,772	小売
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	株数・金額 銘柄数<比率>	5,345	705,645	
	3銘柄	3銘柄	—	<4.5%>	
ユーロ通貨計	株数・金額 銘柄数<比率>	株数・金額 銘柄数<比率>	21,618	2,853,603	
	8銘柄	8銘柄	—	<18.4%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	株数・金額 銘柄数<比率>	—	14,018,141	
	40銘柄	41銘柄	—	<90.2%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

(3) 外国投資信託証券

銘 柄	期首(前期末)		期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		組 入 比 率
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ) BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	口	口	千アメリカ・ドル	千円	%
	179,757	124,078	3,181	367,797	2.4
小 計	口 数 ・ 金 額	179,757	124,078	3,181	367,797
	銘 柄 数 <比 率>	1銘柄	1銘柄	—	<2.4%>
合 計	口 数 ・ 金 額	179,757	124,078	—	367,797
	銘 柄 数 <比 率>	1銘柄	1銘柄	—	<2.4%>

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※〈 〉内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2022年2月10日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円	%
	14,966,804	95.2
投 資 証 券	367,797	2.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	386,162	2.5
投 資 信 託 財 産 総 額	15,720,764	100.0

※期末における外貨建資産（14,534,415千円）の投資信託財産総額（15,720,764千円）に対する比率は92.5%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=115.61円、1カナダ・ドル=91.15円、1オーストラリア・ドル=82.87円、1香港・ドル=14.84円、1イギリス・ポンド=156.39円、1スイス・フラン=125.05円、1デンマーク・クローネ=17.74円、1ノルウェー・クローネ=13.09円、1メキシコ・ペソ=5.638円、1ユーロ=132.00円です。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年2月10日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	15,758,264,212円
コール・ローン等 株 式(評価額)	378,748,507
投 資 証 券(評価額)	14,966,804,937
未 収 入 金	367,797,020
未 収 配 当 金	37,503,567
(B) 負 債	210,984,160
未 払 金	7,410,181
未 払 解 約 金	37,501,171
そ の 他 未 払 費 用	173,482,695
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	294
元 本	15,547,280,052
次 期 繰 越 損 益 金	11,529,012,643
(D) 受 益 権 総 口 数	4,018,267,409
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	11,529,012,643口
	13,485円

※当期における期首元本額14,105,295,471円、期中追加設定元本額3,402,232,713円、期中一部解約元本額5,978,515,541円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

フード・イノベーション厳選株式ファンド 9,535,651,623円  
SMDAM・フード・テクノロジー株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）  
1,993,361,020円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

## ■ 損益の状況

(自2021年2月11日 至2022年2月10日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	252,417,065円
受 取 配 当 金	252,448,185
受 取 利 息	25,427
そ の 他 収 益 金	7
支 払 利 息	△ 56,554
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,241,350,434
売 買 益	3,503,593,193
売 買 損	△1,262,242,759
(C) そ の 他 費 用 等	△ 7,495,501
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	2,486,271,998
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	2,454,968,914
(F) 解 約 差 損 益 金	△1,894,690,042
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	971,716,539
(H) 合 計(D+E+F+G)	4,018,267,409
次 期 繰 越 損 益 金(H)	4,018,267,409

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

# Nikkoam FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド（適格機関投資家向け）

## 運用報告書（全体版）

第2期（決算日 2022年1月20日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。  
「Nikkoam FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド（適格機関投資家向け）」は、2022年1月20日に第2期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申しあげます。  
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申しあげます。

### 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式（私募）	
信託期間	2020年7月17日から2030年1月18日までです。	
運用方針	主として、「グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	Nikkoam FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド（適格機関投資家向け）	「グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所上場株式（預託証券を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	Nikkoam FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド（適格機関投資家向け）	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

<645005>

## 日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号  
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404  
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	騰落率			株組入比率	純資産額
		税金	込配	み金		
(設定日)	円			期騰落	中率	百万円
2020年7月17日	10,000			—	—	10
1期(2021年1月20日)	16,079			0	60.8	1,921
2期(2022年1月20日)	14,606			0	△9.2	4,959

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		株組入比率
		騰落	率	
(期首)	円		%	%
2021年1月20日	16,079		—	99.7
1月末	16,170		0.6	100.1
2月末	16,411		2.1	99.2
3月末	16,271		1.2	99.4
4月末	16,584		3.1	99.0
5月末	16,209		0.8	98.3
6月末	17,182		6.9	78.9
7月末	15,945		△0.8	93.6
8月末	16,661		3.6	98.4
9月末	15,854		△1.4	98.7
10月末	17,284		7.5	98.0
11月末	17,033		5.9	98.2
12月末	16,428		2.2	99.2
(期末)				
2022年1月20日	14,606		△9.2	99.2

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

## ○運用経過

（2021年1月21日～2022年1月20日）

## 期中の基準価額等の推移



期首：16,079円  
 期末：14,606円（既払分配金（税込み）：0円）  
 騰落率：△9.2%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）分配金再投資基準価額は、期首（2021年1月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

（注）当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## ○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場されているモビリティ・サービス関連企業の株式に実質的に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

## &lt;値上がり要因&gt;

- ・新型コロナウイルスのワクチン接種の普及により経済活動の正常化が進んだこと。
- ・米国におけるインフラ投資法案の可決・成立により、恩恵を受けるとみられる電気自動車銘柄などの株価が上昇したこと。
- ・ポートフォリオで保有するAlphabet Inc. や、Unity Software Inc. などの株価が上昇したこと。
- ・主要投資対象通貨であるアメリカドルが対円で上昇したこと。

### <値下がり要因>

- ・新型コロナウイルスの感染再拡大や南アフリカで確認された新たな変異株の感染拡大が警戒されたこと。
- ・主要中央銀行による金融政策の正常化に向けた動きやインフレ加速に対する懸念などを受けて、欧米主要国の長期金利が上昇したこと。
- ・ポートフォリオで保有するUiPath Inc. などの株価が下落したこと。

## 投資環境

### （株式市況）

海外株式市場では、期間の初めと比べて、米国や欧州各国などの株価は総じて上昇しました。

新型コロナウイルスの感染再拡大や南アフリカで確認された新たな変異株の感染拡大が警戒されたことや、欧州中央銀行（ECB）によるパンデミック緊急購入プログラム（PEPP）の2022年3月での終了決定、米国連邦公開市場委員会（FOMC）議事録要旨における当初見込みよりも早期の利上げやバランスシート縮小の示唆など主要中央銀行が金融政策の正常化に向けた動きを進めたことや、原油価格や天然ガスの上昇を背景にインフレの加速が懸念されたことなどを受けて欧米主要国の長期金利が上昇したことなどが株価の下落要因となったものの、欧米の購買担当者景気指数（PMI）などの経済指標が市場予想を上回ったことや、米国における追加経済対策法案の成立、大型インフラ投資計画などを受けて景気回復が期待されたこと、新型コロナウイルスのワクチン接種の普及により経済活動の正常化が進んだこと、高速道路や都市の公共交通、旅客鉄道などの改修・刷新や、電気自動車向け設備や高速通信網の整備を目的とする米国のインフラ投資法案が可決・成立したこと、米国や欧州の主要企業の業績が堅調となったことなどが支援要因となり、株価は上昇しました。

### （為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



円／香港ドルの推移



円／ユーロの推移



## 当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、「グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

（グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド）

期間中は、Unity Software Inc.などを新規にポートフォリオに組み入れました。同社が提供するソフトウェアによる仮想現実や拡張現実（現実世界に仮想世界を重ね合わせて表示する技術）のソリューションが自動車や輸送の分野での利用が有望視され、収益の拡大をもたらすと予想しています。一方、中国政府による規制強化などを受けてポートフォリオで保有する複数の中国株式を売却、あるいは投資比率を引き下げました。中国は、中長期的な政策として技術革新に高い優先順位を置いていると考えられますが、短期的には新しい「三子政策」のような政策手段を用いて負の人口動態に対処するために、富と機会の分配の平等を重視していません。

また、株式市場の調整局面において、ポートフォリオの見直しに伴う売買取引を実行しました。伝統的な資産運用会社は、市場の調整時には短期的なリスク管理の観点からベンチマークの構成銘柄に資金を再配分し、ベンチマークに含まれていない銘柄を無差別に売却する傾向があります。当ファンドでは、ポートフォリオを確信度の高い投資アイデアに集約し、当該アイデアに合致し株価が大幅に下落した銘柄を購入します。このことにより、市場から根拠のない警戒感が消えたときに、ポートフォリオが次の成長局面を享受できると考えています。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

## 分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第2期
	2021年1月21日～ 2022年1月20日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,606

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

### ○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行いません。

（グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド）

ARK社では、自動運転による「サービスとしてのモビリティ（MaaS）」が今後5年～10年の公開株式市場における最も貴重な投資機会の1つとなりうるとみています。自動運転による「サービスとしてのモビリティ」は、自動運転のタクシー・プラットフォームにより2地点間の移動をより安く、より便利に、より安全なものとする個人的なMaaSから、自動運転の電気トラックとドローンにより、現在に比べてごくわずかなコストで納品できる「サービスとしての物流」にまで及びます。このようなプラットフォームから経済的生産性の変革促進が加速し、その結果として、伝統的な自動車産業は当該プラットフォームに組み込まれていくものとみられます。技術主導によるイノベーションと費用曲線の低下に伴う一定のデフレ圧力によって、自動運転による「サービスとしてのモビリティ」のプラットフォームを開発または可能にする企業については、売上数量の伸び、生産性、収益性が高まると思われます。対照的に、従来型自動車製造企業の多くは、実店舗型小売企業が過去10年間に経験したことと同様のバリュートラップに陥るものと思われます。当ファンドでは、自動運転MaaSプラットフォームへの転換を遂げられる自動車企業とテクノロジー企業に投資して、その恩恵を享受できるよう努めていきます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年1月21日～2022年1月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	142	0.859	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(136)	(0.825)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 0 )	(0.001)	運用報告書など各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	( 5 )	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	13	0.077	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 13 )	(0.077)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	6	0.036	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 6 )	(0.036)	
(d) そ の 他 費 用	7	0.040	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 3 )	(0.019)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	( 2 )	(0.013)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（ そ の 他 ）	( 1 )	(0.006)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	168	1.012	
期中の平均基準価額は、16,502円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2021年1月21日～2022年1月20日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド	4,251,990 千口	9,551,631 千円	2,647,380 千口	6,052,854 千円

## ○株式売買比率

(2021年1月21日～2022年1月20日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	208,331,029千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	94,153,013千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.21

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2021年1月21日～2022年1月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年1月21日～2022年1月20日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2021年1月21日～2022年1月20日)

当期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	当期末残高 (元本)	取引理由
百万円 10	百万円 -	百万円 -	百万円 10	当初設定時における取得

## ○組入資産の明細

(2022年1月20日現在)

## 親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド	880,110	2,484,721	4,937,140

(注) 親投資信託の2022年1月20日現在の受益権総口数は、38,197,608千口です。

## ○投資信託財産の構成

(2022年1月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド	4,937,140	98.7
コール・ローン等、その他	62,694	1.3
投資信託財産総額	4,999,834	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（72,856,261千円）の投資信託財産総額（76,729,211千円）に対する比率は95.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=114.31円、1ユーロ=129.76円、1香港ドル=14.67円、1新台幣ドル=4.1353円、1香港・オフショア人民元=18.0011円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2022年1月20日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,999,834,872
コール・ローン等	62,693,961
グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド(詳細額)	4,937,140,911
(B) 負債	40,198,512
未払信託報酬	39,275,390
未払利息	24
その他未払費用	923,098
(C) 純資産総額(A-B)	4,959,636,360
元本	3,395,521,668
次期繰越損益金	1,564,114,692
(D) 受益権総口数	3,395,521,668口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,606円

(注) 当ファンドの期首元本額は1,195,118,404円、期中追加設定元本額は5,796,448,645円、期中一部解約元本額は3,596,045,381円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.4606円です。

## ○損益の状況（2021年1月21日～2022年1月20日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 9,440
受取利息	8
支払利息	△ 9,448
(B) 有価証券売買損益	△ 579,693,926
売買益	225,364,506
売買損	△ 805,058,432
(C) 信託報酬等	△ 56,241,653
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 635,945,019
(E) 前期繰越損益金	252,901,971
(F) 追加信託差損益金	1,947,157,740
(配当等相当額)	( 1,227,705,756)
(売買損益相当額)	( 719,451,984)
(G) 計(D+E+F)	1,564,114,692
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	1,564,114,692
追加信託差損益金	1,947,157,740
(配当等相当額)	( 1,230,948,028)
(売買損益相当額)	( 716,209,712)
分配準備積立金	252,901,971
繰越損益金	△ 635,945,019

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 親投資信託の信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要した費用のうち、2021年1月21日～2022年1月20日の期間に当ファンドが負担した費用は37,976,506円です。

(注) 分配金の計算過程(2021年1月21日～2022年1月20日)は以下の通りです。

項 目	2021年1月21日～ 2022年1月20日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,311,212,721円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	252,901,971円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,564,114,692円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,606円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

## ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

## ○お知らせ

---

### 約款変更について

2021年1月21日から2022年1月20日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

# グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド

## 運用報告書

第4期（決算日 2022年1月20日）  
（2021年1月21日～2022年1月20日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2018年1月31日から原則無期限です。
運用方針	主として、日本を含む世界の金融商品取引所上場株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場株式（預託証券を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

### ファンド概要

主として、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場されているモビリティ・サービス関連企業の株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

株式の銘柄選定にあたっては、各企業の成長性、収益性、財務健全性、流動性などを勘案して行ないます。

株式の組入比率は、高位を維持することを基本とします。

外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		FactSet Global Mobility Index (配当込、円ベース)		株組入比率	純資産総額
	期騰落	中率	(参考指数)	期騰落中率		
(設定日)	円	%		%	%	百万円
2018年1月31日	10,000	—	100.00	—	—	97
1期(2019年1月21日)	8,395	△16.1	86.63	△13.4	99.9	61,070
2期(2020年1月20日)	10,946	30.4	99.50	14.9	98.8	54,193
3期(2021年1月20日)	21,521	96.6	125.38	26.0	101.1	68,611
4期(2022年1月20日)	19,870	△7.7	150.50	20.0	99.7	75,898

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) FactSet Global Mobility Indexは、ファクトセット社が開発した世界のモビリティ製造およびサービス関連企業の株式で構成された指数です。主にモビリティ製造、小売およびサービス、旅客運送、貨物輸送及び物流、モビリティ拡張技術関連の企業を中心としています。なお、設定時を100として2022年1月20日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		FactSet Global Mobility Index (配当込、円ベース)		株組入比率
	騰落	率	(参考指数)	騰落率	
(期首)	円	%		%	%
2021年1月20日	21,521	—	125.38	—	101.1
1月末	21,649	0.6	123.39	△1.6	100.6
2月末	22,055	2.5	129.75	3.5	99.7
3月末	21,925	1.9	137.71	9.8	99.9
4月末	22,366	3.9	139.03	10.9	99.4
5月末	21,743	1.0	143.62	14.6	98.8
6月末	23,289	8.2	146.29	16.7	98.4
7月末	21,610	0.4	142.79	13.9	98.8
8月末	22,604	5.0	142.13	13.4	98.9
9月末	21,519	△0.0	144.12	15.0	99.1
10月末	23,487	9.1	155.60	24.1	98.5
11月末	23,162	7.6	153.95	22.8	98.7
12月末	22,349	3.8	156.11	24.5	99.7
(期末)					
2022年1月20日	19,870	△7.7	150.50	20.0	99.7

(注) 騰落率は期首比です。

## ○運用経過

(2021年1月21日～2022年1月20日)

## 基準価額の推移

期間の初め21,521円の基準価額は、期間末に19,870円となり、騰落率は△7.7%となりました。

## 基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

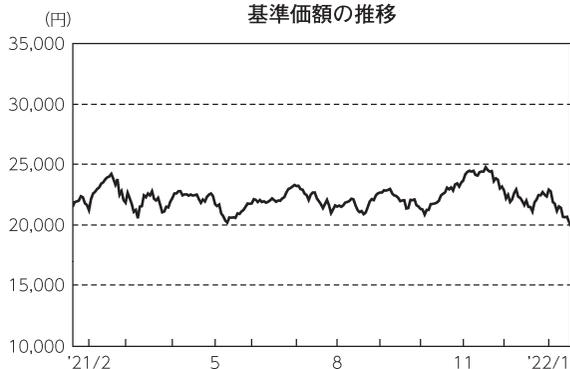
## &lt;値上がり要因&gt;

- ・新型コロナウイルスのワクチン接種の普及により経済活動の正常化が進んだこと。
- ・米国におけるインフラ投資法案の可決・成立により、恩恵を受けるとみられる電気自動車銘柄などの株価が上昇したこと。
- ・ポートフォリオで保有するAlphabet Inc. や、Unity Software Inc. などの株価が上昇したこと。
- ・主要投資対象通貨であるアメリカドルが対円で上昇したこと。

## &lt;値下がり要因&gt;

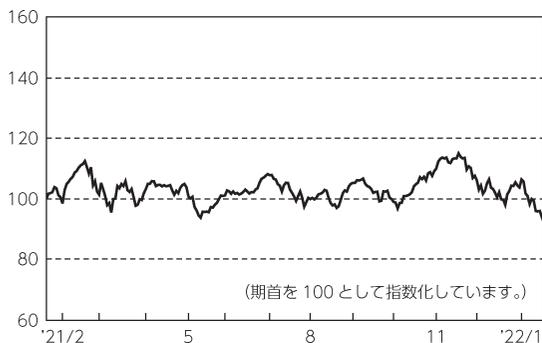
- ・新型コロナウイルスの感染再拡大や南アフリカで確認された新たな変異株の感染拡大が警戒されたこと。
- ・主要中央銀行による金融政策の正常化に向けた動きやインフレ加速に対する懸念などを受けて、欧米主要国の長期金利が上昇したこと。
- ・ポートフォリオで保有するUiPath Inc. などの株価が下落したこと。

基準価額の推移

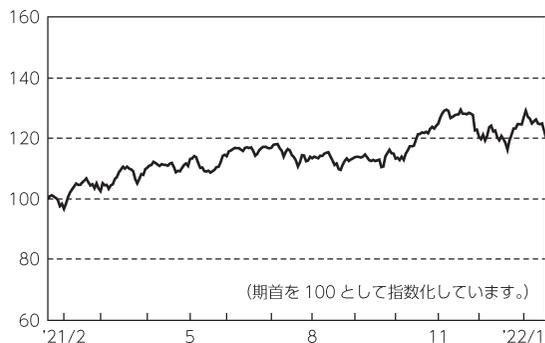


期首	期中高値	期中安値	期末
2021/01/20	2021/11/17	2022/01/20	2022/01/20
21,521円	24,751円	19,870円	19,870円

基準価額（指数化）の推移



FactSet Global Mobility Index（配当込、円ベース）（指数化）の推移



## （株式市況）

海外株式市場では、期間の初めと比べて、米国や欧州各国などの株価は総じて上昇しました。

新型コロナウイルスの感染再拡大や南アフリカで確認された新たな変異株の感染拡大が警戒されたことや、欧州中央銀行（ECB）によるパンデミック緊急購入プログラム（PEPP）の2022年3月での終了決定、米国連邦公開市場委員会（FOMC）議事録要旨における当初見込みよりも早期の利上げやバランスシート縮小の示唆など主要中央銀行が金融政策の正常化に向けた動きを進めたことや、原油価格や天然ガスの上昇を背景にインフレの加速が懸念されたことなどをを受けて欧米主要国の長期金利が上昇したことなどが株価の下落要因となったものの、欧米の購買担当者景気指数（PMI）などの経済指標が市場予想を上回ったことや、米国における追加経済対策法案の成立、大型インフラ投資計画などをを受けて景気回復が期待されたこと、新型コロナウイルスのワクチン接種の普及により経済活動の正常化が進んだこと、高速道路や都市の公共交通、旅客鉄道などの改修・刷新や、電気自動車向け設備や高速通信網の整備を目的とする米国のインフラ投資法案が可決・成立したこと、米国や欧州の主要企業の業績が堅調となったことなどが支援要因となり、株価は上昇しました。

## （為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



円／香港ドルの推移



円／ユーロの推移



## ポートフォリオ

期間中は、Unity Software Inc.などを新規にポートフォリオに組み入れました。同社が提供するソフトウェアによる仮想現実や拡張現実（現実世界に仮想世界を重ね合わせて表示する技術）のソリューションが自動車や輸送の分野での利用が有望視され、収益の拡大をもたらすと予想しています。一方、中国政府による規制強化などを受けてポートフォリオで保有する複数の中国株式を売却、あるいは投資比率を引き下げました。中国は、中長期的な政策として技術革新に高い優先順位を置いていると考えられますが、短期的には新しい「三人っ子政策」のような政策手段を用いて負の人口動態に対処するために、富と機会の分配の平等を重視しています。

また、株式市場の調整局面において、ポートフォリオの見直しに伴う売買取引を実行しました。伝統的な資産運用会社は、市場の調整時には短期的なリスク管理の観点からベンチマークの構成銘柄に資金を再配分し、ベンチマークに含まれていない銘柄を無差別に売却する傾向があります。当ファンドでは、ポートフォリオを確信度の高い投資アイデアに集約し、当該アイデアに合致し株価が大幅に下落した銘柄を購入します。このことにより、市場から根拠のない警戒感が消えたときに、ポートフォリオが次の成長局面を享受できると考えています。

## ○今後の運用方針

ARK社では、自動運転による「サービスとしてのモビリティ（MaaS）」が今後5年～10年の公開株式市場における最も貴重な投資機会の1つとなりうるとみています。自動運転による「サービスとしてのモビリティ」は、自動運転のタクシー・プラットフォームにより2地点間の移動をより安く、より便利に、より安全なものとする個人的なMaaSから、自動運転の電気トラックとドローンにより、現在に比べてごくわずかなコストで納品できる「サービスとしての物流」にまで及びます。このようなプラットフォームから経済的生産性の変革促進が加速し、その結果として、伝統的な自動車産業は当該プラットフォームに組み込まれていくものとみられます。技術主導によるイノベーションと費用曲線の低下に伴う一定のデフレ圧力によって、自動運転による「サービスとしてのモビリティ」のプラットフォームを開発または可能にする企業については、売上数量の伸び、生産性、収益性が高まると思われます。対照的に、従来型自動車製造企業の多くは、実店舗型小売企業が過去10年間に経験したと同様のバリュートラップに陥るものと思われます。当ファンドでは、自動運転MaaSプラットフォームへの転換を遂げられる自動車企業とテクノロジー企業に投資して、その恩恵を享受できるよう努めていきます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年1月21日～2022年1月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 18 (18)	% 0.081 (0.081)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	8 ( 8 )	0.035 (0.035)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	5 ( 4 ) ( 1 )	0.023 (0.020) (0.004)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	31	0.139	
期中の平均基準価額は、22,313円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2021年1月21日～2022年1月20日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 795	千円 2,355,170	千株 205	千円 608,736
	アメリカ	百株 213,302 ( 666)	千アメリカドル 829,313 (△ 184)	百株 86,509	千アメリカドル 746,904
外	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	227	4,264	217	4,176
	フランス	456 ( 4,328)	6,911 ( 2,946)	885 ( 865)	4,643 ( 2,946)
国	香港	308,969	千香港ドル 1,000,098	276,578	千香港ドル 894,280
	台湾	34,070	千新台幣ドル 387,161	—	千新台幣ドル —
	中国オフショア	8,611	千香港・オフショア人民元 18,375	3,933	千香港・オフショア人民元 7,992

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2021年1月21日～2022年1月20日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	208,331,029千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	94,153,013千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.21

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2021年1月21日～2022年1月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2021年1月21日～2022年1月20日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ○組入資産の明細

（2022年1月20日現在）

### 国内株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	金 額	株 数	評 価 額
機械（100.0%）	千株		千株	
小松製作所	515.392		1,105.992	3,223,966
合 計	株 数	金 額	株 数	評 価 額
	515		1,105	3,223,966
	銘 柄 数 < 比 率 >		1	1
				< 4.2% >

（注）銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

（注）評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

## 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ARCHER AVIATION INC	—	18,457	6,736	770,102	資本財
ALIBABA GROUP HOLDING-SP-ADR	313	—	—	—	小売
CATERPILLAR INC	967	474	10,512	1,201,627	資本財
DEERE & CO	1,033	564	21,205	2,423,974	資本財
APTIV PLC	782	695	10,140	1,159,116	自動車・自動車部品
DOMINO'S PIZZA INC	220	169	7,964	910,434	消費者サービス
MAGNA INTERNATIONAL INC	1,312	2,506	21,253	2,429,438	自動車・自動車部品
MARKFORGED HOLDING CORP	—	33,424	15,776	1,803,409	資本財
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A	—	5,574	8,116	927,807	ソフトウェア・サービス
PROTO LABS INC	648	1,446	7,291	833,477	資本財
JOBY AVIATION INC	—	13,191	6,345	725,305	運輸
VIRGIN GALACTIC HOLDINGS INC	5,801	—	—	—	資本財
SPOTIFY TECHNOLOGY SA	343	786	16,313	1,864,768	メディア・娯楽
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	1,274	—	—	—	半導体・半導体製造装置
TERADYNE INC	1,009	693	10,287	1,176,012	半導体・半導体製造装置
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	166	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
UIPATH INC - CLASS A	—	10,604	37,389	4,274,049	ソフトウェア・サービス
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	508	—	—	—	運輸
UNITY SOFTWARE INC	—	2,334	26,400	3,017,801	ソフトウェア・サービス
XPENG INC - ADR	—	2,766	12,117	1,385,110	自動車・自動車部品
AEROVIRONMENT INC	1,568	3,159	18,383	2,101,431	資本財
AMAZON.COM INC	31	45	14,204	1,623,711	小売
ANSYS INC	254	207	6,990	799,077	ソフトウェア・サービス
APPLE INC	645	420	6,990	799,042	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AUTODESK INC	218	—	—	—	ソフトウェア・サービス
BAIDU INC - SPON ADR	1,218	519	8,020	916,834	メディア・娯楽
ELBIT SYSTEMS LTD	250	389	6,898	788,620	資本財
BLADE AIR MOBILITY INC	5,103	23,504	14,502	1,657,765	運輸
FLIR SYSTEMS INC	1,711	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
GARMIN LTD	546	960	12,608	1,441,271	耐久消費財・アパレル
ALPHABET INC-CL C	130	79	21,595	2,468,615	メディア・娯楽
JD.COM INC-ADR	2,933	—	—	—	小売
KRATOS DEFENSE & SECURITY	7,743	20,224	34,118	3,900,125	資本財
NETFLIX INC	132	96	4,956	566,623	メディア・娯楽
NIU TECHNOLOGIES-SPONS ADR	3,261	12,957	19,566	2,236,605	自動車・自動車部品
NVIDIA CORP	270	—	—	—	半導体・半導体製造装置
NXP SEMICONDUCTORS NV	1,162	387	8,170	933,971	半導体・半導体製造装置
RAVEN INDUSTRIES INC	2,270	—	—	—	資本財
AURORA INNOVATION INC	—	16,427	10,267	1,173,639	商業・専門サービス
SYNOPSYS INC	371	220	6,891	787,794	ソフトウェア・サービス
TESLA INC	723	612	61,017	6,974,900	自動車・自動車部品
TRIMBLE INC	5,861	7,212	53,327	6,095,818	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TUSIMPLE HOLDINGS INC - A	—	6,780	14,408	1,647,035	運輸
WORKHORSE GROUP INC	4,830	—	—	—	自動車・自動車部品
XILINX INC	641	—	—	—	半導体・半導体製造装置
HON HAI PRECISION-GDR REG S	14,798	10,625	7,873	900,008	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株 数	金 額			
	71,062	198,522	548,642	62,715,331	
銘 柄 数 < 比 率 >	37	34	—	< 82.6% >	

銘柄	株数	当期		業種等	
		株数	評価額		
(ユーロ…ドイツ) VOLKSWAGEN AG-PFD	百株 484	百株 494	千ユーロ 9,483	千円 1,230,565	自動車・自動車部品
小計	株数・金額 484	株数・金額 494	外貨建金額 9,483	邦貨換算金額 1,230,565	
	銘柄数<比率> 1	銘柄数<比率> 1	—	<1.6%>	
(ユーロ…フランス) DASSAULT SYSTEMES SE	529	3,563	16,321	2,117,909	ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額 529	株数・金額 3,563	16,321	2,117,909	
	銘柄数<比率> 1	銘柄数<比率> 1	—	<2.8%>	
ユーロ計	株数・金額 1,014	株数・金額 4,058	25,805	3,348,475	
	銘柄数<比率> 2	銘柄数<比率> 2	—	<4.4%>	
(香港) BYD CO LTD-H GEELY AUTOMOBILE HOLDINGS LT JD LOGISTICS INC MEITUAN-CLASS B TENCENT HOLDINGS LTD	6,069 42,610 — 1,722 1,929	2,134 6,810 75,778 — —	千香港ドル 55,063 12,884 203,087 — —	807,776 189,015 2,979,289 — —	自動車・自動車部品 自動車・自動車部品 運輸 小売 メディア・娯楽
小計	株数・金額 52,331	株数・金額 84,723	271,034	3,976,081	
	銘柄数<比率> 4	銘柄数<比率> 3	—	<5.2%>	
(台湾) HON HAI PRECISION INDUSTRY	—	34,070	千新台幣ドル 352,624	1,458,208	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額 —	株数・金額 34,070	352,624	1,458,208	
	銘柄数<比率> —	銘柄数<比率> 1	—	<1.9%>	
(中国オフショア) SAIC MOTOR CORP LTD-A	21,320	25,998	千香港・オフショア人民元 52,099	937,857	自動車・自動車部品
小計	株数・金額 21,320	株数・金額 25,998	52,099	937,857	
	銘柄数<比率> 1	銘柄数<比率> 1	—	<1.2%>	
合計	株数・金額 145,728	株数・金額 347,371	—	72,435,953	
	銘柄数<比率> 44	銘柄数<比率> 41	—	<95.4%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2022年1月20日現在)

項目	当期	
	評価額	比率
株式	千円 75,659,920	% 98.6
コール・ローン等、その他	1,069,291	1.4
投資信託財産総額	76,729,211	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産（72,856,261千円）の投資信託財産総額（76,729,211千円）に対する比率は95.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=114.31円、1ユーロ=129.76円、1香港ドル=14.67円、1新台幣ドル=4.1353円、1香港・オフショア人民元=18.0011円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2022年1月20日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	76,923,464,024
コール・ローン等	261,499,716
株式(評価額)	75,659,920,397
未収入金	990,467,855
未収配当金	11,576,056
(B) 負債	1,025,411,574
未払金	741,443,026
未払解約金	283,968,508
未払利息	40
(C) 純資産総額(A-B)	75,898,052,450
元本	38,197,608,106
次期繰越損益金	37,700,444,344
(D) 受益権総口数	38,197,608,106口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,870円

(注) 当ファンドの期首元本額は31,881,033,831円、期中追加設定元本額は19,201,176,703円、期中一部解約元本額は12,884,602,428円です。

(注) 2022年1月20日現在の元本の内訳は以下の通りです。

- ・グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド(1年決算型) 31,577,987,353円
- ・グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド(年2回決算型) 2,888,134,349円
- ・Nikkoam FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド(適格機関投資家向け) 2,484,721,143円
- ・グローバル・イノベーション株式ファンド(適格機関投資家向け) 1,246,765,261円

(注) 1口当たり純資産額は1.9870円です。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

## ○お知らせ

## 約款変更について

2021年1月21日から2022年1月20日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

## ○損益の状況（2021年1月21日～2022年1月20日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	490,621,747
受取配当金	490,871,627
受取利息	2
支払利息	△ 249,882
(B) 有価証券売買損益	△ 6,719,031,292
売買益	24,605,850,559
売買損	△31,324,881,851
(C) 保管費用等	△ 22,763,081
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 6,251,172,626
(E) 前期繰越損益金	36,730,848,445
(F) 追加信託差損益金	23,691,259,448
(G) 解約差損益金	△16,470,490,923
(H) 計(D+E+F+G)	37,700,444,344
次期繰越損益金(H)	37,700,444,344

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## グローバルX eコマース ETF

「Society 5.0関連株マザーファンド」は「グローバルX eコマース ETF（米国籍、米ドル建）」に投資しております。以下の内容は、直近で入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

**貸借対照表**  
2021年10月31日

<b>資 産</b>	
投資（取得費）	\$ 211,743,839
現先取引（取得費）	1,384,981
投資（評価額）	\$ 199,164,187*
現先取引（評価額）	1,384,981
現金	351,769
未取配当金および未収利息	41,067
<b>資産合計</b>	<b>200,942,004</b>
<b>負 債</b>	
返還義務のある有価証券担保借入金	3,105,528
投資顧問に対する支払勘定	85,284
<b>負債合計</b>	<b>3,190,812</b>
<b>純 資 産</b>	<b>\$ 197,751,192</b>
<b>純 資 産</b>	
払込資本	\$ 211,413,855
分配可能収益（損失）合計	(13,662,663)
<b>純 資 産</b>	<b>\$ 197,751,192</b>
発行済受益権シェア（授權数の制限なし－無額面）	6,340,002
シェア1口当たり純資産価額、売価および償還価格	\$ 31.19

\* 貸付証券の市場価格2,959,284ドルを含む。

## 損益計算書

2021年10月31日終了の計算期間

<b>投資利益</b>	
受取配当金	\$ 746,049
証券貸付収入	16,283
外国源泉徴収税の控除額	(2,154)
<b>投資利益合計</b>	<b>760,178</b>
監督および管理報酬 <sup>(1)</sup>	980,423
保管報酬	392
<b>費用合計</b>	<b>980,815</b>
<b>正味投資利益（損失）</b>	<b>(220,637)</b>
<b>正味実現利益の内訳</b>	
投資 <sup>(2)</sup>	20,992,031
外国通貨取引	2,548
<b>投資および外国通貨取引に関する正味実現利益</b>	<b>20,994,579</b>
<b>未実現増価（減価）の正味変動額の内訳</b>	
投資	(15,365,762)
<b>投資および外国通貨換算に関する未実現増価（減価）の正味変動額</b>	<b>(15,365,762)</b>
<b>投資および外国通貨取引・換算に関する実現および未実現の正味利益</b>	<b>5,628,817</b>
<b>運用による純資産の正味増加</b>	<b>\$ 5,408,180</b>

(1) 監督および管理報酬は、アドバイザーにより提供される投資顧問サービスに対して本ファンドが支払う報酬を含む、監督および管理費用を反映したものである。

(2) 現物償還から生じた実現利益（損失）を含む。

# グローバルX eコマース ETF

## 投資一覧

銘柄	株式数/額面金額	価額
普通株式 - 99.8%		
アルゼンチン - 4.4%		
一般消費財 - 4.4%		
MercadoLibre*	5,818	\$8,616,574
オーストラリア - 0.4%		
一般消費財 - 0.4%		
Temple & Webster Group*	85,823	816,730
カナダ - 4.4%		
情報技術 - 4.4%		
Shopify, Cl A*	5,996	8,794,513
中国 - 23.5%		
電気通信サービス - 3.9%		
NetEase ADR	77,625	7,575,424
一般消費財 - 19.2%		
Alibaba Group Holding ADR*	41,418	6,831,485
Baozun ADR*	71,365	1,234,614
JD.com ADR*	116,128	9,090,500
Pinduoduo ADR*	80,412	7,150,235
Trip.com Group ADR*	273,980	7,824,869
Uxin ADR <sup>(A)</sup>	349,520	838,848
Vipshop Holdings ADR*	451,336	5,036,910
一般消費財合計		38,007,461
金融 - 0.4%		
LexinFintech Holdings ADR*	155,334	829,483
中国合計		46,412,368
ドイツ - 0.9%		
一般消費財 - 0.9%		
Jumia Technologies ADR* <sup>(A)</sup>	107,866	1,884,419
日本 - 4.0%		
一般消費財 - 4.0%		
Rakuten Group	722,377	7,919,064
韓国 - 0.3%		
情報技術 - 0.3%		
Cafe24*	23,849	587,781
英国 - 5.7%		
一般消費財 - 1.4%		
ASOS*	81,229	2,763,566
生活必需品 - 4.3%		
Ocado Group*	341,892	8,449,704
英国合計		11,213,270
米国 - 56.2%		
電気通信サービス - 2.4%		
Angi, Cl A*	85,883	1,076,114
TripAdvisor*	111,706	3,682,947
電気通信サービス合計		4,759,061
一般消費財 - 41.0%		
1847 Goedecker* <sup>(A)</sup>	208,342	652,110
Amazon.com*	2,375	8,009,521
Booking Holdings*	4,032	9,760,585
eBay	128,803	9,881,766
Etsy*	47,914	12,011,561
Expedia Group*	54,426	8,948,179
Groupon, Cl A*	27,328	579,900

銘柄	株式数/額面金額	価額
Lands' End*	16,517	434,067
Overstock.com*	49,774	4,739,978
Overstock.com, Ser A1	366	30,286
PetMed Express <sup>(A)</sup>	22,832	649,114
Qurate Retail, Cl A	405,174	4,230,017
Shutterstock	27,124	3,286,073
Wayfair, Cl A*	31,241	7,782,133
Williams-Sonoma	54,489	10,120,242
一般消費財合計		81,115,532
金融 - 1.8%		
eHealth*	28,800	1,277,280
LendingTree*	13,410	2,164,240
金融合計		3,441,520
資本財 - 4.4%		
CoStar Group*	102,039	8,780,456
情報技術 - 6.6%		
BigCommerce Holdings*	45,097	2,083,932
GoDaddy, Cl A*	103,409	7,152,801
LivePerson*	75,046	3,865,619
情報技術合計		13,102,352
米国合計		111,198,921
普通株式総額		
(取得費: \$210,023,292)		197,443,640
短期投資 <sup>(B)(C)</sup> - 0.9%		
Fidelity Investments Money Market Government Portfolio, Cl Institutional, 0.010%		
(取得費: \$1,720,547)	1,720,547	1,720,547
レボ取引 <sup>(B)</sup> - 0.7%		
BNP Paribas		
2021年10月29日現在0.030%、2021年11月1日に再取得予定、再取得価額: \$1,384,985 (U.S. Treasury Obligationsに担保され、額面価額は\$55,700から\$185,749、0.750%から1.250%、2028年1月31日から2028年3月31日、時価総額は\$1,415,333)		
(取得費: \$1,384,981)	1,384,981	1,384,981
投資総額 - 101.4%		
(取得費: \$213,128,820)		\$200,549,168

割合は純資産197,751,192ドルに基づく。

\*非収益性証券

(A) 証券またはその持ち高の一部は、2021年10月31日現在、貸し付けられている。2021年10月31日現在、貸付証券の総価額は2,959,284ドルである。

(B) 証券は、貸付証券からの現金担保で購入された。2021年10月31日現在、かかる証券の総価額は3,105,528ドルであった。

(C) 投資一覧記載の利率は、2021年10月31日現在の7日間の実効利回りである。ADR—米国預託証券

Cl—クラス

Ser—シリーズ

## グローバルX ヒーローズ (ゲーム&amp;eスポーツ) ETF

「Society 5.0関連株マザーファンド」は「グローバルX ヒーローズ (ゲーム&eスポーツ) ETF (米国籍、米ドル建)」に投資しております。以下の内容は、直近で入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

## 貸借対照表

2021年11月30日

<b>資 産</b>	
投資 (取得費)	\$ 548,847,573
現先取引 (取得費)	8,331,841
外国通貨 (取得費)	6
投資 (評価額)	\$ 491,733,376*
現先取引 (評価額)	8,331,841
現金	401,708
外国通貨 (評価額)	6
未収配当金、未収利息および未収証券貸付収入	394,783
<b>資産合計</b>	<b>500,861,714</b>
<b>負 債</b>	
返還義務のある有価証券担保借入金	15,420,720
投資顧問に対する支払勘定	205,983
カストディアンに対する負債	29
<b>負債合計</b>	<b>15,626,732</b>
<b>純 資 産</b>	<b>\$ 485,234,982</b>
<b>純 資 産</b>	
払込資本	\$ 546,048,374
分配可能収益 (損失) 合計	(60,813,392)
<b>純 資 産</b>	<b>\$ 485,234,982</b>
発行済受益権シェア (授権数の制限なし - 無額面)	16,440,000
シェア 1 口当たり純資産価額、売価格および償還価格	\$ 29.52

\* 貸付証券の市場価格14,941,607ドルを含む。

## 損益計算書

2021年11月30日終了の計算期間

<b>投資利益</b>	
受取配当金	\$ 4,024,995
証券貸付収入	125,604
外国源泉徴収税の控除額	(439,328)
<b>投資利益合計</b>	<b>3,711,271</b>
監督および管理報酬 <sup>(1)</sup>	3,162,009
保管報酬	3,256
<b>費用合計</b>	<b>3,165,265</b>
<b>正味投資利益</b>	<b>546,006</b>
<b>正味実現利益 (損失) の内訳</b>	
投資 <sup>(2)</sup>	120,741,535
外国通貨取引	(106,633)
<b>投資および外国通貨取引に関する正味実現利益</b>	<b>120,634,902</b>
<b>未実現増価 (減価) の正味変動額の内訳</b>	
投資	(126,762,072)
外国通貨換算	(4,392)
<b>投資および外国通貨換算に関する未実現増価 (減価) の正味変動額</b>	<b>(126,766,464)</b>
<b>投資および外国通貨取引・換算に関する実現および未実現の正味利益 (損失)</b>	<b>(6,131,562)</b>
<b>運用による純資産の正味増加 (減少)</b>	<b>\$ (5,585,556)</b>

(1) 監督および管理報酬は、アドバイザーにより提供される投資顧問サービスに対して本ファンドが支払う報酬を含む、監督および管理費用を反映したものである。

(2) 現物償還から生じた実現利益 (損失) を含む。

投資一覧

銘柄	株式数/額面金額	価額
<b>米国 - 99.9%</b>		
カナダ - 0.3%		
電気通信サービス - 0.3%		
Enthusiast Gaming Holdings*	406,662	\$1,630,715
<b>中国 - 10.5%</b>		
電気通信サービス - 10.5%		
Bilibili ADR* <sup>(A)</sup>	212,613	14,034,584
DouYu International Holdings ADR*	1,410,093	3,920,058
HUYA ADR* <sup>(A)</sup>	367,069	3,160,464
NetEase ADR	275,957	29,728,848
<b>中国合計</b>		<b>50,843,954</b>
<b>フランス - 3.6%</b>		
電気通信サービス - 3.6%		
Ubisoft Entertainment*	346,418	17,667,544
<b>アイルランド - 2.3%</b>		
情報技術 - 2.3%		
Keywords Studios	315,422	11,258,812
<b>日本 - 24.4%</b>		
電気通信サービス - 24.4%		
Akatsuki	46,957	1,132,311
Capcom	721,115	17,966,748
DeNA	353,646	5,232,509
Gumi	203,187	1,460,219
GungHo Online Entertainment	208,780	5,589,777
KLab	252,050	1,234,223
Konami Holdings	409,805	20,969,369
Nexon	1,100,487	21,845,944
Nintendo	54,565	24,075,974
Square Enix Holdings	363,535	18,985,975
<b>日本合計</b>		<b>118,493,049</b>
<b>シンガポール - 0.7%</b>		
電気通信サービス - 0.7%		
IGG	3,342,700	3,168,680
<b>韓国 - 15.8%</b>		
電気通信サービス - 15.8%		
Com2uS Corp	36,214	4,731,385
Gravity ADR* <sup>(A)</sup>	15,404	1,209,368
JoyCity*	131,002	1,543,925
Kakao Games*	126,473	10,497,717
NCSOFT	31,565	18,095,601
Neowiz*	60,586	1,512,227
Netmarble	94,294	9,287,312
Nexon GT*	129,977	1,657,675
Pearl Abyss*	122,442	13,574,890
Webzen*	73,494	1,506,506
Wemade	78,052	12,944,056
<b>韓国合計</b>		<b>76,560,662</b>
<b>スウェーデン - 5.5%</b>		
電気通信サービス - 5.5%		
Embracer Group, Cl B*	1,795,496	19,316,812
Stillfront Group*	1,321,741	7,399,081
<b>スウェーデン合計</b>		<b>26,715,893</b>
<b>台湾 - 7.2%</b>		
電気通信サービス - 7.2%		
Gamania Digital Entertainment	656,700	1,417,109
Sea ADR*	115,741	33,341,510
<b>台湾合計</b>		<b>34,758,619</b>

銘柄	株式数/額面金額	価額
<b>米国 - 29.6%</b>		
電気通信サービス - 17.1%		
Activision Blizzard	337,033	19,750,134
Electronic Arts	216,063	26,839,346
Take-Two Interactive Software*	135,983	22,556,860
Zynga, Cl A*	2,247,667	13,553,432
<b>電気通信サービス合計</b>		<b>82,699,772</b>
<b>情報技術 - 12.5%</b>		
Corsair Gaming* <sup>(A)</sup>	151,642	3,396,781
NVIDIA	170,270	55,637,425
Turtle Beach*	67,634	1,812,591
<b>情報技術合計</b>		<b>60,846,797</b>
<b>米国合計</b>		<b>143,546,569</b>
<b>普通株式総額</b>		<b>484,644,497</b>
(取得費: \$541,758,694)		
<b>短期投資<sup>(B)(C)</sup> - 1.5%</b>		
Fidelity Investments Money Market Government Portfolio, Cl Institutional, 0.010%		
(取得費: \$7,088,879)	7,088,879	7,088,879
<b>レボ取引<sup>(B)</sup> - 1.7%</b>		
BNP Paribas		
2021年11月30日現在0.030%、2021年12月1日に再取得予定、再取得価額: \$8,331,848 (U.S. Treasury Obligationsに担保され、額面価額は\$52,965から\$778,784、0.750%から1.130%、2025年2月28日から2026年4月30日、時価総額は\$8,475,086)		
(取得費: \$8,331,841)	8,331,841	8,331,841
<b>投資総額 - 103.1%</b>		<b>\$500,065,217</b>
(取得費: \$557,179,414)		
割合は純資産485,234,982ドルに基づく。		
*非収益性証券		
(A) 証券またはその持ち高の一部は、2021年11月30日現在、貸し付けられている。2021年11月30日現在、貸付証券の総価額は14,941,607ドルである。		
(B) 証券は、貸付証券からの現金担保で購入された。2021年11月30日現在、かかる証券の総価額は15,420,720ドルであった。		
(C) 投資一覧記載の利率は、2021年11月30日現在の7日間の実効利回りである。ADR—米国預託証券		
Cl—クラス		

## グローバルX クラウド・コンピューティング ETF

「Society 5.0関連株マザーファンド」は「グローバルX クラウド・コンピューティング ETF（米国籍、米ドル建）」に投資しております。以下の内容は、直近で入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

## 貸借対照表

2021年11月30日

<b>資 産</b>	
投資（取得費）	\$ 1,302,977,350
現先取引（取得費）	7,447,695
外国通貨（取得費）	6
投資（評価額）	\$ 1,323,780,893*
現先取引（評価額）	7,447,695
現金	835,033
外国通貨（評価額）	6
売却されたキャピタル・シェアの受取勘定	41,352,810
未収配当金、未収利息および未収証券貸付収入	100,871
売却された投資有価証券の受取勘定	1,422,551
ブローカーからの未収入金	15,125,838
<b>資産合計</b>	<b>1,390,065,697</b>
<b>負 債</b>	
返還義務のある有価証券担保借入金	13,784,327
投資顧問に対する支払勘定	839,807
償還されたキャピタル・シェアの支払勘定	16,544,687
カストディアンに対する負債	94
ブローカーに対する負債	41,352,810
<b>負債合計</b>	<b>72,521,725</b>
<b>純 資 産</b>	<b>\$ 1,317,543,972</b>
<b>純 資 産</b>	
払込資本	\$ 1,306,085,830
分配可能収益合計	11,458,142
<b>純 資 産</b>	<b>\$ 1,317,543,972</b>
発行済受益権シェア（授権数の制限なし－無額面）	46,430,000
シェア1口当たり純資産価額、売価および償還価格	\$ 28.38

\*貸付証券の市場価格12,320,036ドルを含む。

## 損益計算書

2021年11月30日終了の計算期間

<b>投資利益</b>	
受取配当金	\$ 2,087,324
受取利息	38
証券貸付収入	43,874
<b>投資利益合計</b>	<b>2,131,236</b>
監督および管理報酬 <sup>(1)</sup>	9,700,881
保管報酬	1,461
<b>費用合計</b>	<b>9,702,342</b>
<b>正味費用</b>	<b>9,702,342</b>
<b>正味投資利益 (損失)</b>	<b>(7,571,106)</b>
<b>正味実現利益の内訳</b>	
投資 <sup>(2)</sup>	368,572,611
外国通貨取引	10,538
<b>投資および外国通貨取引に関する正味実現利益</b>	<b>368,583,149</b>
<b>未実現増価 (減価) の正味変動額の内訳</b>	
投資	(231,440,120)
外国通貨換算	(10)
<b>投資および外国通貨換算に関する未実現増価 (減価) の正味変動額</b>	<b>(231,440,130)</b>
<b>投資および外国通貨取引・換算に関する実現および未実現の正味利益</b>	<b>137,143,019</b>
<b>運用による純資産の正味増加</b>	<b>\$ 129,571,913</b>

(1) 監督および管理報酬は、アドバイザーにより提供される投資顧問サービスに対して本ファンドが支払う報酬を含む、監督および管理費用を反映したものである。

(2) 現物償還から生じた実現利益 (損失) を含む。

# グローバルX クラウド・コンピューティング ETF

## 投資一覧

銘柄	株式数/額面金額	価額
普通株式 - 100.0%		
カナダ - 4.4%		
情報技術 - 4.4%		
Shopify, Cl A*	38,411	\$58,453,476
中国 - 2.0%		
一般消費財 - 0.7%		
Alibaba Group Holding ADR*	71,823	9,159,587
情報技術 - 1.3%		
Kingsoft Cloud Holdings ADR*	207,352	3,583,043
Vnet Group ADR*	1,363,689	13,255,057
情報技術合計		16,838,100
中国合計		25,997,687
イスラエル - 3.5%		
情報技術 - 3.5%		
Wix.com*	300,269	45,881,103
米国 - 90.1%		
電気通信サービス - 8.9%		
Alphabet, Cl A*	7,942	22,538,999
Netflix*	88,564	56,849,232
PubMatic, Cl A*	195,222	7,685,890
Vimeo*	1,536,875	29,677,056
電気通信サービス合計		116,751,177
一般消費財 - 3.6%		
2U*	737,522	17,545,648
Amazon.com*	8,476	29,725,925
一般消費財合計		47,271,573
情報技術 - 71.9%		
Akamai Technologies*	539,795	60,834,897
Anaplan*	908,545	38,894,811
Benefitfocus*	389,691	3,920,291
Box, Cl A*	1,500,381	35,123,919
Coupa Software*	252,443	49,645,440
Dropbox, Cl A*	1,908,598	46,970,597
Everbridge*	377,471	42,812,761
Fastly, Cl A* (A)	1,088,211	44,355,480
Five9*	386,252	54,975,247
Freshworks, Cl A*	280,963	9,895,517
International Business Machines	36,243	4,244,055
Microsoft	87,740	29,005,967
Mimecast*	656,794	53,200,314
Paycom Software*	115,423	50,495,254
Qualys*	385,742	50,258,325
salesforce.com*	191,943	54,696,077
SPS Commerce*	355,645	50,142,389
Twilio, Cl A*	188,788	54,021,686
Workday, Cl A*	203,750	55,874,363
Workiva, Cl A*	374,250	52,196,648
Zoom Video Communications, Cl A*	209,741	44,341,345
Zscaler*	178,164	61,817,563
情報技術合計		947,722,946
不動産 - 5.7%		
CoreSite Realty ‡	49,830	8,523,422
CyrusOne ‡	143,523	12,776,417

銘柄	株式数/額面金額	価額
Digital Realty Trust †	322,323	54,066,460
不動産合計		75,366,299
米国合計		1,187,111,995
普通株式総額		
(取得費: \$1,296,640,718)		1,317,444,261
短期投資 <sup>(B)(C)</sup> - 0.5%		
Fidelity Investments Money Market Government Portfolio, Cl Institutional, 0.010%		
(取得費: \$6,336,632)	6,336,632	6,336,632
レボ取引 <sup>(B)</sup> - 0.5%		
BNP Paribas		
2021年11月30日現在0.030%、2021年12月1日に再取得予定、再取得価額: \$7,447,701 (U.S. Treasury Obligationsに担保され、額面価額は\$47,345から\$696,142、0.750%から1.130%、2025年2月28日から2026年4月30日、時価総額は\$7,575,739)		
(取得費: \$7,447,695)	7,447,695	7,447,695
投資総額 - 101.0%		
(取得費: \$1,310,425,045)		\$1,331,228,588

割合は純資産1,317,543,972ドルに基づく。

\*非収益性証券

‡不動産投資信託

(A) 証券またはその持ち高の一部は、2021年11月30日現在、貸し付けられている。2021年11月30日現在、貸付証券の総価額は12,320,036ドルである。

(B) 証券は、貸付証券からの現金担保で購入された。2021年11月30日現在、かかる証券の総価額は13,784,327ドルであった。

(C) 投資一覧記載の利率は、2021年11月30日現在の7日間の実効利回りである。

ADR—米国預託証券

Cl—クラス

## グローバルX ソーシャルメディア ETF

「Society 5.0関連株マザーファンド」は「グローバルX ソーシャルメディア ETF（米国籍、米ドル建）」に投資しております。以下の内容は、直近で入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

## 貸借対照表

2021年10月31日

<b>資 産</b>	
投資（取得費）	\$ 399,557,484
現先取引（取得費）	334,499
投資（評価額）	\$ 401,485,537*
現先取引（評価額）	334,499
現金	314,072
売却された投資有価証券の受取勘定	35,270,438
売却されたキャピタル・シェアの受取勘定	73,920
未収配当金および未収利息	36,900
還付請求額の受取勘定	5,942
<b>資産合計</b>	<b>437,521,308</b>
<b>負 債</b>	
返還義務のある有価証券担保借入金	750,043
購入された投資有価証券の支払勘定	34,573,798
投資顧問に対する支払勘定	230,210
現物契約に関する未実現減価	557
ブローカーに対する負債	73,920
<b>負債合計</b>	<b>35,628,528</b>
<b>純 資 産</b>	<b>\$ 401,892,780</b>
<b>純 資 産</b>	
払込資本	\$ 433,140,627
分配可能収益（損失）合計	(31,247,847)
<b>純 資 産</b>	<b>\$ 401,892,780</b>
発行済受益権シェア（授権数の制限なし－無額面）	6,560,000
シェア1口当たり純資産価額、売価および償還価格	\$ 61.26

\* 貸付証券の市場価格706,718ドルを含む。

損益計算書

2021年10月31日終了の計算期間

<b>投資利益</b>	
受取配当金	\$ 625,805
受取利息	141
証券貸付収入	118,295
外国源泉徴収税の控除額	(31,850)
<b>投資利益合計</b>	<b>712,391</b>
監督および管理報酬 <sup>(1)</sup>	2,615,063
保管報酬	8,934
<b>費用合計</b>	<b>2,623,997</b>
<b>正味投資利益 (損失)</b>	<b>(1,911,606)</b>
<b>正味実現利益の内訳</b>	
投資 <sup>(2)</sup>	103,854,926
外国通貨取引	98,016
<b>投資および外国通貨取引に関する正味実現利益</b>	<b>103,952,942</b>
<b>未実現増価 (減価) の正味変動額の内訳</b>	
投資	(71,436,724)
外国通貨換算	(1,937)
<b>投資および外国通貨換算に関する未実現増価 (減価) の正味変動額</b>	<b>(71,438,661)</b>
<b>投資および外国通貨取引・換算に関する実現および未実現の正味利益</b>	<b>32,514,281</b>
<b>運用による純資産の正味増加</b>	<b>\$ 30,602,675</b>

(1) 監督および管理報酬は、アドバイザーにより提供される投資顧問サービスに対して本ファンドが支払う報酬を含む、監督および管理費用を反映したものである。

(2) 現物償還から生じた実現利益 (損失) を含む。

投資一覧

銘柄	株式数/額面金額	価額
普通株式 - 99.8%		
カナダ - 0.0%		
エネルギー - 0.0%		
Hello Pal International*	47,410	\$ 16,829
<b>中国 - 28.9%</b>		
電気通信サービス - 28.9%		
Baidu ADR*	119,704	19,420,777
Bilibili ADR*	231,421	16,963,159
BlueCity Holdings ADR*	17,068	47,108
Hello Group ADR	138,688	1,726,666
HUYA ADR* (A)	23,625	194,198
JOYY ADR	33,944	1,710,438
Kuaishou Technology, Cl B*	761,488	10,131,572
Meitu*	2,094,600	457,745
NetEase ADR	204,883	19,994,532
Tencent Holdings	647,427	40,032,187
Tencent Music Entertainment Group ADR*	527,187	4,143,690
Weibo ADR*	28,447	1,279,546
<b>中国合計</b>		<b>116,101,618</b>
ドイツ - 0.9%		
電気通信サービス - 0.9%		
United Internet	93,821	3,461,340
<b>日本 - 3.8%</b>		
電気通信サービス - 3.8%		
DeNA	78,712	1,453,092
giftee*	16,100	541,491
Gree	80,988	680,434
Kakaku.com	125,832	4,154,856
Mixi	34,955	798,577
Nexon	458,621	7,766,693
<b>日本合計</b>		<b>15,395,143</b>
ロシア - 6.0%		
電気通信サービス - 6.0%		
Mail.Ru Group GDR*	144,854	2,963,713
Yandex, Cl A*	257,092	21,297,501
<b>ロシア合計</b>		<b>24,261,214</b>
韓国 - 10.2%		
電気通信サービス - 10.2%		
AfreecaTV	7,326	1,209,977
Com2uS Corp	7,550	830,238
Kakao	189,835	20,387,910
NAVER	53,330	18,574,567
<b>韓国合計</b>		<b>41,002,692</b>
台湾 - 0.1%		
一般消費財 - 0.1%		
PChome Online	88,344	460,646
アラブ首長国連邦 - 0.2%		
電気通信サービス - 0.2%		
Yalla Group ADR* (A)	113,281	727,264
<b>米国 - 49.7%</b>		
電気通信サービス - 48.3%		
Alphabet, Cl A*	6,928	20,513,254
Angi, Cl A*	68,518	858,531
Bumble, Cl A	84,357	4,430,430

銘柄	株式数/額面金額	価額
IAC*	76,766	11,696,835
Match Group*	114,107	17,205,053
Meta Platforms, Cl A*	127,018	41,099,214
Pinterest, Cl A*	327,664	14,626,921
Snap, Cl A*	533,291	28,040,441
Spotify Technology*	79,178	22,914,113
Twitter*	333,767	17,869,885
Vimeo*	136,088	4,590,248
Yelp, Cl A*	67,909	2,623,325
Zynga, Cl A*	1,042,909	7,696,668
<b>電気通信サービス合計</b>		<b>194,164,918</b>
一般消費財 - 0.1%		
Groupon, Cl A*	23,944	508,092
情報技術 - 1.3%		
Life360, Cl CDI	76,044	627,712
Sprout Social, Cl A*	34,011	4,342,525
<b>情報技術合計</b>		<b>4,970,237</b>
<b>米国合計</b>		<b>199,643,247</b>
普通株式総額		
(取得費: \$399,141,940)		401,069,993
短期投資 <sup>(B)(C)</sup> - 0.1%		
Fidelity Investments Money Market Government Portfolio, Cl Institutional, 0.010%		
(取得費: \$415,544)	415,544	415,544
レボ取引 <sup>(B)</sup> - 0.1%		
BNP Paribas		
2021年10月29日現在0.030%、2021年11月1日に再取得予定、再取得価額: \$334,500 (U.S. Treasury Obligationsに担保され、額面価額は\$13,453から\$44,862、0.750%から1.250%、2028年1月31日から2028年3月31日、時価総額は\$341,831)		
(取得費: \$334,499)	334,499	334,499
<b>投資総額 - 100.0%</b>		
(取得費: \$399,891,983)		\$ 401,820,036

割合は純資産401,892,780ドルに基づく。

\*非収益性証券

(A) 証券またはその持ち高の一部は、2021年10月31日現在、貸し付けられている。2021年10月31日現在、貸付証券の総価額は706,718ドルである。

(B) 証券は、貸付証券からの現金担保で購入された。2021年10月31日現在、かかる証券の総価額は750,043ドルであった。

(C) 投資一覧記載の利率は、2021年10月31日現在の7日間の実効利回りである。

ADR—米国預託証券

Cl—クラス

GDR—グローバル預託証券